

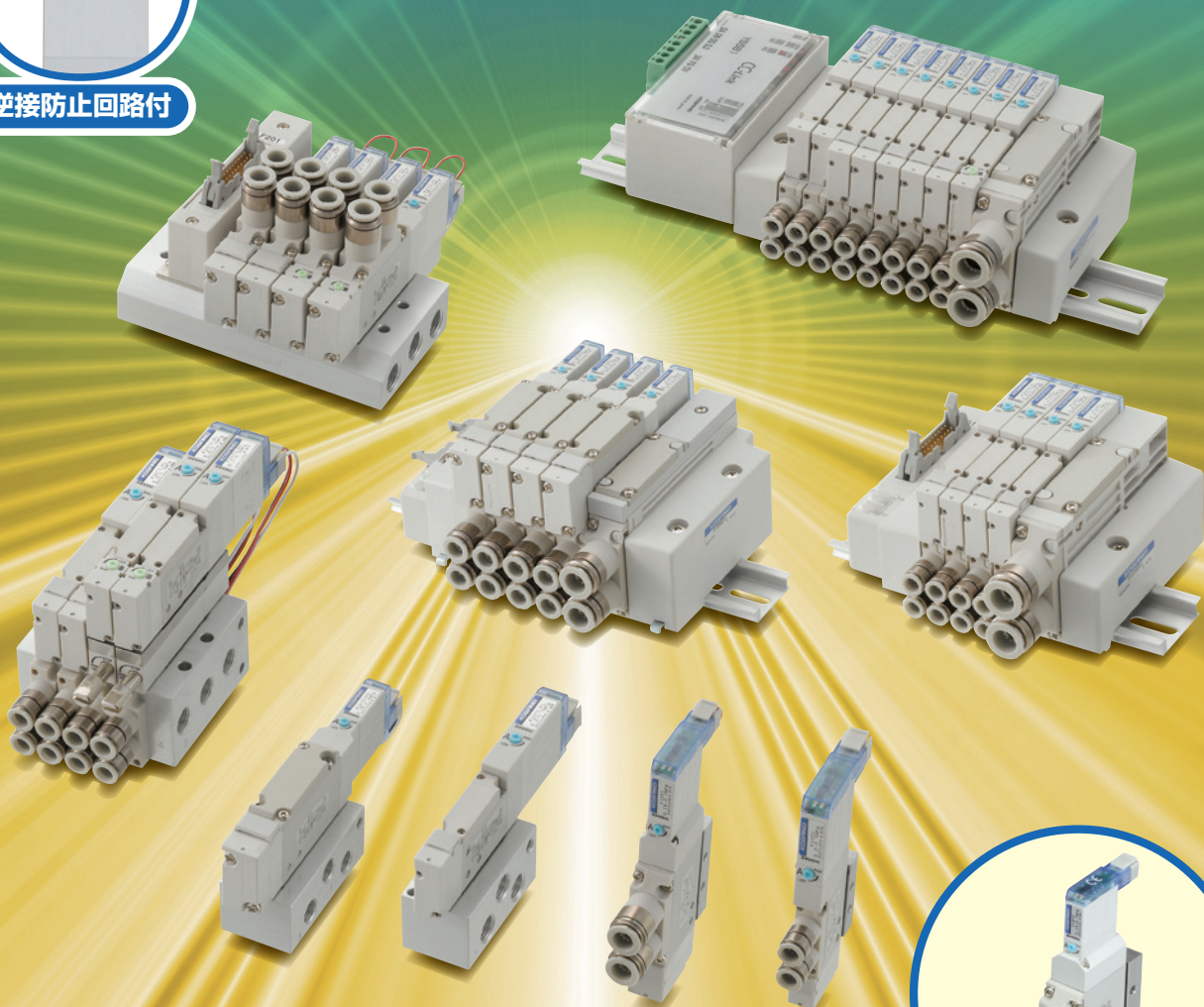
電磁弁Fシリーズ

消費電力
0.1W
(低電流タイプ)



逆接防止回路付

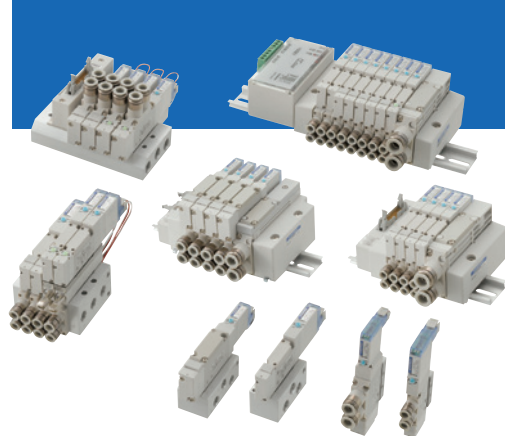
**低ワット+シングル・ダブル両用バルブで
省エネ・ロープライス!**



電磁弁F18シリーズがリニューアル!

ソレノイドをFシリーズ共通化し、低ワット、全長短縮を実現、シリアル伝送対応を追加。





電磁弁Fシリーズ F10・F15・F18シリーズ

INDEX

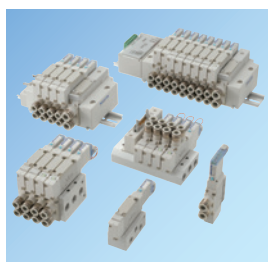
特長	2	作動原理と表示記号	14
バリエーション	5	取扱い要領と注意事項	16
電磁弁Fシリーズを使用した省エネのご提案	8	マニホールド増速方法	24
電磁弁F18シリーズリニューアルのお知らせ	9	シリアル伝送対応マニホールドの製品構成	33
安全上のご注意	10	シリアル伝送対応マニホールド 仕様一覧	34

バルブ単体	F10・15シリーズ 40 F18シリーズ 76	PCボードマニホールドA形（ベース配管形）	56
一体形マニホールドA形（ベース配管形）	F10・15シリーズ 44 F18シリーズ 78	PCボードマニホールドF形（直接配管形）	60
一体形マニホールドF形（直接配管形）	F10・15シリーズ 48 F18シリーズ 80	分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ	F10・15シリーズ 62 F18シリーズ 82
一体形マニホールドA形・省配線タイプ（ベース配管形）	52	分割形マニホールド・プラグインタイプ	F10・15シリーズ 68 F18シリーズ 86
一体形マニホールドF形・省配線タイプ（直接配管形）	54	シリアル伝送対応マニホールド	F10・15シリーズ 72 F18シリーズ 90



電磁弁F10シリーズ

仕様一覧	105
寸法図	112



電磁弁F15シリーズ

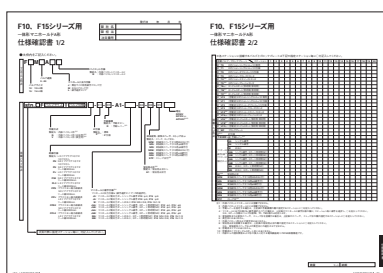
仕様一覧	127
寸法図	134



電磁弁F18シリーズ

仕様一覧	149
寸法図	155

Fシリーズ仕様確認書	167
------------	-----



注文記号

F10
シリーズ

F15
シリーズ

F18
シリーズ

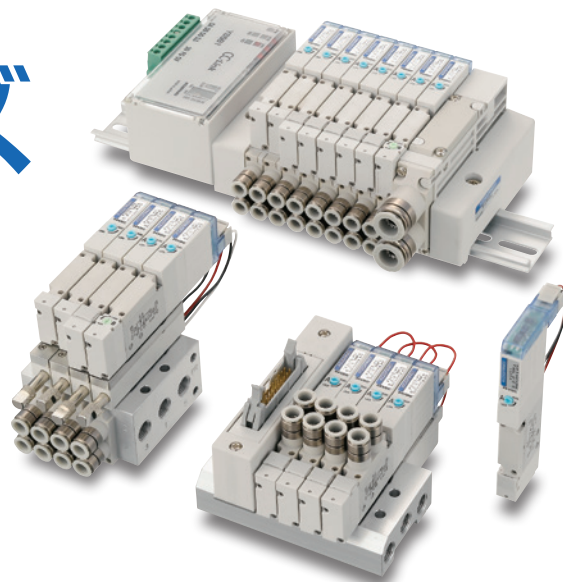
仕様
確認書

電磁弁Fシリーズ



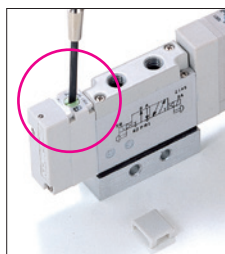
地球環境に優しい **RoHS** 指令対応製品！

使い易さの徹底追求から 生まれたFシリーズ！



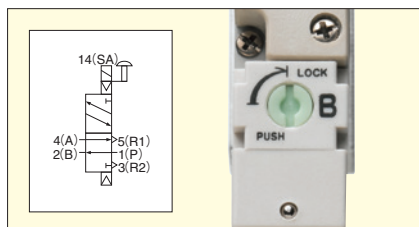
1 シングル・ダブル両用バルブ

- Fシリーズの2ポジションバルブは、手動ボタンを切り換えることにより、シングルソレノイドバルブとダブルソレノイドバルブとの機能を選択できます。 注：シングルソレノイド専用バルブもあります。

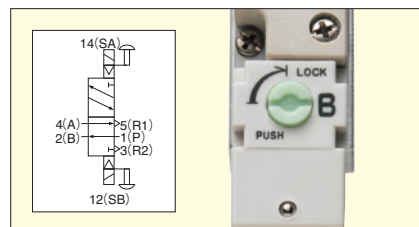


※2ポジションバルブ (T0タイプを除く)

シングルソレノイドの状態



ダブルソレノイドの状態



2 異径サイズ両用継手を採用

- 弊社独自の異径サイズ両用継手は、外径が異なる2種類のチューブが接続可能です。
- チューブサイズから継手を選定する手間がかかりません。

異径サイズ両用継手

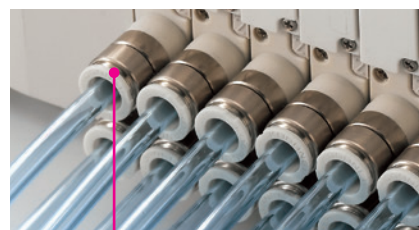
※取付可能チューブサイズ：
F10シリーズはφ4とφ6
F15シリーズはφ6とφ8
F18シリーズはφ8とφ10

注：シングル継手も選択できます。

例：φ6のチューブを接続した様子



例：φ4のチューブを接続した様子



左の写真と同一の継手

3 ベース配管と直接配管の組換えが可能

- ご購入後に継手の方向を変えることができるので、配管の自由度がアップします。

(一体形マニホールドF形、PCボードマニホールドF形を除く)

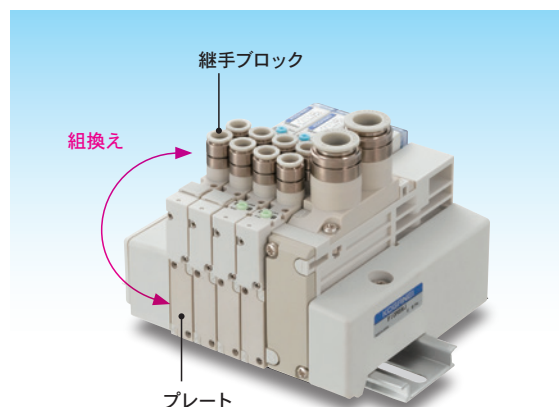
ベース配管の場合



直接配管の場合



組換え



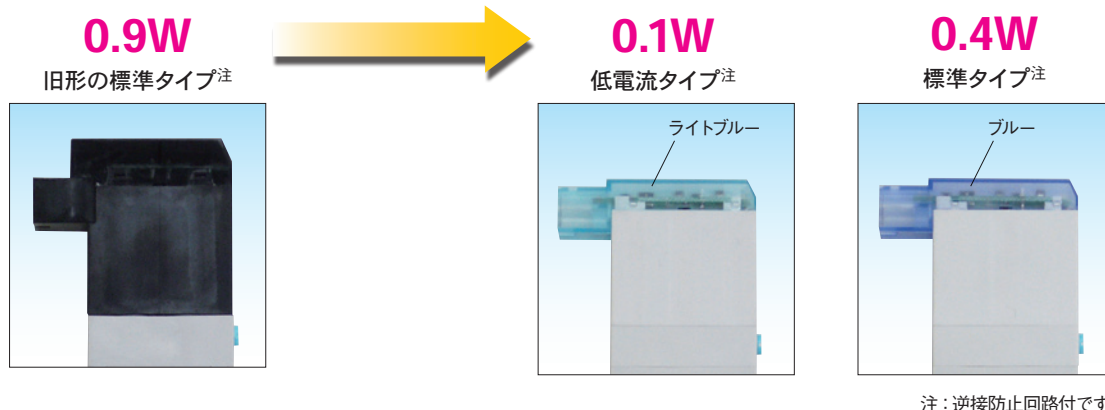
注意

ご使用になる前に10ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

F10・F15シリーズに加えF18シリーズがリニューアル！ さらに使い易くなった **6つの特長**

1 小形化・低消費電力化を実現！（F10・F15・F18）

- 電磁弁F18シリーズはF10・F15同様に新開発のソレノイドにより、低消費電力化を実現しました。
- 全長が6mm小形になりました。

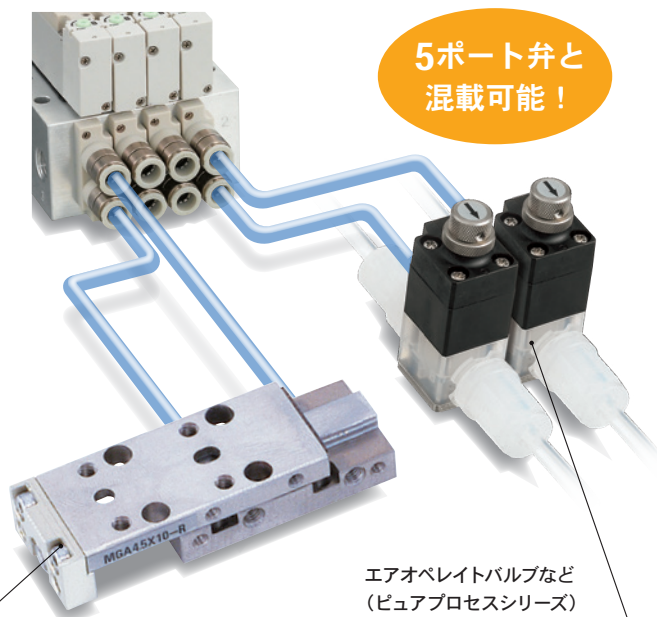


2 タンデム3ポート弁（4ポジション）が新しく追加！（F10・F15・F18）

- 1つのバルブに2つの独立した3ポート弁を装備しました。
- エアオペレートバルブや単動シリンダの制御に使えば省スペースを実現できます。
- 5ポート弁と混載できます。

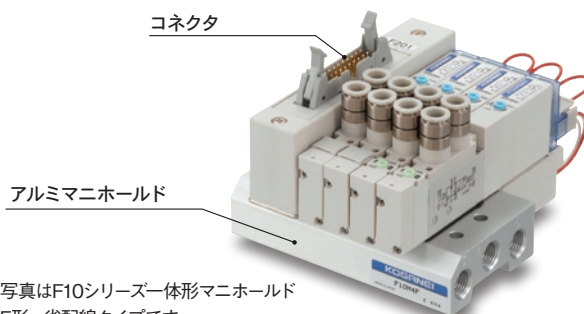
形 式	4(A)側	2(B)側	表示記号
NEW F10 □ TA	常時閉 (NC)	常時閉 (NC)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)
NEW F15 □ TA	常時閉 (NC)	常時閉 (NC)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)
NEW F18 □ TA	常時閉 (NC)	常時閉 (NC)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)
NEW F10 □ TB	常時開 (NO)	常時開 (NO)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)
NEW F15 □ TB	常時開 (NO)	常時開 (NO)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)
NEW F18 □ TB	常時開 (NO)	常時開 (NO)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)
NEW F10 □ TC	常時閉 (NC)	常時開 (NO)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)
NEW F15 □ TC	常時閉 (NC)	常時開 (NO)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)
NEW F18 □ TC	常時閉 (NC)	常時開 (NO)	12(SB) 2(B) 4(A) 14(SA) 3(R2) 1(P) 5(R1)

複動形シリンダ
(ミニガイドスライダ)



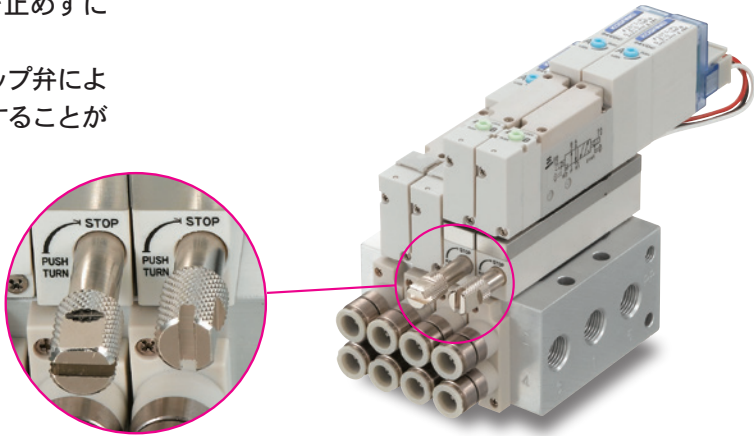
3 一体形マニホールドに省配線タイプを用意（F10・F15）

- 一体形マニホールドA形とF形に省配線タイプを用意しました。
- 配線仕様は、フラットケーブルコネクタ、D-subコネクタを用意しました。



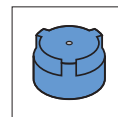
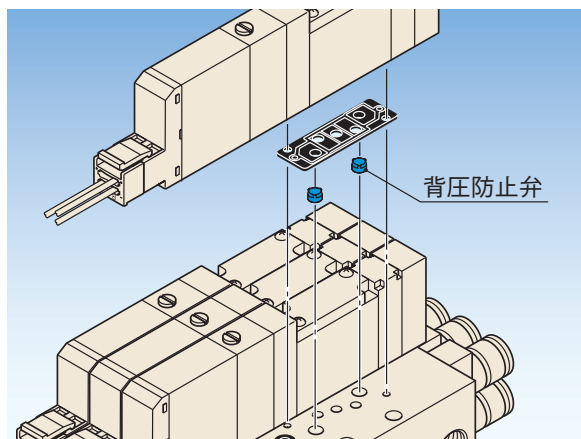
4 ストップ弁付 (オプション) (F10・F15 一体形マニホールドのみ)

- 各種装置や計装ライン等の稼働を止めずにバルブの交換ができます。
- メインエアを落とさなくても、ストップ弁により1連ごとの流路の閉止、開放をすることができます。



5 背圧防止弁 (オプション) (F10・F15)

- 単動シリンダを作動させる場合など、背圧によるトラブルを防止します。

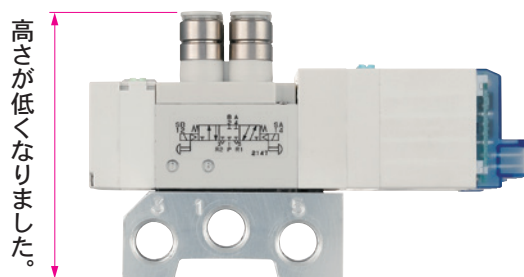


背圧防止弁

背圧防止弁はマニホールド側に2個ずつ組み込まれます。他のバルブの排気によって生ずるシリンダの誤作動を防止することができます。

6 すっきりコンパクト!

■ 一体形マニホールドF形 (F10・F15)



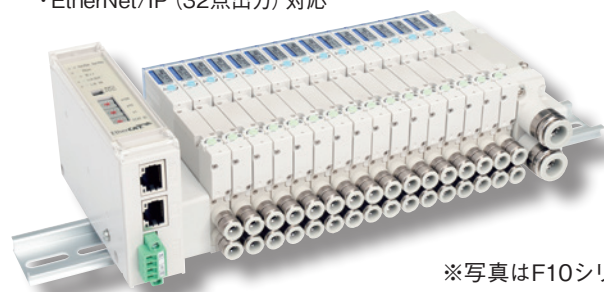
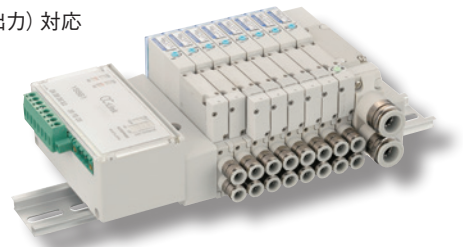
※写真はF10シリーズです。

■ シリアル伝送タイプ (F10・F15・F18)

- 伝送部とマニホールドが一体化。

一体形伝送ブロック対応機種

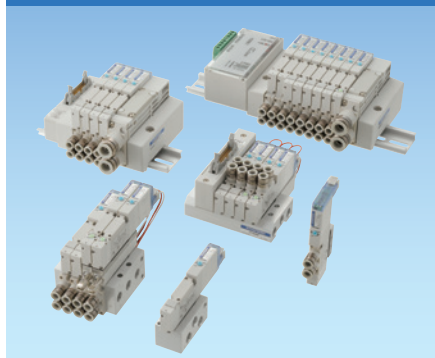
- ・オムロンCompoBus/S (16点出力) 対応
- ・CC-Link (16点出力) 対応
- ・CC-Link (32点出力) 対応
- ・DeviceNet (16点出力) 対応
- ・DeviceNet (32点出力) 対応
- ・CompoNet (16点出力) 対応
- ・EtherCAT (16点出力) 対応
- ・EtherCAT (32点出力) 対応
- ・EtherNet/IP (16点出力) 対応
- ・EtherNet/IP (32点出力) 対応



※写真はF10シリーズです。

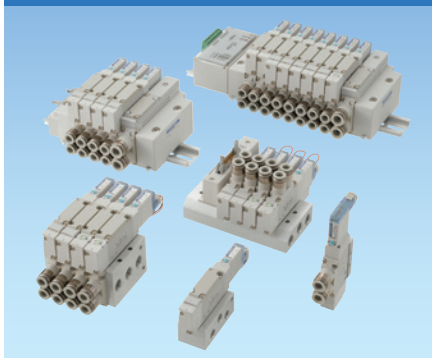
バリエーション

電磁弁F10シリーズ



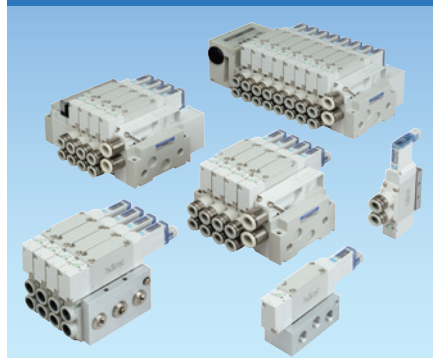
- バルブ幅: 10mm
- 音速コンダクタンスC: 0.97dm³/(s·bar)
- 適応シリンダサイズ: φ20～φ50

電磁弁F15シリーズ



- バルブ幅: 15mm
- 音速コンダクタンスC: 2.05dm³/(s·bar)
- 適応シリンダサイズ: φ40～φ80

電磁弁F18シリーズ



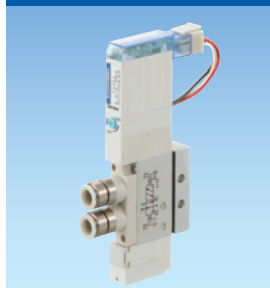
- バルブ幅: 18mm
- 音速コンダクタンスC: 3.48dm³/(s·bar)
- 適応シリンダサイズ: φ50～φ100

バルブ単体

入力ポートブロックを取り付けることによりバルブ単体での使用が可能。取付ブラケットも用意しています。

シリーズ	サブベース付		単体・マニホールド用									
	めねじ		めねじブロック付		異径サイズ両用継手ブロック付				シングル継手ブロック付			
	Rc1/8	Rc1/4	M5	Rc1/8	Rc1/4	φ4,φ6	φ6,φ8	φ8,φ10	φ4	φ6	φ8	φ10
F10	●		●			●			●	●		
F15	●			●			●			●	●	
F18		●			●			●			●	●

継手ブロック付



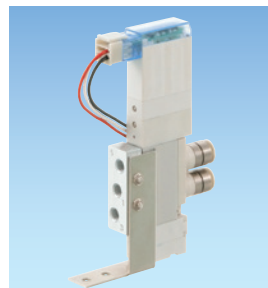
めねじブロック付



A形サブベース付



■取付ブラケット付



F10・F15シリーズ
注文記号 40,41ページ

F18シリーズ
注文記号 76,77ページ

F10シリーズ
寸法図 112ページ

F15シリーズ
寸法図 134ページ

F18シリーズ
寸法図 155ページ

一体形マニホールドA形 (ベース配管形)

メンテナンスとコストパフォーマンスを両立させたベース配管形マニホールド。出力ブロックを交換することにより、直接配管形として使用することもできます。コモン端子結線済プラグコネクタの使用により配線工数が大幅に削減できます。

継手ブロック付



めねじブロック付



■コモン端子結線済プラグコネクタ



F10・F15シリーズ
注文記号 44,45ページ

F18シリーズ
注文記号 78,79ページ

F10シリーズ
寸法図 115ページ

F15シリーズ
寸法図 137ページ

F18シリーズ
寸法図 158ページ

一体形マニホールドF形 (直接配管形)

コストパフォーマンスに優れた直接配管形専用マニホールド。コモン端子結線済プラグコネクタの使用により配線工数が大幅に削減できます。

継手ブロック付



めねじブロック付



■コモン端子結線済プラグコネクタ



F10・F15シリーズ
注文記号 48,49ページ

F18シリーズ
注文記号 80,81ページ

F10シリーズ
寸法図 116ページ

F15シリーズ
寸法図 138ページ

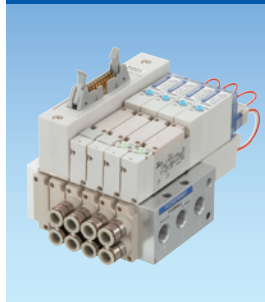
F18シリーズ
寸法図 159ページ

一体形マニホールドA形・省配線タイプ (ベース配管形)

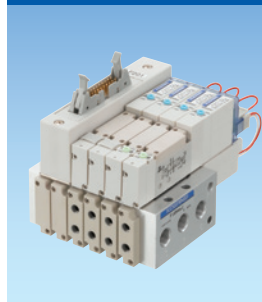
一体形マニホールドA形の省配線対応タイプ。
配線仕様は、フラットケーブルコネクタ搭載タイプと
D-subコネクタ搭載タイプがあります。

注：F18シリーズにはありません。

継手ブロック付



めねじブロック付



注文記号 52, 53ページ

F10シリーズ
寸法図 117ページ

F15シリーズ
寸法図 139ページ

一体形マニホールドF形・省配線タイプ (直接配管形)

一体型マニホールドF形の省配線対応タイプ。
配線仕様は、フラットケーブルコネクタ搭載タイプと
D-subコネクタ搭載タイプがあります。

注：F18シリーズにはありません。

継手ブロック付



めねじブロック付



注文記号 54, 55ページ

F10シリーズ
寸法図 117ページ

F15シリーズ
寸法図 139ページ

PCボードマニホールド

一体形マニホールドに、MILタイプの20ピンフラットケーブルコネクタを搭載し、省配線効果とコストパフォーマンスを両立させました。弊社製PCワイヤリングシステムと配線仕様-F201の組合せにより、より効果的な省配線が可能です。

注：F18シリーズにはありません。

A 形 (ベース配管形)



F 形 (直接配管形)



注文記号 56~61ページ

F10シリーズ
寸法図 118ページ

F15シリーズ
寸法図 140ページ

分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ

マニホールドの増減が容易に行なえます。これにより仕様の変更がよりフレキシブルに対応できます。

マニホールドポート
継手ブロック付



バルブポート
継手ブロック付



マニホールドポート
めねじブロック付



バルブポート
めねじブロック付



F10・F15シリーズ
注文記号 62~65ページ

F18シリーズ
注文記号 82~84ページ

F10シリーズ
寸法図 119ページ

F15シリーズ
寸法図 141ページ

F18シリーズ
寸法図 160ページ

分割形マニホールド・プラグインタイプ

省配線に対応したマニホールド。配線の追加により増連も可能です。

弊社製PCワイヤリングシステムと配線仕様-F201の組合せにより、より効果的な省配線が可能です。



F10・F15シリーズ
注文記号 68~71ページ

F18シリーズ
注文記号 86~89ページ

F10シリーズ
寸法図 120ページ

F15シリーズ
寸法図 142ページ

F18シリーズ
寸法図 161ページ

配線仕様



フラットケーブルコネクタ
上面出し^注



フラットケーブルコネクタ
側面出し^注



D-subコネクタ
上面出し^注

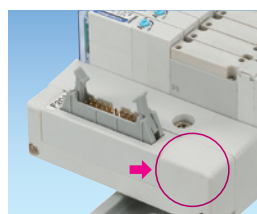


D-subコネクタ
側面出し^注



端子盤

注：コネクタの方向は変えることができます。



フラットケーブルコネクタ
とD-subコネクタの場合、
電源端子なしタイプも選
択できます。



F18シリーズには、コネクタ側面出しタイプ
および電源端子なしタイプはありません。

写真はフラットケーブルコネクタ
の場合

備考：配線位置（配線ブロック）は、右取付けも選択できます。

シリアル伝送対応マニホールド



一体形 (F10、F15シリーズ)



別置形

- CC-Link対応
- オムロン B7Aリンクターミナル対応
- オムロン CompoBus/S対応
- CompoNet対応
- DeviceNet対応
- EtherCAT対応
- EtherNet/IP対応

※詳細は33~36ページをご覧ください。

F10・F15シリーズ
注文記号 72~75ページ

F18シリーズ
注文記号 90~92ページ

F10シリーズ
寸法図 123ページ

F15シリーズ
寸法図 145ページ

F18シリーズ
寸法図 164ページ



EtherCAT対応 (F10、F15、F18シリーズ)
EtherNet/IP対応 (F10、F15、F18シリーズ)

備考：配線位置（伝送ブロック）は、右取付けも選択できます。

電磁弁Fシリーズを使用した省エネのご提案

消費電力量の比較 (参考)

シリンダを5秒間出側、5秒間入側で作動させる条件で、1日の稼働時間を12時間、週5日で年間50週稼働させた場合の年間消費電力量を算出。(年間消費電力量: 1時間当たりの消費電力量×12時間×5日×50週)

■ケース 1 シングルソレノイド使用時 (0.4W: 標準タイプ使用)

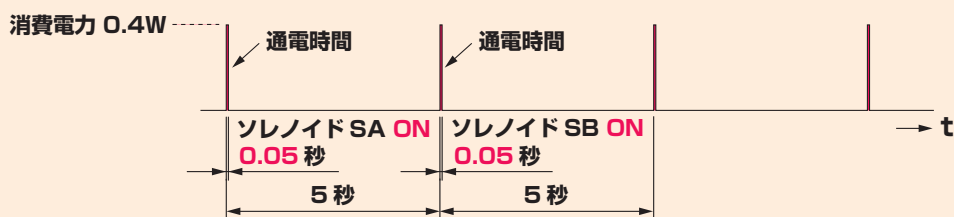


■ケース 2 シングルソレノイド使用時 (0.1W: 低電流タイプ使用)



■ケース 3 ダブルソレノイド使用時 (0.4W: 標準タイプ使用)

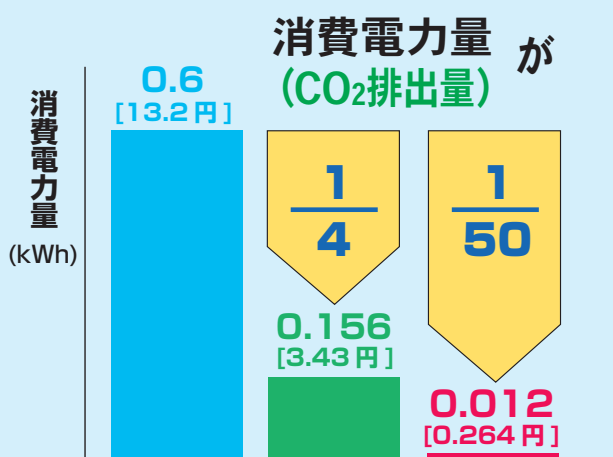
< 自己保持機能を利用したパルス制御 >



●上記の条件で消費電力量を計算した結果および消費電力量のグラフ

ソレノイド	消費電力 (W)	通電時間 (s)		1時間当たりの 作動回数 (回)	1時間当たりの 消費電力量 (Wh)	年間の消費電力量 (kWh) と [年間電力費]
		SA: ON	SB: ON			
シングルソレノイド (標準タイプ)	0.4	5	—	360	0.200	0.6 [13.2円]
シングルソレノイド (低電流タイプ)	起動時 0.4 / 定常時 0.1	5	—	360	0.052	0.156 [3.43円]
ダブルソレノイド (標準タイプ)	0.4	0.05	0.05	360	0.004	0.012 [0.264円]

備考: 新形ソレノイドDC24V仕様での比較です。電力費は22円/kWhとした場合。



ダブルソレノイド (パルス制御) の方が、電力量が低い結果となります。尚、作動頻度が高い場合には、若干差が詰まります。

●0.1Wの低電流タイプを使うことで消費電力量が1/4になります。

さらに

●ダブルソレノイドを使ったパルス制御を行えば大幅な消費電力量の低減が可能です。

●電磁弁Fシリーズは、シングル・ダブル両用バルブ!

●シングルソレノイドとダブルソレノイドは同一価格^注ですので、コストメリットも実現可能です!

注: 2ポジションバルブの場合。T0タイプを除く。

電磁弁F18シリーズ リニューアルのお知らせ

この度弊社では、発売以来ご好評をいただいております電磁弁F18シリーズをリニューアルさせていただきました（電磁弁F10・F15シリーズにつきましては変更はございません）。

F10・F15シリーズ共通のソレノイドの採用により、低ワット、全長の短縮化を行ない、さらにシリアル伝送対応マニホールドも充実させ幅広いニーズに対応させました。

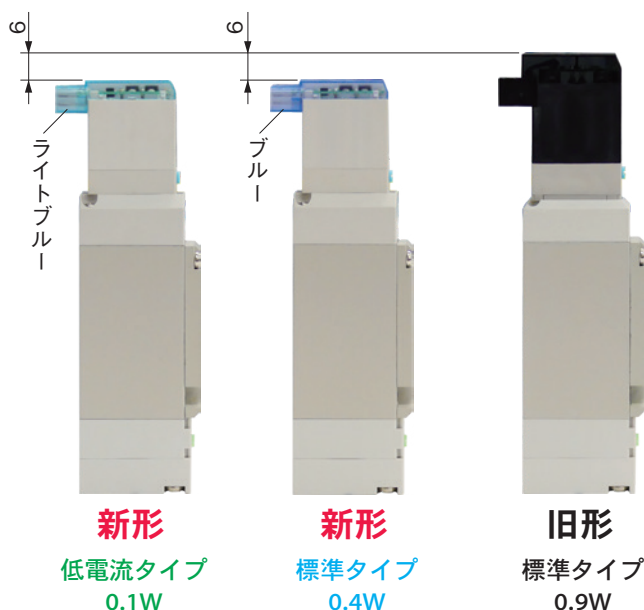
何卒十分なご理解をいただき、今後ともますますのご用命を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■変更内容

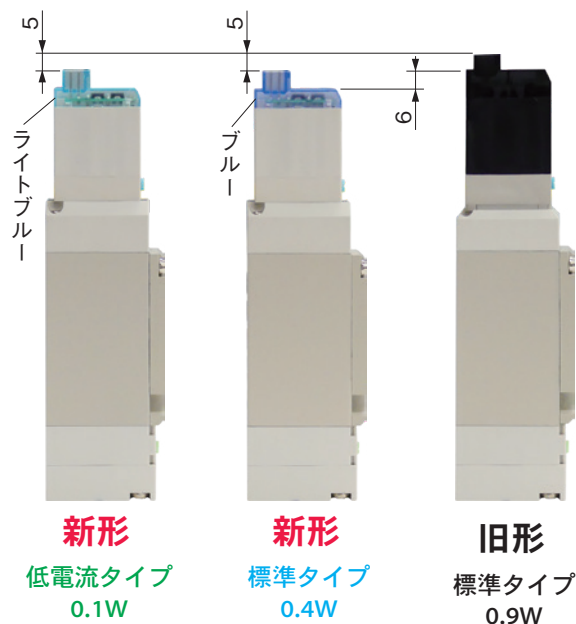
●バルブ単体

- 取付け、配線関係の100%互換を維持しつつ、全長6mmの小形化と大幅な省電力化を実現しました。

Lタイプ プラグコネクタの場合



Sタイプ プラグコネクタの場合



- コイル基板に高速化回路を採用し、OFF応答性の高速化を実現しました。
- 新設計のA、B独立コイルにより、タンデム3ポート弁のオプション化を実現しました。
- IP仕様コネクタの選択が可能になりました。

●コネクタ関係

新形 コネクタ (グレー)



旧形 コネクタ (ブラック)



形状の変更はありません。





機種のご選定および当該製品のご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下に示す注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。

ISO4414 (Pneumatic fluid power - General rules and safety requirements for systems and their components),

JIS B 8370 (空気圧システム通則) の安全規則と併せて必ず守ってください。

指示事項は危険度、障害度により「危険」、「警告」、「注意」、「お願い」に区分けしています。

 危険	明らかに危険が予見される場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、死亡もしくは重傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
 警告	直ちに危険が存在するわけではないが、状況によって危険となる場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、死亡もしくは重傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
 注意	直ちに危険が存在するわけではないが、状況によって危険となる場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、軽度もしくは中程度の傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
 お願い	負傷する等の可能性はないが、当該製品を適切に使用するために守っていただきたい内容です。

■当該製品は、一般産業機械用部品として、設計、製造されたものです。

■機器の選定および取扱いにあたってはシステム設計者または担当者等十分な知識と経験を持った人が必ず「安全上の注意」、「カタログ」、「取扱説明書」等を読んだ後に取扱ってください。取扱いを誤ると危険です。

■「カタログ」、「取扱説明書」等をお読みになった後は、当該製品をお使いになる方がいつでも読むことができるところに、必ず保管してください。

■「カタログ」、「取扱説明書」等は、お使いになっている当該製品を譲渡されたり貸与される場合には、必ず新しく所有者となられる方が安全で正しい使い方を知るために、製品本体の目立つところに添付してください。

■この「安全上のご注意」に掲載しています危険・警告・注意はすべての場合を網羅していません。カタログ、取扱説明書をよく読んで常に安全を第一に考えてください。

危険

●下記の用途に使用しないでください。

1. 人命および身体の維持、管理等に関わる医療器具
2. 人の移動や搬送を目的とする機構、機械装置
3. 機械装置の重要保安部品

当該製品は、高度な安全性を必要とする用途に向けて企画、設計されていません。人命を損なう可能性があります。

- 発火物、引火物等の危険物が存在する場所で使用しないでください。当該製品は防爆形ではありません。発火、引火の可能性があります。
- 製品を取り付ける際には、必ず確実な保持、固定（ワークを含む）を行ってください。製品の転倒、落下、異常作動等によって、ケガをする可能性があります。
- ペースメーカー等を使用している方は、製品から1メートル以内に近づかないでください。製品内の強力なマグネットの磁気により、ペースメーカーが誤作動を起こす可能性があります。
- 製品は絶対に改造しないでください。異常作動によるケガなどの原因になります。
- 製品の基本構造や性能・機能に関わる不適切な分解組立、修理は行なわないでください。ケガ、感電、火災などの原因になります。
- 製品に水をかけないでください。水をかけたり、洗浄したり、水中で使用すると、異常作動によるケガ、感電、火災などの原因になります。
- 製品の作動中は、手を触れたり身体を近づけたりしないでください。また、作動中の製品に内蔵または付帯する機構（手動ボタン、配線用コネクタの着脱、圧力スイッチ等の調節、配管チューブや封止プラグの離脱等）の調節作業を行なわないでください。アクチュエータが不意に動くなどして、ケガをする可能性があります。

警告

- 製品の仕様範囲外では使用しないでください。仕様範囲外で使用されますと、製品の故障、機能停止や破損の原因となります。また著しい寿命の低下を招きます。
- 製品にエアや電気を供給する前および作動させる前には、必ず機器の作動範囲の安全確認を行ってください。不用意にエアや電気を供給すると、感電したり作動部との接触によりケガをする可能性があります。
- 電源を入れた状態で、端子部、各種スイッチ等に触れないでください。感電や異常作動の可能性があります。
- 製品は火中に投じないでください。製品が破裂したり、有毒ガスが発生する可能性があります。

- 製品の上に乗ったり、足場にしたり、物を置かないでください。転落事故、製品の転倒、落下によるケガ、製品の破損、損傷による誤作動、暴走等の原因になります。
- 製品に関わる保守点検、整備、配管の着脱または交換等の各種作業は、必ずエアの供給を完全に遮断して、製品および製品が接続されている配管内の圧力がゼロになったことを確認してから行なってください。特にエアコンプレッサまたは真空ポンプとエアストレージタンクにはエアが残留していますので注意してください。配管内に圧力が残留しているとアクチュエータが不意に動くなどして、ケガをする可能性があります。
- ロック形手動ボタンは、平常運転開始前に必ずロックを解除し、手動ボタンが元の状態にあること、および主弁が必要な切換ポジションにあることを確認してから運転を再開してください。誤作動の原因になります。
- 配線作業を行なう場合には、必ず電源を切った状態で行なってください。感電する可能性があります。
- ソレノイドには規定の電圧を正しく印加してください。誤った電圧を印加すると規定の機能が発揮されず、製品自体の破損・焼損の原因になります。
- リード線等のコードは傷をつけないでください。コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、巻き付けたり、重いものを載せたり、挟み込んだりすると、漏電や導通不良による火災や感電、異常作動等の原因になります。
- 電源を入れた状態で、コネクタの抜き差しは行なわないでください。また、コネクタへの不要な応力は加えないでください。機器の誤作動によるケガ、装置の破損、感電等の原因になります。
- 製品の配線、配管は「カタログ」等で確認しながら正しく行なってください。誤った配線、配管をしますとアクチュエータ等の異常作動の原因になります。配管終了後エアを供給する前に回路に誤りがないか確認してください。
- 48時間以上の作動休止および保管後の初回作動時には、摺動部に固着現象が発生する可能性があり、機器に作動の遅れや急激な動きを引き起こします。初回作動時には試し作動をして正常な動きを確認してからご使用ください。
- 低頻度（30日超える）での使用は、摺動部に固着現象が発生する可能性があり、機器に作動の遅れや急激な動きを引き起こしケガの可能性があります。最低作動頻度として30日に1回は試し作動をして正常な動きを確認してください。
- ダブルソレノイド形の場合（タンデム3ポート弁を除く）両ソレノイドへの同時通電は、行なわないでください。適正な弁ポジションが確保できず、意図しない方向に機器が作動して装置の破損や、ケガの可能性あります。

安全上のご注意（電磁弁Fシリーズ）

- 電磁弁およびそれらを制御する配線は、大電流が流れる動力線の近くや高磁界、サージが発生している場所で使用しないでください。意図しない作動の原因となります。
- 電磁弁は、OFF作動時にサージ電圧および電磁波が発生し周辺機器への作動に影響することがあります。電気回路へのサージ対策・電磁波対策を行なってください。
- 海浜、直射日光下や水銀燈付近などやオゾンの発生する装置近くで使用しないでください。オゾンによるゴム部品の劣化で性能・機能の低下や機能停止の原因になります（オゾン対策品を除く）。
- 仕様表に示す流体以外は使用しないでください。仕様外の流体を使用すると短期間での機能停止、急激な性能低下もしくは寿命の低下を招きます。
- 電磁弁を制御盤内に取り付けたり、通電時間が長い場合には、電磁弁の周囲温度が常に仕様の温度範囲になるよう放熱対策を行なってください。また長時間の連続通電を行なうと、コイルの発熱による温度上昇で電磁弁の性能低下および寿命低下や近接する機器に悪影響を与える場合があります。このため長時間の連続通電を行なう場合、または1日当りの通電時間が非通電時間より長くなる場合には、電磁弁を常時開（NO）仕様として通電時間を短くする使い方もあります。詳細については、弊社にご確認ください。
- 配線終了後、電源を入れる前に結線に誤りがないか確認してください。
- エアシリンダ等からの排気系統と、電磁弁のパイロット排気系統を配管などで集合しないでください。排気干渉により誤作動の生じる場合があります。
- バルブをマニホールドで使用する場合、エアシリンダを駆動したりエアブローの作業を行なう際、背圧によりシリンダの誤作動やエアブローポートからの誤出力に注意してください。特に3ポジションのエキゾーストセンタ仕様のバルブを使用する場合や、単動シリンダを駆動する場合、またシリンダ駆動とエアブローを同一マニホールド内で使用する場合には注意が必要です。このような恐れがある場合には、単独排気スパーサ、背圧防止弁を使用するなどの対策を実施してください。

⚠ 注意

- 製品の取付けには、作業スペースの確保をお願いします。作業スペースの確保がされないとき日常点検や、メンテナンスなどができなくなり装置の停止や製品の破損につながります。
- 重量のある製品の運搬、取付時は、リフトや支持具で確実に支えたり、複数の人により行なう等、人身の安全を確保して十分に注意して行なってください。
- 通電した電磁弁の1メートル以内に磁気メディアおよび磁気媒体等を近づけないでください。マグネットの磁気により磁気メディア内のデータが破壊される可能性があります。
- 制御回路上に漏れ電流の発生する場合は、製品によって意図しない作動を起こす可能性があります。製品仕様の許容漏れ電流値を超えないよう、制御回路への漏れ電流対策を行なってください。
- 製品の呼吸穴は塞がないでください。作動中の体積変化により圧力変動が起きています。呼吸穴を塞ぐと圧力バランスを崩し意図する作動ができなくなり、装置の破損やケガの原因となります。
- 電磁弁は、大電流や高磁界が発生している場所で使用しないでください。誤作動の原因となります。
- コンプレッサからの油分（オイルフリーコンプレッサは除く）は、製品の性能を著しく低下させ、機能の停止を引き起こす可能性があります。空気圧機器の前には必ずミストフィルタを入れて油分の除去をしてください。
- 露点温度がマイナス20度を超える乾燥空気を使用する場合は、使用潤滑油の質が変化する可能性があります。性能の低下や機能停止等の原因になります。
- 直射日光（紫外線）のあたる場所、高温多湿の場所、塵埃、塩分、鉄粉のある場所、流体および雰囲気中に有機溶剤、リン酸エステル系作動油、亜硫酸ガス、塩素ガス、酸類等が含まれている時は、使用しないでください。短期間での機能停止、急激な性能低下もしくは寿命の低下を招きます。なお材質については各主要部材質を参照してください。
- バルブに使用しているオイルまたはグリスに触れた後には、必ず手洗いを十分に行なってください。オイルまたはグリスが付着した手で煙草を吸うと、煙草に付着したオイルまたはグリスが燃焼し、有害ガスが発生する恐れがあります。

⚠ お願い

- 「カタログ」、「取扱説明書」等に記載のない条件や環境での使用、および航空施設、燃焼装置、娯楽機械、安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途への使用をご検討の場合は、定格、性能に対し余裕を持った使い方やフェイルセーフ等の安全対策に十分な配慮をしてください。尚、必ず弊社営業担当までご相談ください。
- 製品の配線、配管は「カタログ」等で確認しながら行なってください。
- 排気ポートには、消音器（マフラ等）を取り付けてください。排気時の騒音低減の効果があります。
- 製品を扱う場合は、必要に応じて保護手袋、保護メガネ、安全靴等を着用して安全を確保してください。
- 製品が使用不能、または不要になった場合は、産業廃棄物として「廃棄物の処理および清掃に関する法律」その他、地方自治体等の条例、規則等に従って適切な廃棄処理を行なってください。バルブに使用しているオイルまたはグリスは燃焼処理すると、腐蝕性で有害なフッ酸（HF）が発生しますので除害設備を有する耐酸性の焼却炉で処理してください。大量の場合は登録された廃棄物処理業者に依頼してください。
- 空気圧機器は寿命による性能・機能の低下があります。空気圧機器は日常点検を実施し、システム上必要な機能を満たしていることを確認して未然に事故を防いでください。
- バルブのエア漏れはゼロではありません。圧力容器内の圧力（真空含む）保持などの用途には、必要な容積・保持時間を考慮した設計をしてください。
- バルブをエアブローで使用する場合には、外部パイロット仕様を使用してください。内部パイロット仕様では、エアブローにより圧力降下を起こし、バルブの作動に影響を及ぼす可能性があります。
- 製品に関してのお問い合わせは、最寄りの弊社営業所または技術サービスセンターにお問い合わせいただけます。住所と電話番号はカタログの巻末に表示してあります。

⚠ その他

- 下記の事項を必ずお守りください。
 1. 当該製品を使用して空気圧システムを組む場合は弊社の純正部品または適合品（推奨品）を使用すること。保守整備等を行なう場合、弊社純正部品、または適合品（推奨品）を使用すること。所定の手段・方法を守ること。
 2. 製品の基本構造や性能・機能に関わる、不適切な分解組立は行わないこと。

安全上のご注意全般についてお守りいただけない場合は、弊社は一切の責任を負えません。

保証および免責事項

1. 保証期間

弊社製品についての保証期間は、製品納入後 1 年間です。
※ 一部 2 年保証の製品がありますので、最寄の弊社営業所または技術サービスセンターにご確認ください。

2. 保証の範囲および免責事項

- (1) 弊社および正規販売店・代理店で購入された製品が、保証期間内に弊社の責により故障が生じた場合には、無償修理もしくは無償交換をいたします。また保証期間内であっても、製品には作動回数などの寿命を定めているものがありますので、最寄の弊社営業所または技術サービスセンターにご確認ください。
- (2) 弊社製品の保証は製品単体の保証です。したがって、弊社製品の故障および機能低下、性能低下に起因した付随的損害（本製品の修理、交換に要した諸費用など）に関しては、弊社は一切責任を負いません。
- (3) 弊社製品の故障および機能低下、性能低下により誘発された損害、もしくはそれに起因した他の機器の損害に関しては、弊社は一切責任を負いません。
- (4) 弊社カタログおよび、取扱説明書に記載されている製品仕様の範囲を超えた使用や保管、および取付け、据付、調整、保守等の注意事項に記載された以外の行為がされた場合の損害に関しては、弊社は一切責任を負いません。
- (5) 弊社の責任以外での火災や、天災、第三者による行為、お客様の故意または、過失等により弊社製品が故障した場合の損害に関しては、弊社は一切責任を負いません。



一般注意事項

取付

1. 取付姿勢は自由ですが、本体に強い衝撃や振動が直接かからないようにしてください。
2. 下記のような場所および環境での使用は、バルブが故障を起こす原因となりますので避けてください。やむを得ず使用する場合は、必ずカバーなどで十分な保護対策を行ってください。
 - 水滴、油滴等がバルブに直接かかる場所
 - バルブ本体に結露が生じる環境
 - 切屑、粉塵等がバルブに直接かかる場所
3. バルブに配管する前に、必ず配管内のフラッシング（圧縮空気の吹き流し）を十分に行なってください。
配管作業中に発生した切屑やシールテープ、錆などが混入すると、空気漏れなどの作動不良の原因になります。
4. バルブの4(A)、2(B)ポートを開放状態にしたままでは使用することはできません。
5. バルブを制御盤内に取り付けたり、通電時間が長い場合には、通風など、放熱を十分考慮してください。
6. マニホールドの増減、継手ブロックの交換等の作業時は規定の締付トルク範囲内で締め付けてください。

空気源

1. 使用流体には、空気を使用してください。それ以外の流体を使用する場合はご相談ください。
2. 使用する空気は、劣化したコンプレッサ油などを含まない清浄な空気を使用してください。バルブの近くにエアフィルタ（ろ過度 $40\mu\text{m}$ 以下）を設けドレンやゴミを取り除いてください。また、エアフィルタのドレン抜きを定期的に行なってください。
3. 供給圧力が低い場合、1(P)ポートの配管には管径の十分大きなものを使用してください。

潤滑

バルブは初期潤滑剤（グリス）により無給油で使用できます。給油をする場合には、タービン油1種（ISO VG32）相当品を使用してください。
また、給油を途中で中止しますと初期潤滑剤（グリス）の消失により作動不良を招きますので、給油は必ず継続して行なってください。但し、過剰な給油は作動不良の原因になることがありますので注意してください。スピンドル油、マシン油の使用は避けてください。

雰囲気

使用流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは、使用できません。
有機溶剤・リン酸エステル系作動油・亜硫酸ガス・塩素ガス・酸類

配線

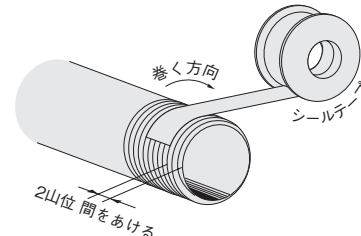
配線終了後、結線に誤りがないか確認してください。

配管

1(P)ポート、3(R2)、5(R1)ポートはマニホールドの両端面にありますので、取付状態に応じて配管方向を選択することができます（一体形マニホールド）。出荷時、どちらか一方の端面にあるポートにはプラグが仮止めされていますが、確実に締め付けられていません。どちらの端面に配管する場合にも仮止めされたプラグを一度取り外し、使用しないポートにはシールテープなどのシール材を使用してプラグを確実に締め付けてください。

1. シールテープの巻き方

- ① 配管前にエアブロー（フラッシング）あるいは洗浄を十分行ない、管内の切粉、切削油、ゴミ等を除去してください。
- ② 配管や継手類をねじ込む場合に、配管ねじの切粉やシール材がバルブ内部へ入り込まないように注意してください。なおシールテープを使用される時は、ねじ部を1.5～2山残して巻いてください。



マニホールドタイプにおける誤作動防止について

マニホールドタイプのバルブを使用し、エアシリンダを駆動したりエアブローなどの作業を行なう際、排気による誤作動や流量不足による作動不良等発生することがあります。マニホールドタイプを使用する際は事前に下記の対策をとるようにしてください。

1. 大流量排気による誤作動

原因：大径のシリンダや複数のシリンダの同時作動などを行なう場合、集合排気において、その排気圧が他の電磁弁の排気ポートを通じて逆流し、他のシリンダの作動を阻害したり、単動形のシリンダやエアハンド等にエアが回り込み誤作動が発生します。これはマニホールドの排気不足（排気抵抗大）が原因になっています。

対策：排気抵抗を少なくさせるため、ベース一体形マニホールドの場合は両端面の排気ポートを開放してください。分割形マニホールドの場合は配管ブロックを両端に取り付けて両側から排気してください。両端面からの排気でも影響ある場合はマニホールドを分割するか、分割形マニホールドの場合は排気分離用のスプリットを設けるか、背圧防止弁を使用してください。

2. 圧力不足、流量不足による作動不良

原因：大径のシリンダの駆動や複数本のシリンダ同時駆動、またエアブローなどを行なう回路で、マニホールドタイプの場合、急激なエア消費によって隣接のシリンダへの流量不足を招き、速度低下や推力不足が発生することがあります。また、パイロット形バルブではパイロット信号の圧力不足などで主軸の誤作動が発生することがあります。

対策：マニホールドへの給気不足が発生するため、マニホールド両端面、または両側取付けの配管ブロックの1(P)ポートからエアを供給してください。エアブローの場合は、エアラインを分けて、単独で使用するか、外部パイロット弁の使用を検討してください。

5ポート、2ポジション

シングルソレノイド設定時
およびT0タイプの時

F □ T1 □ -A1
(非通電時)

ソレノイドカバー、

手動ボタン、
パイロットバルブ本体、

内部パイロット注2、

手動ボタン注3
エンドカバー

※図はF15シリーズ シングルソレノイド設定時

ダブルソレノイド設定時

 $X(P_2)$

ソレノイド B[12(SB)]^{注3}

／ プラツハ
／ ピストン

P2) 外部パイロット注1

主軸
バルブ本体

注1: 外部パイロット形の場合。
2: 外部パイロット形にはありません。
3: T0タイプにはありません。

備考:5ポート弁を3ポート弁として使用する場合は、
19ページをご覧ください。

主要部材質

名称			材質
バルブ	本体	アルミダイカスト	
	主軸	アルミ合金 ^注	
	リップシール	合成ゴム	
	フラップ		
	サブベース	アルミ合金 (アルマイト)	
	ブランジャ	電磁ステンレス	
	コラム		
	エンドカバー		
マニ ホールド	本体	一体形	アルミ合金 (アルマイト)
		分割形	樹脂
	ブロックプレート	軟鋼 (ニッケルめっき)	
	パッキン	合成ゴム	

注：F10およびF15シリーズの一部の形式は、主軸材質に樹脂を使用しています。

5ポート、3ポジション

〔14(SA)、12(SB)ともに非通電時〕

F T3 -A1

F T4 -A1

F T5 -A1

注2

注2、

注2

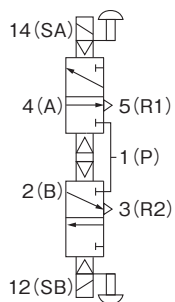
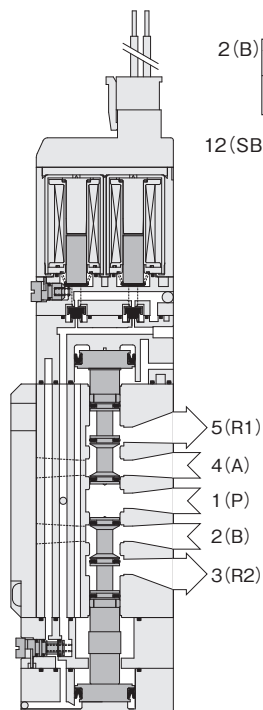
注 1: 外部パイロット形
の場合。
2: 外部パイロット形
にはありません。

タンデム3ポート、4ポジション

[14(SA)、12(SB)ともに非通電時]

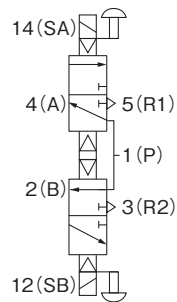
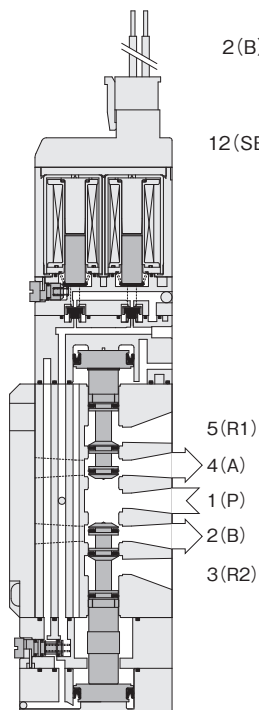
常時閉(NC)・常時閉(NC)

F□TA-A1



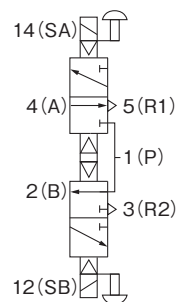
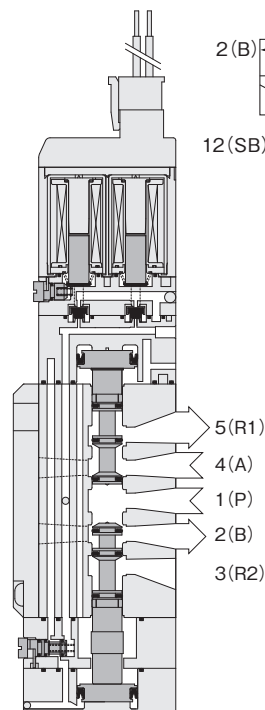
常時開(NO)・常時開(NO)

F□TB-A1



常時閉(NC)・常時開(NO)

F□TC-A1





ソレノイド

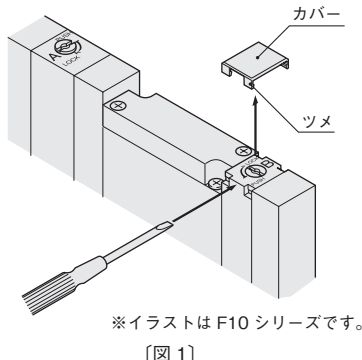
シングル・ダブルソレノイド切換方法

形式□T1 (2ポジションバルブ) は、手動ボタンを切り換えることにより、シングルソレノイドバルブまたはダブルソレノイドバルブとして使用することができます (3ポジションバルブ、タンデム3ポートはできません)。なお、□T1は出荷時シングルソレノイド仕様となっています。

シングルソレノイドバルブからダブルソレノイドバルブへの切換

1. 図1のようにバルブとカバーの間に、時計ドライバーの先端 (一) を差し込んでカバーをはがすように取り外します。

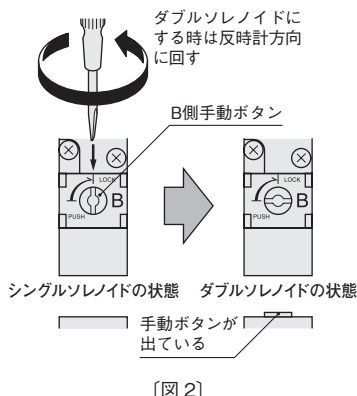
カバーを外す時には、図1のように必ずバルブの側面から時計ドライバーを差し込んでください。バルブの主軸方向からカバーを外すとカバーのツメが破損する場合があります。また、切換以外にはカバーを外さないでください。



〔図 1〕

2. 図2のように時計ドライバーなどでB側の手動ボタンを反時計方向に90°回して手動ボタンのスリットを水平にすると図の右の状態になり、ダブルソレノイドバルブとして使用できます。ダブルソレノイドバルブとして使用する場合には、このボタンはB側の手動ボタンとして使用します。

ダブルソレノイドバルブとして使用する時には図1で外したカバーは取り付けないでください。

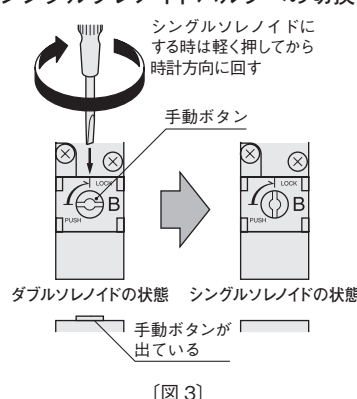


〔図 2〕

ダブルソレノイドバルブからシングルソレノイドバルブへの切換

図3のように時計ドライバーなどで切換ボタンを軽く押してから時計方向へ90°回して手動ボタンのスリットを垂直にし、カバーを取り付けてください。

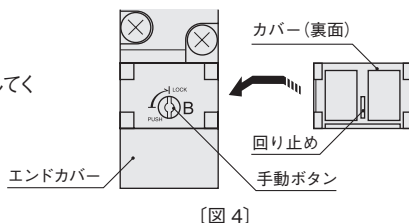
カバーには方向性があります (F15、F18シリーズのみ)。取り付け時には、図4のようにカバー裏面の回り止めが手動ボタンのスリットに合うように必ず回り止めをエンドカバー側にしてカバーを取り付けてください。



〔図 3〕

切換時の配線に関して

右段の「結線要領」を参照してください。

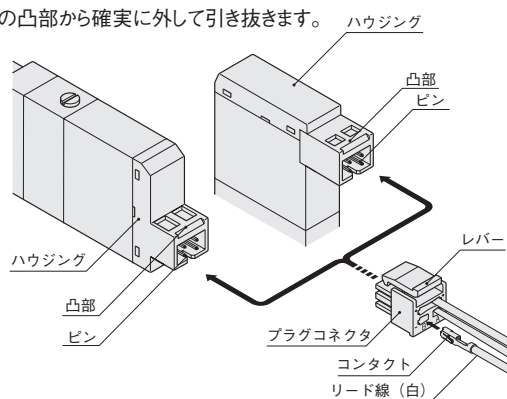


〔図 4〕

結線要領 (単体使用時・ノンプラグインタイプのマニホールド使用時)

1. プラグコネクタの着脱

コネクタを装着する場合には、コネクタを指でつまみピンに挿入し、レバーの爪がハウジングの凸部に引っ掛かるまで押し込むと装着されます。コネクタを離脱するには、レバーをコネクタと一緒につまみ、レバーの爪をハウジングの凸部から確実に外して引き抜きます。



- コネクタを離脱するときはレバーの爪が確実に凸部から外れたことを確認してから引き抜いてください。凸部に引っ掛かった状態で引き抜くとハウジングが破損します。
- 形式□T1 (2ポジションバルブ) のプラグコネクタのリード線は、出荷時シングルソレノイド仕様となっています (プラグコネクタ付の場合)。シングルソレノイドからダブルソレノイド仕様に変更して使用する際は、バルブからプラグコネクタを外した状態で、添付されているコンタクト付リード線 (白) を、フックの方向を確認してプラグコネクタのB側の□穴に挿入してください (上図参照)。マニホールドのシングルソレノイドをダブルソレノイド仕様にする場合も同様です。
- プラグインタイプのマニホールドで使用する場合、バルブをダブルソレノイドに切り換えても、バルブベースの配線がダブル配線になっていないとB側ソレノイドには通電されませんのでご注意ください。

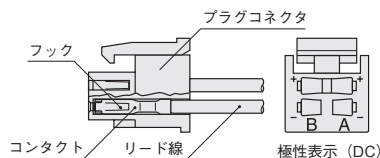
2. プラグコネクタとコンタクトの着脱

●装着する場合

コンタクト付リード線をプラグコネクタの□穴に押し込むとコンタクトのフックがプラグコネクタに引っ掛かり固定されます。なお、リード線を軽く引いて抜けないことを確認してください (下図参照)。

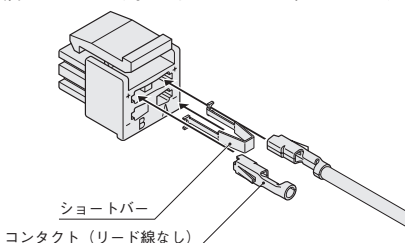
●引き抜く場合

プラグコネクタ側面の長方形の穴から、先端の細いもの (時計ドライバーなど) でコンタクトのフックを押し込みながらリード線を引き抜くと外れます。なお、コンタクトを再使用する場合はフックを適度に外側へ広げてください。



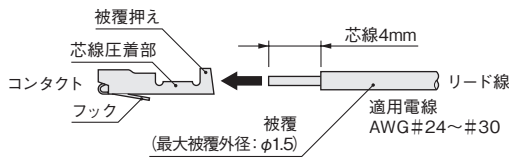
3. コモン端子とショートバー

プラグコネクタにはソレノイドA、Bの結線がプラスコモンとなるようにショートバーが装着されています。ショートバーは外さないでください。



4.コンタクトとリード線の圧着

リード線をコンタクトに圧着するためにはリード線先端の被覆を約4mm程度はがしコンタクトに挿入して圧着します。この時被覆が芯線の圧着部にかからないように注意してください。



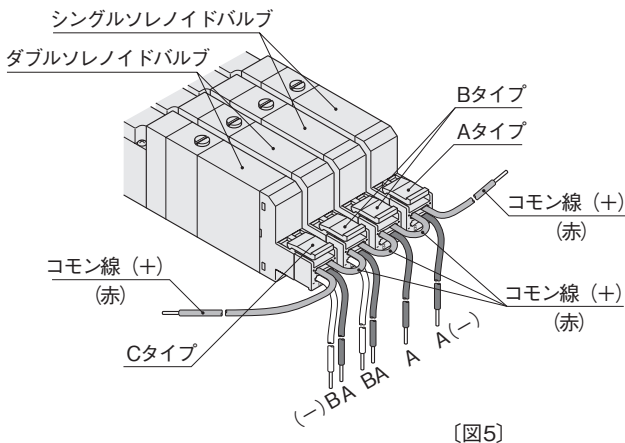
1. リード線は強く引っ張らないでください。
2. リード線とコンタクトの圧着には、必ず専用の工具を使用してください。
コンタクト：形式 706312-2MK 住鋳テック株式会社製
手動工具：形式 F1(706312-2MK用) 住鋳テック株式会社製

5. コモンコネクタアセンブリ^注

マニホールド用電磁弁にコモンコネクタアセンブリを使用することにより各電磁弁のコモン線が一括化され配線作業の省力化が図れます。コモンコネクタアセンブリのタイプはリード線側から見て向かって右端がAタイプ、左端がCタイプ、他はすべてBタイプです(下図参照)。

注：旧形のF18シリーズには使えません。

●プラスコモンの場合

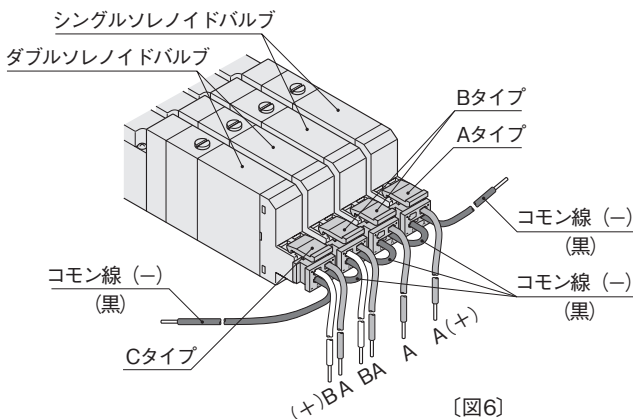


〔図5〕

●マイナスコモンの場合^注

新形のF10、F15、F18シリーズでは、別売のマイナスコモン用コモンコネクタアセンブリを注文することにより、マイナスコモン仕様として使用することができます。

注：旧形のF10、F15、F18シリーズには使えません。



〔図6〕

コモンコネクタアセンブリを注文する場合は下記のコモンコネクタアセンブリをご注文ください。

●プラスコモンの場合

Aタイプ 形式：JAZ-PA□※



Bタイプ 形式：JAZ-PB□※



Cタイプ 形式：JAZ-PC□※



注：JAZO-P□□の場合は

白リード線はありません。

※リード線長さ 無記入：300mm

3：3000mm

●マイナスコモンの場合 (F10、F15シリーズ用)

Aタイプ 形式：JAZ-MA□※



Bタイプ 形式：JAZ-MB□※



Cタイプ 形式：JAZ-MC□※



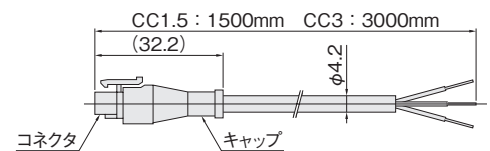
単体用マイナスコモンプラグコネクタ

形式：JAZ-CM□※

※リード線長さ 無記入：300mm

3：3000mm

6. キャブタイヤケーブル



防塵・防滴仕様ではありませんのでご注意ください。

取扱い要領と注意事項

内部回路

電圧仕様	内部回路
DC24V DC12V	<p>(コネクタ内部)</p>
低電流 タイプ DC24V	<p>(コネクタ内部)</p>
AC100V	<p>(コネクタ内部)</p>

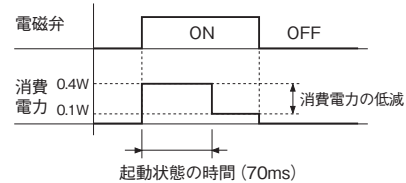


1. ピン間はメガテストを行わないでください。
2. 回路内に漏れ電流があると電磁弁が復帰しないなどの誤作動をすることがあります。必ず106、128、150ページの電気仕様に記載の許容回路漏れ電流以下でお使いください。回路条件などにより漏れ電流が許容値を超える場合は最寄りの弊社営業所へご相談ください。
3. ダブルソレノイド仕様の場合、両ソレノイドへの同時通電は行わないでください（タンデム3ポート弁を除く）。
4. ハウジングの色は標準タイプがブルー、低電流タイプがライトブルーとなります。
5. 低電流タイプは電源電圧を徐々に上げると作動しません。必ず適正な電圧を加えてください。
6. T0タイプの場合、ソレノイドは1つです。
7. AC100V仕様は、全波整流回路を内蔵しています。電磁弁の制御にSSRを使用される場合、復帰不良を起こす場合がありますので、SSR選定の際は十分注意願います。

低電流タイプの作動原理

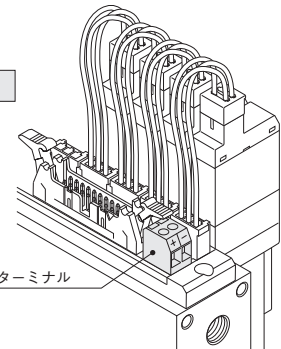
低電流タイプは左記のようにタイマー回路を採用することにより、一定時間後の定常状態では起動時の約1/4の消費電力となり、省電力化を実現しています。

●電力波形



PCボードマニホールド

PCボードマニホールドの電源接続ターミナルに電源線を接続する場合には、下記の点に注意して接続してください。



端子ねじ締付トルク：0.4N・m
線むき長さ：7mm
接続電線サイズ：0.13～2.5mm²
AWG：No.26...14

なお、圧着端子を使用する場合には、棒端子を使用してください。
推奨圧着端子（棒端子）：(株) ニチフ製
形式BT1.25-9-1（0.25～1.65mm²用）

配線仕様 端子盤



端子ねじの締付トルクに注意してください。締付トルク以上で締め付けると破損する可能性があります。

端子ねじ締付トルク：49.0N・cm以下

ダブルソレノイドバルブ使用上の注意

形式F□T1,F□T2（2ポジションバルブ）をダブルソレノイドバルブとして使用した際、B側のソレノイドに通電中、もしくはB側の手動ボタンを押している時、またはロックした状態でA側のソレノイドに通電するか、A側の手動ボタンを押すと、バルブは切り換わりますので注意してください（この時、バルブはシングルソレノイドバルブと同じ状態になっています）。



手動機構

手動ボタン(ロック・ノンロック両用形)

時計ドライバーで手動ボタンをつき当たるまで押しながら90° 時計方向へ回すとロックされます。ロックされた状態から手動ボタンを反時計方向に90° 回すと手動ボタンがスプリングによって元の位置に復帰し、ロックが解除されます。手動ボタンを回転させなければ、ノンロック形と同様の操作ができます。



1. Fシリーズはパイロット形電磁弁ですので、1 (P) ポート(外部パイロットの場合はX (P2) ポート) にエアを供給しないと、手動ボタンを操作しても主弁は切り換わりません。
2. 手動ボタンは平常運転開始前に必ずロックを解除してください。B側の手動ボタンは、シングルソレノイドとダブルソレノイドの切換ボタンとしても機能しますので、ロック解除には十分注意してください(3ポジションバルブ、タンデム3ポートを除く)。詳細は16ページの「シングル・ダブルソレノイド切換方法」をご覧ください。
3. 手動ボタンは、針などのように極端に先端の細いものでは操作しないでください。ボタンを破損することがあります。
4. 手動ボタンは回しすぎると破損することがありますので注意してください。
5. メンテナンスなどで電磁弁の手動ボタンを操作した場合、電磁弁の手動ボタンが元の状態にあること、および主弁が必要な切換ポジションにあることを確認してから運転を再開してください。

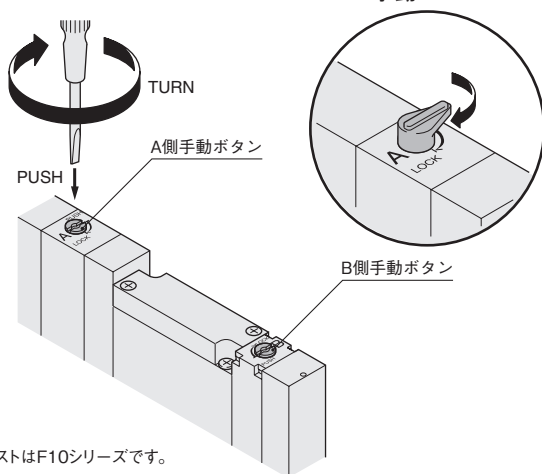
手動レバー(ロック・ノンロック両用形)

手で手動レバーをつき当たるまで押しながら90° 時計方向へ回すとロックされます。ロックされた状態から手動レバーを反時計方向に90° 回すと手動レバーがスプリングによって元の位置に復帰し、ロックが解除されます。手動レバーを回転させなければノンロック形と同様の操作ができます。



形式F□T1(2ポジションバルブ)はA側は手動レバー、B側は手動ボタン(カバー付)となっています。
形式F□T2はA側のみ手動レバー、B側は手動ボタンとなっています。
3ポジションバルブ、タンデム3ポートはA側、B側共、手動レバーとなっています。

手動レバー



※イラストはF10シリーズです。

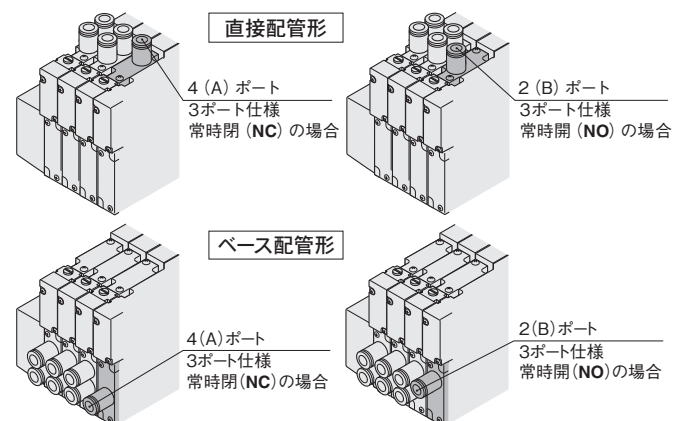


3ポート弁

Fシリーズは、タンデム3ポート弁以外は5ポート弁ですが、出力ポート4 (A)、2 (B) の片方を塞ぐことで常時閉 (NC) または常時開 (NO) の3ポート弁として使用することができます。なお、排気ポート3 (R2)、5 (R1) は開放のままで使用してください。ダブルソレノイド形の3ポート弁としても使用できます。

3ポート用シングル継手ブロック、めねじブロックを使用する場合

F10、F15シリーズは、片方のポートを塞いだ形状の、3ポート用シングル継手ブロックおよび、めねじブロックを注文時に選択できます(注：F18シリーズにはありません)。



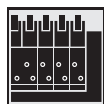
継手形式	-※※A	-※※B
切換方式	常時閉 (NC)	常時開 (NO)
設定時 シングルソレノイド		
設定時 ダブルソレノイド		

プラグを使用する場合

F10、F15、F18シリーズは出力ポート4 (A)、2 (B) の片方をプラグで閉じることで常時閉 (NC) または常時開 (NO) の3ポート弁として使用可能です。

プラグ位置	2 (B) ポートにプラグ	4 (A) ポートにプラグ
切換方式	常時閉 (NC)	常時開 (NO)
設定時 シングルソレノイド		
設定時 ダブルソレノイド		

取扱い要領と注意事項

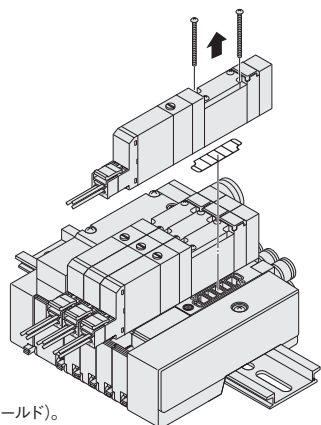


マニホールド

バルブの着脱

バルブ本体をサブベースやマニホールドから取り外す時は、バルブ取付ねじ(2カ所)を緩め、矢印(右図参照)の方向へ持ち上げます。取り付ける時は、逆の手順で行ないます。なお、バルブ取付ねじの推奨締付トルクは下記のとおりです。

※イラストはF10シリーズです(分割形マニホールド)。



シリーズ	推奨締付トルク N・cm
F10	17.6
F15	49.0
F18	49.0

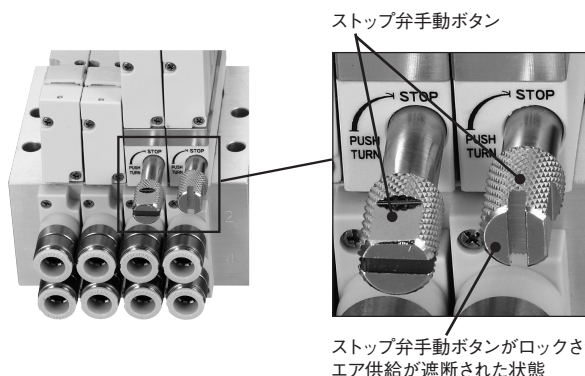
マニホールド使用上の注意

分割形およびシリアル伝送対応マニホールドを使用する場合は、下記の点に注意してください(一体形マニホールド、PCボードマニホールドを除く)。

- 直接配管形で使用する時
バルブの作動頻度が2Hzを超える使用は、熱によるトラブルの原因となりますので避けてください。
- ベース配管形で使用する時
4 (A) ポートまたは2 (B) ポートのどちらか一方または両ポートにプラグを装着して使用する場合に、バルブの作動頻度が2Hzを超える使用は、熱によるトラブルの原因となりますので避けてください。

ストップ弁の使用法 (F10、F15シリーズ)

ストップ弁をマニホールドに搭載することにより、個別のステーションのバルブへのエア供給を停止することができます。操作方法は、時計ドライバーまたは手でストップ弁手動ボタンをつき当たるまで押しながら90° 時計方向へ回すとロックされ、エア供給が遮断されます。ロックされた状態から、ストップ弁手動ボタンを反時計方向に90° 回すとストップ弁手動ボタンがエア圧力により元の位置に復帰し、ロックが解除されます。なお、ストップ弁を使用した場合、流量が約3割ほど減少しますので注意してください。



- ※
- ストップ弁の分解はしないでください。
 - ストップ弁を使用してバルブを取り外す際、該当ステーションからの残圧に注意してください。
 - ストップ弁を使用してバルブを取り外した場合、ストップ弁の排気穴から他のステーションの排気が排気されますので注意してください。使用上問題がある場合には、マニホールド注文時に背圧防止弁 (-E1) を選択してください。
 - ストップ弁と背圧防止弁を組み合わせる場合は、マニホールド注文時に選択をお願いします。アドショナルパーツの背圧防止弁 (F1□Z-E1) を組み付けることはできません。
 - ストップ弁を使用してバルブを取り外した状態でストップ弁手動ボタンのロックを解除しないでください。

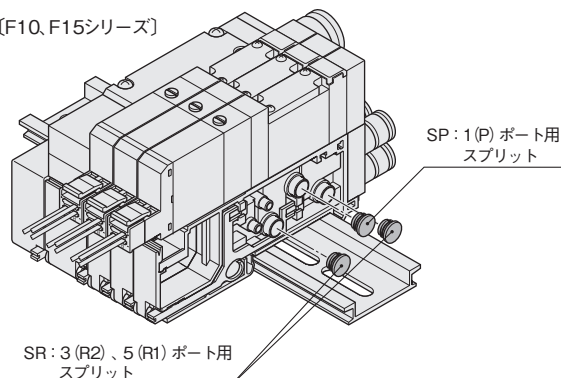
スプリット

分割形マニホールドの各ステーション間の1 (P) ポート、3 (R2)、5 (R1) ポートにスプリットを装着することにより、スプリットを装着したステーションと stn.No.の小さいステーション側とで、空気通路が分離されます。ただし、両端に配管ブロックを各1個ずつ設ける必要があります。

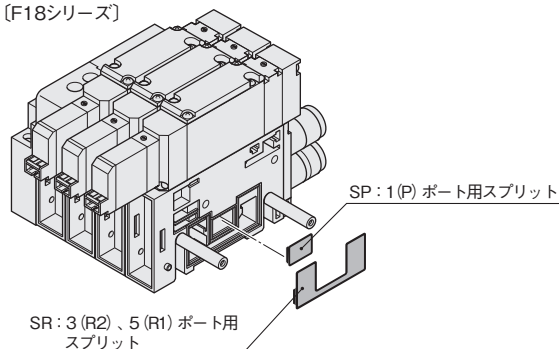
- 1 (P) ポート用スプリット (形式: F□Z-SP) 異なる2種類の圧力を供給することができます。
- 3 (R2)、5 (R1) ポート用スプリット (形式: F□Z-SR) 排気を分割することができます (排気干渉の防止)。
- 1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用スプリット (形式: F□Z-SA) 異なる2種類の圧力を供給すると、排気を分割することができます (排気干渉の防止)。

※□はバルブサイズです。

[F10、F15シリーズ]



[F18シリーズ]



スプリットを取り付けるには、マニホールドの分解、再組立てが必要です。24～29ページの分解図、増連方法、注意事項を参考にしてください。ただしF18シリーズ シリアル伝送対応マニホールドは分解不可のため後からのスプリットの取付けはできません。

単独給気スペース・単独排気スペース使用上の注意

単独給気または単独排気スペースをマニホールドに搭載することにより、個別にエアの給気または排気をすることができます。また、背圧による誤作動防止にも有効です。なお、スペースを使用した場合、有効断面積が約3割ほど減少しますので注意してください。後からスペースを取り付ける場合は下記の要領で行なってください。

●スペースの取付方法（F10シリーズの場合）

- ①単独給気または排気スペースを取り付けるバルブのねじを緩めてバルブを取り外します。
- ②単独給気または排気スペースに添付のガスケット、排気弁を装着し、添付の取付ねじでバルブと共にマニホールドに取り付けてください（図7参照）。
備考：F10用のスペースに継手を付ける場合には下記推奨継手を使用してください。
TSH4-M5M, TSH4-M5, TSH6-M5M, TS4-M50, TS4-M5M

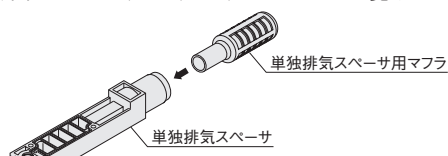
●スペースの取付方法（F15, F18シリーズの場合）

- ①単独給気または排気スペースを取り付けるバルブのねじを緩めてバルブを取り外します。
- ②マニホールドのフタを開け、プラグインコネクタを手前へ引き抜いて取り出します（プラグインタイプの場合）（図8参照）。
- ③プラグインコネクタを単独の給気または排気スペースのコネクタ装着部に確実に挿入し、リード線のかみ込みに注意しながらフタを閉じてください（プラグインタイプの場合）（図9参照）。
- ④単独給気または排気スペースに添付のガスケット、排気弁を装着し、添付の取付ねじでバルブと共にマニホールドに取り付けてください。

※ スペースを搭載した箇所は、スペースの分バルブの高さが高くなりますので注意してください（下記寸法図参照）。

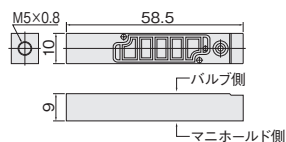
●単独排気スペース用マフラ

単独排気スペース用のマフラを用意しています。
外形図については、125、147、166ページをご覧ください。

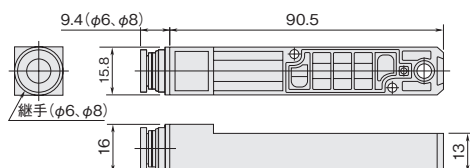


●寸法図

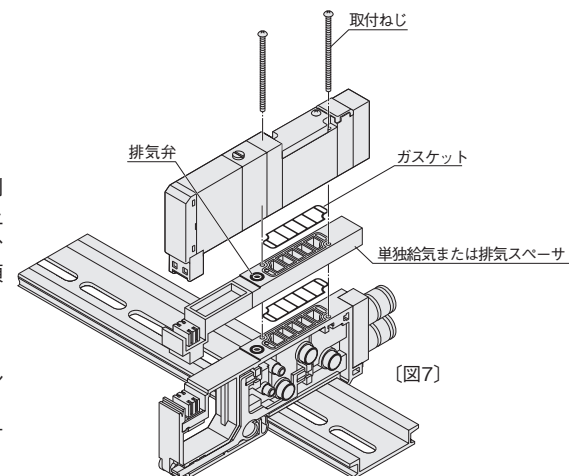
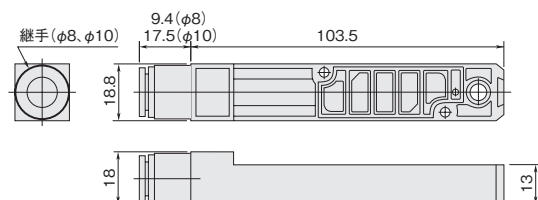
F10Z-N□□（F10シリーズ用）質量7g



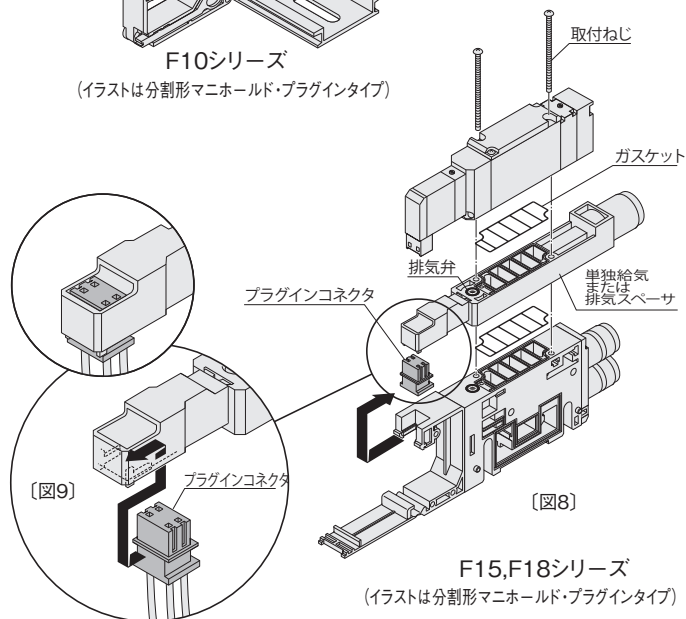
F15Z-N□□（F15シリーズ用）質量26g



F18Z-N□□（F18シリーズ用）質量41g

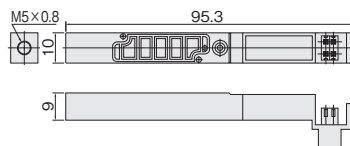


F10シリーズ
（イラストは分割形マニホールド・プラグインタイプ）

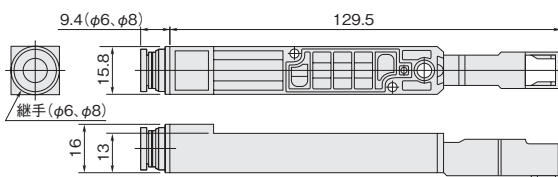


F15, F18シリーズ
（イラストは分割形マニホールド・プラグインタイプ）

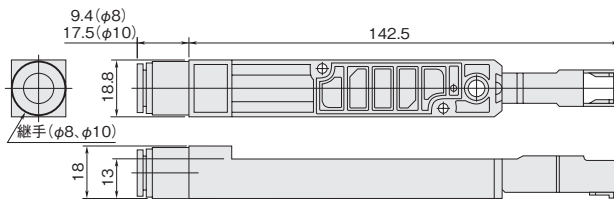
F10Z-P□□（F10シリーズ用）質量9g



F15Z-P□□（F15シリーズ用）質量29g



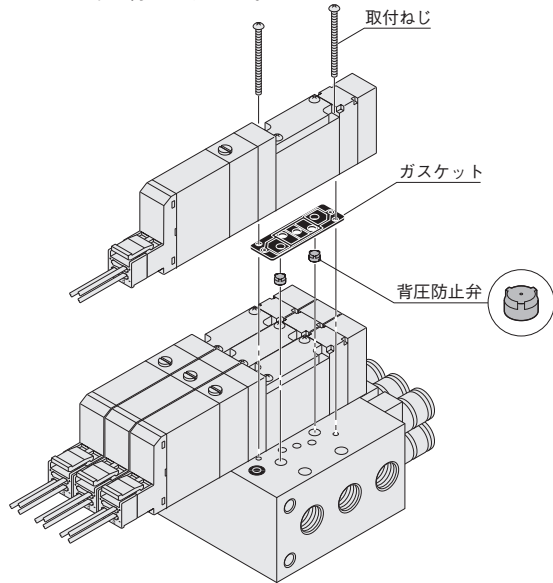
F18Z-P□□（F18シリーズ用）質量44g



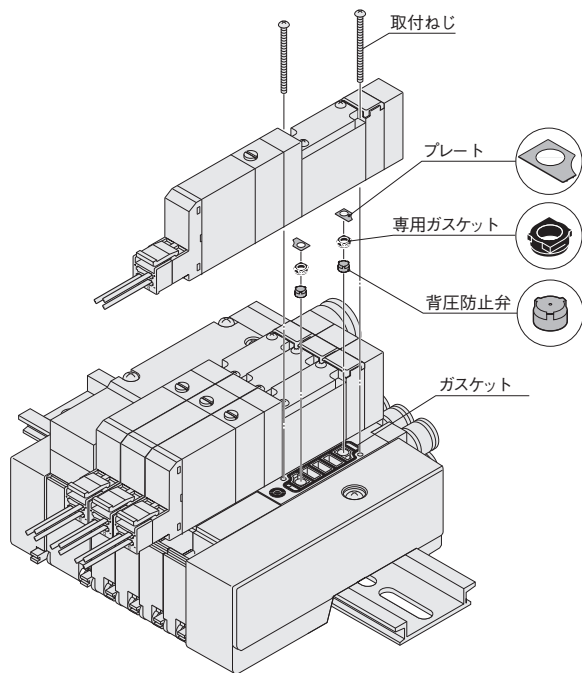
背圧防止弁使用上の注意 (F10、F15シリーズ)

背圧防止弁をマニホールドに搭載することにより、他のバルブの排気によって生ずるシリンダの誤作動を防止することができます。特に単動シリンダ使用時、またはエキゾーストセンタのバルブ使用時に有効です。なお、背圧防止弁を使用した場合、OUT-EXHの流量が約3割ほど減少しますので注意してください。また背圧防止弁は背圧に対しリークを許容していますので、マニホールドの排気ポートは排気エアが絞られないよう注意してください。後から背圧防止弁を取り付ける場合は下記の要領で行なってください。

- ①背圧防止弁を取り付けるバルブのねじを緩めてバルブを取り外します。
- ②一体形マニホールドの場合、バルブ・マニホールド間のガスケットを一度外して排気ポートに背圧防止弁を挿入し、取り外したガスケットを再度取り付けてからバルブを取り付けてください。



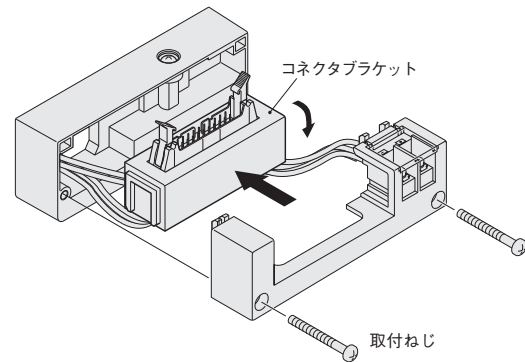
分割形マニホールドの場合、排気ポートに背圧防止弁を挿入し、添付の専用ガスケットとプレートを取り付けてからバルブを取り付けてください。



取付ねじの締付トルク：F10シリーズ 17.6N・cm
F15シリーズ 49.0N・cm

コネクタブラケットの方向変更について (F10、F15シリーズ)

配線ブロック取付ねじを外して、コネクタブラケットを図の状態にしてから、コネクタが外側に向くように90°回転させて組み換えると、コネクタ上面出しと側面出しの変更を行なうことができます。



取付ねじの締付トルク：49N・cm

マニホールドの固定について

DINレール取付タイプのマニホールドを設置面に固定する場合には、設置方向、振動の有無により下記ボルト本数を目安に、DINレールをボルトで固定してください。固定が十分でない場合、エア漏れ等の不具合が発生する可能性がありますので注意してください。

取付の状態	ボルト本数			
	2本以上			
水平取付				
垂直取付または振動がある場合	2～5連	6～10連	11～15連	16～20連
	2本以上	3本以上	4本以上	5本以上

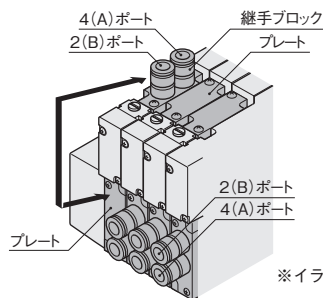


継手

配管

1. ベース配管形と直接配管形の組換方法

継手ブロックまたは、めねじブロックをプレートと入れ換えることによりベース配管と直接配管の組換えが可能となります (図10参照)。



※イラストはF10シリーズです。

〔図10〕



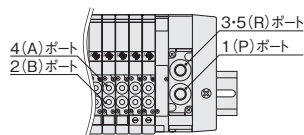
1. 組み換えた後は、確実にねじを締め付けてください。なお、取付ねじの推奨締付トルクは下記のとおりです。
2. 各配管ポートの位置に注意して配管を行ってください (図11, 12参照)。
3. 組み換え時、ガスケットの脱落に注意してください。

N・cm

シリーズ	推奨締付トルク
F10	17.6
F15	49.0
F18	49.0

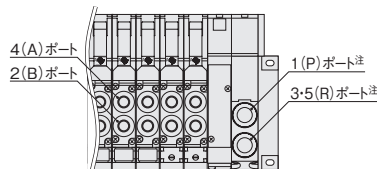
●直接配管形

F10, F15 シリーズの場合



※イラストはF10シリーズです。

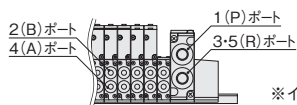
F18 シリーズの場合



〔図11〕 注: F10, F15シリーズと1(P)、3-5(R)ポートの位置が逆になりますので注意してください。

●ベース配管形

ポートの位置はF10, F15, F18シリーズとも図12のようになります。



※イラストはF10シリーズです。

〔図12〕

2. めねじブロックへの継手の取付

めねじブロックへの継手の取付けは下記の締付トルク以下で締め付けてください。

ねじサイズ	締付トルク N・cm
Rc1/8	686
Rc1/4	882

※M5については、使用継手の推奨トルクにて取り付けてください。

3. F18シリーズの配管ブロックめねじタイプへの継手の取付けは、配管ブロック部分 (三角形のブロック部分) を取り外した上で、1 (P) ポート、3・5 (R) ポートとも、各々の金属部にスパナを掛け、固定した状態で継手のねじ込み作業を行ってください。継手を取り付けた後の配管ブロック部分の取付け (M3ねじ2本) は、締付トルク49.0N・cmで行ってください。

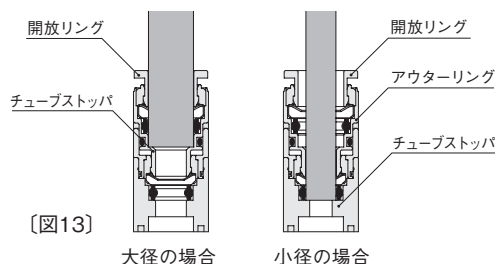
異径サイズ両用継手 (異径サイズ両用継手ブロック付の場合)

Fシリーズの異径サイズ両用継手ブロックには外径が異なる2種類のチューブが接続可能な異径両用継手を採用しています。

●チューブの着脱

チューブの接続は、適応サイズのチューブをチューブストップに当たるまで差し込み、チューブを軽く引いて接続を確認してください。

チューブの離脱は、チューブを一度チューブストップに当たるまで押し込み、その状態で大径の場合は、開放リングを平行に押し込みながらチューブを引き抜いてください。小径の場合は、開放リングでアウターリングを平行に押し込みながらチューブを引き抜いてください (図13参照)。



〔図13〕

大径の場合

小径の場合

使用チューブ

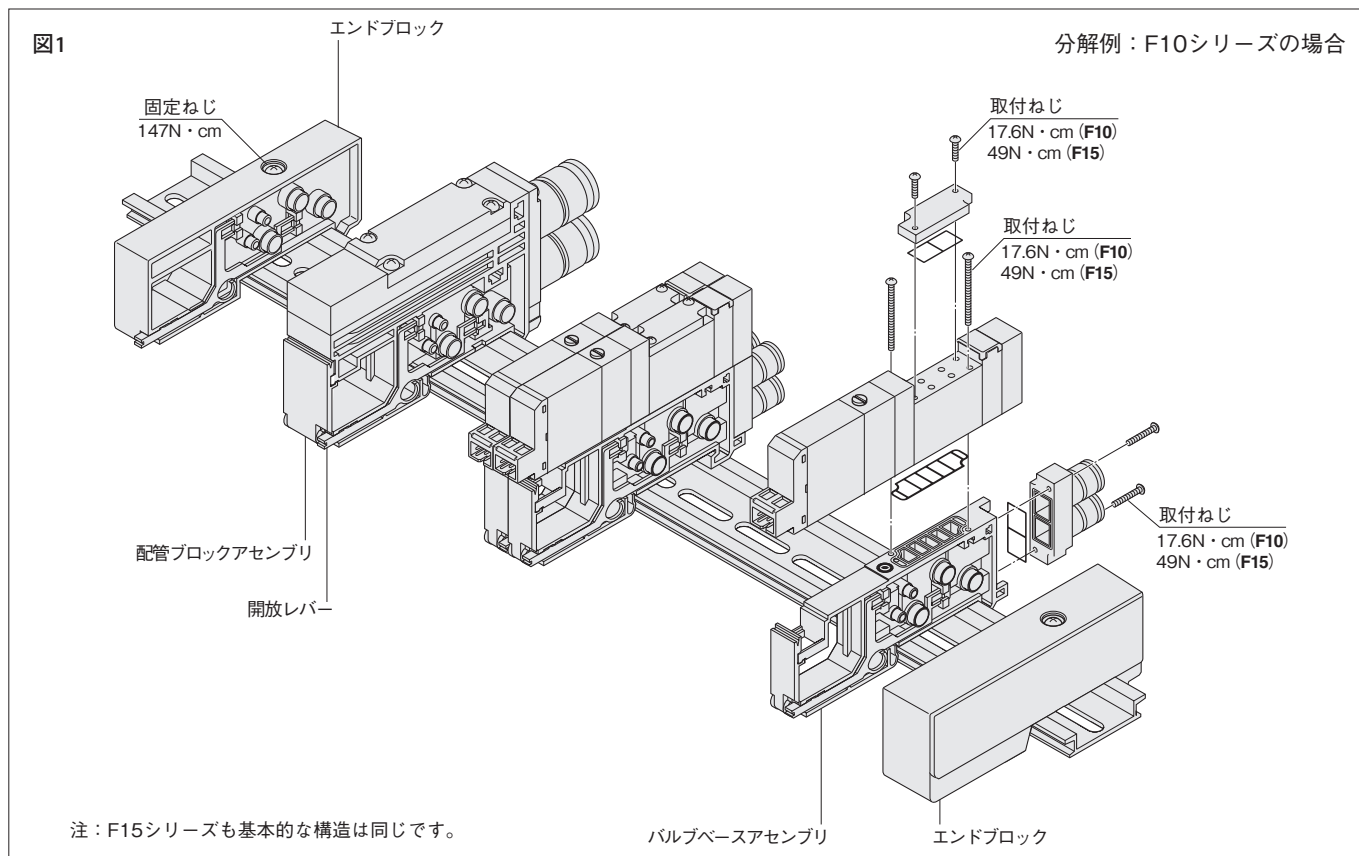
ナイロンチューブ、ウレタンチューブのいずれも使用できます。チューブは外径精度は、呼称寸法の $\pm 0.1\text{mm}$ 以内、楕円度 (長径と短径の差) は 0.2mm 以内のものを使用してください。 (弊社製チューブの使用を推奨します)



1. 極軟質チューブの使用は引抜強度が著しく低下しますので使用しないでください。
2. チューブは外面に傷のないものを必ず使用してください。繰り返し使用して傷がついた場合はその部分を切断してください。
3. チューブは継手付近で極端に曲げないでください。ナイロンチューブを使用した場合の最小曲げ半径のめやすは下表の通りです。
4. チューブの着脱時は必ず空気源の供給を止めてください。また必ずマニホールド内のエアが完全に排気された事を確認してから行ってください。

チューブサイズ	最小曲げ半径
$\phi 4$	20
$\phi 6$	30
$\phi 8$	50
$\phi 10$	80

F10、F15シリーズ 分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ分解図



マニホールド増連方法 (F10,F15シリーズ ノンプラグインタイプ)

■バルブベースの増連

バルブベースアセンブリを使用して増連を行います。

- ①エンドブロックの固定ねじをエンドブロックがスライドする程度まで予め緩める (図1参照)。

注：F15シリーズの場合は、左右両方のエンドブロック固定ねじ (2本ずつ) を緩めてください。

- ②増連したい箇所のバルブベースアセンブリの開放レバーを押してからベースどうしの連結を外す。

- ③追加するバルブベースアセンブリを図2の要領でDINレールに取り付ける。

- ④②で分割したバルブベースアセンブリの開放レバーを図3の要領でもとに戻す。また追加したバルブベースの開放レバーも同様の状態にし、ベースどうしをカチッと音がするまで押しつけ全体を連結する。

- ⑤ベース間にすきまのできないように両側からベースどうしを押さえる要領でエンドブロックの固定ねじを締め付けてDINレールに固定する。(図5参照) 締付トルク：147N・cm

注1：F15シリーズのエンドブロック固定ねじを締め付ける際は、必ず図4の手順に従って行なってください。

2：DINレール取付金具のフックがDINレールにしっかりとかかっていることを確認してください (図5参照)。

【注意】

- 作業の前には必ず電源と空気源の供給を止めてください。また必ずマニホールド内のエアが完全に排気されたことを確認してから行なってください。
- ガスケットのかみ込み、脱落に注意してください。
- マニホールドにエアを供給する前に必ず、各ベース間の連結、エンドブロック固定ねじの締付けなどを確認してください。両側のエンドブロックが確実にDINレールに固定されていない状態でエアを供給すると、エア漏れや各マニホールドベースの離脱を起こします。
- 2次側にエアを同時に供給するバルブの数が多い場合やバルブ連数が多い時などは、エアの給排気を2箇所 (両側) から行なうことを推奨します。

なお、配管ブロックアセンブリの増連も、バルブベースアセンブリの増連と同様な方法で行なうことができます。

図2

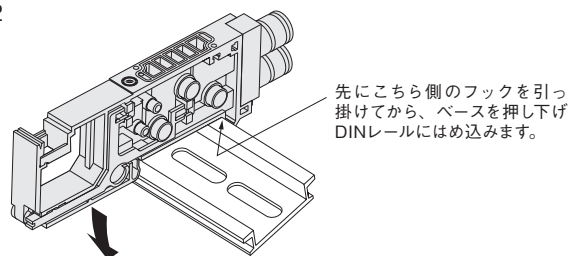


図3

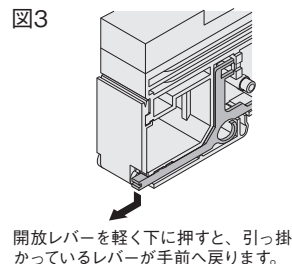


図4 ●ねじの締付順 (F15の場合のみ)

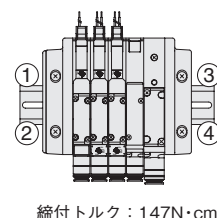
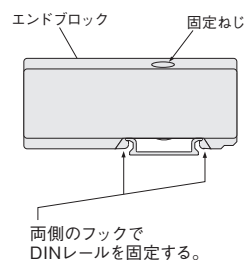
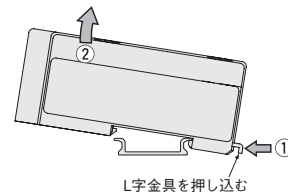


図5

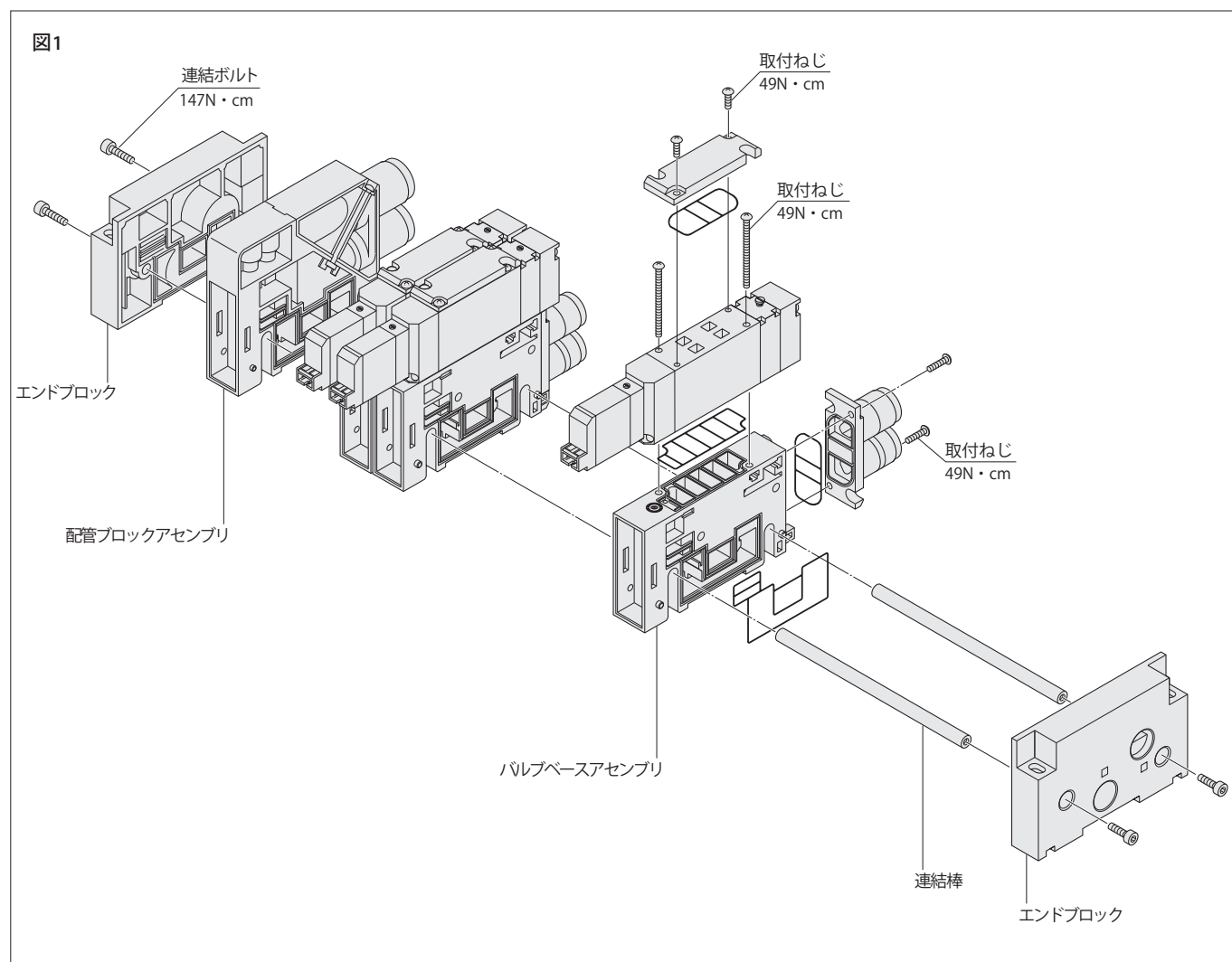


●F15シリーズのエンドブロックを DINレールから外す場合



※F10シリーズのエンドブロックにはL字金具はありません。エンドブロックをDINレールから外す場合は、エンドブロック固定ねじを緩めると外れます。

F18シリーズ 分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ分解図



マニホールド増連方法 (F18シリーズ ノンプラグインタイプ)

■バルブベースの増連

バルブベースアセンブリと増連用の連結棒を使用して増連を行います。

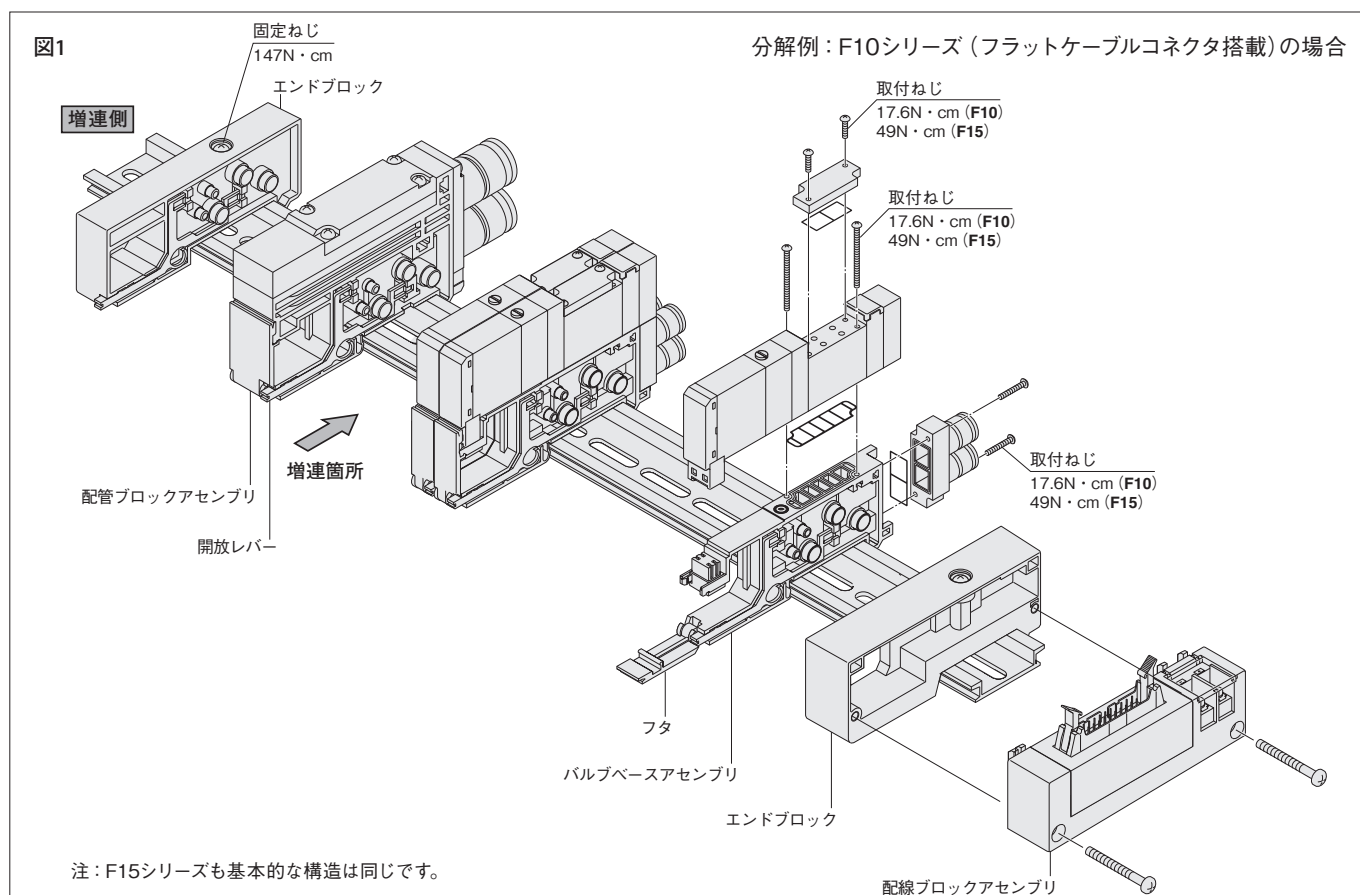
- ① 増連側のエンドブロックの連結ボルトを外し、エンドブロックをマニホールドから分離する (図1参照)。
- ② 追加用の連結棒を取り付けた後、増連箇所のスペースを開けてから追加するバルブベースアセンブリにガスケットを組み込み、連結棒の上からはめ込む。この時、追加したバルブベースアセンブリと連結棒の上面との間にすきまが開かないように上から確実に組み付ける。
- ③ ①で外したエンドブロックにガスケットを組み込み、連結ボルトを締め直す。この時、反対側の連結ボルトが空回りしないように六角棒スパナで固定して締め付ける。締付トルク：147N・cm

【注意】

- 作業の前には必ず電源と空気源の供給を止めてください。また必ずマニホールド内のエアが完全に排気されたことを確認してから行なってください。
- ガスケットのかみ込み、脱落に注意してください。
- マニホールドにエアを供給する前に必ず、各ベース間の連結、エンドブロックの連結ボルトの締付けなどを確認してください。両側のエンドブロックが確実に固定されていない状態でエアを供給すると、エア漏れや各マニホールドベースの離脱を起こします。
- 2次側にエアを同時に供給するバルブの数が多い場合やバルブ連数が多い時などは、エアの給排気を2箇所 (両側) から行なうことを推奨します。

なお、配管ブロックアセンブリの増連も、バルブベースアセンブリの増連と同様な方法で行なうことができます。

F10、F15シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ分解図



マニホールド増連方法 (F10,F15シリーズ プラグインタイプ)

■バルブベースの増連

バルブベースアセンブリを使用して増連を行ないます。

- ① エンドブロックの固定ねじをエンドブロックがスライドする程度まで予め緩める (図1参照)。

注：F15シリーズの場合は、左右両方のエンドブロック固定ねじ (2本ずつ) を緩めてください。

- ② 増連は図1の増連側 (ソレノイドを上にして右側) に行なう。増連箇所を分割するために、配管ベースアセンブリの開放レバーを押してからベースどうしの連結を外す。
- ③ 追加するバルブベースアセンブリを図2の要領でDINレールに取り付ける。
- ④ ②で分割した配管ブロックアセンブリの開放レバーを図3の要領でもとに戻す。また追加したバルブベースの開放レバーも同様の状態にし、リード線のかみ込みに注意しながらベースどうしをカチッと音がするまで押しつけ全体を連結する。
- ⑤ ベース間にすきまのできないように両側からベースどうしを押さえる要領でエンドブロックの固定ねじを締め付けてDINレールに固定する。(図5参照) 締付トルク：147N・cm

注1：F15シリーズのエンドブロック固定ねじを締め付ける際は、必ず図4の手順に従って行なってください。

2：DINレール取付金具のフックがDINレールにしっかりとかかっていることを確認してください (図5参照)。

図2

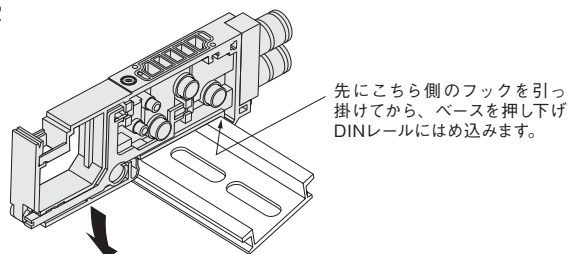


図3

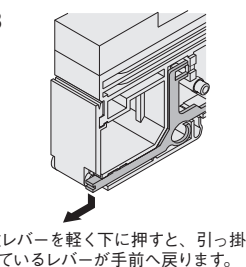
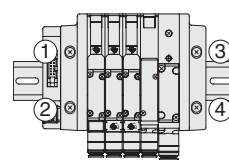
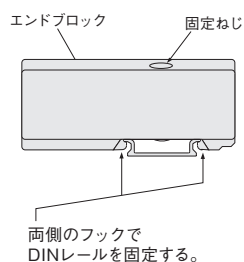


図4 ●ねじの締付順 (F15の場合のみ)

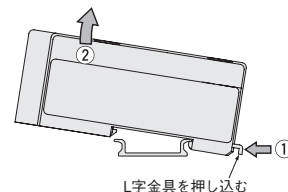


締付トルク：147N・cm

図5



●F15シリーズのエンドブロックをDINレールから外す場合



※F10シリーズのエンドブロックにはL字金具はありません。エンドブロックをDINレールから外す場合は、エンドブロック固定ねじを緩めると外れます。

■配線処理

- ① マイナスドライバーを使ってフタ (図1参照) をすべて開ける。追加したバルブベースに隣接するバルブの取付ねじを緩めてバルブを取り外し、プラグインコネクタを取り出す (図6参照)。
 - ② ①で外したプラグインコネクタのピン挿入部 (3番) には末端用のリード線 (赤色の短い線) が挿入されています (図7参照)。
(出荷時には、末端のバルブのプラグインコネクタには、末端用のリード線が挿入されています) この末端用リード線を外し、追加したバルブベースアセンブリのプラグインコネクタの挿入部 (3番) に挿入する。次にこのプラグインコネクタのコモン線 (赤色) を①で外したプラグインコネクタの挿入部 (3番) に挿入する。
- 注：リード線挿入時、プラグインコネクタのコモン線挿入部のショートバーが挿入されていることを確認してください。
- ③ ②で結線した各々のプラグインコネクタをバルブベースに装着し、バルブを取り付ける。
 - ④ 配線ブロック取付ねじを外して図8の状態にし、追加したバルブベースのリード線 (白色) をピン配列を確認して結線する (詳細は30、31ページの配線ブロック内部接続詳細図参照)。
 - ⑤ コネクタブラケットをもとに戻し、配線ブロック取付ねじで固定した後、リード線のかみ込みに注意しながらフタを閉じる。

【注意】

- 作業の前には必ず電源と空気源の供給を止めてください。また必ずマニホールド内のエアが完全に排気されたことを確認してから行なってください。
- プラグインコネクタからリード線を抜き取る際は、プラグインコネクタの側面にある窓の部分からコンタクトのフックの部分先端の細いもの (時計ドライバーなど) で軽く押しながらいード線を引くと外れます。再度、コネクタにリード線を挿入する際は、コンタクトのフックを適度に外側へ広げてプラグインコネクタへ挿入します。この時リード線を軽く引いて確実に挿入されていることを確認してください。
- 末端用のリード線は必ず接続してください (図7参照)。
- ガasketのかみ込み、脱落に注意してください。
- マニホールドにエアを供給する前に必ず、各ベース間の連結、エンドブロック固定ねじの締付けなどを確認してください。
両側のエンドブロックが確実にDINレールに固定されていない状態でエアを供給すると、エア漏れや各マニホールドベースの離脱を起こします。
- 本マニホールドは配線仕様、結線方式等により、増連できるバルブの数に制限がありますのでご注意ください。詳細は70ページの「配線仕様別マニホールド最大連数早見表」をご覧ください。
- 2次側にエアを同時に供給するバルブの数が多い場合やバルブ連数が多い時などは、エアの給排気を2箇所 (両側) から行なうことを推奨します。

なお、配管ブロックアセンブリの増連も、バルブベースアセンブリの増連と同様な方法で行なうことができます。また、配線ブロックと配管ブロックが並ぶ場合には構造上必ず配線ブロックが配管ブロックの外側になるように取り付けてください。

バルブ締付トルク		N・cm
シリーズ	トルク	
F10		17.6
F15		49.0

図6

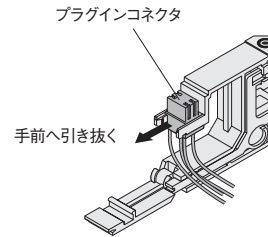
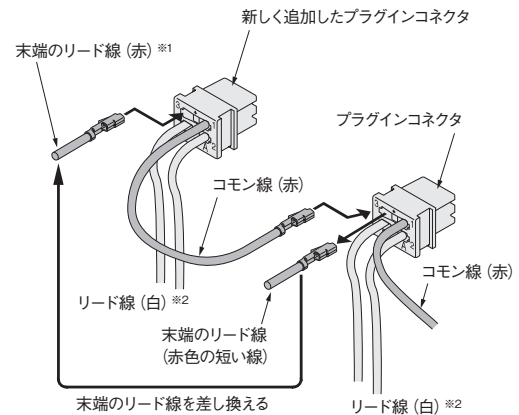
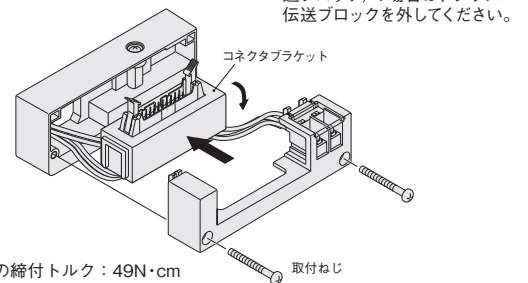


図7



- ※1：末端のリード線は必ず挿入してください。
※2：A,B両方使用している場合。

図8

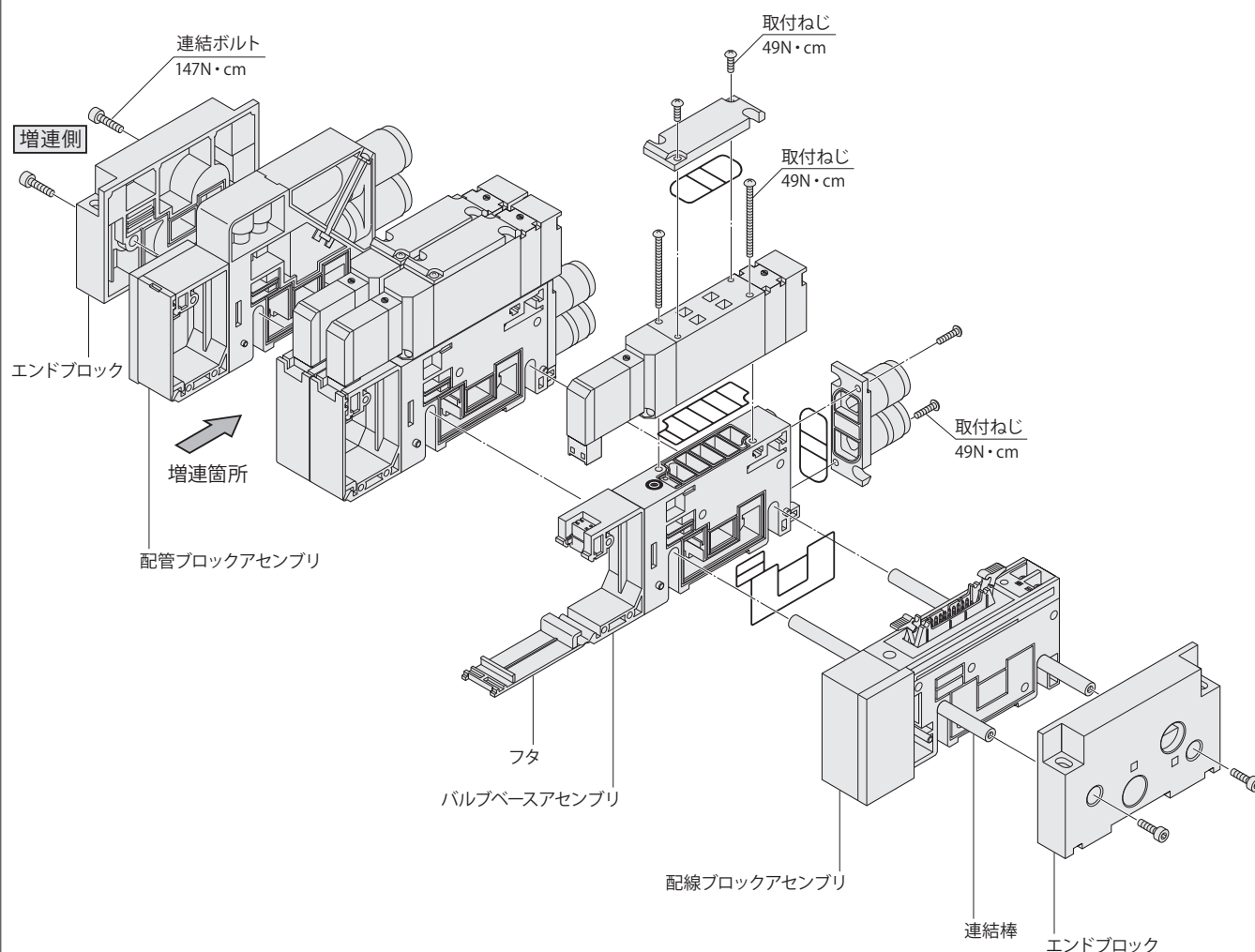


30、31ページ「F10、F15シリーズの配線ブロック内部接続詳細図」をご覧ください。

F18シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ分解図

図 1

分解例：フラットケーブルコネクタ搭載の場合



マニホールド増速方法 (F18シリーズ プラグインタイプ)

■バルブベースの増速

バルブベースアセンブリを使用して増速を行います。

- ① 増速側のエンドブロックの連結ボルトを外し、エンドブロックをマニホールドから分離する (図1参照)。
- ② 追加用の連結棒を取り付けた後、増速箇所のスペースを開けてから追加するバルブベースアセンブリにガスケットを組み込み連結棒の上からはめ込む。この時、追加したバルブベースアセンブリと連結棒の上面との間にすきまが開かないように上から確実に組み付ける。
- ③ ①で外したエンドブロックにガスケットを組み込み、連結ボルトを締め直す。この時、反対側の連結ボルトが空回りしないように六角棒スパナで固定して締め付ける。締め付トルク：147N・cm

■配線処理

- ① マイナスドライバーを使ってフタ (図1参照) を全て開ける。追加したバルブベースに隣接するバルブの取付ねじを緩めてバルブを外し、プラグインコネクタを取り出す (図2参照)。
- ② ①で外したプラグインコネクタのピン挿入部 (3番) には末端用のリード線 (赤色の短い線) が挿入されています (図3参照)。
(出荷時には、末端のバルブのプラグインコネクタには、末端用のリード線が挿入されています。) この末端用リード線を外し、追加したバルブベースアセンブリのプラグインコネクタの挿入部 (3番) に挿入する。次にこのプラグインコネクタのコモン線 (赤色) を①で外したプラグインコネクタの挿入部 (3番) に挿入する。
- 注：リード線挿入時、プラグインコネクタのコモン線挿入部のショートバーが挿入されていることを確認してください。
- ③ ②で結線した各々のプラグインコネクタをバルブベースに装着し、バルブを取り付ける。
- ④ 配線ブロック取付ねじを外して図4の状態にし、追加したバルブベースのリード線 (白色) をピン配列を確認して結線する (詳細は32ページの配線ブロック内部接続詳細図参照)。
- ⑤ コネクタブラケットをもとに戻し、配線ブロック取付ねじで固定した後、リード線のかみ込みに注意しながらフタを閉じる。

【注意】

- 作業の前には必ず電源と空気源の供給を止めてください。また必ずマニホールド内のエアが完全に排気されたことを確認してから行なってください。
- プラグインコネクタからリード線を抜き取る際は、プラグインコネクタの側面にある窓の部分からコンタクトのフックの部分の先端の細いもの (時計ドライバーなど) で軽く押しながらリード線を引くと外れます。再度、コネクタにリード線を挿入する際は、コンタクトのフックを適度に外側へ広げてプラグインコネクタへ挿入します。この時リード線を軽く引いて確実に挿入されていることを確認してください。
- 末端用のリード線は必ず接続してください (図3参照)。
- ガスケットのかみ込み、脱落に注意してください。
- マニホールドにエアを供給する前に必ず、各ベース間の連結、エンドブロックの連結ボルトの締付けなどを確認してください。
両側のエンドブロックが確実に固定されていない状態でエアを供給すると、エア漏れや各マニホールドベースの離脱を起こします。
- 本マニホールドは配線仕様、結線方式等により、増連できるバルブの数に制限がありますのでご注意ください。詳細は88ページの「配線仕様別マニホールド最大連数早見表」をご覧ください。
- 2次側にエアを同時に供給するバルブの数が多い場合やバルブ連数が多い時などは、エアの給排気を2箇所 (両側) から行なうことを推奨します。

なお、配管ブロックアセンブリの増連も、バルブベースアセンブリの増連と同様な方法で行なうことができます。また、配線ブロックと配管ブロックが並ぶ場合には構造上必ず配線ブロックが配管ブロックの外側になるように取り付けてください。

バルブ締付トルク		N・cm
シリーズ	トルク	
F18		49.0

図2

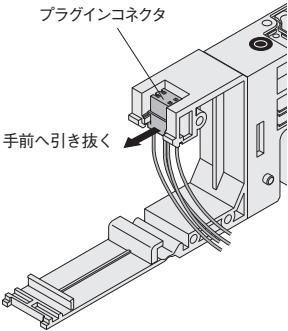
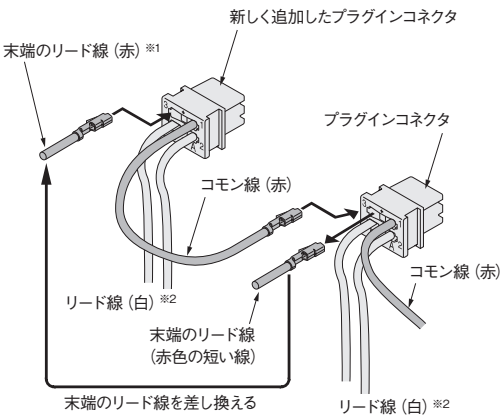
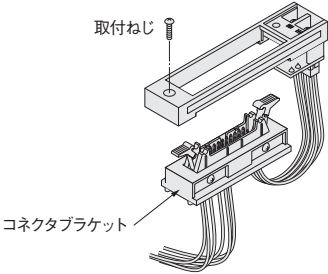


図3



※ 1：末端のリード線は必ず挿入してください。
※ 2：A,B 両方使用している場合。

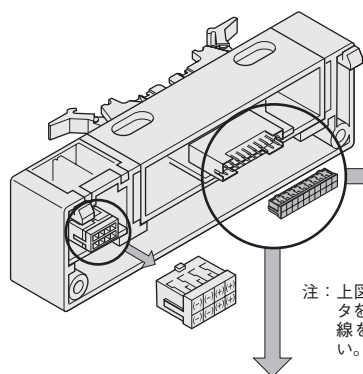
図4



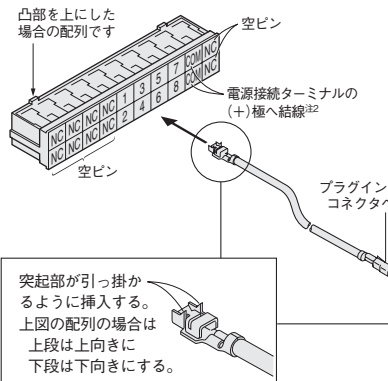
32ページ「F18シリーズの配線ブロック内部接続詳細図」をご覧ください。

F10、F15シリーズの配線ブロック内部接続詳細図

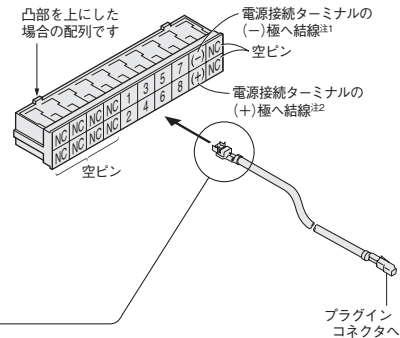
フラットケーブルコネクタ10・20・26ピン



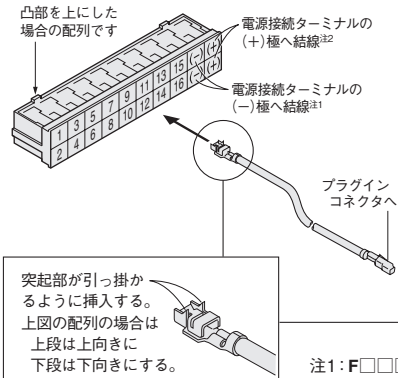
●-F100□□の場合



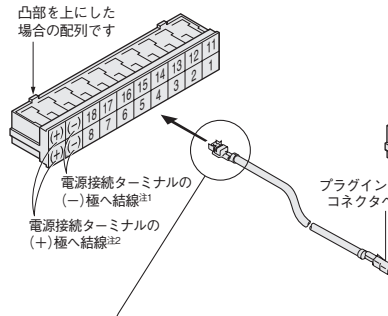
●-F101□□の場合



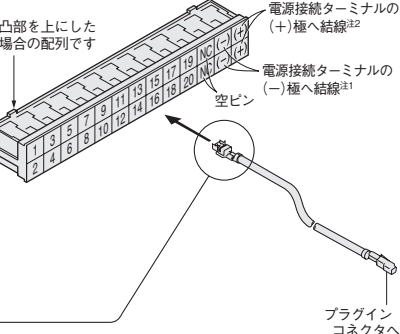
●-F200□□の場合



●-F201□□の場合

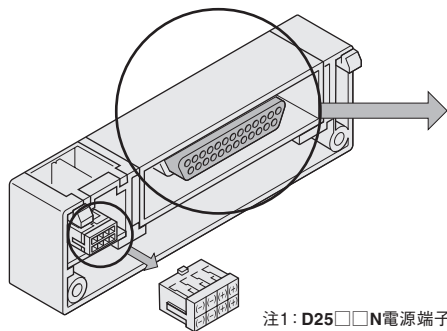


●-F260□□の場合

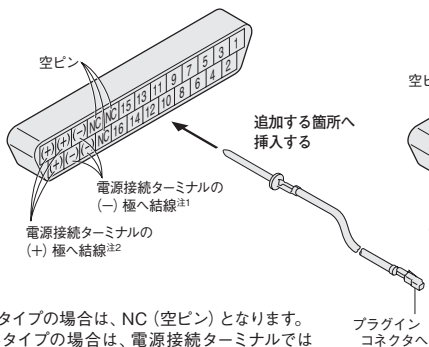


注1：F□□□□N電源端子なしタイプの場合は、NC（空ピン）となります。
注2：F□□□□N電源端子なしタイプの場合は、電源接続ターミナルではなくプラグインコネクタの（+）極へ結線。

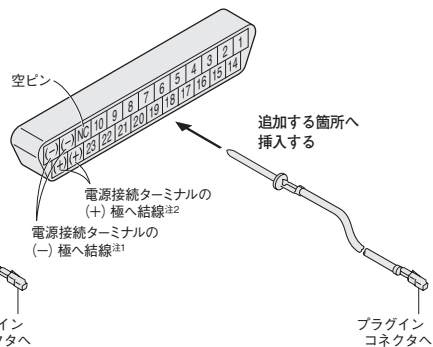
D-subコネクタ



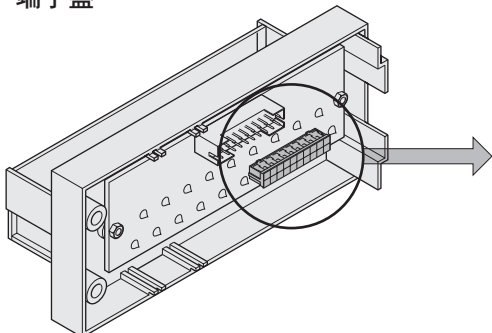
●-D250□□の場合



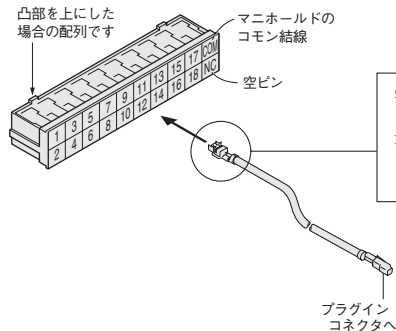
●-D251□□の場合



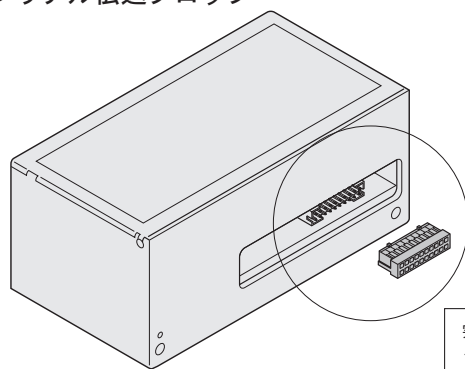
端子盤



●-T200の場合

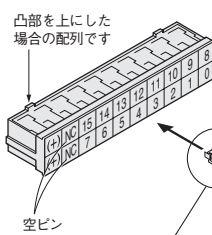


シリアル伝送ブロック

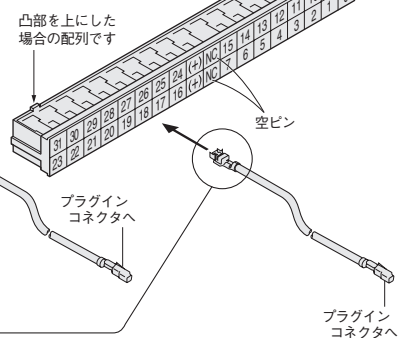


注：上図のようにコネクタを外して
から結線を行なってください。

●16点出力の場合



●32点出力の場合



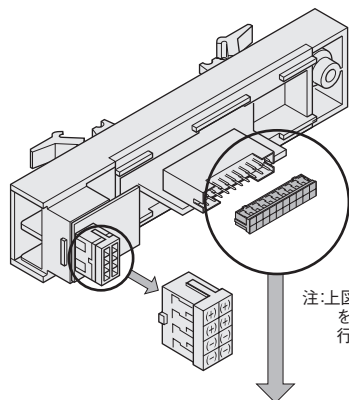
突起部が引っ掛かるように挿入する。
上図の配列の場合は
上段は上向きに
下段は下向きにする。

プラグイン
コネクタへ

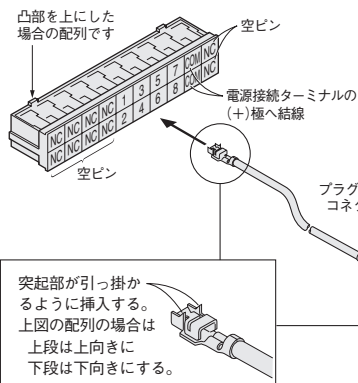
プラグイン
コネクタへ

F18シリーズの配線ブロック内部接続詳細図

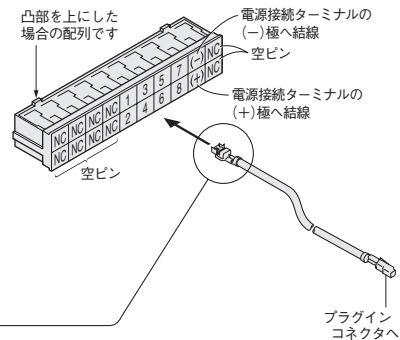
フラットケーブルコネクタ10・20・26ピン



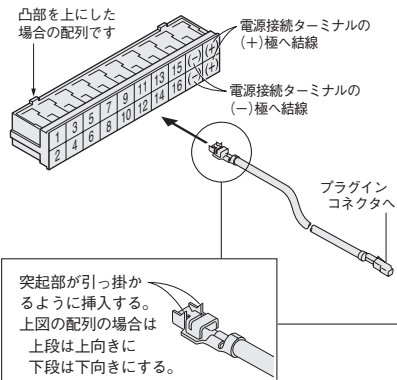
●-F100の場合



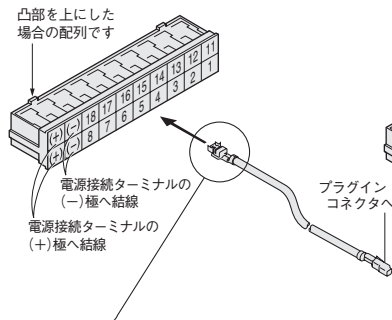
●-F101の場合



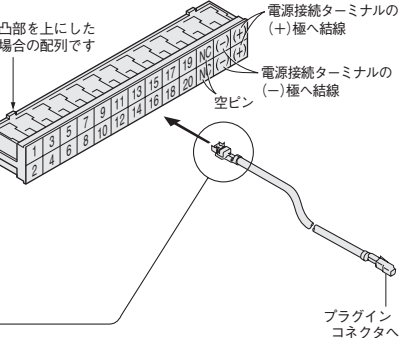
●-F200の場合



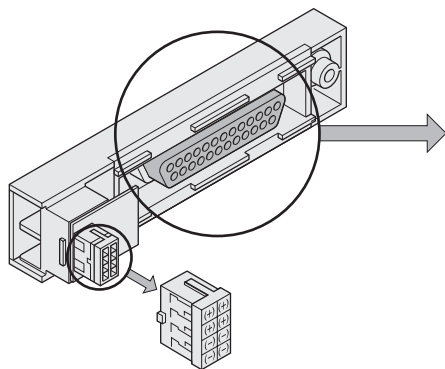
●-F201の場合



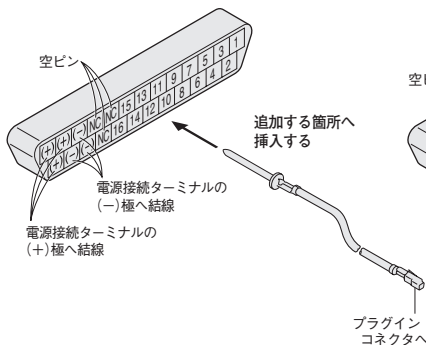
●-F260の場合



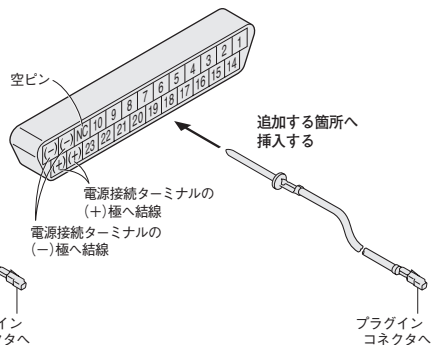
D-subコネクタ



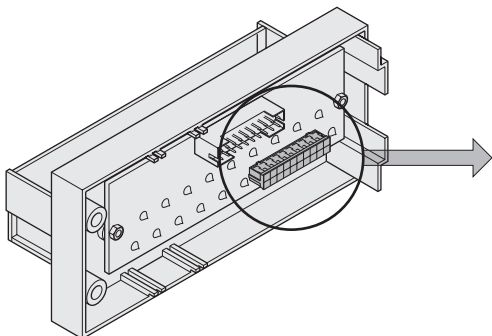
●-D250の場合



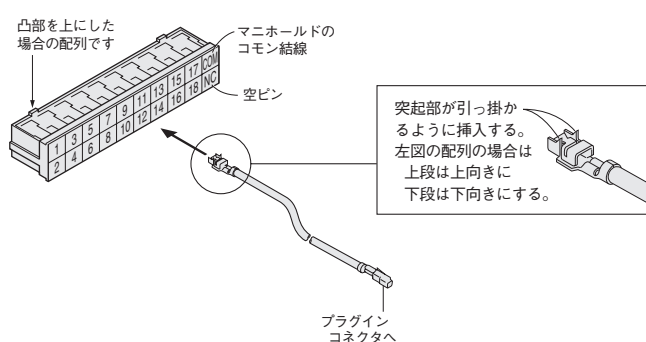
●-D251の場合



端子盤



●-T200の場合



注: 上図のようにコネクタを外してから結線を行ってください。

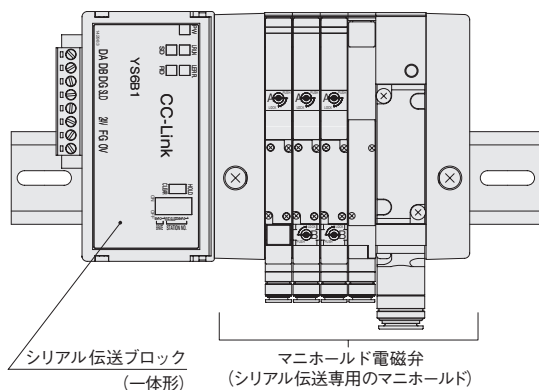
Fシリーズ シリアル伝送対応マニホールドの製品構成

シリアル伝送対応マニホールドを注文される場合、F10、F15シリーズとF18シリーズでは、製品構成が異なりますのでご注意ください。

■F10、F15シリーズの場合

●一体形伝送ブロック対応機種

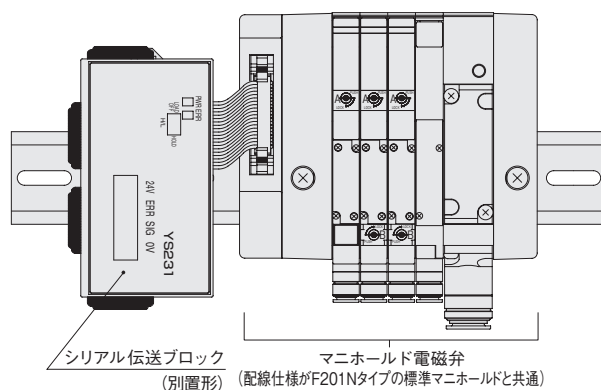
- オムロンCompoBus/S対応
- CC-Link対応
- DeviceNet対応
- CompoNet対応
- EtherCAT対応 (形状は下記と異なります)
- EtherNet/IP対応 (形状は下記と異なります)



●別置の伝送ブロック対応機種

マニホールド本体とシリアル伝送ブロックはフラットケーブルで接続されます。

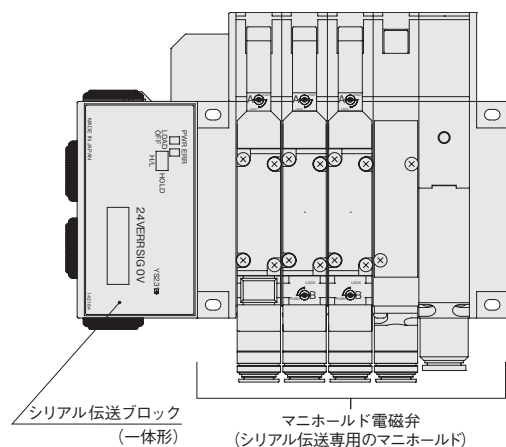
- オムロンB7Aリンクターミナル対応



■F18シリーズの場合

●一体形伝送ブロック対応機種

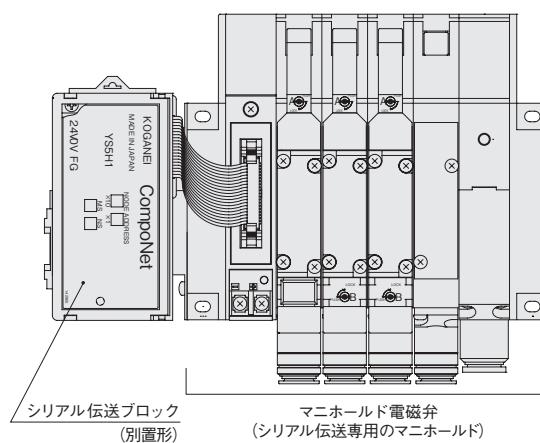
- オムロンB7Aリンクターミナル対応
- オムロンCompoBus/S対応
- CC-Link対応
- DeviceNet対応
- EtherCAT対応 (形状は下記と異なります)
- EtherNet/IP対応 (形状は下記と異なります)



●別置の伝送ブロック対応機種

マニホールド本体とシリアル伝送ブロックはフラットケーブルで接続されます。

- CompoNet対応



シリアル伝送対応マニホールド 仕様一覧

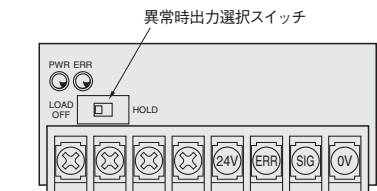
一般仕様

電源電圧	DC24V ±10%
使用温度範囲	5～50℃
耐振動	49.0m/s ²
耐衝撃	98.1m/s ²

●仕様の詳細は各ユーザズマニュアルをご覧ください(下記参照)。

シリアル伝送ブロック 端子台(LED)の名称

●オムロン(株)B7Aリンクターミナル対応
伝送ブロック仕様:-31(標準タイプ), -32(高速タイプ)



LEDの名称

表 示	内 容
PWR	●電源投入時に点灯
ERR	●伝送異常時に点灯

備考

●接続方式 1対1

(伝送ブロック仕様)	標準タイプ(-31)	高速タイプ(-32)
伝送遅延時間	最大31ms	最大5ms
伝送距離	最大500m	最大100m

※B7Aリンクターミナルについての詳細は、オムロン(株)殿のカatalog、取扱説明書等をご覧ください。

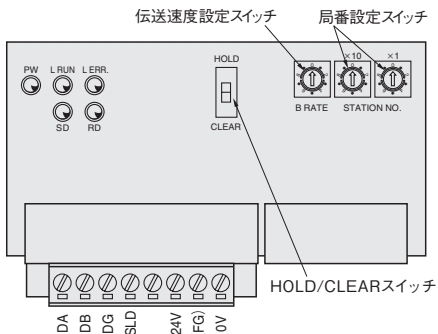
●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で最大16点

●エラー出力仕様
出力形態:NPNオープンコレクタ
定格負荷電圧:DC24V
出力電流:シンク電流MAX.40mA

●関連資料:ユーザズマニュアル 資料No.HV038

●CC-Link 対応

伝送ブロック仕様:-B3 (32点出力)



LEDの名称

表 示	内 容
PW	●電源ONにより点灯
L RUN	●マスタ局から正常なデータを受信することにより点灯
SD	●データ送信により点灯
RD	●受信データにより点灯
L ERR.	●伝送エラーにより点灯し、タイムオーバーにより消灯 局番設定、伝送速度設定ミスにより点灯

備考

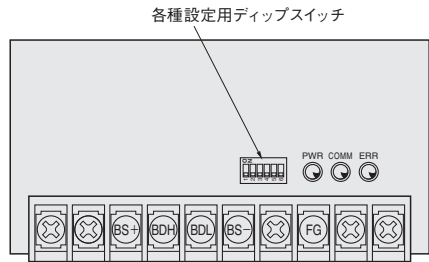
※CC-Linkに準拠。

●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で32点(伝送ブロック仕様:-B3)

※本ブロックは1局占有しますので、すべて本ブロックでリモートI/O局を構成した場合は、マスタ局1台に対して最大64台接続できます。

●関連資料:ユーザズマニュアル 資料No.HV041

●オムロン(株)CompoBus /S 対応
伝送ブロック仕様:-A1 (16点出力)



LEDの名称

表 示	状態	表示色	内 容
PWR	点灯	緑	●電源供給中
	消灯		●電源未投入
COMM	点灯	黄	●正常通信中
	消灯		●通信異常、または待機中
ERR	点灯	赤	●通信異常発生
	消灯		●正常通信中、または待機中

備考

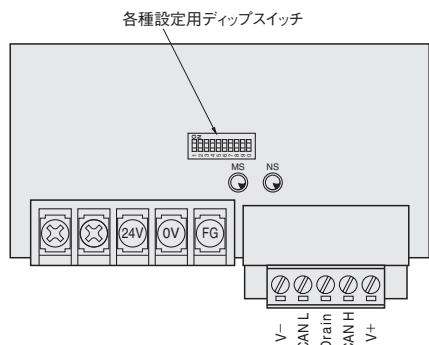
※CompoBus/Sについての詳細は、オムロン(株)殿のカatalog、取扱説明書等をご覧ください。

●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で16点(伝送ブロック仕様:-A1)

●関連資料:ユーザズマニュアル 資料No.HV040

●DeviceNet 対応

伝送ブロック仕様:-D1 (16点出力)
-D3 (32点出力)



LEDの名称

表 示	状態	表示色	内 容
MS	点灯	緑	●正常状態
	点滅		●未設定状態
	点灯	赤	●致命的な故障
	点滅		●軽微な故障
NS	消灯	—	●電源供給なし
	点灯	緑	●通信接続完
	点滅		●通信未接続
	点灯	赤	●致命的な通信異常
	点滅		●軽微な通信異常
	消灯	—	●電源供給なし

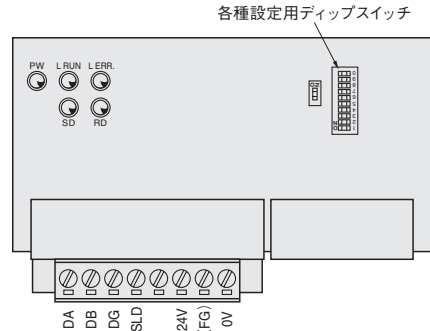
備考

※DeviceNetに準拠。

●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で-D1は最大16点、-D3は32点

●関連資料:ユーザズマニュアル 資料No.HV042

●CC-Link 対応
伝送ブロック仕様:-B1 (16点出力)



LEDの名称

表 示	内 容
PW	●電源ONにより点灯
L RUN	●マスタ局から正常なデータを受信することにより点灯
SD	●データ送信により点灯
RD	●受信データにより点灯
L ERR.	●伝送エラーにより点灯し、タイムオーバーにより消灯 局番設定、伝送速度設定ミスにより点灯

備考

※CC-Linkに準拠。

●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で16点(伝送ブロック仕様:-B1)

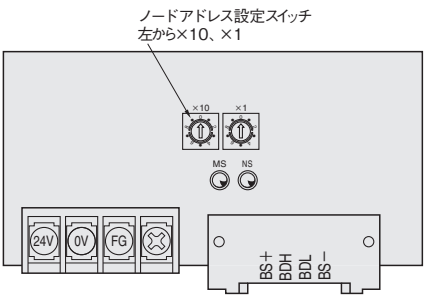
※本ブロックは1局占有しますので、すべて本ブロックでリモートI/O局を構成した場合は、マスタ局1台に対して最大64台接続できます。

●関連資料:ユーザズマニュアル 資料No.HV041

シリアル伝送ブロック 端子台 (LED) の名称

●CompoNet対応

伝送ブロック仕様: **-H1** (16点出力)



LEDの名称

表 示	状態	表示色	内 容
MS	点灯	緑	・正常状態
	点灯	赤	・致命的な異常
	点滅	赤	・軽微な異常
NS	消灯	—	・電源OFF/準備中
	点灯	緑	・オンライン/加入状態
	点滅	緑	・オンライン/未加入状態
	点灯	赤	・致命的な通信関連の異常
	点滅	赤	・軽微な通信関連の異常
	消灯	—	・電源OFF/準備中

備考

※CompoNetに準拠。

●本ブロック当りの出力点数

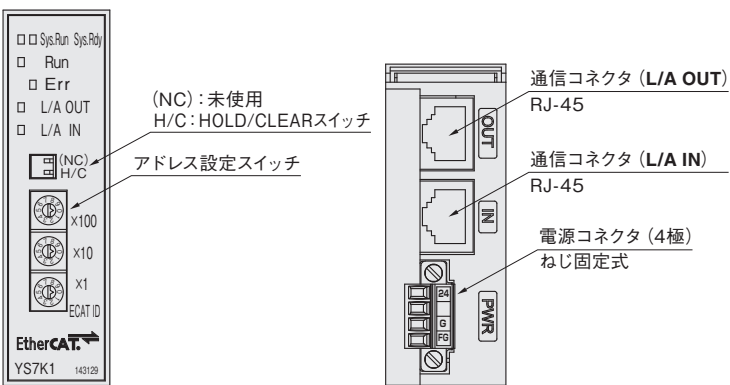
電磁弁ソレノイド数で16点 (伝送ブロック仕様: **-H1**)

●関連資料: ユーザーズマニュアル 資料No. **HV043**

※通信コネクタについてはオムロン(株)にて販売されております。オムロン(株)にお問い合わせください。

●EtherCAT 対応

伝送ブロック仕様: **-K1** (16点出力), **-K3** (32点出力)



LEDの名称

表 示	状 態	表示色	内 容
Sys.Run/Sys.Rdy	点灯/消灯	緑/黄	・伝送ブロック正常運転
	点滅/点滅	緑/黄	・伝送ブロック初期化
	消灯/点灯もしくは点滅	緑/黄	・伝送ブロックエラー
	消灯/消灯	緑/黄	・伝送ブロック電源OFF
Run	消灯	緑	・INIT
	点滅 (Blinking)	緑	・PRE-OPERATIONAL
	点滅 (Single Flash)	緑	・SAFE-OPERATIONAL
	点灯	緑	・OPERATIONAL
Err	消灯	赤	・エラーなし
	点滅 (Blinking)	赤	・無効な設定
	点滅 (Single Flash)	赤	・要求されていない状態変更
	点滅 (Double Flash)	赤	・通信切断
L/A OUT L/A IN	点灯	緑	・正常通信
	点滅	緑	・EtherCATフレーム送受信
	消灯	緑	・接続なし

EtherCAT®は、ドイツBeckhoff Automation GmbHによりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。

備考

※EtherCATに準拠。

●本ブロック当りの出力点数

電磁弁ソレノイド数で**-K1**は16点、**-K3**は32点

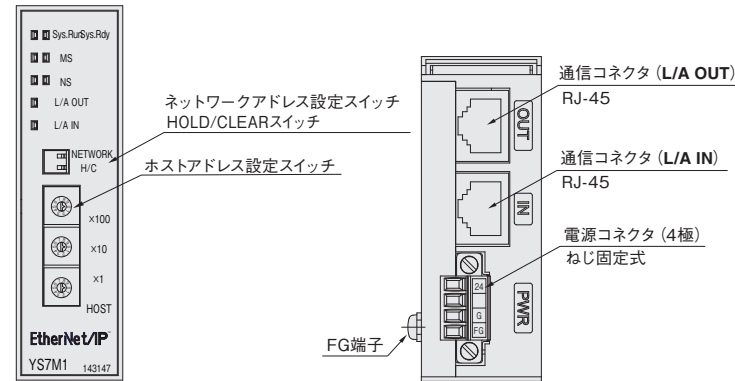
●通信ケーブルは、カテゴリ5 (100BASE-TX) 以上のシールド付ツイストペアケーブル (CAT 5e STP) を推奨します。

●ESI (EtherCAT Slave Information) ファイルは、弊社ホームページからダウンロードできます。

●関連資料: ユーザーズマニュアル 資料No. **HV044**

●EtherNet/IP 対応

伝送ブロック仕様: **-M1** (16点出力), **-M3** (32点出力)



LEDの名称

表 示	LED 状態	内 容
Sys.Run/Sys.Rdy	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 消灯 / 消灯	伝送ブロック電源 OFF
	<input checked="" type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 緑点灯 / 消灯	伝送ブロック正常運転
MS	<input type="checkbox"/> 消灯	伝送ブロック電源 OFF
	<input checked="" type="checkbox"/> 緑点滅	IP アドレス設定中
	<input checked="" type="checkbox"/> 緑点灯	正常動作中
	<input checked="" type="checkbox"/> 赤点滅	復旧可能なエラー
NS	<input type="checkbox"/> 赤点灯	復旧不可能なエラー
	<input type="checkbox"/> 消灯	伝送ブロック電源 OFF
	<input checked="" type="checkbox"/> 緑点滅	正常な通信が行われているがコネクション未確立
	<input checked="" type="checkbox"/> 緑点灯	正常な通信が行われておりコネクション確立
L/A	<input checked="" type="checkbox"/> 赤点滅	コネクションタイムアウト
	<input checked="" type="checkbox"/> 赤点灯	重複した IP アドレスを検出
	<input type="checkbox"/> 消灯	接続なし
	<input checked="" type="checkbox"/> 緑点灯	正常通信

EtherNet/IP™はODVA商標です。

備考

※EtherNet/IPに準拠。

●本ブロック当りの出力点数

電磁弁ソレノイド数で**-M1**は16点、**-M3**は32点

●通信ケーブルは、カテゴリ5 (100BASE-TX) 以上のシールド付ツイストペアケーブル (CAT 5e STP) を推奨します。

●EDS (Electronic Data Sheet) ファイルは、弊社ホームページからダウンロードできます。

●関連資料: ユーザーズマニュアル 資料No. **HV045**

■仕様および取扱いの詳細については、別途上記の各ユーザーズマニュアル (資料No. **HV038**~**HV045**) をご覧ください。

F18シリーズ シリアル伝送対応マニホールド 仕様一覧

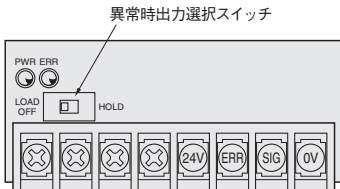
一般仕様

電源電圧	DC24V ±10%
使用温度範囲	5~50℃
耐振動	49.0m/s ²
耐衝撃	98.1m/s ²

●仕様の詳細は各ユーザーズマニュアルをご覧ください (下記参照)。

F18シリーズ シリアル伝送ブロック 端子台 (LED) の名称

●オムロン(株)B7Aリンクターミナル対応 伝送ブロック仕様:-31(標準タイプ)、-32(高速タイプ)



LEDの名称

表 示	内 容
PWR	●電源投入時に点灯
ERR	●伝送異常時に点灯

備考

●接続方式 1対1

(伝送ブロック仕様)	標準タイプ (-31)	高速タイプ (-32)
伝送遅延時間	最大31ms	最大5ms
伝送距離	最大500m	最大100m

※B7Aリンクターミナルについての詳細は、オムロン(株)殿のカタログ、取扱説明書をご覧ください。

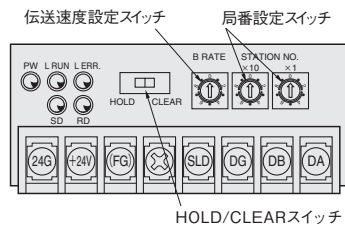
●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で最大16点

●エラー出力仕様
出力形態:NPNオープンコレクタ
定格負荷電圧:DC24V
出力電流:シンク電流MAX.40mA

●関連資料:ユーザーズマニュアル 資料No.HV038

●CC-Link 対応

伝送ブロック仕様:-B1 (16点出力)



LEDの名称

表 示	内 容
PW	●電源ONにより点灯
L RUN	●マスタ局から正常なデータを受信することにより点灯
SD	●データ送信により点灯
RD	●受信データにより点灯
L ERR.	●伝送エラーにより点灯し、タイムオーバーにより消灯 局番設定、伝送速度設定ミスにより点灯

備考

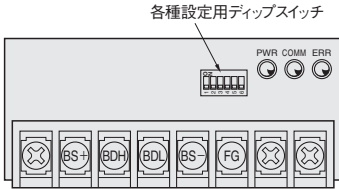
※CC-Linkに準拠。

●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で16点 (伝送ブロック仕様:-B1)

※本ブロックは1局占有しますので、すべて本ブロックでリモートI/O局を構成した場合は、マスタ局1台に対して最大64台接続できます。

●関連資料:ユーザーズマニュアル 資料No.HV041

●オムロン(株)CompoBus /S 対応 伝送ブロック仕様:-A1 (16点出力)



LEDの名称

表 示	状態	表示色	内 容
PWR	点灯	緑	●電源供給中
	消灯		●電源未投入
COMM	点灯	黄	●正常通信中
	消灯		●通信異常、または待機中
ERR	点灯	赤	●通信異常発生
	消灯		●正常通信中、または待機中

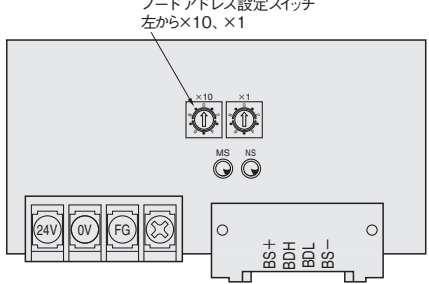
備考

※CompoBus/Sについての詳細は、オムロン(株)殿のカタログ、取扱説明書をご覧ください。

●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で16点 (伝送ブロック仕様:-A1)

●関連資料:ユーザーズマニュアル 資料No.HV040

●CompoNet対応 伝送ブロック仕様:-H1 (16点出力)



LEDの名称

表 示	状態	表示色	内 容
MS	点灯	緑	●正常状態
	点灯	赤	●致命的な異常
	点滅	赤	●軽微な異常
	消灯	—	●電源OFF/準備中
NS	点灯	緑	●オンライン/加入状態
	点滅	緑	●オンライン/未加入状態
	点灯	赤	●致命的な通信関連の異常
	点滅	赤	●軽微な通信関連の異常
	消灯	—	●電源OFF/準備中

備考

※CompoNetに準拠。

●本ブロック当りの出力点数
電磁弁ソレノイド数で16点 (伝送ブロック仕様:-H1)

●関連資料:ユーザーズマニュアル 資料No.HV043

※通信コネクタについてはオムロン(株)殿にて販売されております。オムロン(株)殿にお問い合わせください。


■仕様および取扱いの詳細については、別途上記の各ユーザーズマニュアル(資料No. HV038~HV043)をご覧ください。

Fシリーズ注文記号

電磁弁Fシリーズの注文記号は下記の10項目に分類されています。
詳細な注文記号は指定のページをご覧ください。

F10 シリーズ
F15 シリーズ

F18 シリーズ

T ：バルブ単体 	40ページ	76ページ
M□A ：一体形マニホールドA形（ベース配管形） 	44ページ	78ページ
M□F ：一体形マニホールドF形（直接配管形） 	48ページ	80ページ
M□A ：一体形マニホールドA形・省配線タイプ（ベース配管形） 	52ページ	
M□F ：一体形マニホールドF形・省配線タイプ（直接配管形） 	54ページ	
M□AP ：PCボードマニホールドA形（ベース配管形） 	56ページ	
M□FP ：PCボードマニホールドF形（直接配管形） 	60ページ	
M□N ：分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ 	62ページ	82ページ
M□P ：分割形マニホールド・プラグインタイプ 	68ページ	86ページ
M□S ：シリアル伝送対応マニホールド 	72ページ	90ページ

F10、F15シリーズ バルブ単体 注文記号

■バルブサイズ

F10

10mm 幅 標準タイプ

F10L

10mm 幅 低電流タイプ

F15

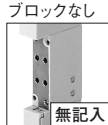
15mm 幅 標準タイプ

F15L

15mm 幅 低電流タイプ

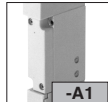
■バルブ形態

入出力
ブロックなし



無記入

A形
出力部プレート付



-A1

A形サブベース付



-A2

入出力ポート
F10: Rc1/8
F15: Rc1/8

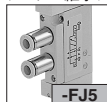
出力ポート 異径サイズ
両用継手ブロック付



-FJ

出力ポート継手
F10: φ4・φ6
F15: φ6・φ8

出力ポート
シングル継手ブロック付



-FJ5

出力ポート継手
F10: φ4
F15: φ6

出力ポート
シングル継手ブロック付



-FJ6

出力ポート継手
F10: φ6
F15: φ8

出力ポート
めねじブロック付



-FM

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

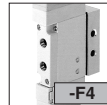
出力ポート 異径サイズ
両用継手ブロック付



-F3

出力ポート継手
F10: φ4・φ6
F15: φ6・φ8

出力ポートめねじブロック付
入力ポートめねじブロック付^{注6}



-F4

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

出力ポート
シングル継手ブロック付
入力ポートめねじブロック付^{注6}



-F5

出力ポート継手
F10: φ4
F15: φ6

出力ポート
シングル継手ブロック付
入力ポートめねじブロック付^{注6}



-F6

出力ポート継手
F10: φ6
F15: φ8

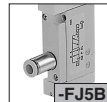
3ポート常時閉 (NC) ^{注5}
出力ポート
シングル継手ブロック付



-FJ5A

出力ポート継手
F10: φ4
F15: φ6

3ポート常時開 (NO) ^{注5}
出力ポート
シングル継手ブロック付



-FJ5B

出力ポート継手
F10: φ4
F15: φ6

3ポート常時閉 (NC) ^{注5}
出力ポート
シングル継手ブロック付



-FJ6A

出力ポート継手
F10: φ6
F15: φ8

3ポート常時開 (NO) ^{注5}
出力ポート
シングル継手ブロック付



-FJ6B

出力ポート継手
F10: φ6
F15: φ8

3ポート常時閉 (NC) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-FMA

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

3ポート常時開 (NO) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-FMB

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

3ポート常時閉 (NC) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F4A

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

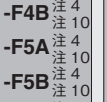
3ポート常時開 (NO) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F4B

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

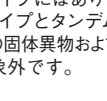
3ポート常時閉 (NC) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F4A

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

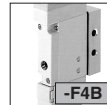
3ポート常時開 (NO) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F4B

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

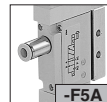
3ポート常時閉 (NC) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F4B

出力ポート
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

3ポート常時開 (NC) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F5A

出力ポート
F10: φ4
F15: φ6

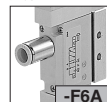
3ポート常時開 (NO) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F5B

出力ポート
F10: φ4
F15: φ6

3ポート常時閉 (NC) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F6A

出力ポート
F10: φ6
F15: φ8

3ポート常時開 (NO) ^{注5}
出力ポート
めねじブロック付



-F6B

出力ポート
F10: φ6
F15: φ8

■配線仕様

Lタイププラグコネクタ
コネクタなし



無記入

Sタイププラグコネクタ
コネクタなし



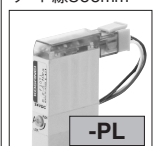
-PN

Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



-PS

Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



-PL

Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm



-PS3

Lタイププラグコネクタ
リード線3000mm



-PL3

■バルブ仕様

T0: 2ポジション・シングルソレノイド専用

T1: 2ポジション・シングルソレノイド仕様(シングル・ダブル両用形)

T2: 2ポジション・ダブルソレノイド仕様(シングル・ダブル両用形)

T3: 3ポジション・クローズセンタ

T4: 3ポジション・エキゾーストセンタ^{注3}

T5: 3ポジション・プレッシャセンタ^{注3}

TA: タンデム3ポート(常時閉・常時開)^{注4}

TB: タンデム3ポート(常時開・常時開)^{注4}

TC: タンデム3ポート(常時閉・常時開)^{注4}

■作動方式

無記入

内部パイロット形

G

外部パイロット形^注
(正圧用)

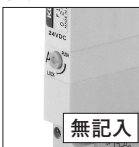
V

外部パイロット形^注
(真空用)^{*}
※真空弁です。

注: 単体で使用する
場合は、バルブ形
態で -A2 (A 形 サ
ブベース付) を選
定してください。
サブベースが無い
と外部パイロット
の配管が行なえ
ません。

■手動機構

手動ボタン



無記入

手動レバー^{注1}



-R

バルブサイズ バルブ仕様 作動方式 IP仕様 手動機構 バルブ形態 UL規格対応形式 配線仕様 電圧

F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4 T5 TA TB TC	無記入 G V	無記入 -P ^{注9}	無記入 -R ^{注1}	無記入 ^{注2} -A1 ^{注2} -A2 ^{注10} -FJ ^{注2} -FJ5 ^{注2} -FJ6 ^{注2} -FM ^{注2} -FJ5A ^{注2} -FJ5B ^{注2} -F3 ^{注4} -F4 ^{注4} -F5 ^{注4} -F6 ^{注4} -FJ6A ^{注2} -FJ6B ^{注2} -FMA ^{注2} -FMB ^{注2} -F4A ^{注4} -F4B ^{注4} -F5A ^{注4} -F5B ^{注4} -F6A ^{注4} -F6B ^{注4}	無記入:— -UR:UL規格認定品	無記入 -PN -PS -PL -PS3 -PL3	DC24V DC12V ^{注7} AC100V ^{注8} ^{注10}
----------------------------	--	---------------	-------------------------	-------------------------	--	----------------------	--	--

注1: バルブ仕様でT1,T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

2: バルブ取付ねじ2本が添付されています。

3: 真空弁にはありません。

4: 外部パイロット形および真空弁はありません。

5: バルブ仕様T0,T1,T2仕様のみ対応します。

注6: 入力ポートめねじブロックのねじサイズは、F10:M5×0.8、F15:Rc1/8です。

7: 低電流タイプにはありません。

8: 低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。

9: 外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

10: URは対象外です。

F10、F15シリーズ バルブ単体用 アディショナルパーツ注文記号

●内部パイロット用

F Z -

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

パーツ内容

- 21 : 取付ブラケット (取付ブラケット、取付ねじ2本)
25 : サブベース (サブベース本体、ガスケット、排気弁) 注1
P : プレート (プレート、ガスケット、取付ねじ2本)
J : 異径サイズ両用継手ブロック (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J5 : シングル継手ブロック F10:φ4 F15:φ6 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J6 : シングル継手ブロック F10:φ6 F15:φ8 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J5A : 3ポート用シングル継手ブロック F10:φ4 F15:φ6 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本) 注3
J6A : 3ポート用シングル継手ブロック F10:φ6 F15:φ8 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本) 注3
M : めねじブロック (めねじブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
MA : 3ポート用めねじブロック (めねじブロック、ガスケット、取付ねじ2本) 注3
MP : Pポートめねじブロック (Pポートめねじブロック、ガスケット) 注1
MPP : PポートめねじブロックIP専用 (Pポートめねじブロック、ガスケット)
GS1 : ガスケット (ガスケット、排気弁) 注2

注1 : バルブ取付ねじは添付されていません。

2 : 分割形マニホールド用のガスケットGS2とは異なりますので注意してください。

3 : 常時閉 (NC)、常時開 (NO) 共通ですので取付時の方向で使い分けてください。

●外部パイロット用

F Z -

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

パーツ内容

- P : プレート (プレート、ガスケット、取付ねじ2本)
J : 異径サイズ両用継手ブロック (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J5 : シングル継手ブロック F10:φ4 F15:φ6 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J6 : シングル継手ブロック F10:φ6 F15:φ8 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J5A : 3ポート用シングル継手ブロック F10:φ4 F15:φ6 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本) 注1
J6A : 3ポート用シングル継手ブロック F10:φ6 F15:φ8 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本) 注1
M : めねじブロック (めねじブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
MA : 3ポート用めねじブロック (めねじブロック、ガスケット、取付ねじ2本) 注1
GS1 : ガスケット (ガスケット、排気弁) 注2

注1 : 常時閉 (NC)、常時開 (NO) 共通ですので取付時の方向で使い分けてください。

2 : 分割形マニホールド用のガスケットGS2とは異なりますので注意してください。

外部パイロット用サブベース

F ZG - 25

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

コネクタ関係注文記号

JAZ - -

UL規格対応形式注1

無記入 : -

UR : UL規格認定品

バルブ仕様

T1,T2,T3

T4,T5,TA

TB,TC用

コネクタ仕様

CP

CP3

CPN

: コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計3本)

: コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計3本)

: コネクタ・リード線なし (ショートバー1個、コンタクト3個付)

備考 : マイナスコモン用のコネクタも用意しています。詳細は17ページをご覧ください。(URは対象外)

注1 : リード線の太さは無記入は24AWG、URは22AWGとなります。

JAZ0 - -

UL規格対応形式注1

無記入 : -

UR : UL規格認定品

バルブ仕様

T0用

コネクタ仕様

CP

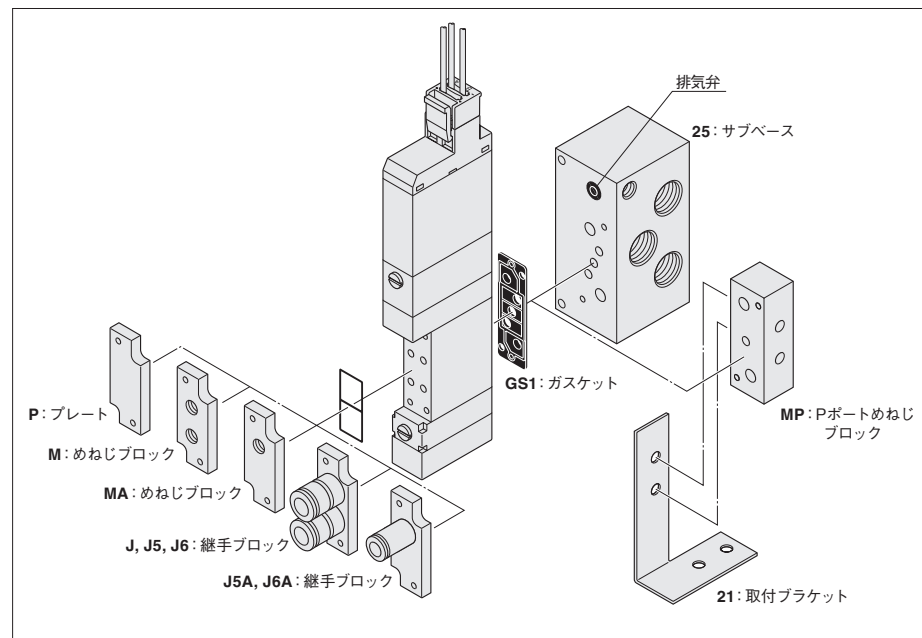
CP3

CPN

: コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)

: コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)

: コネクタ・リード線なし (ショートバー1個、コンタクト2個付)



FZ -

バルブ仕様

T1,T2,T3

T4,T5,TA

TB,TC用

コネクタ仕様

CC1.5 : キャブタイヤケーブル・

長さ1500mm※

CC3 : キャブタイヤケーブル・

長さ3000mm※

※詳細は17ページをご覧ください。

コネクタ関係注文記号

JAZ - P - □ (ダブル専用)

バルブ仕様
T2,T3,T4,
T5,TA,TB,
TC用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤白 計3本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤白 計3本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

JAZ0 - P - □ (シングル専用)

バルブ仕様
T0,T1 用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

- 注1: バルブ仕様がT1の場合には、シングル専用のJAZ0-P-□を選定してください。
- 2: シングル・ダブル切換え (T1/T2) の際にはシングルまたはダブル専用のコネクタを購入し使用してください (シングルとダブルではリード線部分のバッキンの穴の数が異なります。)
- 3: JAZ0-P-□の場合には白リード線はありません。
- 4: コモンコネクタアセンブリを増速する場合には、コネクタの分解が必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 5: 水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 6: 防水バッキンの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

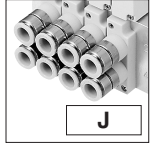
F10、F15シリーズ 一体形マニホールドA形 (ベース配管形) 注文記号

■バルブサイズ

F10M 10mm 幅
F15M 15mm 幅

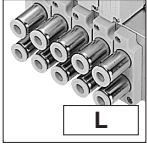
■マニホールド出力仕様

異径サイズ両用継手ブロック付
(ベース配管形)



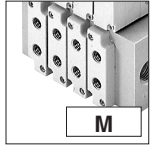
出力ポート継手
F10: φ4・φ6
F15: φ6・φ8

継手選択タイプ
(ベース配管形)



出力ポートはマニホールド継手仕様で選択します。

めねじブロック付
(ベース配管形)



出力ポートめねじ
F10: M5×0.8
F15: Rc1/8

■バルブ仕様

T0: 2ポジション・シングルソレノイド専用
T1: 2ポジション・シングルソレノイド仕様
T2: 2ポジション・ダブルソレノイド仕様
T3: 3ポジション・クローズドセンタ
T4: 3ポジション・エキゾーストセンタ^{注6}
T5: 3ポジション・プレッシャセンタ^{注6}
TA: タンデム3ポート(常時閉・常時開)^{注7}
TB: タンデム3ポート(常時開・常時開)^{注7}
TC: タンデム3ポート(常時閉・常時開)^{注7}

■バルブサイズ

F10 標準タイプ
F10L 低電流タイプ
F15 標準タイプ
F15L 低電流タイプ

注: F10□とF15□の混載はできません。

■パイロット仕様

無記入 内部パイロットマニホールド
G 外部パイロットマニホールド

■作動方式

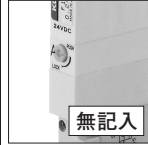
無記入 内部パイロット形^{注4}

G 外部パイロット形^{注5}
(正圧用)

V 外部パイロット形^{注5}
(真空用)
※真空弁です。
注: 正圧用のバルブとの混載はできません。

■手動機構

手動ボタン

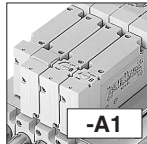


手動レバー^{注2}



■バルブ形態

プレート付^{注3}
(ベース配管形)



■配線仕様^{注11}

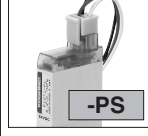
Lタイププラグコネクタ
コネクタなし



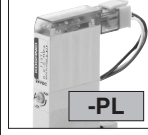
Sタイププラグコネクタ
コネクタなし



Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



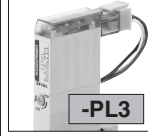
Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



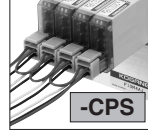
Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm



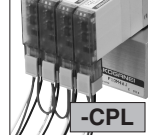
Lタイププラグコネクタ
リード線3000mm



プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



プラスコモン端子結線済
Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm



プラスコモン端子結線済
Lタイププラグコネクタ
リード線3000mm



■単独給気・排気スペース、ストップ弁

無記入: スペースなし、ストップ弁なし
-NPM: 単独給気スペース (F10用M5めねじ付)
-NP6: 単独給気スペース (F15用φ6継手付)
-NP8: 単独給気スペース (F15用φ8継手付)
-NRM: 単独排気スペース (F10用M5めねじ付)
-NR6: 単独排気スペース (F15用φ6継手付)
-NR8: 単独排気スペース (F15用φ8継手付)
-STP: ストップ弁付^{注4}
詳細は20、21ページをご覧ください。

■マニホールド継手仕様

5ポート仕様

-J5 シングル継手ブロック付 F10: φ4
(ベース配管形) F15: φ6
-J6 シングル継手ブロック付 F10: φ6
(ベース配管形) F15: φ8
-M めねじブロック付 F10: M5×0.8
(ベース配管形) F15: Rc1/8

3ポート仕様

-J5A シングル継手ブロック付、常時閉 (NC)
(ベース配管形) F10: φ4
F15: φ6
-J5B シングル継手ブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10: φ4
F15: φ6
-J6A シングル継手ブロック付、常時閉 (NC)
(ベース配管形) F10: φ6
F15: φ8
-J6B シングル継手ブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10: φ6
F15: φ8
-MA めねじブロック付、常時閉 (NC)
(ベース配管形) F10: M5×0.8
F15: Rc1/8
-MB めねじブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10: M5×0.8
F15: Rc1/8



3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2に対応。

■背圧防止弁

無記入 背圧防止弁なし
-E1 背圧防止弁付^{注8}

バルブ サイズ	バルブ 連数	マニホールド 出力仕様	パイロット 仕様	ステー ション	バルブ サイズ	バルブ 仕様	作動方式	IP 仕様	手動 機構	バルブ 形態	配線仕様	マニホールド 継手仕様	背圧 防止弁	単独給気・排気 スペース、ストップ弁	電圧
マニホールド形式					搭載バルブ形式										
F10M F15M	2 … 20	A	J	無記入 G	stn. 1 … stn.□ 注1	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4注6 T5	TA注7 TB注7 TC注7	無記入注4 G注5 V注5	無記入 -P注12 -R注2	-A1 注3	無記入注11 -PN -CPS -CPL -PL -CPS3 -PS3 -PL3	無記入 -E1注8	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8 -STP注4	DC24V DC12V注9 AC100V注10
			F10 F15						BP (ブロックプレートの場合)			無記入 -STP注4			
F10M F15M	2 … 20	A	L	無記入 G	stn. 1 … stn.□ 注1	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4注6 T5	TA注7 TB注7 TC注7	無記入注4 G注5 V注5	無記入 -P注12 -R注2	-A1 注3	無記入注11 -PN -CPS -CPL -PL -CPS3 -PS3 -PL3	無記入 -E1注8	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8 -STP注4	DC24V DC12V注9 AC100V注10
			F10 F15						BP (ブロックプレートの場合)			無記入 -STP注4			

注1: ソレノイドを上、4(A)、2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。
注2: バルブ仕様T1、T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。
注3: -A1は必ず記入してください。
注4: 外部パイロットマニホールドには搭載できません。
注5: 内部パイロットマニホールドには搭載できません。
注6: 真空弁にはありません。

注7: 外部パイロット形および真空弁はありません。
注8: 単独排気スペースおよび真空弁との組合せはできません。
注9: 低電流タイプにはありません。
注10: 低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
注11: 配線仕様-P□(無記入含む)と-CP□の混載はできません。
注12: 外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F10、F15シリーズ 一体形マニホールドA形 アディショナルパーツ注文記号

ガスケット (ガスケット、排気弁)

F ☐ **Z - GS1**

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本)

F ☐ **BP**

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

コネクタ関係注文記号 ※詳細は17ページをご覧ください。

JAZ ☐ - ☐

バルブ仕様

無記入 : T1, T2, T3
T4, T5, TA,
TB, TC用
0 : T0用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm
CPN : コネクタ・リード線なし(ショートバー、コンタクト付)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※

FZ - ☐

バルブ仕様

T1, T2, T3
T4, T5, TA
TB, TC用

コネクタ仕様

CC1.5 : キャブタイヤケーブル・長さ1500mm※
CC3 : キャブタイヤケーブル・長さ3000mm※

●コモンコネクタアセンブリ

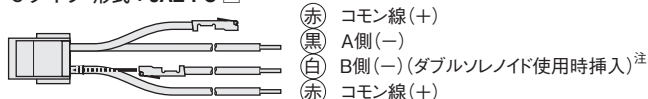
Aタイプ 形式 : JAZ-PA ☐※



Bタイプ 形式 : JAZ-PB ☐※



Cタイプ 形式 : JAZ-PC ☐※



※リード線長さ 無記入 : 300mm 注 : JAZ0-P ☐ ☐ の場合は
3 : 3000mm 白リード線はありません。

備考 : マイナスコモン用のコネクタも用意しています。詳細は17ページをご覧ください。

マニホールドの注文記号例 (F10シリーズ 6連)

F10M6AL

stn.1~2 F10T0-A1-PS-J5 DC24V
stn.3~5 F10T2-A1-PS-J6 DC24V
stn.6 F10BP-J6

注 : この注文記号例は右上のイラストとは関係ありません。

注文記号の注意事項

●マニホールド出力仕様

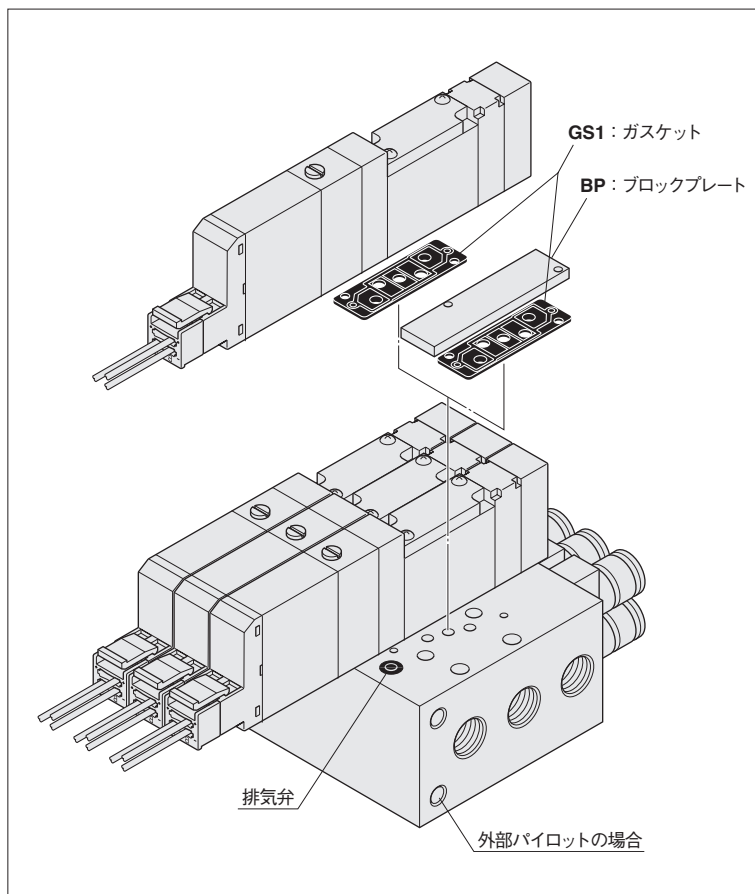
異径サイズ両用継手ブロック付、めねじブロック付、継手選択タイプの中から選択してください。

修理、交換の場合は、単体用アディショナルパーツ、41ページの**F**☐**Z-J** (異径サイズ両用継手ブロック)、**F**☐**Z-J** (シングル継手ブロック)、**F**☐**Z-M** (めねじブロック) をご購入ください。

●バルブのみの注文の場合

40ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。

ただし、バルブ形態はA1のみの対応になります。また、コモン端子の結線をする場合には、別途上記コモンコネクタアセンブリをご注文ください。



背圧防止弁 (一体形用、2個)

F ☐ **Z - E1**

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

単独給気・排気スパーサ (ノンプラグインタイプ用スパーサ) (ガスケット、排気弁、取付ねじ2本)

F ☐ **Z -** ☐

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

仕様

NPM : 単独給気スパーサ (F10用M5めねじ付)
NP6 : 単独給気スパーサ (F15用φ6継手付)
NP8 : 単独給気スパーサ (F15用φ8継手付)
NRM : 単独排気スパーサ (F10用M5めねじ付)
NR6 : 単独排気スパーサ (F15用φ6継手付)
NR8 : 単独排気スパーサ (F15用φ8継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - J ☐

継手サイズ

6 : 外径φ6 (単独排気スパーサ用)
8 : 外径φ8 (単独排気スパーサ用)
(販売単位 : 10個1セット)

コネクタ関係注文記号

JAZ - P - □ (ダブル専用)

バルブ仕様
T2,T3,T4,
T5,TA,TB,
TC用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤白 計3本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤白 計3本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

JAZ0 - P - □ (シングル専用)

バルブ仕様
T0,T1 用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

- 注1：バルブ仕様がT1の場合には、シングル専用のJAZ0-P-□を選定してください。
- 2：シングル・ダブル切換え (T1/T2) の際にはシングルまたはダブル専用のコネクタを購入し使用してください (シングルとダブルではリード線部分のバッキンの穴の数が異なります。)
- 3：JAZ0-P-□の場合には白リード線はありません。
- 4：コモンコネクタアセンブリを増連する場合には、コネクタの分解が必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 5：水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 6：防水バッキンの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

F10、F15シリーズ 一体形マニホールドF形 (直接配管形) 注文記号

バルブサイズ			バルブ形態			配線仕様 ^{注6}			バルブ仕様			手動機構			バルブサイズ			背圧防止弁			単独給気・排気スペース、ストップ弁			電圧								
F10M 10mm 幅 F15M 15mm 幅			5ポート仕様 -FJ 異径サイズ両用継手 F10: φ4・φ6 ブロック付 (直接配管形) F15: φ6・φ8 -FJ5 シングル継手ブロック付 F10: φ4 (直接配管形) F15: φ6 -FJ6 シングル継手ブロック付 F10: φ6 (直接配管形) F15: φ8 -FM めねじブロック付 F10: M5×0.8 (直接配管形) F15: Rc1/8 3ポート仕様 -FJ5A シングル継手ブロック付、常時閉 (NC) (直接配管形) F10: φ4 F15: φ6 -FJ5B シングル継手ブロック付、常時開 (NO) (直接配管形) F10: φ4 F15: φ6 -FJ6A シングル継手ブロック付、常時閉 (NC) (直接配管形) F10: φ6 F15: φ8 -FJ6B シングル継手ブロック付、常時開 (NO) (直接配管形) F10: φ6 F15: φ8 -FMA めねじブロック付、常時閉 (NC) (直接配管形) F10: M5×0.8 F15: Rc1/8 -FMB めねじブロック付、常時開 (NO) (直接配管形) F10: M5×0.8 F15: Rc1/8 注3 3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2 に対応。			Lタイププラグコネクタ コネクタなし 無記入 Sタイププラグコネクタ リード線3000mm -PS3 プラスコモン端子結線済 Sタイププラグコネクタ リード線3000mm -CPS3 Lタイププラグコネクタ リード線3000mm -PL3 プラスコモン端子結線済 Lタイププラグコネクタ リード線3000mm -CPL3 Sタイププラグコネクタ リード線300mm -PN Sタイププラグコネクタ リード線300mm -PS Lタイププラグコネクタ リード線300mm -PL プラスコモン端子結線済 Sタイププラグコネクタ リード線300mm -CPS プラスコモン端子結線済 Lタイププラグコネクタ リード線300mm -CPL			T0 : 2ポジション・シングルソレノイド専用 T1 : 2ポジション・シングルソレノイド仕様 T2 : 2ポジション・ダブルソレノイド仕様 T3 : 3ポジション・クローズドセンタ T4 : 3ポジション・エキゾーストセンタ T5 : 3ポジション・プレッシャセンタ TA : タンデム3ポート (常時閉・常時開) TB : タンデム3ポート (常時開・常時開) TC : タンデム3ポート (常時閉・常時開)			手動ボタン 無記入 手動レバー^{注2} -R			F10 標準タイプ F10L 低電流タイプ F15 標準タイプ F15L 低電流タイプ 注: F10□とF15□の混載はできません。			無記入 背圧防止弁なし -E1 背圧防止弁付 ^{注3}			無記入 スペースなし、ストップ弁なし -NPM : 単独給気スペース (F10用M5めねじ付) -NP6 : 単独給気スペース (F15用φ6継手付) -NP8 : 単独給気スペース (F15用φ8継手付) -NRM : 単独排気スペース (F10用M5めねじ付) -NR6 : 単独排気スペース (F15用φ6継手付) -NR8 : 単独排気スペース (F15用φ8継手付) -STP : ストップ弁付 詳細は20、21ページをご覧ください。			DC24V DC12V^{注4} AC100V^{注5}								
バルブサイズ			バルブ形態			配線仕様			バルブ仕様			手動機構			バルブサイズ			背圧防止弁			単独給気・排気スペース、ストップ弁			電圧								
バルブ連数			ステーション			バルブサイズ			バルブ仕様			IP仕様			手動機構			バルブ形態			配線仕様			背圧防止弁			単独給気・排気スペース、ストップ弁			電圧		
マニホールド形式			搭載バルブ形式																													
F10M F15M	2 : 20	F	stn. 1 : stn. □ 注1	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4 T5	TA TB TC	無記入 -P 注7	無記入 -R ^{注2}	-FJ -FJ5 -FJ6 -FM -FJ5A	-FJ5B -FJ6A -FJ6B -FMA -FMB	無記入 ^{注6} -PN -PS -PL -PS3 -PL3	-CPS -CPL -CPS3 -CPL3	無記入 -E1 ^{注3}	無記入 -NPM -NP6 -NP8	-NRM -NR6 -NR8 -STP	DC24V DC12V ^{注4} AC100V ^{注5}																
				F10 F15	BP (ブロックプレートの場合)								無記入 -STP																			

注1: ソレノイドを上、4(A), 2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

注2: バルブ仕様がT1、T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

注3: 単独排気スペースとの組合せはできません。

注4: 低電流タイプにはありません。

注5: 低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。

注6: 配線仕様-P□ (無記入含む) と-CP□の混載はできません。

注7: 外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

備考: F形マニホールドには、外部パイロット形のバルブは搭載できません。

F10、F15シリーズ 一体形マニホールドF形 アディショナルパーツ注文記号

ガスケット (ガスケット、排気弁)

F ☐ **Z - GS1**

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本)

F ☐ **BP**

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

コネクタ関係注文記号 ※詳細は17ページをご覧ください。

JAZ ☐ - ☐

バルブ仕様 無記入 : T1,T2,T3 T4,T5,TA, TB,TC用 0 : T0用	コネクタ仕様 CP : コネクタ・リード線長さ300mm CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm CPN : コネクタ・リード線なし (ショートバー、コンタクト付) PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm* PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm* PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm* PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm* PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm* PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm*
---	---

FZ - ☐

バルブ仕様 T1,T2,T3 T4,T5,TA TB,TC用	コネクタ仕様 CC1.5 : キャブタイヤケーブル・長さ1500mm* CC3 : キャブタイヤケーブル・長さ3000mm*
---	--

●コモンコネクタアセンブリ

Aタイプ 形式 : JAZ-PA ☐*

	(赤) コモン線(+)
	(黒) A側(-)
	(白) B側(-) (ダブルソレノイド使用時挿入) 注

Bタイプ 形式 : JAZ-PB ☐*

	(赤) コモン線(+)
	(黒) A側(-)
	(白) B側(-) (ダブルソレノイド使用時挿入) 注

Cタイプ 形式 : JAZ-PC ☐*

	(赤) コモン線(+)
	(黒) A側(-)
	(白) B側(-) (ダブルソレノイド使用時挿入) 注
	(赤) コモン線(+)

※リード線長さ 無記入 : 300mm 注 : JAZ0-P☐☐の場合は
3 : 3000mm 白リード線はありません。

備考 : マイナスコモン用のコネクタも用意しています。詳細は17ページをご覧ください。

マニホールドの注文記号例 (F10シリーズ 4連)

F10M4F

stn.1~2 F10T0-FJ5-PS DC24V
stn.3 F10T2-FJ6-PS DC24V
stn.4 F10BP

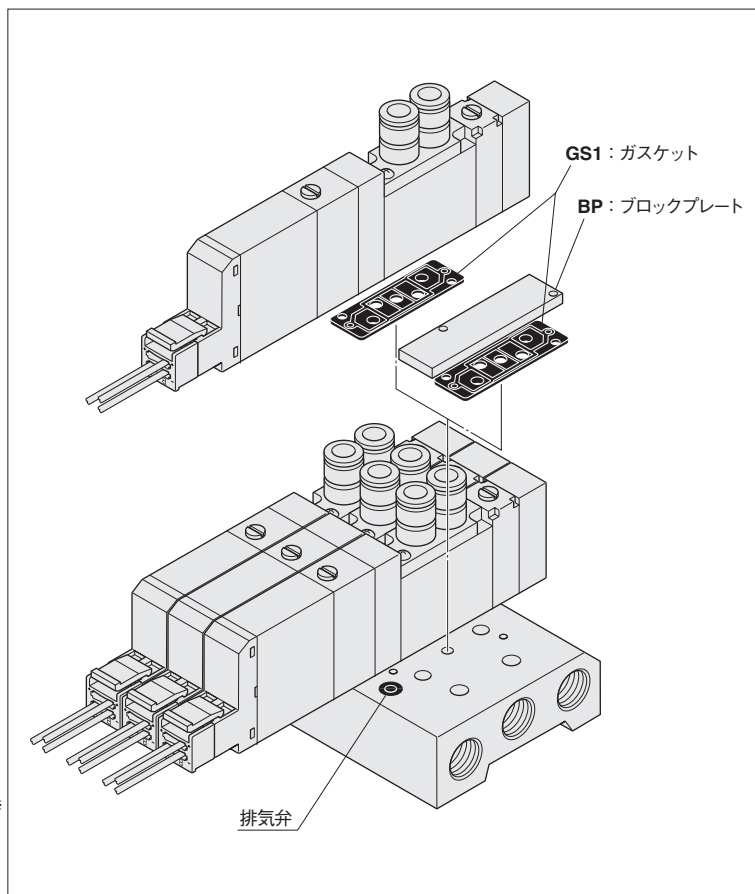
注 : この注文記号例は右上のイラストとは関係ありません。

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

40ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。

ただし、バルブ形態は-FJ, -FJ5, -FJ6, -FM, -FJ5A, -FJ5B, -FJ6A, -FJ6B, -FMA, -FMBのいずれかを選択してください。また、コモン端子の結線をする場合には、別途上記コモンコネクタアセンブリをご注文ください。



背圧防止弁 (一体形用、2個)

F ☐ **Z - E1**

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

単独給気・排気スーサ (ノンプラグインタイプ用スーサ) (ガスケット、排気弁、取付ねじ2本)

F ☐ **Z -** ☐

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

仕様
NPM : 単独給気スーサ (F10用M5めね付)
NP6 : 単独給気スーサ (F15用φ6継手付)
NP8 : 単独給気スーサ (F15用φ8継手付)
NRM : 単独排気スーサ (F10用M5めね付)
NR6 : 単独排気スーサ (F15用φ6継手付)
NR8 : 単独排気スーサ (F15用φ8継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - J ☐

継手サイズ
6 : 外径φ6 (単独排気スーサ用)
8 : 外径φ8 (単独排気スーサ用)
(販売単位 : 10個1セット)

コネクタ関係注文記号

JAZ - P - □ (ダブル専用)

バルブ仕様
T2,T3,T4,
T5,TA,TB,
TC用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤白 計3本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤白 計3本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

JAZ0 - P - □ (シングル専用)

バルブ仕様
T0,T1 用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

- 注1: バルブ仕様がT1の場合には、シングル専用のJAZ0-P-□を選定してください。
- 2: シングル・ダブル切換え (T1/T2) の際にはシングルまたはダブル専用のコネクタを購入し使用してください (シングルとダブルではリード線部分のバッキンの穴の数が異なります。)
- 3: JAZ0-P-□の場合には白リード線はありません。
- 4: コモンコネクタアセンブリを増速する場合には、コネクタの分解が必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 5: 水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 6: 防水バッキンの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

F10、F15シリーズ 一体形マニホールドA形・省配線タイプ アディショナルパーツ注文記号

ガスケット (ガスケット、排気弁)

F ☐ Z - GS1

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本)

F ☐ BP

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

背圧防止弁 (一体形用、2個)

F ☐ Z - E1

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

単独給気・排気スぺーサ (ノンプラグインタイプ用スぺーサ)
(ガスケット、排気弁、取付ねじ2本)

F ☐ Z - ☐

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

仕様

NPM : 単独給気スぺーサ (F10用M5めねじ付)
NP6 : 単独給気スぺーサ (F15用φ6継手付)
NP8 : 単独給気スぺーサ (F15用φ8継手付)
NRM : 単独排気スぺーサ (F10用M5めねじ付)
NR6 : 単独排気スぺーサ (F15用φ6継手付)
NR8 : 単独排気スぺーサ (F15用φ8継手付)

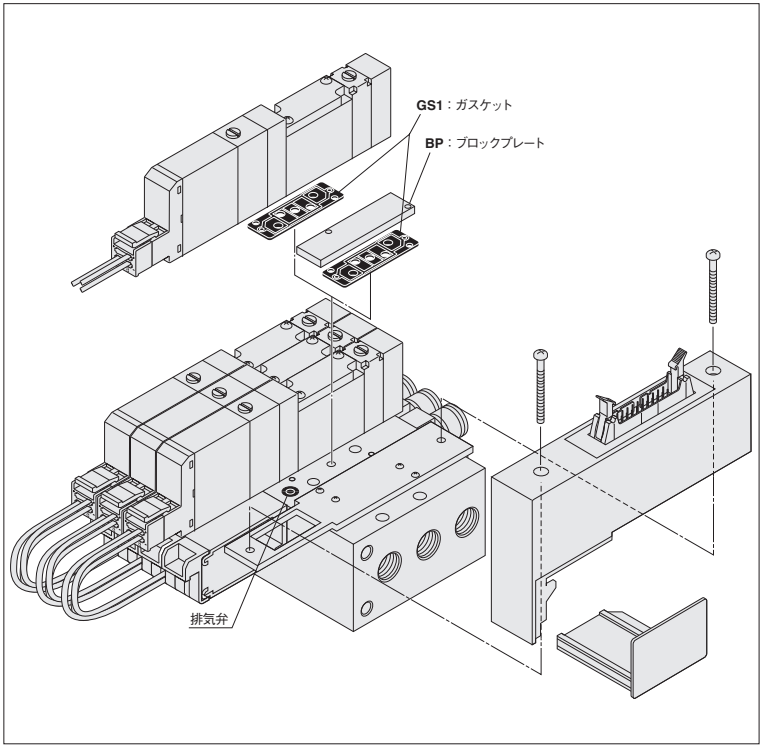
※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - J ☐

継手サイズ

6 : 外径φ6 (単独排気スぺーサ用)
8 : 外径φ8 (単独排気スぺーサ用)
(販売単位: 10個1セット)



注文記号

マニホールドの注文記号例 (F10シリーズ 6連)

F10M6AL-F201N

stn.1~2 F10T0-A1-PN-J5 DC24V
stn.3~5 F10T2-A1-PN-J6 DC24V
stn.6 F10BP-J6

注: この注文記号例は右上のイラストとは関係ありません。

■配線仕様別マニホールド最大連数早見表

		最大連数	
		結線仕様	
配線仕様	最大制御点数	詰め配線 (無記入)	ダブル配線 (-W)
F100N フラットケーブル (10P)	8 点	シングルソレノイド	4 連
F101N フラットケーブル (10P)	8 点	ダブルソレノイド、ブロックプレートの搭載数により異なります。	4 連
F200N フラットケーブル (20P)	16 点	制御するソレノイドの数が最大制御点数以下になるように連数を指定してください。	8 連
F201N フラットケーブル (20P)	16 点		8 連
F260N フラットケーブル (26P)	20 点		10 連
D250N D-sub コネクタ (25P)	16 点		8 連
D251N D-sub コネクタ (25P)	20 点		10 連

注文記号の注意事項

- マニホールド出力仕様
異径サイズ両用継手ブロック付、めねじブロック付、継手選択タイプの中から選択してください。
修理、交換の場合は、単体用アディショナルパーツ、41ページのF☐Z-J (異径サイズ両用継手ブロック)、F☐Z-J☐ (シングル継手ブロック)、F☐Z-M☐ (めねじブロック)をご購入ください。
- バルブのみの注文の場合
40ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。ただし、バルブ形態はA1のみの対応になります。
- 結線仕様
無記入 (詰め配線) : 搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。
-W (ダブル配線) : 搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。
- ※ ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線 (制御点数2点割付) になりますのでご注意ください。
尚、ブロックプレートの結線をシングルソレノイド用の配線にする場合には、ブロックプレートの形式末尾に-1Wでご用意できます。
詳細は弊社営業所へお問い合わせください。

F10、F15シリーズ 一体形マニホールドF形・省配線タイプ アディショナルパーツ注文記号

ガスケット (ガスケット、排気弁)

F ☐ Z - GS1

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本)

F ☐ BP

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

背圧防止弁 (一体形用、2個)

F ☐ Z - E1

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

単独給気・排気スパーサ (ノンプラグインタイプ用スパーサ)
ガスケット、排気弁、取付ねじ2本)

F ☐ Z - ☐

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

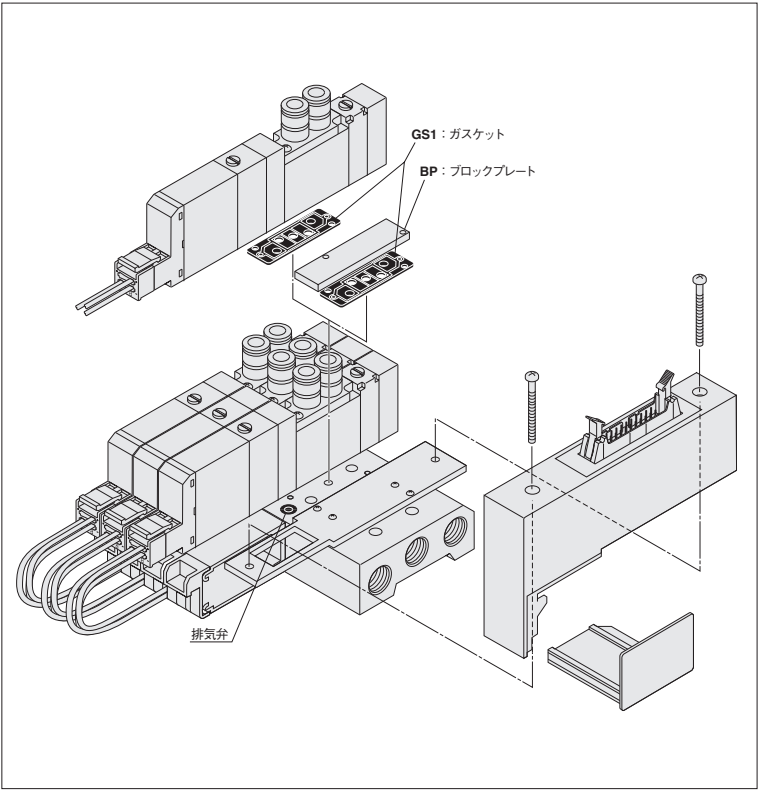
仕様
NPM : 単独給気スパーサ (F10用M5めねじ付)
NP6 : 単独給気スパーサ (F15用φ6継手付)
NP8 : 単独給気スパーサ (F15用φ8継手付)
NRM : 単独排気スパーサ (F10用M5めねじ付)
NR6 : 単独排気スパーサ (F15用φ6継手付)
NR8 : 単独排気スパーサ (F15用φ8継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - J ☐

継手サイズ
6 : 外径φ6 (単独排気スパーサ用)
8 : 外径φ8 (単独排気スパーサ用)
(販売単位 : 10個1セット)



注文記号

マニホールドの注文記号例 (F10シリーズ 4連)

F10M4F-F201

stn.1~2 F10T0-FJ5-PN DC24V
stn.3 F10T2-FJ6-PN DC24V
stn.4 F10BP

注 : この注文記号例は右上のイラストとは関係ありません。

■配線仕様別マニホールド最大連数早見表

		最大連数	
		結線仕様	
配線仕様	最大制御点数	詰め配線 (無記入)	ダブル配線 (-W)
F100N フラットケーブル (10P)	8 点	シングルソレノイド	4 連
F101N フラットケーブル (10P)	8 点	ダブルソレノイド、ブロックプレートの搭載数により異なります。	4 連
F200N フラットケーブル (20P)	16 点	制御するソレノイドの数が最大制御点数以下になるように連数を指定してください。	8 連
F201N フラットケーブル (20P)	16 点		8 連
F260N フラットケーブル (26P)	20 点		10 連
D250N D-sub コネクタ (25P)	16 点		8 連
D251N D-sub コネクタ (25P)	20 点		10 連

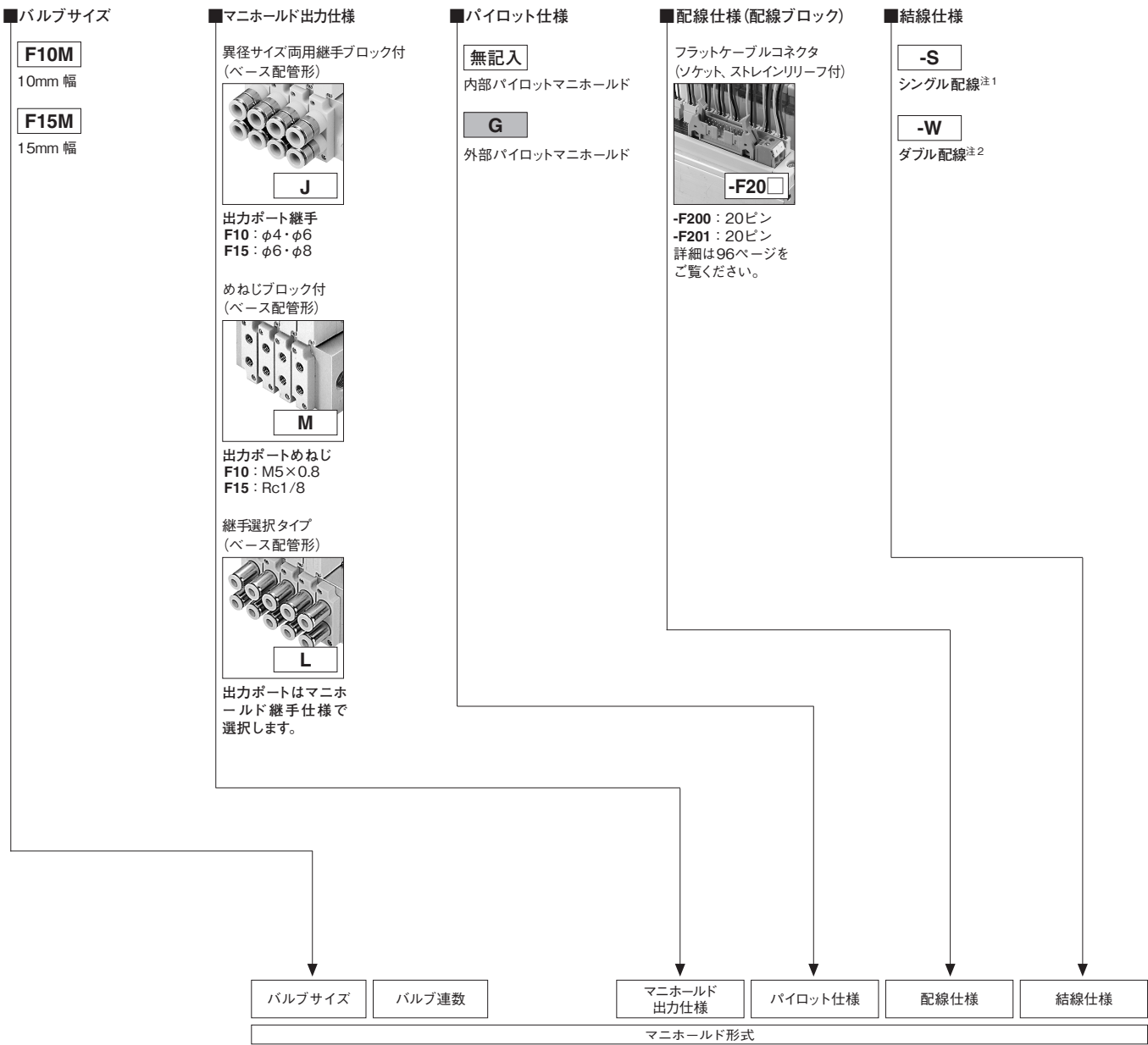
注文記号の注意事項

- バルブのみの注文の場合
40ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。
ただし、バルブ形態は-FJ、-FJ5、-FJ6、-FM、-FJ5A、-FJ5B、-FJ6A、-FJ6B、-FMA、-FMBのいずれかを選択してください。

- 結線仕様
無記入 (詰め配線) : 搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。
-W (ダブル配線) : 搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。

⚡ ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線 (制御点数2点割付) になりますのでご注意ください。
尚、ブロックプレートの結線をシングルソレノイド用の配線にする場合には、ブロックプレートの形式末尾に-1Wでご用意できます。
詳細は弊社営業所へお問い合わせください。

F10、F15シリーズ PCボードマニホールドA形 (ベース配管形) 注文記号



マニホールド形式							
シングル配線タイプ ^{注1}	F10M F15M	6 8 10 12 14 16 ^{注3}	AP	J M	無記入 G	-F200 -F201	-S
				L	無記入 G	-F200 -F201	-S
ダブル配線タイプ ^{注2}	F10M F15M	6 8 ^{注3}	AP	J M	無記入 G	-F200 -F201	-W
				L	無記入 G	-F200 -F201	-W

注1：シングルソレノイド専用の配線です。詰め配線とは異なりますので注意してください。搭載できるバルブはシングルソレノイド仕様 (T0,T1仕様) のみです。
したがって、T1仕様のバルブをダブルソレノイドに切り換えてもB側のソレノイドには通電されません。

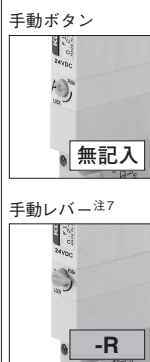
2：搭載されるバルブの仕様にかかわらず全て、ダブルソレノイド用の配線になります。

3：連数は、結線仕様がシングル配線の場合は6～16 (偶数連のみ)、ダブル配線の場合は6または8連の2タイプになります。

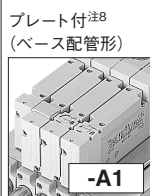
■バルブ仕様

- T0：2ポジション・シングルソレノイド専用
T1：2ポジション・シングルソレノイド仕様
T2：2ポジション・ダブルソレノイド仕様
T3：3ポジション・クローズセンタ
T4：3ポジション・エキゾーストセンタ^{注9}
T5：3ポジション・プレッシャセンタ^{注9}
TA：タンデム3ポート(常時開・常時閉)^{注10}
TB：タンデム3ポート(常時開・常時開)^{注10}
TC：タンデム3ポート(常時開・常時開)^{注10}

■手動機構



■バルブ形態



■配線仕様



■マニホールド継手仕様

5ポート仕様

- J5 シングル継手ブロック付 F10：φ4
(ベース配管形) F15：φ6
-J6 シングル継手ブロック付 F10：φ6
(ベース配管形) F15：φ8
-M めねじブロック付 F10：M5×0.8
(ベース配管形) F15：Rc1/8

3ポート仕様

- J5A シングル継手ブロック付、常時開 (NC)
(ベース配管形) F10：φ4
F15：φ6
-J5B シングル継手ブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10：φ4
F15：φ6
-J6A シングル継手ブロック付、常時開 (NC)
(ベース配管形) F10：φ6
F15：φ8
-J6B シングル継手ブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10：φ6
F15：φ8
-MA めねじブロック付、常時開 (NC)
(ベース配管形) F10：M5×0.8
F15：Rc1/8
-MB めねじブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2に対応。

■バルブサイズ

- F10 標準タイプ
F10L 低電流タイプ
F15 標準タイプ
F15L 低電流タイプ

注：F10□とF15□の混載はできません。

■作動方式

- 無記入 内部パイロット形^{注5}
G 外部パイロット形^{注6}
(正圧用)
V 外部パイロット形^{注6}
(真空用)
※真空弁です。
注：正圧用のバルブとの混載はできません。

■背圧防止弁

- 無記入 背圧防止弁なし
-E1 背圧防止弁付^{注12}

■単独給気・排気スベサ、ストップ弁

- 無記入：スベサなし、ストップ弁なし
-NPM：単独給気スベサ (F10用M5めねじ付)
-NP6：単独給気スベサ (F15用φ6継手付)
-NP8：単独給気スベサ (F15用φ8継手付)
-NRM：単独排気スベサ (F10用M5めねじ付)
-NR6：単独排気スベサ (F15用φ6継手付)
-NR8：単独排気スベサ (F15用φ8継手付)
-STP：ストップ弁付^{注5}
詳細は20、21ページをご覧ください。

ステーション	バルブ サイズ	バルブ仕様	作動方式	手動機構	バルブ 形態	配線 仕様	マニホールド 継手仕様	背圧 防止弁	単独給気・排気スベサ、 ストップ弁	電圧
--------	------------	-------	------	------	-----------	----------	----------------	-----------	----------------------	----

搭載バルブ形式

stn. 1 : stn. □ 注4	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 注1	無記入 ^{注5} G ^{注6} V ^{注6}	無記入 ^{注5} -R ^{注7}	-A1 注8	-PP 注8		無記入 ^{注12} -E1	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8 -STP ^{注5}	DC24V DC12V ^{注13}
	F10 F15						BPC (ブロックプレートの場合)		無記入 -STP ^{注5}	
stn. 1 : stn. □ 注4	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 注1	無記入 ^{注5} G ^{注6} V ^{注6}	無記入 ^{注5} -R ^{注7}	-A1 注8	-PP 注8	-J5 -J6 -M -J5A -J5B -J6A -J6B -MA -MB	無記入 ^{注12} -E1	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8 -STP ^{注5}	DC24V DC12V ^{注13}
	F10 F15						BPC (ブロックプレートの場合)		無記入 -STP ^{注5}	
stn. 1 : stn. □ 注4	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4 ^{注9} T5 ^{注9} TA ^{注10} TB ^{注10} TC ^{注10}	無記入 ^{注5} G ^{注6} V ^{注6}	無記入 ^{注5} -R ^{注7}	-A1 注8	-PP 注8 注11		無記入 ^{注12} -E1	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8 -STP ^{注5}	DC24V DC12V ^{注13}
	F10 F15						BPC (ブロックプレートの場合)		無記入 -STP ^{注5}	
stn. 1 : stn. □ 注4	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4 ^{注9} T5 ^{注9} TA ^{注10} TB ^{注10} TC ^{注10}	無記入 ^{注5} G ^{注6} V ^{注6}	無記入 ^{注5} -R ^{注7}	-A1 注8	-PP 注8 注11	-J5 -J6 -M -J5A -J5B -J6A -J6B -MA -MB	無記入 ^{注12} -E1	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8 -STP ^{注5}	DC24V DC12V ^{注13}
	F10 F15						BPC (ブロックプレートの場合)		無記入 -STP ^{注5}	

注4：ソレノイドを上、4(A)、2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

5：外部パイロットマニホールドには搭載できません。

6：内部パイロットマニホールドには搭載できません。

7：バルブ仕様がT1、T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

8：-A1、-PPは必ず記入してください。

9：真空弁にはありません。

10：外部パイロット形および真空弁はありません。

11：バルブ仕様T0にはソレノイドB側リード線(白色)はありません。

注12：単独排気スベサおよび真空弁との組合せはできません。

13：低電流タイプにはありません。

F10、F15シリーズ PCボードマニホールドA形 アディショナルパーツ注文記号

ガスケット (ガスケット、排気弁)

F ☐ Z - GS1

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本、ハウジング)

F ☐ BPC

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

コネクタ関係注文記号

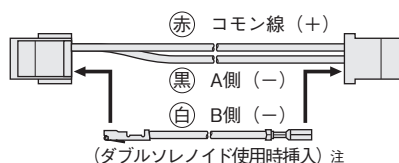
JAZ -

バルブ仕様 —
無記入：T1,T2,T3
T4,T5,TA,
TB,TC用
0：T0用

コネクタ仕様

P10：F10シリーズ用
PCボードマニホールド用コネクタ・リード線

P15：F15シリーズ用
PCボードマニホールド用コネクタ・リード線

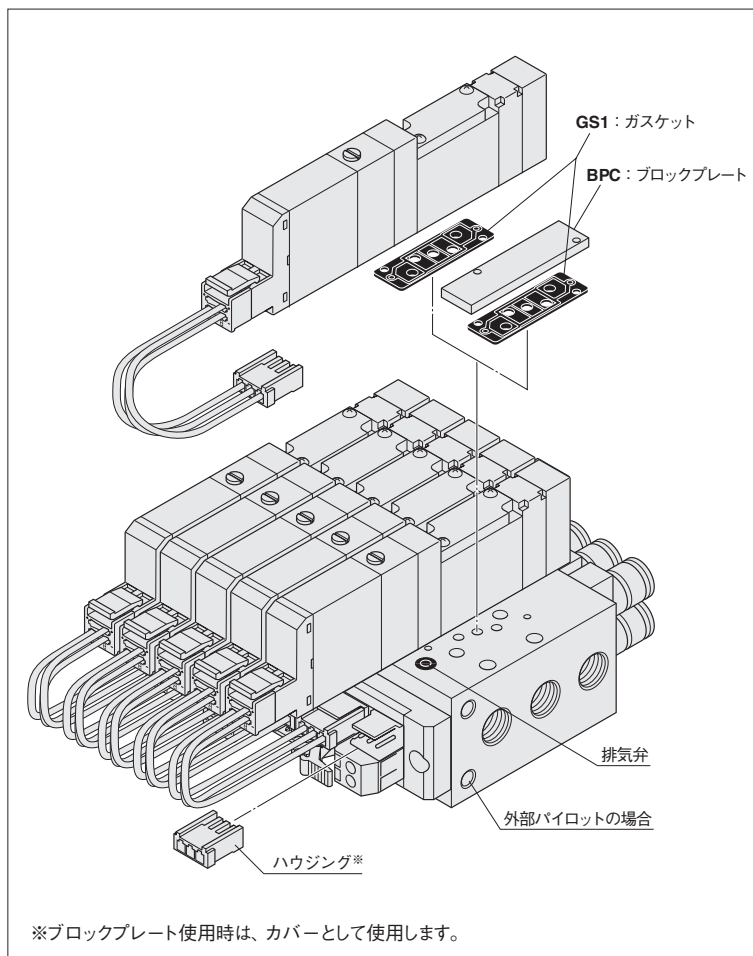


注：JAZ0-P□の場合は
白リード線はありません。

背圧防止弁（一体形用、2個）

F □ Z - E1

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅



※ブロックプレート使用時は、カバーとして使用します。

単独給気・排気スーサ（ノンプラグインタイプ用スーサ）
（ガスケット、排気弁、取付ねじ2本）

F Z -

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

仕様

NPM: 単独給気スベーサ (F10用M5めねじ付)

NP6: 単独給気スベーサ (F15用φ6継手付)

NP8: 単独給気スベーサ (F15用φ8継手付)

NRM: 単独排気スベーサ (F10用M5めねじ付)

NR6: 単独排気スベーサ (F15用φ6継手付)

NR8: 単独排気スベーサ (F15用φ8継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

マニホールドの注文記号例 (F10シリーズ 8連)

F10M8APL-F201-W

stn.1~4 F10T0-A1-PP-J5 DC24V
stn.5~7 F10T2-A1-PP-J6 DC24V
stn.8 F10BPC-J6

注：この注文記号例は右上のイラストとは関係ありません。

マフラ

KM - J ☐

継手サイズ
6：外径φ6（単独排気スぺーサ用）
8：外径φ8（単独排気スぺーサ用）
 （販売単位：10個1セット）

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

バルブサイズ バルブ仕様 パイロット仕様 手動機構 - バルブ形態 - PP 電圧 の形式をご注文ください。

PCボード用リード線が不要の場合には、-PNを記入してください。

●結線仕様

-S (シングル配線) : シングルソレノイド専用の配線です。
 -W (ダブル配線) : 搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。

F10、F15シリーズ PCボードマニホールドF形(直接配管形) 注文記号

■バルブサイズ

F10M

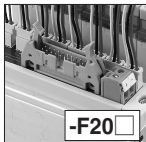
10mm 幅

F15M

15mm 幅

■配線仕様(配線ブロック)

フラットケーブルコネクタ
(ソケット、ストレインリリーフ付)



-F200 : 20ピン
-F201 : 20ピン
詳細は96ページをご覧ください。

■結線仕様

- S** シングル配線^{注1}
- W** ダブル配線^{注2}

■バルブサイズ

- F10** 標準タイプ
- F10L** 低電流タイプ
- F15** 標準タイプ
- F15L** 低電流タイプ

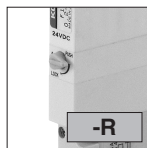
注：F10□とF15□の混載はできません。

■手動機構

手動ボタン



手動レバー^{注5}



■バルブ形態

5ポート仕様

- FJ** 異径サイズ両用継手ブロック付(直接配管形) F10 : φ4・φ6 F15 : φ6・φ8
- FJ5** シングル継手ブロック付(直接配管形) F10 : φ4 F15 : φ6
- FJ6** シングル継手ブロック付(直接配管形) F10 : φ6 F15 : φ8
- FM** めねじブロック付(直接配管形) F10 : M5×0.8 F15 : Rc1/8

3ポート仕様

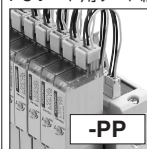
- FJ5A** シングル継手ブロック付、常時閉(NC)(直接配管形) F10 : φ4 F15 : φ6
- FJ5B** シングル継手ブロック付、常時開(NO)(直接配管形) F10 : φ4 F15 : φ6
- FJ6A** シングル継手ブロック付、常時閉(NC)(直接配管形) F10 : φ6 F15 : φ8
- FJ6B** シングル継手ブロック付、常時開(NO)(直接配管形) F10 : φ6 F15 : φ8
- FMA** めねじブロック付、常時閉(NC)(直接配管形) F10 : M5×0.8 F15 : Rc1/8
- FMB** めねじブロック付、常時開(NO)(直接配管形) F10 : M5×0.8 F15 : Rc1/8



3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2に対応。

■配線仕様

Sタイププラグコネクタ
PCボード用リード線



■単独給気・排気スぺーサ、ストップ弁

- 無記入 : スぺーサなし、ストップ弁なし
- NPM** : 単独給気スぺーサ (F10用M5めねじ付)
- NP6** : 単独給気スぺーサ (F15用φ6継手付)
- NPM8** : 単独給気スぺーサ (F15用φ8継手付)
- NRM** : 単独排気スぺーサ (F10用M5めねじ付)
- NR6** : 単独排気スぺーサ (F15用φ6継手付)
- NR8** : 単独排気スぺーサ (F15用φ8継手付)
- STP** : ストップ弁付

詳細は20、21ページをご覧ください。

■背圧防止弁

- 無記入 背圧防止弁なし
- E1** 背圧防止弁付^{注8}

バルブ サイズ	バルブ 連数	配線 仕様	結線 仕様	ステー ション	バルブ サイズ	バルブ 仕様	手動 機構	バルブ 形態	配線 仕様	背圧 防止弁	単独給気・排気 スぺーサ、ストップ弁	電圧
------------	-----------	----------	----------	------------	------------	-----------	----------	-----------	----------	-----------	-----------------------	----

マニホールド形式										搭載バルブ形式									
シングル配線タイプ注1	F10M	6 8 10 12 14 16 注3	FP	-F200 -F201	-S	stn. 1 : stn.□ 注4	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 注1	無記入 -R注5	-FJ -FJ5 -FJ6 -FM -FJ5A	-FJ5B -FJ6A -FJ6B -FMA -FMB	-PP 注6	無記入 -E1注8	無記入 -NPM -NP6 -NP8	-NRM -NR6 -NR8 -STP	DC24V DC12V注9			
		F10 F15					BPC (ブロックプレートの場合)				無記入 -STP								
	ダブル配線タイプ注2	F15M	6 8 注3	FP	-F200 -F201	-W	stn. 1 : stn.□ 注4	F10 F10L F15 F15L	T0 T3 TA T1 T4 TB T2 T5 TC	無記入 -R注5	-FJ -FJ5 -FJ6 -FM -FJ5A	-FJ5B -FJ6A -FJ6B -FMA -FMB	-PP 注6 注7	無記入 -E1注8	無記入 -NPM -NP6 -NP8	-NRM -NR6 -NR8 -STP	DC24V DC12V注9		
							F10 F15	BPC (ブロックプレートの場合)				無記入 -STP							

注1：シングルソレノイド専用の配線です。詰め配線とは異なりますので注意してください。搭載できるバルブはシングルソレノイド仕様(T0,T1仕様)のみです。

したがって、T1仕様のバルブをダブルソレノイドに切り換えてもB側のソレノイドには通電されません。

2：搭載されるバルブの仕様にかかわらず全て、ダブルソレノイド用の配線になります。

3：連数は、結線仕様がシングル配線の場合は6～16(偶数連のみ)、ダブル配線の場合は6または8連の2タイプになります。

4：ソレノイドを上に、4(A)、2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

5：バルブ仕様がT1,T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

6：-PPは必ず記入してください。

7：バルブ仕様T0にはソレノイドB側リード線(白色)はありません。

8：単独排気スぺーサとの組合せはできません。

9：低電流タイプにはありません。

F10、F15シリーズ PCボードマニホールドF形 アディショナルパーツ注文記号

ガスケット (ガスケット、排気弁)

F □ Z - GS1

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本、ハウジング)

F □ BPC

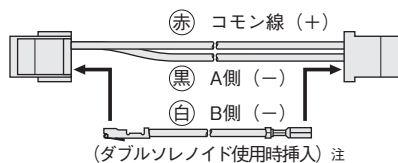
バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

コネクタ関係注文記号

JAZ □ - □

バルブ仕様
無記入 : T1,T2,T3
T4,T5,TA,
TB,TC用
0 : T0用

コネクタ仕様
P10 : F10シリーズ用
PCボードマニホールド用コネクタ・リード線
P15 : F15シリーズ用
PCボードマニホールド用コネクタ・リード線

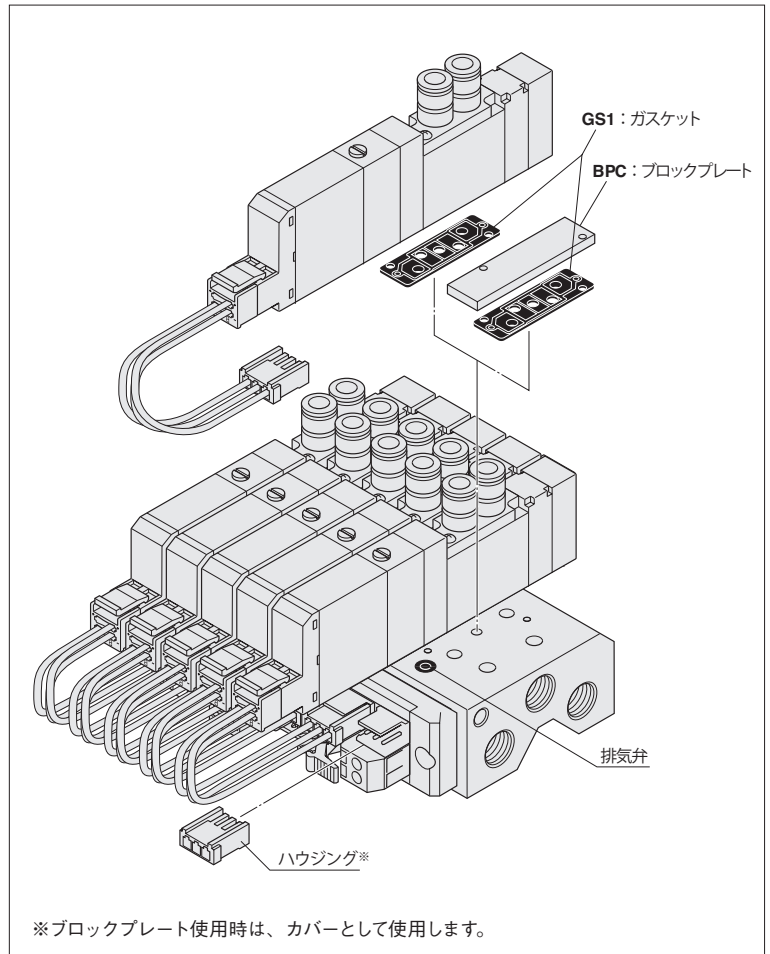


注 : JAZ0-P □ の場合は
白リード線はありません。

背圧防止弁 (一体形用、2個)

F □ Z - E1

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅



単独給気・排気スぺーサ (ノンプラグインタイプ用スぺーサ) (ガスケット、排気弁、取付ねじ2本)

F □ Z - □

バルブサイズ
10 : 10mm 幅
15 : 15mm 幅

仕様
NPM : 単独給気スぺーサ (F10用M5めねじ付)
NP6 : 単独給気スぺーサ (F15用φ6継手付)
NP8 : 単独給気スぺーサ (F15用φ8継手付)
NRM : 単独排気スぺーサ (F10用M5めねじ付)
NR6 : 単独排気スぺーサ (F15用φ6継手付)
NR8 : 単独排気スぺーサ (F15用φ8継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

マニホールドの注文記号例 (F10 シリーズ 8 連)

F10M8FP-F201-W

stn.1~4 F10T0-FJ5-PP DC24V
stn.5~7 F10T2-FJ6-PP DC24V
stn.8 F10BPC

注 : この注文記号例は右上のイラストとは関係ありません。

マフラ

KM - J □

継手サイズ
6 : 外径φ6 (単独排気スぺーサ用)
8 : 外径φ8 (単独排気スぺーサ用)
(販売単位 : 10個1セット)

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

バルブサイズ | バルブ仕様 | 手動機構 | - | バルブ形態 | - PP | 電圧 | の形式をご注文ください。

●結線仕様

-S (シングル配線) : シングルソレノイド専用の配線です。
-W (ダブル配線) : 搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。

PCボード用リード線が不要の場合は、-PNを記入してください。

F10、F15シリーズ 分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ 注文記号

<

バルブ仕様

T0：2ポジション・シングルソレノイド専用
T1：2ポジション・シングルソレノイド仕様
T2：2ポジション・ダブルソレノイド仕様
T3：3ポジション・クロズドセンタ
T4：3ポジション・エキゾーストセンタ
T5：3ポジション・プレッシャセンタ
TA：タンデム3ポート(常時開・常時閉)^{注7}
TB：タンデム3ポート(常時開・常時閉)^{注7}
TC：タンデム3ポート(常時開・常時閉)^{注7}

■動作方式

無記入

内部パイロット形^{注5}

G

外部パイロット形^{注6}(正圧用)
※真空弁は搭載できません。

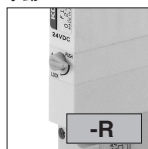
■手動機構

手動ボタン



無記入

手動レバー^{注2}



-R

バルブ形態

-A1 プレート付^{注3}
(ベース配管形)

5ポート仕様

-FJ 異径サイズ両用継手
ブロック付 (直接配管形) F10：φ4・φ6
F15：φ6・φ8

-FJ5 シングル継手ブロック付 F10：φ4
(直接配管形) F15：φ6

-FJ6 シングル継手ブロック付 F10：φ6
(直接配管形) F15：φ8

-FM めねじブロック付 F10：M5×0.8
(直接配管形) F15：Rc1/8

3ポート仕様

-FJ5A シングル継手ブロック付、常時開 (NC)
(直接配管形) F10：φ4
F15：φ6

-FJ5B シングル継手ブロック付、常時開 (NO)
(直接配管形) F10：φ4
F15：φ6

-FJ6A シングル継手ブロック付、常時開 (NC)
(直接配管形) F10：φ6
F15：φ8

-FJ6B シングル継手ブロック付、常時開 (NO)
(直接配管形) F10：φ6
F15：φ8

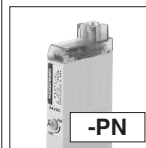
-FMA めねじブロック付、常時開 (NC)
(直接配管形) F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

-FMB めねじブロック付、常時開 (NO)
(直接配管形) F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2
に対応。

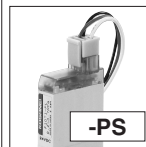
■配線仕様^{注11}

Sタイププラグコネクタ
コネクタなし



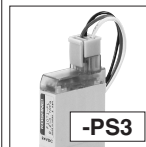
-PN

Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



-PS

Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm



-PS3

プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ



-CPS

プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ



-CPS3

■マニホールド継手仕様

5ポート仕様

-J5 シングル継手ブロック付 F10：φ4
(ベース配管形) F15：φ6

-J6 シングル継手ブロック付 F10：φ6
(ベース配管形) F15：φ8

-M めねじブロック付 F10：M5×0.8
(ベース配管形) F15：Rc1/8

3ポート仕様

-J5A シングル継手ブロック付、常時開 (NC)
(ベース配管形) F10：φ4
F15：φ6

-J5B シングル継手ブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10：φ4
F15：φ6

-J6A シングル継手ブロック付、常時開 (NC)
(ベース配管形) F10：φ6
F15：φ8

-J6B シングル継手ブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10：φ6
F15：φ8

-MA めねじブロック付、常時開 (NC)
(ベース配管形) F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

-MB めねじブロック付、常時開 (NO)
(ベース配管形) F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2に
対応。

■スプリット

無記入：スプリットなし
-SP：1(P)ポート用^{注4}
-SR：3(R2)、5(R1)
ポート用^{注4}
-SA：1(P)、3(R2)、
5(R1)ポート用^{注4}

■背圧防止弁

無記入

背圧防止弁なし

-E2

背圧防止弁付^{注8}

■単独給気・排気スぺーサ

無記入：スぺーサなし

-NPM：単独給気スぺーサ (F10用M5めねじ付)

-NP6：単独給気スぺーサ (F15用φ6継手付)

-NP8：単独給気スぺーサ (F15用φ8継手付)

-NRM：単独排気スぺーサ (F10用M5めねじ付)

-NR6：単独排気スぺーサ (F15用φ6継手付)

-NR8：単独排気スぺーサ (F15用φ8継手付)

詳細は21ページをご覧ください。

ステーション	バルブ サイズ	バルブ 仕様	動作 方式	IP 仕様	手動 機構	バルブ 形態	配線 仕様	マニホールド 継手仕様	背圧 防止弁	単独給気・排気スぺーサ	スプリット	電圧
--------	------------	-----------	----------	----------	----------	-----------	----------	----------------	-----------	-------------	-------	----

搭載バルブ形式

stn. 1 : stn.□ 注1	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4 T5	TA ^{注7} TB ^{注7} TC ^{注7}	無記入 ^{注5} G ^{注6}	無記入 -P ^{注12}	無記入 -R ^{注2}	-A1 ^{注3}	-PN -PS ^{注11} -PS3 -CPS -CPS3	無記入 -E2 ^{注8}	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8	無記入 -SP ^{注4} -SR ^{注4} -SA ^{注4}	DC24V DC12V ^{注9} AC100V ^{注10}	
	BPN (ブロックプレートの場合)												
stn. 1 : stn.□ 注1	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4 T5	TA ^{注7} TB ^{注7} TC ^{注7}	無記入 ^{注5} G ^{注6}	無記入 -P ^{注12}	無記入 -R ^{注2}	-A1 ^{注3}	-PN -PS ^{注11} -PS3 -CPS -CPS3	-J5 -J6 -M -J5A -J5B	-J6A -J6B -MA -MB	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8	無記入 -SP ^{注4} -SR ^{注4} -SA ^{注4}	DC24V DC12V ^{注9} AC100V ^{注10}
	BPN (ブロックプレートの場合)												
stn. 1 : stn.□ 注1	F10 F10L F15 F15L	T0 T1 T2 T3 T4 T5	TA ^{注7} TB ^{注7} TC ^{注7}	無記入 ^{注5} G ^{注6}	無記入 -P ^{注12}	無記入 -R ^{注2}	-FJ -FJ5 -FJ6 -FM -FJ5A -FJ5B -FJ6A -FJ6B -FMA -FMB	-PN -PS ^{注11} -PS3 -CPS -CPS3	無記入 -E2 ^{注8}	無記入 -NPM -NP6 -NP8 -NRM -NR6 -NR8	無記入 -SP ^{注4} -SR ^{注4} -SA ^{注4}	DC24V DC12V ^{注9} AC100V ^{注10}	
	BPN (ブロックプレートの場合)												

注1：ソレノイドを上、4(A)、2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

2：バルブ仕様がT1、T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

3：マニホールド出力仕様をJ、MまたはLを選択した場合(ベース配管形)には必ずバルブ形態に-A1(プレート付)を記入してください。

4：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション(stn.No.の小さい側)の間に指定のスプリットを装着して出荷します。

5：外部パイロットマニホールドには搭載できません。

6：内部パイロットマニホールドには搭載できません。

7：外部パイロット形はありません。

8：単独排気スぺーサとの組合せはできません。

9：低電流タイプにはありません。

10：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。

11：配線仕様-P□と-CP□の混載はできません。

12：外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F10、F15シリーズ 分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ アディショナルパーツ注文記号

マニホールド用パーツ

F **Z** -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

パーツ内容
GS2 : ガスケット(ガスケット、排気弁)
SP : スプリット(1 (P) ポート用)
SR : スプリット(3 (R2)、5 (R1) ポート用)
SA : スプリット(1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用)

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本、プラグ)

F **BP** **N**

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

ノンプラグイン用

コネクタ関係注文記号

※詳細は17ページをご覧ください。

JAZ -

バルブ仕様

無記入 : T1,T2,T3
T4,T5,TA,
TB,TC用
0 : T0用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm
CPN : コネクタ・リード線なし(ショートバー、コンタクト付)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※

FZ -

バルブ仕様

T1,T2,T3
T4,T5,TA
TB,TC用

コネクタ仕様

CC1.5 : キャブタイヤケーブル・長さ1500mm※
CC3 : キャブタイヤケーブル・長さ3000mm※

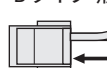
●コモンコネクタアセンブリ

Aタイプ 形式 : **JAZ-PA** ※



(赤) コモン線(+)
(黒) A側(-)
(白) B側(-) (ダブルソレノイド使用時挿入) 注

Bタイプ 形式 : **JAZ-PB** ※



(赤) コモン線(+)
(黒) A側(-)
(白) B側(-) (ダブルソレノイド使用時挿入) 注

Cタイプ 形式 : **JAZ-PC** ※



(赤) コモン線(+)
(黒) A側(-)
(白) B側(-) (ダブルソレノイド使用時挿入) 注
(赤) コモン線(+)

※リード線長さ 無記入 : 300mm 注 : **JAZ0-P** の場合は
3 : 3000mm 白リード線はありません。

備考 : マイナスコモン用のコネクタも用意しています。詳細は17ページをご覧ください。

バルブベースアセンブリ (バルブベース、ガスケット)

F **Z** -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

配管仕様

VJ : バルブベース 異径サイズ両用継手
VJ5 : バルブベース シングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ6 : バルブベース シングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VJ5A : 3ポート仕様常時開バルブベース シングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ5B : 3ポート仕様常時開バルブベース シングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ6A : 3ポート仕様常時開バルブベース シングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VJ6B : 3ポート仕様常時開バルブベース シングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VM : バルブベース めねじ
VMA : 3ポート仕様常時開バルブベース めねじ
VMB : 3ポート仕様常時開バルブベース めねじ
VP : バルブベースプレート

パイロット仕様

無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

配管ブロックアセンブリ

F **Z** -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

配管仕様

PJ : 配管ブロック 異径サイズ両用継手
PJ5 : 配管ブロック シングル継手φ8
PJ6 : 配管ブロック シングル継手φ10
PM : 配管ブロック めねじ

パイロット仕様

無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

エンドブロック (左右 1 セットです)

F **Z** - **E**

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

パイロット仕様

無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

背圧防止弁 (分割形用、2個、専用ガスケット付)

F **Z** - **E2**

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

単独給気・排気スペース (ノンプラグインタイプ用スペース) (ガスケット、排気弁、取付ねじ2本)

F **Z** -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

仕様

NPM : 単独給気スペース (F10用M5めねじ付)
NP6 : 単独給気スペース (F15用φ6継手付)
NP8 : 単独給気スペース (F15用φ8継手付)
NRM : 単独排気スペース (F10用M5めねじ付)
NR6 : 単独排気スペース (F15用φ6継手付)
NR8 : 単独排気スペース (F15用φ8継手付)

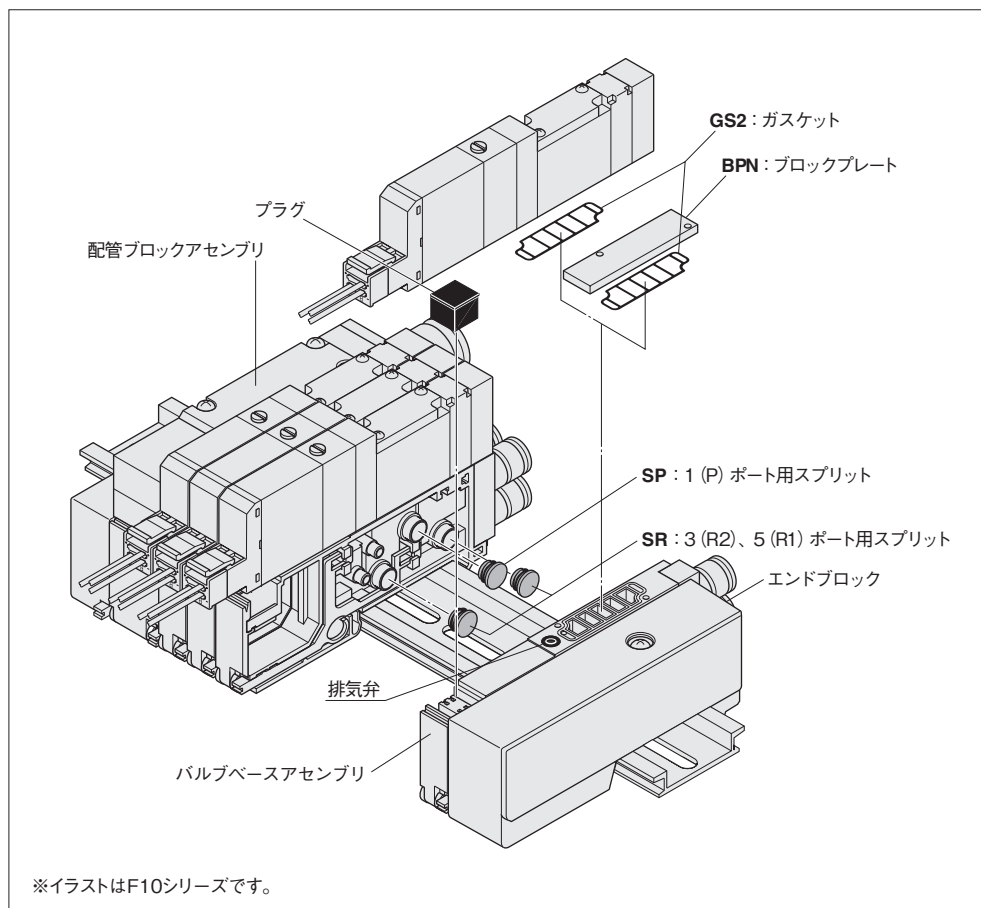
※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - **J**

継手サイズ

6 : 外径φ6 (単独排気スペース用)
8 : 外径φ8 (単独排気スペース用)
10 : 外径φ10
(販売単位 : 10個1セット)



マニホールドの注文記号例 (F10シリーズ 4連)

F10M4NL-J5R

stn.1~2 F10T0-A1-PS-J5 DC24V

stn.3 F10T2-A1-PS-J6 DC24V

stn.4 F10BPN-J6

注: この注文記号例は上のイラストとは関係ありません。

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

40ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。

ただしバルブ形態で 無記入, A2, F3, F4, F5, F6, F4A, F4B, F5A, F5B, F6A, F6Bは選択できません。配線仕様では、無記入, PL, PL3は選択できません。

また、コモン端子の結線をする場合には、別途左記コモンコネクタアセンブリをご注文ください。

コネクタ関係注文記号

JAZ - P - □ (ダブル専用)

バルブ仕様
T2,T3,T4,
T5,TA,TB,
TC用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤白 計3本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤白 計3本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

JAZ0 - P - □ (シングル専用)

バルブ仕様
T0,T1 用

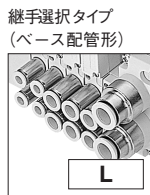
コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

- 注1: バルブ仕様がT1の場合には、シングル専用のJAZ0-P-□を選定してください。
- 2: シングル・ダブル切換え (T1/T2) の際にはシングルまたはダブル専用のコネクタを購入し使用してください (シングルとダブルではリード線部分のバッキンの穴の数が異なります。)
- 3: JAZ0-P-□の場合には白リード線はありません。
- 4: コモンコネクタアセンブリを増速する場合には、コネクタの分解が必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 5: 水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 6: 防水バッキンの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

F10、F15シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ 注文記号

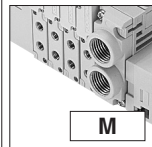
■マニホールド出力仕様



出力ポート継手
F10 : φ4・φ6
F15 : φ6・φ8

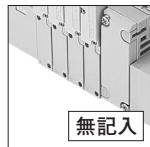
出力ポートはマニホールド継手仕様で選択します。

めねじブロック付 (ベース配管形)



出力ポートめねじ
F10 : M5×0.8
F15 : Rc1/8

プレート付 (直接配管形)



無記入

■バルブサイズ

F10M 10mm 幅
F15M 15mm 幅

■パイロット仕様

無記入

内部パイロットマニホールド

G

外部パイロットマニホールド

■配管ブロック仕様 (給気・排気)

異径サイズ継手ブロック

-JR : 異径サイズ両用継手 右側付
-JL : 異径サイズ両用継手 左側付
-JD : 異径サイズ両用継手 両側付
継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート)
φ8・φ10

めねじブロック

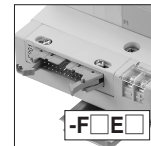
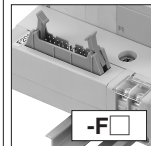
-MR : めねじ 右側付
-ML : めねじ 左側付
-MD : めねじ 両側付
めねじサイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート)
Rc1/4

シングル継手ブロック

-J5R : シングル継手 右側付
-J5L : シングル継手 左側付
-J5D : シングル継手 両側付
継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート) φ8
-J6R : シングル継手 右側付
-J6L : シングル継手 左側付
-J6D : シングル継手 両側付
継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート) φ10

■配線仕様 (配線ブロック)

フラットケーブルコネクタ (ソケット、ストレインリリーフ付)



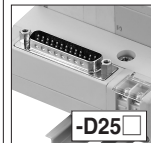
〈コネクタ上面出し〉

-F100 : 10ピン
-F100N : 10ピン電源端子なし
-F101 : 10ピン
-F101N : 10ピン電源端子なし
-F200 : 20ピン
-F200N : 20ピン電源端子なし
-F201 : 20ピン
-F201N : 20ピン電源端子なし
-F260 : 26ピン
-F260N : 26ピン電源端子なし
詳細は96ページをご覧ください。

〈コネクタ側面出し〉

-F100E : 10ピン
-F100EN : 10ピン電源端子なし
-F101E : 10ピン
-F101EN : 10ピン電源端子なし
-F200E : 20ピン
-F200EN : 20ピン電源端子なし
-F201E : 20ピン
-F201EN : 20ピン電源端子なし
-F260E : 26ピン
-F260EN : 26ピン電源端子なし
詳細は96ページをご覧ください。

D-sub コネクタ



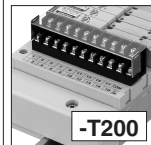
〈コネクタ上面出し〉 (嵌合固定台 M2.6 ねじ)

-D250 : 25ピン
-D250N : 25ピン電源端子なし
-D251 : 25ピン
-D251N : 25ピン電源端子なし
詳細は96、97ページをご覧ください。

〈コネクタ側面出し〉 (嵌合固定台 M2.6 ねじ)

-D250E : 25ピン
-D250EN : 25ピン電源端子なし
-D251E : 25ピン
-D251EN : 25ピン電源端子なし
詳細は96、97ページをご覧ください。

端子盤 (19端子M3ねじ)



カバー付も対応できます。^{注4}
詳細は96、97ページをご覧ください。

■結線仕様

無記入

詰め配線 :
搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。

-W

ダブル配線 :
搭載されるバルブの仕様に
かわらず全てダブルソレノ
イド用の配線になります。

■配線位置 (配線ブロック)

無記入 : 左取付
-R : 右取付

■バルブサイズ

F10 標準タイプ
F10L 低電流タイプ
F15 標準タイプ
F15L 低電流タイプ

注 : F10□とF15□の混載は
できません。

バルブ サイズ	バルブ 連数	マニホールド 出力仕様	パイロット 仕様	配管ブロック 仕様	配線仕様	結線 仕様	配線 位置	電圧
マニホールド形式								

ベース 配管形	F10M F15M	2 : : : □ 注1	P	J	無記入	-JR -J5R -JL -J6R -JD -J5L -MR -J6L -ML -J5D -MD -J6D	-F100 -F201 -D251 -F200E -D250E -F100N -F201N -D251N -F200EN -D250EN -F101 -F260 -F100E -F201E -D251E -F101N -F260N -F100EN -F201EN -D251EN -F200 -D250 -F101E -F260E -T200 -F200N -D250N -F101EN -F260EN	無記入	無記入	DC24V ^{注2} DC12V ^{注2} AC100V ^{注3}
				L	無記入	-JR -J5R -JL -J6R -JD -J5L -MR -J6L -ML -J5D -MD -J6D	-F100 -F201 -D251 -F200E -D250E -F100N -F201N -D251N -F200EN -D250EN -F101 -F260 -F100E -F201E -D251E -F101N -F260N -F100EN -F201EN -D251EN -F200 -D250 -F101E -F260E -T200 -F200N -D250N -F101EN -F260EN	無記入	無記入	DC24V ^{注2} DC12V ^{注2} AC100V ^{注3}
				無記入	無記入	-JR -J5R -JL -J6R -JD -J5L -MR -J6L -ML -J5D -MD -J6D	-F100 -F201 -D251 -F200E -D250E -F100N -F201N -D251N -F200EN -D250EN -F101 -F260 -F100E -F201E -D251E -F101N -F260N -F100EN -F201EN -D251EN -F200 -D250 -F101E -F260E -T200 -F200N -D250N -F101EN -F260EN	無記入	無記入	DC24V ^{注2} DC12V ^{注2} AC100V ^{注3}

注1 : 最大連数に関しては、70ページの配線仕様別マニホールド最大連数早見表をご覧ください。

2 : 低電流タイプにはありません。

3 : AC100Vは配線仕様が-D250□、-D251□ (D-subコネクタ) または-T200 (端子盤) の時のみ対応できます。また低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。

4 : オーダーメイド対応として端子盤カバー付 (形式: マニホールド形式末尾に-139W) もご用意できます。詳細は弊社営業所へお問い合わせください。

バルブ仕様

T0：2ポジション・シングルソレノイド専用
T1：2ポジション・シングルソレノイド仕様
T2：2ポジション・ダブルソレノイド仕様
T3：3ポジション・クローズドセンタ
T4：3ポジション・エキゾーストセンタ
T5：3ポジション・プレッシャセンタ
TA：タンデム3ポート（常時閉・常時開）^{注12}
TB：タンデム3ポート（常時開・常時閉）^{注12}
TC：タンデム3ポート（常時閉・常時開）^{注12}

■動作方式

無記入

内部パイロット形^{注10}

G

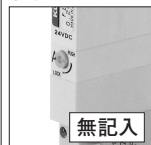
外部パイロット形^{注11}

（正圧用）

※真空弁は搭載できません。

■手動機構

手動ボタン



無記入

手動レバー^{注8}



-R

■バルブ形態

-A1 プレート付^{注6}
（ベース配管形）

5ポート仕様

-FJ 異径サイズ両用継手
ブロック付（直接配管形） F10：φ4・φ6
F15：φ6・φ8

-FJ5 シングル継手ブロック付
（直接配管形） F10：φ4
F15：φ6

-FJ6 シングル継手ブロック付
（直接配管形） F10：φ6
F15：φ8

-FM めねじブロック付
（直接配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様

-FJ5A シングル継手ブロック付、常時閉（NC）
（直接配管形） F10：φ4
F15：φ6

-FJ5B シングル継手ブロック付、常時開（NO）
（直接配管形） F10：φ4
F15：φ6

-FJ6A シングル継手ブロック付、常時閉（NC）
（直接配管形） F10：φ6
F15：φ8

-FJ6B シングル継手ブロック付、常時開（NO）
（直接配管形） F10：φ6
F15：φ8

-FMA めねじブロック付、常時閉（NC）
（直接配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

-FMB めねじブロック付、常時開（NO）
（直接配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2
に対応。

■マニホールド継手仕様

5ポート仕様

-J5 シングル継手ブロック付
（ベース配管形） F10：φ4
F15：φ6

-J6 シングル継手ブロック付
（ベース配管形） F10：φ6
F15：φ8

-M めねじブロック付
（ベース配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様

-J5A シングル継手ブロック付、常時閉（NC）
（ベース配管形） F10：φ4
F15：φ6

-J5B シングル継手ブロック付、常時開（NO）
（ベース配管形） F10：φ4
F15：φ6

-J6A シングル継手ブロック付、常時閉（NC）
（ベース配管形） F10：φ6
F15：φ8

-J6B シングル継手ブロック付、常時開（NO）
（ベース配管形） F10：φ6
F15：φ8

-MA めねじブロック付、常時閉（NC）
（ベース配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

-MB めねじブロック付、常時開（NO）
（ベース配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8



3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2
に対応。

■背圧防止弁

無記入

背圧防止弁なし

-E2

背圧防止弁付^{注13}

■単独給気・排気スぺーサ

無記入：スぺーサなし

-PPM：単独給気スぺーサ（F10用M5めねじ付）

-PP6：単独給気スぺーサ（F15用φ6継手付）

-PP8：単独給気スぺーサ（F15用φ8継手付）

-PRM：単独排気スぺーサ（F10用M5めねじ付）

-PR6：単独排気スぺーサ（F15用φ6継手付）

-PR8：単独排気スぺーサ（F15用φ8継手付）

詳細は21ページをご覧ください。

■スプリット

無記入：スプリットなし

-SP：1（P）ポート用^{注9}

-SR：3（R2）、5（R1）

ポート用^{注9}

-SA：1（P）、3（R2）、5（R1）

ポート用^{注9}

ステーション	バルブ サイズ	バルブ仕様	動作方式	手動機構	バルブ形態	マニホールド 継手仕様	背圧 防止弁	単独給気・ 排気スぺーサ	スプリット	電圧
搭載バルブ形式										
stn. 1 ・ ・ ・ stn. □ ^{注5}	F10 F10L F15 F15L	T0 T3 TA ^{注12} T1 T4 TB ^{注12} T2 T5 TC ^{注12}	無記入 ^{注10} G ^{注11}	無記入 -R ^{注8}	-A1 ^{注6}		無記入 -E2 ^{注13}	無記入 -PPM -PRM -PP6 -PR6 -PP8 -PR8	無記入 -SP ^{注9} -SR ^{注9} -SA ^{注9}	DC24V DC12V ^{注2} AC100V ^{注3}
BPP（ブロックプレートの場合） ^{注7}										
stn. 1 ・ ・ ・ stn. □ ^{注5}	F10 F10L F15 F15L	T0 T3 TA ^{注12} T1 T4 TB ^{注12} T2 T5 TC ^{注12}	無記入 ^{注10} G ^{注11}	無記入 -R ^{注8}	-A1 ^{注6}	-J5 -J6A -J6 -J6B -J5A -MA -J5B -MB	無記入 -E2 ^{注13}	無記入 -PPM -PRM -PP6 -PR6 -PP8 -PR8	無記入 -SP ^{注9} -SR ^{注9} -SA ^{注9}	DC24V DC12V ^{注2} AC100V ^{注3}
BPP（ブロックプレートの場合） ^{注7}										
stn. 1 ・ ・ ・ stn. □ ^{注5}	F10 F10L F15 F15L	T0 T3 TA ^{注12} T1 T4 TB ^{注12} T2 T5 TC ^{注12}	無記入 ^{注10} G ^{注11}	無記入 -R ^{注8}	-FJ -FJ5B -FJ5 -FJ6A -FJ6 -FJ6B -FM -FMA -FJ5A -FMB		無記入 -E2 ^{注13}	無記入 -PPM -PRM -PP6 -PR6 -PP8 -PR8	無記入 -SP ^{注9} -SR ^{注9} -SA ^{注9}	DC24V DC12V ^{注2} AC100V ^{注3}
BPP（ブロックプレートの場合） ^{注7}										

注5：ソレノイドを上、4（A）、2（B）ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

6：マニホールド出力仕様をJ、MまたはLを選択した場合（ベース配管形）には必ずバルブ形態に-A1（プレート付）を記入してください。

7：ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線（制御点数2点割付）になりますのでご注意ください。シングル配線については71ページをご覧ください。

8：バルブ仕様がT1、T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

9：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション（stn.No.の小さい側）の間に指定のスプリットを装着して出荷します。

10：外部パイロットマニホールドには搭載できません。

12：外部パイロット形はありません。

11：内部パイロットマニホールドには搭載できません。

13：単独排気スぺーサとの組合せはできません。

F10、F15シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ アディショナルパーツ注文記号

マニホールド用パーツ

F Z -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

パーツ内容
GS2 : ガasket (ガスケット、排気弁)
SP : スプリット (1 (P) ポート用)
SR : スプリット (3 (R2)、5 (R1) ポート用)
SA : スプリット (1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用)

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本、プラグ)

F BP P

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

プラグイン用

バルブベースアセンブリ (バルブベース、ガスケット、リード線、プラグインコネクタ)

F Z - -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

配線仕様
D : D-subコネクタ用
F : フラットケーブルコネクタ、端子盤用

パイロット仕様
無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

配管仕様
VJ : バルブベース 異径サイズ両用継手
VJ5 : バルブベース シングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ6 : バルブベース シングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VJ5A : 3ポート仕様常時閉バルブベース シングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ5B : 3ポート仕様常時開バルブベース シングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ6A : 3ポート仕様常時閉バルブベース シングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VJ6B : 3ポート仕様常時開バルブベース シングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VM : バルブベース めねじ
VMA : 3ポート仕様常時閉バルブベース めねじ
VMB : 3ポート仕様常時開バルブベース めねじ
VP : バルブベースプレート

配管ブロックアセンブリ

F Z -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

配管仕様
PJ : 配管ブロック 異径サイズ両用継手
PJ5 : 配管ブロック シングル継手φ8
PJ6 : 配管ブロック シングル継手φ10
PM : 配管ブロック めねじ

パイロット仕様
無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

エンドブロック (左右1セットです)

F Z -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

エンドブロック仕様
E : 配線仕様T200用
EL : 配線ブロック左側用
ER : 配線ブロック右側用

パイロット仕様
無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

配線ブロックアセンブリ (1セット)

F Z - -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

電圧 (T200□の場合不要)
DC24
DC12
AC100 (D250□、D251□のみ)

配管仕様
F100 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
F101 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
F200 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
F201 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
F260 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
D250 : D-subコネクタ
D251 : D-subコネクタ
F100N : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)、電源端子なし
F101N : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)、電源端子なし
F200N : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)、電源端子なし
F201N : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)、電源端子なし
F260N : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)、電源端子なし
D250N : D-subコネクタ、電源端子なし
D251N : D-subコネクタ、電源端子なし
T200L : 端子盤左側取付用
T200R : 端子盤右側取付用

背圧防止弁 (分割形用、2個、専用ガスケット付)

F Z - E2

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

単独給気・排気スペース (プラグインタイプ用スペース (ガスケット、排気弁、取付ねじ2本))

F Z -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

仕様
PPM : 単独給気スペース (F10用M5めねじ付)
PP6 : 単独給気スペース (F15用φ6継手付)
PP8 : 単独給気スペース (F15用φ8継手付)
PRM : 単独排気スペース (F10用M5めねじ付)
PR6 : 単独排気スペース (F15用φ6継手付)
PR8 : 単独排気スペース (F15用φ8継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

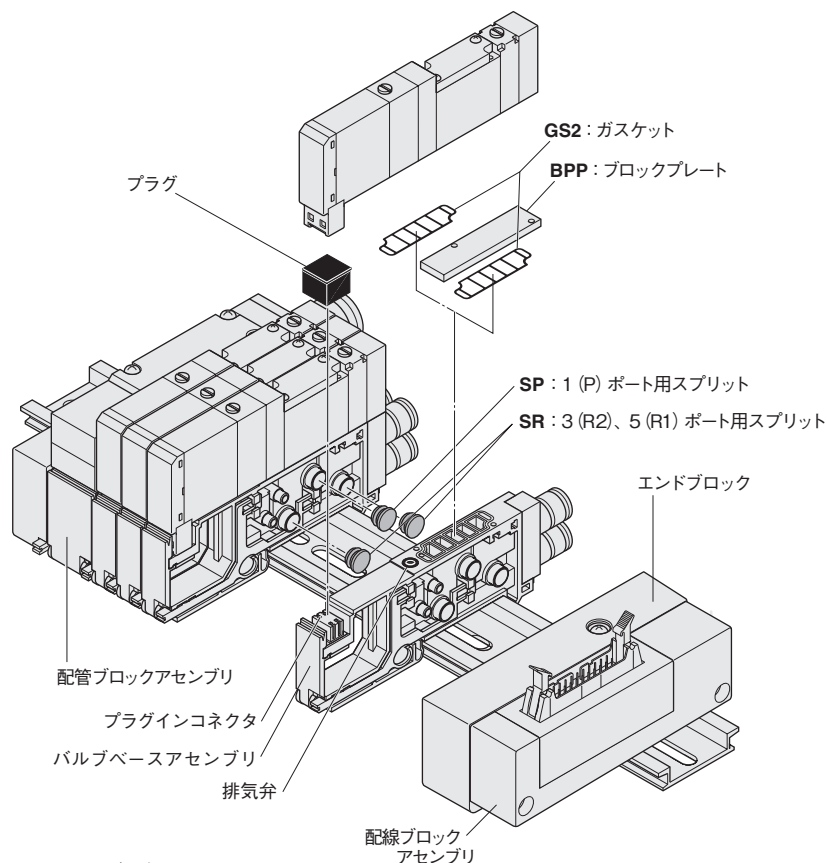
マフラ

KM - J

継手サイズ
6 : 外径φ6 (単独排気スペース用)
8 : 外径φ8 (単独排気スペース用)
10 : 外径φ10
(販売単位 : 10個1セット)

■配線仕様別マニホールド最大連数早見表

		最大連数	
		結線仕様	
配線仕様	最大制御点数	詰め配線 (無記入)	ダブル配線 (-W)
F100□ フラットケーブル (10P)	8 点	シングルソレノイド、ダブルソレノイド、ブロックプレートの搭載数により異なります。	4 連
F101□ フラットケーブル (10P)	8 点		4 連
F200□ フラットケーブル (20P)	16 点		8 連
F201□ フラットケーブル (20P)	16 点		8 連
F260□ フラットケーブル (26P)	20 点	制御するソレノイドの数が最大制御点数以下になるように連数を指定してください。	10 連
D250□ D-sub コネクタ (25P)	16 点		8 連
D251□ D-sub コネクタ (25P)	20 点		10 連
T200 端子盤 (19 端子)	18 点		9 連



※イラストはF10シリーズです。

マニホールドの注文記号例 (F10シリーズ 12連)

F10M12PL-J5R-F201 DC24V

stn.1~8 F10T0-A1-J5 DC24V

stn.9~11 F10T2-A1-J6 DC24V

stn.12 F10BPP-J6

注: この注文記号例は上のイラストとは関係ありません。

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

40 ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。

ただしバルブ形態で 無記入, A2, F3, F4, F5, F6, F4A, F4B, F5A, F5B, F6A, F6B は選択できません。配線仕様は、無記入のみの対応になります。

●結線仕様

無記入 (詰め配線): 搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。

-W (ダブル配線): 搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。



ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線 (制御点数2点割付) になりますのでご注意ください。

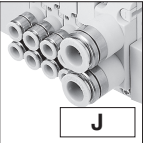
尚、ブロックプレートの結線をシングルソレノイド用の配線にする場合には、ブロックプレートの形式末尾に-1Wでご用意できます。

詳細は弊社営業所へお問い合わせください。

F10、F15シリーズ シリアル伝送対応マニホールド 注文記号

■マニホールド出力仕様

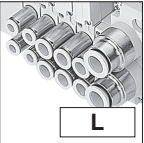
異径サイズ両用継手ブロック付
(ベース配管形)



J

出力ポート継手
F10 : φ4・φ6
F15 : φ6・φ8

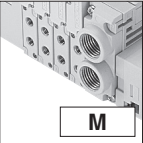
継手選択タイプ
(ベース配管形)



L

出力ポートはマニホールド継手仕様で選択します。


めねじブロック付
(ベース配管形)



M

出力ポートめねじ
F10 : M5×0.8
F15 : Rc1/8

プレート付
(直接配管形)



無記入

■パイロット仕様

無記入

内部パイロットマニホールド

G

外部パイロットマニホールド

■配管ブロック仕様 (給気・排気)

異径サイズ継手ブロック

- JR : 異径サイズ両用継手 右側付
- JL : 異径サイズ両用継手 左側付
- JD : 異径サイズ両用継手 両側付

継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート) φ8・φ10

めねじブロック

- MR : めねじ 右側付
- ML : めねじ 左側付
- MD : めねじ 両側付

めねじサイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート) Rc1/4

シングル継手ブロック

- J5R : シングル継手 右側付
- J5L : シングル継手 左側付
- J5D : シングル継手 両側付

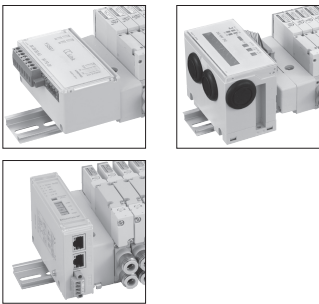
継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート) φ8

- J6R : シングル継手 右側付
- J6L : シングル継手 左側付
- J6D : シングル継手 両側付

継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート) φ10

■伝送ブロック仕様

※各システムに対応する
シリアル伝送ブロックの仕様です。



●右側はB7Aリンクターミナル対応の場合。
詳細は33～35ページをご覧ください。

〈一体系〉

- A1 : オムロン CompoBus/S (16点出力) 対応
- B1 : CC-Link (16点出力) 対応^{注2}
- B3 : CC-Link (32点出力) 対応^{注2}
- D1 : DeviceNet (16点出力) 対応
- D3 : DeviceNet (32点出力) 対応
- H1 : CompoNet (16点出力) 対応
- K1 : EtherCAT (16点出力) 対応
- K3 : EtherCAT (32点出力) 対応
- M1 : EtherNet/IP (16点出力) 対応^{注2}
- M3 : EtherNet/IP (32点出力) 対応^{注2}

〈別置形〉

- 31 : オムロン B7Aリンクターミナル (標準) 対応
- 32 : オムロン B7Aリンクターミナル (高速) 対応

■結線仕様

無記入

詰め配線 : 搭載されるバルブの仕様
に合わせて配線されます。

-W

ダブル配線 : 搭載されるバルブの仕様
にかかわらず全てダブルソ
レノイド用の配線になり
ます。

■配線位置 (伝送ブロック)

無記入 : 左取付
-R : 右取付

■バルブサイズ

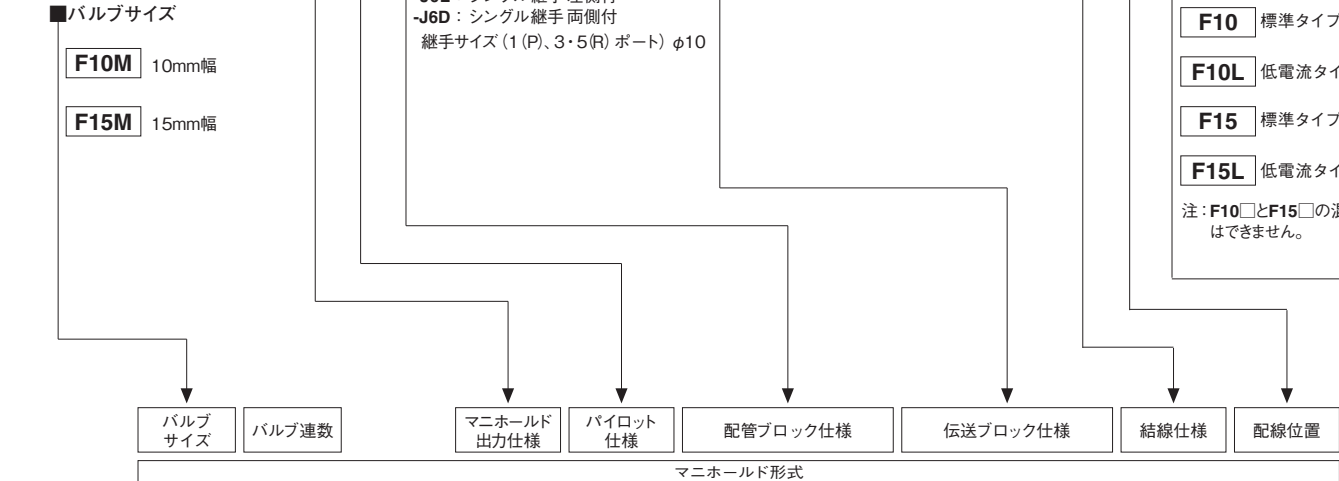
F10 標準タイプ

F10L 低電流タイプ

F15 標準タイプ

F15L 低電流タイプ

注 : F10□とF15□の混載
はできません。



ベース配管形	F10M F15M 注3	2 : : : □ 注1	S	J M	無記入 G	-JR -JL -JD -MR -ML -MD	-J5R -J6R -J5L -J6L -J5D -J6D	-31 -32 -A1 -B1注2	-B3注2 -D1 -D3 -H1	-K1 -K3 -M1注2 -M3注2	無記入 -W	無記入 -R
ベース配管形 継手選択タイプ				L	無記入 G	-JR -JL -JD -MR -ML -MD	-J5R -J6R -J5L -J6L -J5D -J6D	-31 -32 -A1 -B1注2	-B3注2 -D1 -D3 -H1	-K1 -K3 -M1注2 -M3注2	無記入 -W	無記入 -R
直接配管形				無記入	無記入 G	-JR -JL -JD -MR -ML -MD	-J5R -J6R -J5L -J6L -J5D -J6D	-31 -32 -A1 -B1注2	-B3注2 -D1 -D3 -H1	-K1 -K3 -M1注2 -M3注2	無記入 -W	無記入 -R

注1 : 最大連数に関しては、74ページの伝送ブロック仕様別マニホールド最大連数早見表をご覧ください。
2 : CEマーキングに適合しています。
3 : F18シリーズについては、最寄りの営業所にお問い合わせください。

バルブ仕様

T0：2ポジション・シングルソレノイド専用
T1：2ポジション・シングルソレノイド仕様
T2：2ポジション・ダブルソレノイド仕様
T3：3ポジション・クローズセンタ
T4：3ポジション・エキゾーストセンタ
T5：3ポジション・プレッシャセンタ
TA：タンデム3ポート（常時閉・常時開）^{注11}
TB：タンデム3ポート（常時開・常時開）^{注11}
TC：タンデム3ポート（常時閉・常時開）^{注11}

■作動方式

無記入

内部パイロット形^{注9}

G

外部パイロット形^{注10}

（正圧用）

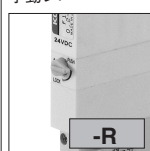
※真空弁は搭載できません。

■手動機構

手動ボタン



手動レバー^{注7}



バルブ形態

-A1 プレート付^{注5}
（ベース配管形）

5ポート仕様

-FJ 異径サイズ両用継手
ブロック付（直接配管形） F10：φ4・φ6
F15：φ6・φ8

-FJ5 シングル継手ブロック付
（直接配管形） F10：φ4
F15：φ6

-FJ6 シングル継手ブロック付
（直接配管形） F10：φ6
F15：φ8

-FM めねじブロック付
（直接配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様

-FJ5A シングル継手ブロック付、常時閉（NC）
（直接配管形） F10：φ4
F15：φ6

-FJ5B シングル継手ブロック付、常時開（NO）
（直接配管形） F10：φ4
F15：φ6

-FJ6A シングル継手ブロック付、常時閉（NC）
（直接配管形） F10：φ6
F15：φ8

-FJ6B シングル継手ブロック付、常時開（NO）
（直接配管形） F10：φ6
F15：φ8

-FMA めねじブロック付、常時閉（NC）
（直接配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

-FMB めねじブロック付、常時開（NO）
（直接配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2
に対応。

■マニホールド継手仕様

5ポート仕様

-J5 シングル継手ブロック付 F10：φ4
（ベース配管形） F15：φ6

-J6 シングル継手ブロック付 F10：φ6
（ベース配管形） F15：φ8

-M めねじブロック付 F10：M5×0.8
（ベース配管形） F15：Rc1/8

3ポート仕様

-J5A シングル継手ブロック付、常時閉（NC）
（ベース配管形） F10：φ4
F15：φ6

-J5B シングル継手ブロック付、常時開（NO）
（ベース配管形） F10：φ4
F15：φ6

-J6A シングル継手ブロック付、常時閉（NC）
（ベース配管形） F10：φ6
F15：φ8

-J6B シングル継手ブロック付、常時開（NO）
（ベース配管形） F10：φ6
F15：φ8

-MA めねじブロック付、常時閉（NC）
（ベース配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

-MB めねじブロック付、常時開（NO）
（ベース配管形） F10：M5×0.8
F15：Rc1/8

3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2に
対応。

■スプリット

無記入：スプリットなし

-SP：1（P）ポート用^{注8}

-SR：3（R2）、5（R1）

ポート用^{注8}

-SA：1（P）、3（R2）、5（R1）

ポート用^{注8}

ステーション	バルブ サイズ	バルブ仕様	作動方式	手動機構	バルブ形態	マニホールド 継手仕様	背圧 防止弁	単独給気・ 排気スベサ	スプリット	電圧
--------	------------	-------	------	------	-------	----------------	-----------	----------------	-------	----

搭載バルブ形式

stn. 1 : : stn. □ ^{注4}	F10 F10L F15 F15L	T0 T3 TA ^{注11} T1 T4 TB ^{注11} T2 T5 TC ^{注11}	無記入 ^{注9} G ^{注10}	無記入 -R ^{注7}	-A1 ^{注5}		無記入 -E2 ^{注12}	無記入 -PPM -PRM -PP6 -PR6 -PP8 -PR8	無記入 -SP ^{注8} -SR ^{注8} -SA ^{注8}	DC24V
BPP（ブロックプレートの場合） ^{注4}										
stn. 1 : : stn. □ ^{注4}	F10 F10L F15 F15L	T0 T3 TA ^{注11} T1 T4 TB ^{注11} T2 T5 TC ^{注11}	無記入 ^{注9} G ^{注10}	無記入 -R ^{注7}	-A1 ^{注5}	-J5 -J6A -J6 -J6B -M -MA -J5A -MB -J5B	無記入 -E2 ^{注12}	無記入 -PPM -PRM -PP6 -PR6 -PP8 -PR8	無記入 -SP ^{注8} -SR ^{注8} -SA ^{注8}	DC24V
BPP（ブロックプレートの場合） ^{注4}										
stn. 1 : : stn. □ ^{注4}	F10 F10L F15 F15L	T0 T3 TA ^{注11} T1 T4 TB ^{注11} T2 T5 TC ^{注11}	無記入 ^{注9} G ^{注10}	無記入 -R ^{注7}	-FJ -FJ5B -FJ5 -FJ6A -FJ6 -FJ6B -FM -FMA -FJ5A -FMB		無記入 -E2 ^{注12}	無記入 -PPM -PRM -PP6 -PR6 -PP8 -PR8	無記入 -SP ^{注8} -SR ^{注8} -SA ^{注8}	DC24V
BPP（ブロックプレートの場合） ^{注6}										

注4：ソレノイドを上、4（A）、2（B）ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

5：マニホールド出力仕様をJ、MまたはLを選択した場合（ベース配管形）には必ずバルブ形態に-A1（プレート付）を記入してください。

6：ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線（制御点数2点割付）になりますのでご注意ください。

尚、ブロックプレートの結線をシングルソレノイド用の配線にする場合には、ブロックプレートの形式末尾に-1Wでご用意できます。

7：バルブ仕様がT1、T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

8：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション（stn.No.の小さい側）の間に指定のスプリットを装着して出荷します。

9：外部パイロットマニホールドには搭載できません。

11：外部パイロット形はありません。

10：内部パイロットマニホールドには搭載できません。

12：単独排気スベサとの組合せはできません。

F10、F15シリーズ シリアル伝送対応マニホールド アディショナルパーツ注文記号

マニホールド用パーツ

F ☐ Z - ☐

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

パーツ内容
GS2 : ガasket (ガスケット、排気弁)
SP : スプリット (1 (P) ポート用)
SR : スプリット (3 (R2)、5 (R1) ポート用)
SA : スプリット (1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用)

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本、プラグ)

F ☐ BPP

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

バルブベースアセンブリ (バルブベース、ガスケット、リード線、プラグインコネクタ)

F ☐ Z ☐ - ☐ - F

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

パイロット仕様
無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

配管仕様
VJ : バルブベース 異径サイズ両用継手
VJ5 : バルブベース シングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ6 : バルブベース シングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VJ5A : 3ポート仕様常時開バルブベースシングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ5B : 3ポート仕様常時開バルブベースシングル継手 F10:φ4 F15:φ6
VJ6A : 3ポート仕様常時開バルブベースシングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VJ6B : 3ポート仕様常時開バルブベースシングル継手 F10:φ6 F15:φ8
VM : バルブベースめねじ
VMA : 3ポート仕様常時開バルブベースめねじ
VMB : 3ポート仕様常時開バルブベースめねじ
VP : バルブベースプレート

配管ブロックアセンブリ

F ☐ Z ☐ - ☐

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

配管仕様
PJ : 配管ブロック 異径サイズ両用継手
PJ5 : 配管ブロック シングル継手φ8
PJ6 : 配管ブロック シングル継手φ10
PM : 配管ブロックめねじ

パイロット仕様
無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

エンドブロック (左右1セットです)

F ☐ Z ☐ - ☐

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

エンドブロック仕様
EL : 左側用
ER : 右側用

パイロット仕様
無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

配線ブロックアセンブリ※

F ☐ Z - F201N - DC24

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

※伝送ブロック仕様が、-01、-02、-31、-32、-51、-52
の場合に使用します。

背圧防止弁 (分割形用、2個、専用ガスケット付)

F ☐ Z - E2

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

単独給気・排気スペース (プラグインタイプ用スペース
ガスケット、排気弁、取付ねじ2本)

F ☐ Z - ☐

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

仕様
PPM : 単独給気スペース (F10用M5めねじ付)
PP6 : 単独給気スペース (F15用φ6継手付)
PP8 : 単独給気スペース (F15用φ8継手付)
PRM : 単独排気スペース (F10用M5めねじ付)
PR6 : 単独排気スペース (F15用φ6継手付)
PR8 : 単独排気スペース (F15用φ8継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

シリアル伝送ブロック (単品)

YS2 ☐ ☐

配線位置
L : 別置形左取付用※
R : 別置形右取付用※

伝送ブロック仕様
31 : オムロン B7Aリンクターミナル (標準) 対応
32 : オムロン B7Aリンクターミナル (高速) 対応

YS6 ☐ (マニホールド取付専用)

伝送ブロック仕様
A1 : オムロン CompoBus/S (16点出力) 対応
B1 : CC-Link (16点出力) 対応
B3 : CC-Link (32点出力) 対応
D1 : DeviceNet (16点出力) 対応
D3 : DeviceNet (32点出力) 対応
H1 : CompoNet (16点出力) 対応

YS7 ☐ ☐ (マニホールド取付専用)

配線位置
L : 左取付用
R : 右取付用

伝送ブロック仕様
K1 : EtherCAT (16点出力) 対応
K3 : EtherCAT (32点出力) 対応
M1 : EtherNet/IP (16点出力) 対応
M3 : EtherNet/IP (32点出力) 対応

■伝送ブロック仕様別マニホールド最大連数早見表

		最大連数	
		結線仕様	
伝送ブロック仕様	最大制御点数	詰め配線 (無記入)	ダブル配線 (-W)
-31 : オムロン B7Aリンクターミナル (標準) 対応	16 点	シングルソレノイド	8連
-32 : オムロン B7Aリンクターミナル (高速) 対応	16 点	ダブルソレノイド	8連
-A1 : オムロン CompoBus/S (16点出力) 対応	16 点	ブロックプレートの搭載数により異なります。	8連
-B1 : CC-Link (16点出力) 対応	16 点		8連
-B3 : CC-Link (32点出力) 対応	32 点		16連
-D1 : DeviceNet (16点出力) 対応	16 点	制御するソレノイドの数が最大制御点数以下になるように連数を指定してください。	8連
-D3 : DeviceNet (32点出力) 対応	32 点		16連
-H1 : CompoNet (16点出力) 対応	16 点		8連
-K1 : EtherCAT (16点出力) 対応	16 点		8連
-K3 : EtherCAT (32点出力) 対応	32 点		16連
-M1 : EtherNet/IP (16点出力) 対応	16 点		8連
-M3 : EtherNet/IP (32点出力) 対応	32 点		16連

マフラ

KM - J

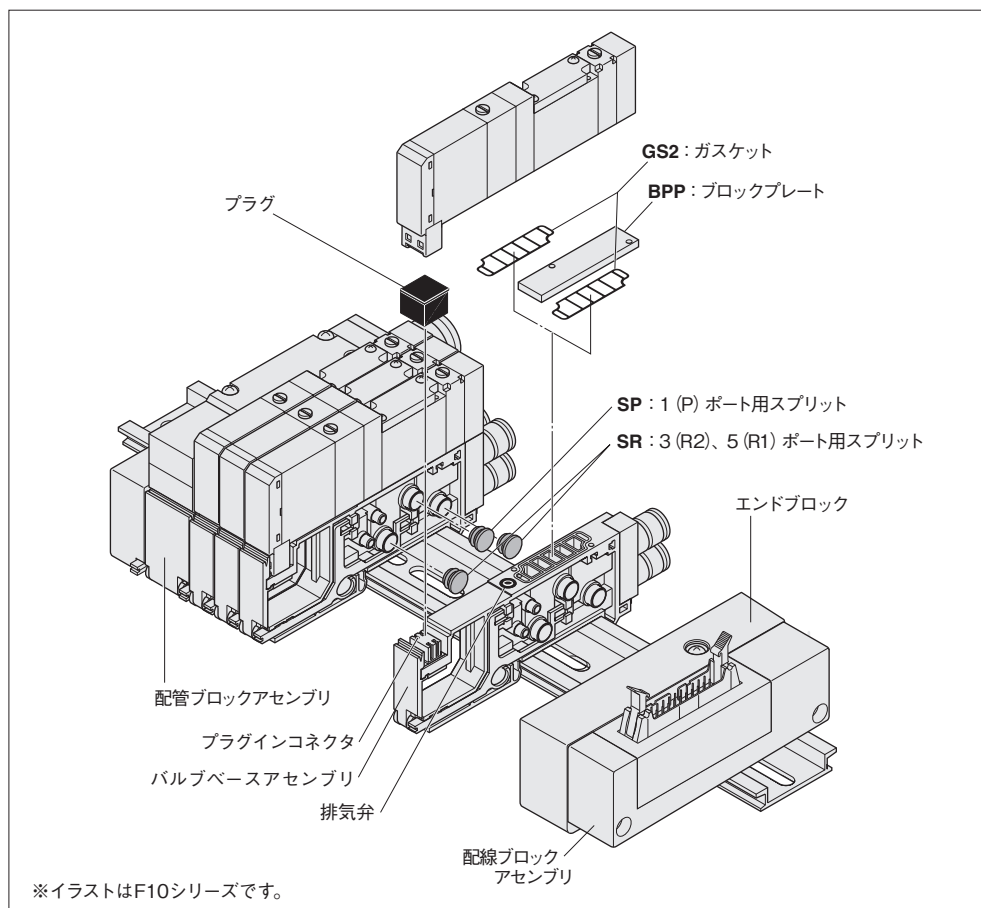
継手サイズ

6：外径φ6（単独排気スペース用）

8：外径φ8（単独排気スペース用）

10：外径φ10

（販売単位：10個1セット）



マニホールドの注文記号例 (F10シリーズ 8連)

F10M8SL-J5R-B1-W

stn.1～5 F10T0-A1-J5 DC24V

stn.6～7 F10T2-A1-J6 DC24V

stn.8 F10BPP-J6

注：この注文記号例は上のイラストとは関係ありません。

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

40 ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。

ただしバルブ形態で 無記入, A2, F3, F4, F5, F6, F4A, F4B, F5A, F5B, F6A, F6B は選択できません。配線仕様は、無記入のみの対応になります。

●結線仕様

無記入 (詰め配線)：搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。

-W (ダブル配線)：搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。



ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線 (制御点数2点割付) になりますのでご注意ください。

尚、ブロックプレートの結線をシングルソレノイド用の配線にする場合には、ブロックプレートの形式末尾に-1Wでご用意できます。

詳細は弊社営業所へお問い合わせください。

F18シリーズ バルブ単体用 アディショナルパーツ注文記号

●内部パイロット用

F18 Z - ☐

パーツ内容

- Z1** : 取付ブラケット (取付ブラケット、取付ねじ2本)
Z5 : サブベース (サブベース本体、ガスケット、排気弁)^{注1}
P : プレート (プレート、ガスケット、取付ねじ2本)
J : 異径サイズ両用継手ブロック (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)

- J5** : シングル継手ブロックφ8 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J6 : シングル継手ブロックφ10 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
M : めねじブロック (めねじブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
MP : Pポートめねじブロック (Pポートめねじブロック、ガスケット)^{注1}
MPP : PポートめねじブロックIP専用 (Pポートめねじブロック、ガスケット)
GS1 : ガスケット (ガスケット、排気弁)^{注2}

注1 : バルブ取付ねじは添付されていません。

2 : 分割形マニホールド用のガスケット**GS2**とは異なりますので注意してください。

●外部パイロット用

F18 Z - ☐

パーツ内容

- P** : プレート (プレート、ガスケット、取付ねじ2本)
J : 異径サイズ両用継手ブロック (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J5 : シングル継手ブロックφ8 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
J6 : シングル継手ブロックφ10 (継手ブロック、ガスケット、取付ねじ2本)

- M** : めねじブロック (めねじブロック、ガスケット、取付ねじ2本)
GS1 : ガスケット (ガスケット、排気弁)^注

注 : 分割形マニホールド用のガスケット**GS2**とは異なりますので注意してください。

外部パイロット用サブベース

F18 ZG - 25

コネクタ関係注文記号

JAZ - ☐

バルブ仕様

T1,T2,T3
T4,T5,TA
TB,TC用

コネクタ仕様

- CP** : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤白 計3本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤白 計3本)
CPN : コネクタ・リード線なし (ショートバー1個、コンタクト3個付)

備考 : マイナスコモン用のコネクタも用意しています。詳細は17ページをご覧ください。

注1 : リード線の太さは無記入は24AWG、URIは22AWGとなります。

JAZ0 - ☐

バルブ仕様

T0用

コネクタ仕様

- CP** : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)
CPN : コネクタ・リード線なし (ショートバー1個、コンタクト2個付)

FZ - ☐

バルブ仕様

T1,T2,T3
T4,T5,TA
TB,TC用

コネクタ仕様

- CC1.5** : キャブタイヤケーブル・長さ1500mm^{*}
CC3 : キャブタイヤケーブル・長さ3000mm^{*}

※詳細は17ページをご覧ください。

IP仕様 コネクタ関係注文記号

JAZ - P - ☐ (ダブル専用)

バルブ仕様

T2,T3,T4,
T5,TA,TB,
TC用

コネクタ仕様

- CP** : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤白 計3本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤白 計3本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm^{*}
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm^{*}
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm^{*}
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm^{*}
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm^{*}
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm^{*}
 ※はコモンコネクタアセンブリです。

JAZ0 - P - ☐ (シングル専用)

バルブ仕様

T0,T1用

コネクタ仕様

- CP** : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm^{*}
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm^{*}
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm^{*}
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm^{*}
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm^{*}
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm^{*}
 ※はコモンコネクタアセンブリです。

注1 : バルブ仕様が**T1**の場合には、シングル専用の**JAZ0-P-☐**を選定してください。

2 : シングル・ダブル切換え (**T1/T2**) の際にはシングルまたはダブル専用のコネクタを購入し使用してください (シングルとダブルではリード線部分のバックインの穴の数が異なります。)

3 : **JAZ0-P-☐**の場合には白リード線はありません。

注4 : コモンコネクタアセンブリを増速する場合には、コネクタの分解が必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。

5 : 水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

6 : 防水バックインの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

F18シリーズ 一体形マニホールドA形（ベース配管形） 注文記号

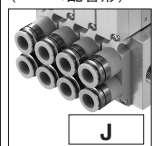
■バルブサイズ

F18M

18mm 幅

■マニホールド出力仕様

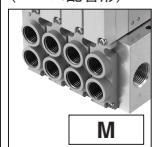
異径サイズ両用継手ブロック付
(ベース配管形)



J

出力ポート継手
φ8・φ10

めねじブロック付
(ベース配管形)



M

出力ポートめねじ
Rc1/4

■バルブ仕様

- T0: 2ポジション・シングルソレノイド専用
- T1: 2ポジション・シングルソレノイド仕様
- T2: 2ポジション・ダブルソレノイド仕様
- T3: 3ポジション・クローズドセンタ
- T4: 3ポジション・エキゾーストセンタ^{注6}
- T5: 3ポジション・プレッシャセンタ^{注6}
- TA: タンデム3ポート (常時閉・常時開)^{注7}
- TB: タンデム3ポート (常時開・常時開)^{注7}
- TC: タンデム3ポート (常時閉・常時開)^{注7}

■パイロット仕様

無記入

内部パイロットマニホールド

G

外部パイロットマニホールド

■動作方式

無記入

内部パイロット形^{注4}

G

外部パイロット形^{注5}
(正圧用)

V

外部パイロット形^{注5}
(真空用)^{*}

^{*}真空弁です。

注: 正圧用のバルブとの
混載はできません。

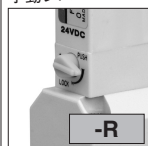
■手動機構

手動ボタン



無記入

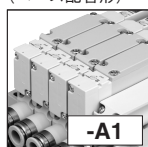
手動レバー^{注2}



-R

■バルブ形態

プレート付^{注3}
(ベース配管形)



-A1

■配線仕様

Lタイププラグコネクタ
コネクタなし



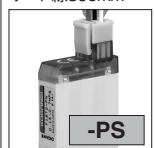
無記入

Sタイププラグコネクタ
コネクタなし



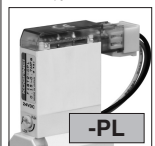
-PN

Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



-PS

Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



-PL

Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



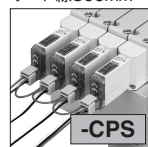
-PS3

Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



-PL3

プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



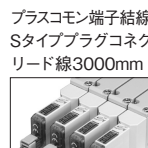
-CPS

プラスコモン端子結線済
Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



-CPL

プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



-CPS3

プラスコモン端子結線済
Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



-CPL3

■単独給気・排気スベサ

無記入: スベサなし

-NP8: 単独給気スベサ (φ8継手付)

-NP0: 単独給気スベサ (φ10継手付)

-NR8: 単独排気スベサ (φ8継手付)

-NR0: 単独排気スベサ (φ10継手付)

詳細は21ページをご覧ください。

■マニホールド継手仕様

-J5 シングル継手φ8ブロック付
(ベース配管形)

-J6 シングル継手φ10ブロック付
(ベース配管形)

バルブ サイズ	バルブ 連数	マニホールド 出力仕様	パイロット 仕様	ステー ション	バルブ サイズ	バルブ 仕様	動作方式	IP 仕様	手動機構	バルブ 形態	配線仕様	マニホールド 継手仕様	単独給気・排気 スベサ	電圧	
マニホールド形式						搭載バルブ形式									
F18M	2 : : : 20	A	J M	無記入 G	stn. 1 : : stn.□ 注1	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4注6	T5注6 TA注7 TB注7 TC注7	無記入注4 G注5 V注5	無記入 -P注11	無記入 -R注2	-A1 注3	無記入注10 -PN -CPS -PS -PL -PS3 -PL3	無記入 -NP8 -NP0 -NR8 -NR0	DC24V DC12V 注8 AC100V 注9
			BP (ブロックプレートの場合)												
			L	無記入 G	stn. 1 : : stn.□ 注1	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4注6	T5注6 TA注7 TB注7 TC注7	無記入注4 G注5 V注5	無記入 -P注11	無記入 -R注2	-A1 注3	無記入注10 -PN -CPS -PS -PL -PS3 -PL3	-J5 -J6	無記入 -NP8 -NP0 -NR8 -NR0
BP (ブロックプレートの場合)															

注1: ソレノイドを上、4(A), 2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

2: バルブ仕様T1,T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

3: -A1は必ず記入してください。

4: 外部パイロットマニホールドには搭載できません。

5: 内部パイロットマニホールドには搭載できません。

注6: 真空弁にはありません。

7: 外部パイロットおよび真空弁にはありません。

8: 低電流タイプにはありません。

9: 低電流タイプ、タンデム3ポート弁にはありません。

10: 配線仕様-P□ (無記入含む) と-CP□の混載はできません。

11: 外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F18シリーズ 一体形マニホールドA形 アディショナルパーツ注文記号

ガスケット（ガスケット、排気弁）

F18 Z - GS1

ブロックプレート（ブロックプレート、取付ねじ2本）

F18 BP

コネクタ関係注文記号 ※詳細は17ページをご覧ください。

JAZ ☐ - ☐

バルブ仕様

無記入：T1,T2,T3
T4,T5,TA,
TB,TC用
0：T0用

コネクタ仕様

CP：コネクタ・リード線長さ300mm
CP3：コネクタ・リード線長さ3000mm
CPN：コネクタ・リード線なし（ショートバー、コンタクト付）
PA：プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3：プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB：プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3：プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC：プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3：プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※

FZ - ☐

バルブ仕様

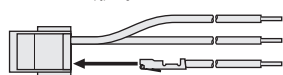
T1,T2,T3
T4,T5,TA
TB,TC用

コネクタ仕様

CC1.5：キャブタイヤケーブル・長さ1500mm※
CC3：キャブタイヤケーブル・長さ3000mm※

●コモンコネクタアセンブリ

Aタイプ 形式：JAZ-PA ☐※



（赤） コモン線（+）
（黒） A側（-）
（白） B側（-）（ダブルソレノイド使用時挿入）注

Bタイプ 形式：JAZ-PB ☐※



（赤） コモン線（+）
（黒） A側（-）
（白） B側（-）（ダブルソレノイド使用時挿入）注

Cタイプ 形式：JAZ-PC ☐※



（赤） コモン線（+）
（黒） A側（-）
（白） B側（-）（ダブルソレノイド使用時挿入）注
（赤） コモン線（+）

※リード線長さ 無記入：300mm
3：3000mm

注：JAZ0-P ☐ ☐ の場合は
白リード線はありません。

備考：マイナスコモン用のコネクタも用意しています。詳細は17ページを
ご覧ください。

単独給気・排気スパーサ（ノンプラグインタイプ用スパーサ）
（ガスケット、排気弁、取付ねじ2本）

F18 Z - ☐

仕様

NP8：単独給気スパーサ（φ8継手付）
NP0：単独給気スパーサ（φ10継手付）
NR8：単独排気スパーサ（φ8継手付）
NR0：単独排気スパーサ（φ10継手付）

※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - J ☐

継手サイズ

8：外径φ8（単独排気スパーサ用）
10：外径φ10（単独排気スパーサ用）
（販売単位：10個1セット）

IP仕様コネクタ関係注文記号

JAZ - P - ☐（ダブル専用）

バルブ仕様

T2,T3,T4,
T5,TA,TB,
TC用

コネクタ仕様

CP：コネクタ・リード線長さ300mm（黒赤白 計3本）
CP3：コネクタ・リード線長さ3000mm（黒赤白 計3本）
PA：プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3：プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB：プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3：プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC：プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3：プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

JAZ0 - P - ☐（シングル専用）

バルブ仕様

T0,T1用

コネクタ仕様

CP：コネクタ・リード線長さ300mm（黒赤 計2本）
CP3：コネクタ・リード線長さ3000mm（黒赤 計2本）
PA：プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3：プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB：プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3：プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC：プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3：プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

注1：バルブ仕様T1の場合には、シングル専用のJAZ0-P-☐を選定して
ください。

2：シングル・ダブル切換え（T1/T2）の際にはシングルまたはダブル専
用のコネクタを購入し使用してください（シングルとダブルではリ
ード線部分のバックキンの穴の数異なります。）

3：JAZ0-P-☐の場合には白リード線はありません。

4：コモンコネクタアセンブリを増連する場合には、コネクタの分解が
必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。

5：水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での
使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

6：防水バックキンの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談
ください。

マニホールドの注文記号例（F18シリーズ 6連）

F18M6AL

stn.1~2 F18T0-A1-PS-J5 DC24V

stn.3~5 F18T2-A1-PS-J6 DC24V

stn.6 F18BP-J6

注文記号の注意事項

●マニホールド出力仕様

異径サイズ両用継手ブロック付、めねじブロック付、継手選択タイプの中から選択してください。

修理、交換の場合は、単体用アディショナルパーツ、77ページのF18Z-J（異径サイズ両用継手ブロック）、F18Z-J ☐（シングル継手ブロック）、F18Z-M（めねじブロック）を
ご購入ください。

●バルブのみの注文の場合

76ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。

ただし、バルブ形態はA1のみの対応になります。また、コモン端子の結線をする場合には、別途上記コモンコネクタアセンブリをご注文ください。

F18シリーズ 一体形マニホールドF形（直接配管形） 注文記号

バルブサイズ

F18M
18mm幅

バルブ形態

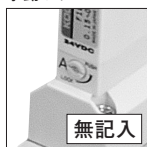
- FJ** 異径サイズ両用継手φ8・φ10
ブロック付
(直接配管形)
- FJ5** シングル継手φ8ブロック付
(直接配管形)
- FJ6** シングル継手φ10ブロック付
(直接配管形)
- FM** めねじRc1/4ブロック付
(直接配管形)

バルブ仕様

T0: 2ポジション・シングルソレノイド専用
T1: 2ポジション・シングルソレノイド仕様
T2: 2ポジション・ダブルソレノイド仕様
T3: 3ポジション・クローズドセンタ
T4: 3ポジション・エキゾーストセンタ
T5: 3ポジション・プレッシャセンタ
TA: タンデム3ポート (常時閉・常時開)
TB: タンデム3ポート (常時開・常時開)
TC: タンデム3ポート (常時閉・常時開)

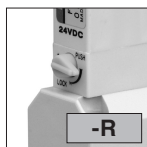
手動機構

手動ボタン



無記入

手動レバー 注2



-R

配線仕様

Lタイププラグコネクタ
コネクタなし



無記入

Sタイププラグコネクタ
コネクタなし



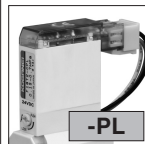
-PN

Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



-PS

Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



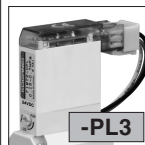
-PL

Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm



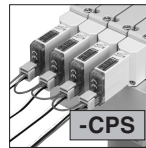
-PS3

Lタイププラグコネクタ
リード線3000mm



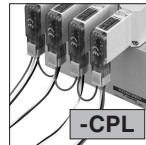
-PL3

プラスモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線300mm



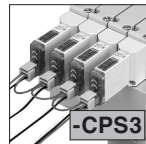
-CPS

プラスモン端子結線済
Lタイププラグコネクタ
リード線300mm



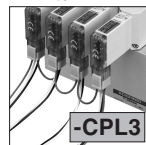
-CPL

プラスモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm



-CPS3

プラスモン端子結線済
Lタイププラグコネクタ
リード線3000mm



-CPL3

単独給気・排気スぺーサ

無記入: スぺーサなし
-NP8: 単独給気スぺーサ (φ8継手付)
-NP0: 単独給気スぺーサ (φ10継手付)
-NR8: 単独排気スぺーサ (φ8継手付)
-NR0: 単独排気スぺーサ (φ10継手付)
 詳細は21ページをご覧ください。

バルブ サイズ	バルブ 連数	ステーション	バルブ サイズ	バルブ仕様	IP仕様	手動機構	バルブ形態	配線仕様	単独給気・排気 スぺーサ	電圧		
マニホール形式			搭載バルブ形式									
F18M	2 : : 20	F	stn. 1 : : stn.□ 注1	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4	T5 TA TB TC	無記入 -P 注6	無記入 -R 注2	-FJ -FJ5 -FJ6 -FM	無記入 注5 -PN -PS -PL -PS3 -PL3	無記入 -NP8 -NP0 -NR8 -NR0	DC24V DC12V 注3 AC100V 注4
					BP (ブロックプレートの場合)							

注1: ソレノイドを上、4(A), 2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

2: バルブ仕様が**T1, T2**仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

3: 低電流タイプにはありません。

4: 低電流タイプ、タンデム3ポート弁にはありません。

注5: 配線仕様**-P** (無記入含む) と**-CP** の混載はできません。

6: 外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

備考: F形マニホールには、外部パイロット形のバルブは搭載できません。

F18シリーズ 一体形マニホールドF形 アディショナルパーツ注文記号

ガスケット (ガスケット、排気弁)

F18 Z - GS1

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本)

F18 BP

コネクタ関係注文記号 ※詳細は17ページをご覧ください。

JAZ □ - □

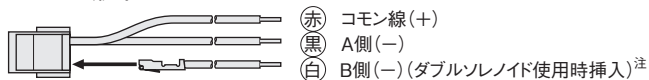
バルブ仕様	コネクタ仕様
無記入: T1, T2, T3	CP : コネクタ・リード線長さ300mm
T4, T5, TA, TB, TC用	CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm
0: T0用	CPN : コネクタ・リード線なし (ショートバー、コンタクト付)
	PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm*
	PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm*
	PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm*
	PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm*
	PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm*
	PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm*

FZ - □

バルブ仕様	コネクタ仕様
T1, T2, T3	CC1.5 : キャブタイヤケーブル・長さ1500mm*
T4, T5, TA, TB, TC用	CC3 : キャブタイヤケーブル・長さ3000mm*

●コモンコネクタアセンブリ

Aタイプ 形式: JAZ-PA □※



Bタイプ 形式: JAZ-PB □※



Cタイプ 形式: JAZ-PC □※



※リード線長さ 無記入: 300mm 注: JAZ0-P □□の場合 白リード線はありません。
3: 3000mm

備考: マイナスコモン用のコネクタも用意しています。詳細は17ページをご覧ください。

単独給気・排気スペース (ノンプラグインタイプ用スペース) (ガスケット、排気弁、取付ねじ2本)

F18 Z - □

仕様
NP8 : 単独給気スペース (φ8継手付)
NP0 : 単独給気スペース (φ10継手付)
NR8 : 単独排気スペース (φ8継手付)
NR0 : 単独排気スペース (φ10継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - J □

継手サイズ
8 : 外径φ8 (単独排気スペース用)
10 : 外径φ10 (単独排気スペース用)
(販売単位: 10個1セット)

IP仕様コネクタ関係注文記号

JAZ - P - □ (ダブル専用)

バルブ仕様	コネクタ仕様
T2, T3, T4, T5, TA, TB, TC用	CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤白 計3本)
	CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤白 計3本)
	PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm*
	PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm*
	PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm*
	PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm*
	PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm*
	PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm*

※はコモンコネクタアセンブリです。

JAZ0 - P - □ (シングル専用)

バルブ仕様	コネクタ仕様
T0, T1 用	CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)
	CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)
	PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm*
	PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm*
	PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm*
	PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm*
	PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm*
	PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm*

※はコモンコネクタアセンブリです。

- 注1: バルブ仕様がT1の場合には、シングル専用のJAZ0-P-□を選定してください。
- 2: シングル・ダブル切換 (T1/T2) の際にはシングルまたはダブル専用のコネクタを購入し使用してください (シングルとダブルではリード線部分のバックインの穴の数異なります。)
- 3: JAZ0-P-□の場合には白リード線はありません。
- 4: コモンコネクタアセンブリを増速する場合には、コネクタの分解が必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 5: 水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 6: 防水パッキンの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

マニホールドの注文記号例 (F18シリーズ 4連)

F18M4F

stn.1~2	F18T0-FJ5-PS DC24V
stn.3	F18T2-FJ6-PS DC24V
stn.4	F18BP

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

76ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。

ただし、バルブ形態は-FJ, -FJ5, -FJ6, -FMのいずれかを選択してください。また、コモン端子の結線をする場合には、別途上記コモンコネクタアセンブリをご注文ください。

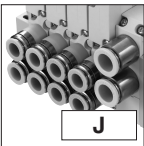
F18シリーズ 分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ 注文記号

バルブサイズ

F18M
18mm幅

マニホールド出力仕様

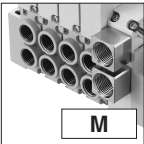
異径サイズ両用継手ブロック付
(ベース配管形)



J

出力ポート継手
φ8・φ10


めねじブロック付
(ベース配管形)



M

出力ポートめねじ
Rc1/4


継手選択タイプ
(ベース配管形)



L

出力ポートはマニホールド継手仕様で
選択します。

プレート付
(直接配管形)



無記入

パイロット仕様

無記入

内部パイロットマニホールド

G

外部パイロットマニホールド

配管ブロック仕様 (給気・排気)

継手ブロック

-JR：継手 右側付
-JL：継手 左側付
-JD：継手 両側付
継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート)
φ12

めねじブロック

-MR：めねじ 右側付
-ML：めねじ 左側付
-MD：めねじ 両側付
めねじサイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート)
Rc3/8

バルブサイズ

バルブ連数

マニホールド出力仕様

パイロット仕様

配管ブロック仕様

マニホールド形式

ベース配管形	F18M	2 : : : 20	N	J M	無記入 G	-JR -JL -JD	-MR -ML -MD
ベース配管形 継手選択タイプ				L	無記入 G	-JR -JL -JD	-MR -ML -MD
直接配管形				無記入	無記入 G	-JR -JL -JD	-MR -ML -MD

■バルブ仕様

T0: 2ポジション・
シングルソレノイド専用
T1: 2ポジション・
シングルソレノイド仕様
T2: 2ポジション・
ダブルソレノイド仕様
T3: 3ポジション・
クローズドセンタ
T4: 3ポジション・
エキゾーストセンタ
T5: 3ポジション・
プレッシャセンタ
TA: タンデム3ポート
(常時閉・常時閉) 注7
TB: タンデム3ポート
(常時開・常時開) 注7
TC: タンデム3ポート
(常時閉・常時開) 注7

■動作方式

無記入

内部パイロット形注5

G

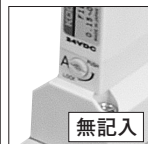
外部パイロット形注6(正圧用)
※真空弁は搭載できません。

■バルブ形態

-A1 プレート付注3
(ベース配管形)
-FJ 異径サイズ両用継手φ8・φ10
ブロック付
(直接配管形)
-FJ5 シングル継手φ8ブロック付
(直接配管形)
-FJ6 シングル継手φ10ブロック付
(直接配管形)
-FM めねじRc1/4ブロック付
(直接配管形)

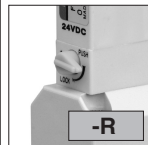
■手動機構

手動ボタン



無記入

手動レバー注2



-R

■配線仕様

Sタイププラグコネクタ
コネクタなし

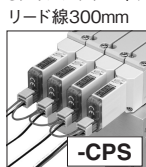
-PN

Sタイププラグコネクタ
リード線300mm

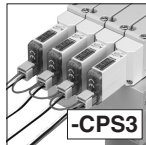
-PS

Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm

-PS3

プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線300mm

-CPS

プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm

-CPS3

■マニホールド継手仕様

-J5 シングル継手φ8ブロック付
(ベース配管形)
-J6 シングル継手φ10ブロック付
(ベース配管形)

■単独給気・排気スぺーサ

無記入: スぺーサなし

-NP8: 単独給気スぺーサ (φ8継手付)
-NP0: 単独給気スぺーサ (φ10継手付)
-NR8: 単独排気スぺーサ (φ8継手付)
-NR0: 単独排気スぺーサ (φ10継手付)
詳細は21ページをご覧ください。

■スプリット

無記入: スプリットなし

-SP: 1 (P) ポート用注4
-SR: 3 (R2)、5 (R1) ポート用注4
-SA: 1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用注4

ステーション	バルブ サイズ	バルブ仕様	動作方式	IP仕様	手動機構	バルブ形態	配線仕様	マニホールド 継手仕様	単独給気・排気スぺーサ	スプリット	電圧
--------	------------	-------	------	------	------	-------	------	----------------	-------------	-------	----

搭載バルブ形式

stn. 1 ・ ・ stn. □ 注1	F18 F18L	T0 T5 T1 TA注7 T2 TB注7 T3 TC注7 T4	無記入注5 G注6	無記入 -P注11	無記入 -R注2	-A1注3	-PN注10 -PS -PS3 -CPS -CPS3		無記入 -NP8 -NR8 -NP0 -NR0	無記入 -SP注4 -SR注4 -SA注4	DC24V DC12V注8 AC100V注9
BPN (ブロックプレートの場合)											
stn. 1 ・ ・ stn. □ 注1	F18 F18L	T0 T5 T1 TA注7 T2 TB注7 T3 TC注7 T4	無記入注5 G注6	無記入 -P注11	無記入 -R注2	-A1注3	-PN注10 -PS -PS3 -CPS -CPS3	-J5 -J6	無記入 -NP8 -NR8 -NP0 -NR0	無記入 -SP注4 -SR注4 -SA注4	DC24V DC12V注8 AC100V注9
BPN (ブロックプレートの場合)											
stn. 1 ・ ・ stn. □ 注1	F18 F18L	T0 T5 T1 TA注7 T2 TB注7 T3 TC注7 T4	無記入注5 G注6	無記入 -P注11	無記入 -R注2	-FJ -FJ5 -FJ6 -FM	-PN注10 -PS -PS3 -CPS -CPS3		無記入 -NP8 -NR8 -NP0 -NR0	無記入 -SP注4 -SR注4 -SA注4	DC24V DC12V注8 AC100V注9
BPN (ブロックプレートの場合)											

注1: ソレノイドを上(1), 4(A), 2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。
2: バルブ仕様がT1, T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。
3: マニホールド出力仕様をJ, MまたはLを選択した場合(ベース配管形)には必ずバルブ形態に-A1(プレート付)を記入してください。
4: 配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、-SP, -SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション(stn.No.の小さい側)の間に指定のスプリットを装着して出荷します。

注5: 外部パイロットマニホールドには搭載できません。
6: 内部パイロットマニホールドには搭載できません。
7: 外部パイロット形はありません。
8: 低電流タイプにはありません。
9: 低電流タイプ、タンデム3ポート弁にはありません。
10: 配線仕様-P□と-CP□の混載はできません。
11: 外部からの固体異物および水の浸入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F18シリーズ 分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ アディショナルパーツ注文記号

マニホールド用パーツ

F18 Z -

パーツ内容

GS2 : ガasket (ガスケット、排気弁)
SP : スプリット (1 (P) ポート用)
SR : スプリット (3 (R2)、5 (R1) ポート用)
SA : スプリット (1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用)

配管ブロックアセンブリ

F18 Z -

配管仕様

PJ : 配管ブロック継手
PM : 配管ブロックめねじ

パイロット仕様

無記入 : 内部パイロット
G : 外部パイロット

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本)

F18 BPN

ノンプラグイン用

エンドブロック (左右1セットです)

F18 Z - E

コネクタ関係注文記号 ※詳細は19ページをご覧ください。

JAZ -

バルブ仕様

無記入 : T1, T2, T3
T4, T5, TA, TB, TC用
0 : T0用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm
CPN : コネクタ・リード線なし (ショートバー、コンタクト付)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm*
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm*
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm*
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm*
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm*
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm*

FZ -

バルブ仕様

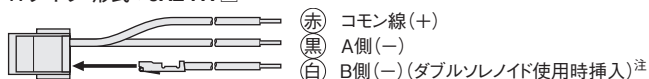
T1, T2, T3
T4, T5, TA
TB, TC用

コネクタ仕様

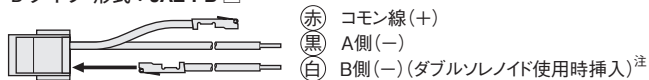
CC1.5 : キャブタイヤケーブル・長さ1500mm*
CC3 : キャブタイヤケーブル・長さ3000mm*

●コモンコネクタアセンブリ

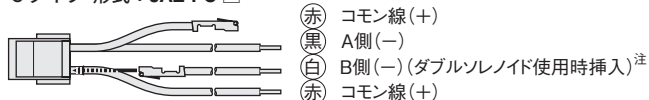
Aタイプ 形式 : JAZ-PA *



Bタイプ 形式 : JAZ-PB *



Cタイプ 形式 : JAZ-PC *



※リード線長さ 無記入 : 300mm 注 : JAZ0-P の場合は
3 : 3000mm 白リード線はありません。

備考 : マイナスコモン用のコネクタも用意しています。詳細は17ページをご覧ください。

バルブベースアセンブリ (バルブベース、ガスケット)

F18 Z -

配管仕様

VJ : バルブベース 異径サイズ両用継手
VJ5 : バルブベース シングル継手 φ8
VJ6 : バルブベース シングル継手 φ10
VM : バルブベース めねじ
VP : バルブベース プレート

連結棒

F18 Z - -

増連数

01~20 (RHは01~04まで)
※減連する場合には、ご相談ください。

仕様

RV : バルブベース用
RH : 配管・配線ベース用

マニホールドの注文記号例 (F18シリーズ 4連)

F18M4NL-JR

stn.1~2 F18T0-A1-PS-J5 DC24V
stn.3 F18T2-A1-PS-J6 DC24V
stn.4 F18BPN-J6

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

76ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。
ただしバルブ形態で 無記入, A2, F3, F4, F5, F6は選択できません。配線仕様では、無記入, PL, PL3は選択できません。
また、コモン端子の結線をする場合には、別途左記コモンコネクタアセンブリをご注文ください。

コネクタ関係注文記号

JAZ - P - □ (ダブル専用)

バルブ仕様
T2,T3,T4,
T5,TA,TB,
TC用

コネクタ仕様

CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤白 計3本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤白 計3本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

JAZ0 - P - □ (シングル専用)

バルブ仕様
T0,T1 用

コネクタ仕様

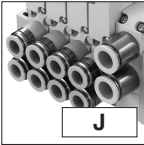
CP : コネクタ・リード線長さ300mm (黒赤 計2本)
CP3 : コネクタ・リード線長さ3000mm (黒赤 計2本)
PA : プラスコモンAタイプ・リード線長さ300mm※
PA3 : プラスコモンAタイプ・リード線長さ3000mm※
PB : プラスコモンBタイプ・リード線長さ300mm※
PB3 : プラスコモンBタイプ・リード線長さ3000mm※
PC : プラスコモンCタイプ・リード線長さ300mm※
PC3 : プラスコモンCタイプ・リード線長さ3000mm※
※はコモンコネクタアセンブリです。

- 注1: バルブ仕様がT1の場合には、シングル専用のJAZ0-P-□を選定してください。
- 2: シングル・ダブル切換え (T1/T2) の際にはシングルまたはダブル専用のコネクタを購入し使用してください (シングルとダブルではリード線部分のバッキンの穴の数が異なります。)
- 3: JAZ0-P-□の場合には白リード線はありません。
- 4: コモンコネクタアセンブリを増進する場合には、コネクタの分解が必要となります。最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 5: 水以外に、有機溶剤、切削油、薬品などがかかる場所・雰囲気での使用につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。
- 6: 防水バッキンの交換につきましては、最寄りの弊社営業所へご相談ください。

F18シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ 注文記号

■マニホールド出力仕様

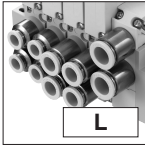
異径サイズ両用継手ブロック付
(ベース配管形)



J

出力ポート継手
φ8・φ10

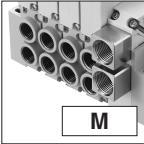
継手選択タイプ
(ベース配管形)



L

出力ポートはマニホールド継手仕様で選択します。

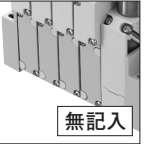
めねじブロック付
(ベース配管形)



M

出力ポートめねじ
Rc1/4

プレート付
(直接配管形)



無記入

■パイロット仕様

無記入

内部パイロットマニホールド

G

外部パイロットマニホールド

■配管ブロック仕様 (給気・排気)

継手ブロック

- JR：継手 右側付
- JL：継手 左側付
- JD：継手 両側付

継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート) φ12

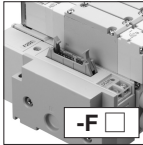
めねじブロック

- MR：めねじ 右側付
- ML：めねじ 左側付
- MD：めねじ 両側付

めねじサイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート) Rc3/8

■配線仕様 (配線ブロック)

フラットケーブルコネクタ
(ソケット、ストレインリリーフ付)

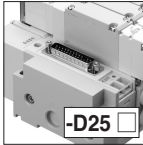


-F

- F100：10ピン
- F101：10ピン
- F200：20ピン
- F201：20ピン
- F260：26ピン

詳細は96、97ページをご覧ください。

D-subコネクタ



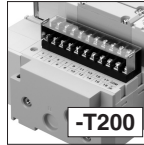
-D25

(嵌合固定台 M2.6 ねじ)

- D250：25ピン
- D251：25ピン

詳細は96、97ページをご覧ください。

端子盤
(19端子 M3 ねじ)



-T200

カバー付も対応できます。^{注3}

■結線仕様

無記入

詰め配線：搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。

-W

ダブル配線：搭載されるバルブの仕様にかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。

■配線位置 (配線ブロック)

無記入：左取付

-R：右取付

■バルブサイズ

F18M

18mm 幅

バルブサイズ	バルブ連数	マニホールド出力仕様	パイロット仕様	配管ブロック仕様	配線仕様	結線仕様	配線位置	電圧
マニホールド形式								

ベース配管形	F18M	2 : : □ 注1	P	J	無記入	-JR -MR -JL -ML -JD -MD	-F100 -D250 -F101 -D251 -F200 -T200 -F201 -F260	無記入	無記入	DC24V DC12V ^{注4} AC100V ^{注2}
				M	G			-W	-R	
				L	無記入					
ベース配管形 継手選択タイプ					G					
直接配管形				無記入	無記入					

注1：最大連数に関しては、88ページの配線仕様別マニホールド最大連数早見表をご覧ください。

2：AC100Vは配線仕様が**-D250、-D251** (D-subコネクタ) または**-T200** (端子盤) の時のみ対応できます。また低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。

3：オーダーメイド対応として端子盤カバー付 (形式：マニホールド形式末尾に**-139W**) もご用意できます。詳細は弊社営業所へお問い合わせください。

4：低電流タイプにはありません。

5：ソレノイドを上に、4 (A)、2 (B) ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

6：マニホールド出力仕様を**J、M**または**L**を選択した場合 (ベース配管形) には必ずバルブ形態に**-A1** (プレート付) を記入してください。

■バルブ仕様

T0: 2ポジション・シングルソレノイド専用
 T1: 2ポジション・シングルソレノイド仕様
 T2: 2ポジション・ダブルソレノイド仕様
 T3: 3ポジション・クローズドセンタ
 T4: 3ポジション・エキゾーストセンタ
 T5: 3ポジション・プレッシャセンタ
 TA: タンデム3ポート(常時閉・常時開)^{注12}
 TB: タンデム3ポート(常時開・常時開)^{注12}
 TC: タンデム3ポート(常時閉・常時開)^{注12}

■作動方式

無記入

内部パイロット形^{注10}

G

外部パイロット形^{注11}

(正圧用)

※真空弁は搭載できません。

■バルブ形態

-A1 プレート付^{注6}
(ベース配管形)
 -FJ 異径サイズ両用継手φ8・φ10
ブロック付
(直接配管形)
 -FJ5 シングル継手φ8ブロック付
(直接配管形)
 -FJ6 シングル継手φ10ブロック付
(直接配管形)
 -FM めねじPrC1/4ブロック付
(直接配管形)

■マニホールド継手仕様

-J5 シングル継手φ8ブロック付
(ベース配管形)
 -J6 シングル継手φ10ブロック付
(ベース配管形)

■スプリット

無記入: スプリットなし
 -SP: 1(P)ポート用^{注9}
 -SR: 3(R2)、5(R1)
ポート用^{注9}
 -SA: 1(P)、3(R2)、5(R1)
ポート用^{注9}

■単独給気・排気スベサ

無記入: スベサなし
 -PP8: 単独給気スベサ(φ8継手付)
 -PP0: 単独給気スベサ(φ10継手付)
 -PR8: 単独排気スベサ(φ8継手付)
 -PR0: 単独排気スベサ(φ10継手付)
 詳細は21ページをご覧ください。

ステーション	バルブ サイズ	バルブ仕様	作動方式	手動機構	バルブ形態	マニホールド 継手仕様	単独給気・排気スベサ	スプリット	電圧
--------	------------	-------	------	------	-------	----------------	------------	-------	----

搭載バルブ形式

stn. 1 : : stn.□ 注5	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4	T5 TA注12 TB注12 TC注12	無記入注10 G注11	無記入 -R注8	-A1注6	無記入 -PP8 -PP0	-PR8 -PR0	無記入 -SP注9 -SR注9 -SA注9	DC24V DC12V注4 AC100V注2	
		BPP (ブロックプレートの場合)注7									
stn. 1 : : stn.□ 注5	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4	T5 TA注12 TB注12 TC注12	無記入注10 G注11	無記入 -R注8	-A1注6	-J5 -J6	無記入 -PP8 -PP0	-PR8 -PR0	無記入 -SP注9 -SR注9 -SA注9	DC24V DC12V注4 AC100V注2
		BPP (ブロックプレートの場合)注7									
stn. 1 : : stn.□ 注5	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4	T5 TA注12 TB注12 TC注12	無記入注10 G注11	無記入 -R注8	-FJ -FJ5 -FJ6 -FM	無記入 -PP8 -PP0	-PR8 -PR0	無記入 -SP注9 -SR注9 -SA注9	DC24V DC12V注4 AC100V注2	
		BPP (ブロックプレートの場合)注7									

注7: ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線(制御点数2点割付)になりますのでご注意ください。シングル配線については89ページをご覧ください。

8: バルブ仕様がT1、T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

9: 配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション(stn.No.の小さい側)の間に指定のスプリットを装着して出荷します。

10: 外部パイロットマニホールドには搭載できません。

11: 内部パイロットマニホールドには搭載できません。

12: 外部パイロット形はありません。

F18シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ アディショナルパーツ注文記号

マニホールド用パーツ

F18 Z -

- パーツ内容
- GS2 : ガasket (ガスケット、排気弁)
 - SP : スプリット (1 (P) ポート用)
 - SR : スプリット (3 (R2)、5 (R1) ポート用)
 - SA : スプリット (1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用)

ブロックプレート (ブロックプレート、取付ねじ2本、プラグ)

F18 BP P

プラグイン用

バルブベースアセンブリ (バルブベース、ガスケット、リード線、プラグインコネクタ)

F18 Z - -

- 配線仕様
- D : D-subコネクタ用
 - F : フラットケーブルコネクタ、端子盤用

- 配管仕様
- VJ : バルブベース 異径サイズ両用継手
 - VJ5 : バルブベース シングル継手 φ8
 - VJ6 : バルブベース シングル継手 φ10
 - VM : バルブベース めねじ
 - VP : バルブベース プレート

配管ブロックアセンブリ

F18 Z -

- 配管仕様
- PJP : 配管ブロック継手
 - PMP : 配管ブロックめねじ

- パイロット仕様
- 無記入 : 内部パイロット
 - G : 外部パイロット

エンドブロック (左右1セットです)

F18 Z - EP

配線ブロックアセンブリ (1セット)

F18 Z - -

- 電圧 (T200の場合不要)
- DC24
 - DC12
 - AC100 (D250,D251のみ)

- 配管仕様
- F100 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
 - F101 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
 - F200 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
 - F201 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
 - F260 : フラットケーブルコネクタ (DC仕様)
 - D250 : D-subコネクタ
 - D251 : D-subコネクタ
 - T200L : 端子盤左側取付用
 - T200R : 端子盤右側取付用

単独給気・排気スぺーサ (プラグインタイプ用スぺーサ (ガスケット、排気弁、取付ねじ2本))

F18 Z -

- 仕様
- PP8 : 単独給気スぺーサ (φ8継手付)
 - PP0 : 単独給気スぺーサ (φ10継手付)
 - PR8 : 単独排気スぺーサ (φ8継手付)
 - PR0 : 単独排気スぺーサ (φ10継手付)

※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - J

- 継手サイズ
- 8 : 外径φ8 (単独排気スぺーサ用)
 - 10 : 外径φ10 (単独排気スぺーサ用)
 - 12 : 外径φ12
- (販売単位 : 10個1セット)

連結棒

F18 Z - -

- 増連数
- 01~20 (RHは01~04まで)
 - ※(例)バルブを2連増連する場合は-02を記入します。
 - ※減連する場合には、ご相談ください。
- 仕様
- RV : バルブベース用
 - RH : 配管・配線ベース用

■配線仕様別マニホールド最大連数早見表

		最大連数	
		結線仕様	
配線仕様	最大制御点数	詰め配線 (無記入)	ダブル配線 (-W)
F100 フラットケーブル(10P)	8点	シングルソレノイド、ダブルソレノイド、ブロックプレートの搭載数により異なります。	4連
F101 フラットケーブル(10P)	8点		4連
F200 フラットケーブル(20P)	16点		8連
F201 フラットケーブル(20P)	16点		8連
F260 フラットケーブル(26P)	20点		10連
D250 D-subコネクタ(25P)	16点	制御するソレノイドの数が最大制御点数以下になるように連数を指定してください。	8連
D251 D-subコネクタ(25P)	20点		10連
T200 端子盤 (19端子)	18点		9連

マニホールドの注文記号例 (F18シリーズ 12連)

F18M12PL-JR-F201 DC24V

stn.1～8 F18T0-A1-J5 DC24V

stn.9～11 F18T2-A1-J6 DC24V

stn.12 F18BPP-J6

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

76ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。

ただしバルブ形態で 無記入, **A2, F3, F4, F5, F6**は選択できません。配線仕様は、無記入のみの対応になります。

●結線仕様

無記入 (詰め配線) : 搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。

-**W** (ダブル配線) : 搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。



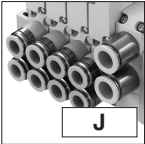
ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線 (制御点数2点割付) になりますのでご注意ください。

尚、ブロックプレートの結線をシングルソレノイド用の配線にする場合には、ブロックプレートの形式末尾に**-1W**でご用意できます。
詳細は弊社営業所へお問い合わせください。

F18シリーズ シリアル伝送対応マニホールド 注文記号

■マニホールド出力仕様

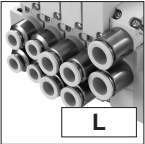
異径サイズ両用継手ブロック付
(ベース配管形)



J

出力ポート継手
φ8・φ10

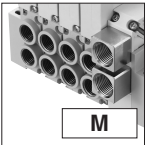
継手選択タイプ
(ベース配管形)



L

出力ポートはマニホールド継手仕様で選択します。

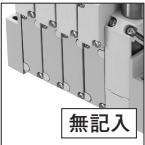
めねじブロック付
(ベース配管形)



M

出力ポートめねじ
Rc1/4

プレート付
(直接配管形)



無記入

■パイロット仕様

無記入

内部パイロットマニホールド

G


外部パイロットマニホールド

■配管ブロック仕様 (給気・排気)

- 継手ブロック
- JR：継手 右側付
 - JL：継手 左側付
 - JD：継手 両側付
- 継手サイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート)
φ12
- めねじブロック
- MR：めねじ 右側付
 - ML：めねじ 左側付
 - MD：めねじ 両側付
- めねじサイズ (1 (P)、3・5 (R) ポート)
Rc3/8

■伝送ブロック仕様

※各システムに対応する
シリアル伝送ブロックの仕様です。



●右側はCompoNetの場合。
詳細は35、38ページをご覧ください。

- 31：オムロン B7Aリンクターミナル (標準) 対応
- 32：オムロン B7Aリンクターミナル (高速) 対応
- A1：オムロン CompoBus/S (16点出力) 対応
- B1：CC-Link (16点出力) 対応
- H1：CompoNet (16点出力) 対応^{注2}
- D1：DeviceNet (16点出力) 対応^{注2}
- D3：DeviceNet (32点出力) 対応^{注2}
- K1：EtherCAT (16点出力) 対応^{注2}
- K3：EtherCAT (32点出力) 対応^{注2}
- M1：EtherNet/IP (16点出力) 対応^{注2注3}
- M3：EtherNet/IP (32点出力) 対応^{注2注3}

■結線仕様

無記入

詰め配線：搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。

-W

ダブル配線：搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。

■配線位置 (伝送ブロック)

- 無記入：左取付
- R：右取付^{注2}

■バルブサイズ

F18M
18mm 幅

バルブ サイズ	バルブ連数	マニホールド 出力仕様	パイロット 仕様	配管ブロック仕様	伝送ブロック仕様	結線仕様	配線位置
マニホールド形式							

ベース配管形	F18M	2 : : □ 注1	S	J	無記入	-JR	-MR	-31	-D3 ^{注2}	無記入	無記入
				M	G	-JL	-ML	-32	-K1 ^{注2}		
						-JD	-MD	-A1	-K3 ^{注2}		
ベース配管形 継手選択タイプ	F18M	2 : : □ 注1	S	L	無記入	-JR	-MR	-B1	-M1 ^{注2注3}	無記入	無記入
					G	-JL	-ML	-H1 ^{注2}	-M3 ^{注2注3}		
						-JD	-MD	-D1 ^{注2}	-D3 ^{注2}		
直接配管形	F18M	2 : : □ 注1	S	無記入	無記入	-JR	-MR	-A1	-K3 ^{注2}	無記入	無記入
					G	-JL	-ML	-B1	-M1 ^{注2注3}		
						-JD	-MD	-H1 ^{注2}	-M3 ^{注2注3}		

注1：最大連数に関しては、92ページの伝送ブロック仕様別マニホールド最大連数早見表をご覧ください。
2：-H1、-D1、-D3、-K1、-K3、-M1、-M3の伝送ブロックは左取付専用です。
3：CEマーキングに適合しています。

■バルブ仕様

T0：2ポジション・シングルソレノイド専用
 T1：2ポジション・シングルソレノイド仕様
 T2：2ポジション・ダブルソレノイド仕様
 T3：3ポジション・クローズドセンタ
 T4：3ポジション・エキゾーストセンタ
 T5：3ポジション・プレッシャセンタ
 TA：タンデム3ポート(常時閉・常時開)^{注11}
 TB：タンデム3ポート(常時開・常時開)^{注11}
 TC：タンデム3ポート(常時閉・常時開)^{注11}

■動作方式

無記入

内部パイロット形^{注9}

G

外部パイロット形^{注10}

(正圧用)

※真空弁は搭載できません。

■バルブ形態

-A1 プレート付^{注5}
(ベース配管形)-FJ 異径サイズ両用継手φ8・φ10
ブロック付
(直接配管形)-FJ5 シングル継手φ8ブロック付
(直接配管形)-FJ6 シングル継手φ10ブロック付
(直接配管形)-FM めねじRc1/4ブロック付
(直接配管形)

■マニホールド継手仕様

-J5 シングル継手φ8ブロック付
(ベース配管形)-J6 シングル継手φ10ブロック付
(ベース配管形)

■スプリット

無記入：スプリットなし

-SP：1(P)ポート用^{注8}

-SR：3(R2)、5(R1)

ポート用^{注8}

-SA：1(P)、3(R2)、5(R1)

ポート用^{注8}

■単独給気・排気スぺーサ

無記入：スぺーサなし

-PP8：単独給気スぺーサ(φ8継手付)

-PP0：単独給気スぺーサ(φ10継手付)

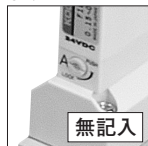
-PR8：単独排気スぺーサ(φ8継手付)

-PR0：単独排気スぺーサ(φ10継手付)

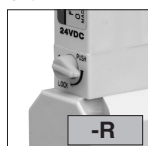
詳細は21ページをご覧ください。

■手動機構

手動ボタン



無記入

手動レバー^{注7}

-R

ステーション	バルブ サイズ	バルブ仕様	動作方式	手動機構	バルブ形態	マニホールド 継手仕様	単独給気・排気スぺーサ	スプリット	電圧
--------	------------	-------	------	------	-------	----------------	-------------	-------	----

搭載バルブ形式

stn. 1 : stn.□ 注4	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4	T5 TA注11 TB注11 TC注11	無記入注9 G注10	無記入 -R注7	-A1注5	無記入 -PP8 -PP0	-PR8 -PR0	無記入 -SP注8 -SR注8 -SA注8	DC24V	
		BPP (ブロックプレートの場合)注6									
stn. 1 : stn.□ 注4	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4	T5 TA注11 TB注11 TC注11	無記入注9 G注10	無記入 -R注7	-A1注5	-J5 -J6	無記入 -PP8 -PP0	-PR8 -PR0	無記入 -SP注8 -SR注8 -SA注8	DC24V
		BPP (ブロックプレートの場合)注6									
stn. 1 : stn.□ 注4	F18 F18L	T0 T1 T2 T3 T4	T5 TA注11 TB注11 TC注11	無記入注9 G注10	無記入 -R注7	-FJ -FJ5 -FJ6 -FM	無記入 -PP8 -PP0	-PR8 -PR0	無記入 -SP注8 -SR注8 -SA注8	DC24V	
		BPP (ブロックプレートの場合)注6									

注4：ソレノイドを上、4(A)、2(B)ポート側を手前にして左からのバルブ取付位置。

注5：マニホールド出力仕様をJ,MまたはLを選択した場合(ベース配管形)には必ずバルブ形態に-A1(プレート付)を記入してください。

注6：ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線(制御点数2点割付)になりますのでご注意ください。シングル配線については92ページをご覧ください。

注7：バルブ仕様でT1,T2仕様の場合、A側のみ手動レバーとなります。

注8：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション(stn.No.の小さい側)の間に指定のスプリットを装着して出荷します。

注9：外部パイロットマニホールドには搭載できません。

注10：内部パイロットマニホールドには搭載できません。

注11：外部パイロット形はありません。

F18シリーズ シリアル伝送対応マニホールド アディショナルパーツ注文記号

マニホールド用パーツ

F18 Z - 

パーツ内容
GS2：ガスケット（ガスケット、排気弁）

ブロックプレート（ブロックプレート、取付ねじ2本、プラグ）

F18 BPP

単独給気・排気スペース（プラグインタイプ用スペース（ガスケット、排気弁、取付ねじ2本）

F18 Z - 

仕様
PP8：単独給気スペース（φ8継手付）
PP0：単独給気スペース（φ10継手付）
PR8：単独排気スペース（φ8継手付）
PR0：単独排気スペース（φ10継手付）

※詳細は21ページをご覧ください。

マフラ

KM - J 

継手サイズ
8：外径φ8（単独排気スペース用）
10：外径φ10（単独排気スペース用）
12：外径φ12
（販売単位：10個1セット）


シリアル伝送ブロック（単品）

YS2  


配線位置
S：一体形左取付用
T：一体形右取付用

伝送ブロック仕様
31：オムロン B7Aリンクターミナル（標準）対応
32：オムロン B7Aリンクターミナル（高速）対応
A1：オムロン CompoBus/S（16点出力）対応
B1：CC-Link（16点出力）対応

YS5H1U CompoNet（16点出力）対応
※DINレール（長さ75mm）が添付されます。

YS6 （マニホールド取付専用）

伝送ブロック仕様
D1：DeviceNet（16点出力）対応
D3：DeviceNet（32点出力）対応
注：配線位置は左右共用です。

YS7  L（マニホールド取付専用）
配線位置（左取付のみ）
L：左取付用

伝送ブロック仕様
K1：EtherCAT（16点出力）対応
K3：EtherCAT（32点出力）対応
M1：EtherNet/IP（16点出力）対応
M3：EtherNet/IP（32点出力）対応

■伝送ブロック仕様別マニホールド最大連数早見表

		最大連数	
		結線仕様	
伝送ブロック仕様	最大制御点数	詰め配線（無記入）	ダブル配線（-W）
-31：オムロン B7Aリンクターミナル（標準）対応	16点	シングルソレノイド、 ダブルソレノイド、 ブロックプレート の搭載数により 異なります。 制御するソレノイド の数が最大制御 点数以下になる ように連数を指定 してください。	8連
-32：オムロン B7Aリンクターミナル（高速）対応	16点		8連
-A1：オムロン CompoBus/S（16点出力）対応	16点		8連
-B1：CC-Link（16点出力）対応	16点		8連
-H1：CompoNet（16点出力）対応	16点		8連
-D1：DeviceNet（16点出力）対応	16点		8連
-D3：DeviceNet（32点出力）対応	32点		16連
-K1：EtherCAT（16点出力）対応	16点		8連
-K3：EtherCAT（32点出力）対応	32点		16連
-M1：EtherNet/IP（16点出力）対応	16点		8連
-M3：EtherNet/IP（32点出力）対応	32点		16連

マニホールドの注文記号例（F18シリーズ 8連）

F18M8SL-JR-B1-W

stn.1～5 F18T0-A1-J5 DC24V
stn.6～7 F18T2-A1-J6 DC24V
stn.8 F18BPP-J6

注文記号の注意事項

●バルブのみの注文の場合

76ページの「バルブ単体 注文記号」よりご注文ください。
ただしバルブ形態で 無記入、A2, F3, F4, F5, F6は選択できません。配線仕様は、無記入のみの対応になります。

●結線仕様

無記入（詰め配線）：搭載されるバルブの仕様に合わせて配線されます。
-W（ダブル配線）：搭載されるバルブの仕様にかかわらず全てダブルソレノイド用の配線になります。

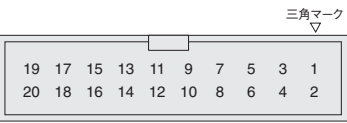


ブロックプレートの結線は結線仕様にかかわらず、ダブル配線（制御点数2点割付）になりますのでご注意ください。
尚、ブロックプレートの結線をシングルソレノイド用の配線にする場合には、ブロックプレートの形式末尾に-1Wでご用意できます。
詳細は弊社営業所へお問い合わせください。

PCボードマニホールド 配線仕様別ピン配列 (TOP VIEW)

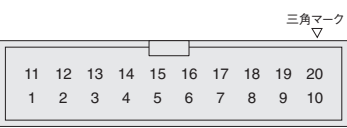
フラットケーブルコネクタ (20 ピン)

● -F200 (最大制御点数 16 点)



- 1～16 : 制御ピン
- 17、18 : マイナス極ピン (内部で短絡)
- 19、20 : プラス極ピン (内部で短絡)

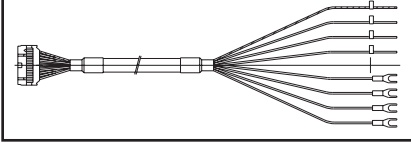
● -F201 (最大制御点数 16 点)



- 1 ～ 8 : 制御ピン
- 11～18 : 制御ピン
- 9、19 : マイナス極ピン (内部で短絡)
- 10、20 : プラス極ピン (内部で短絡)

⚠ 上記のピンNo.は便宜上付けたものです。
▽マークを基準にしてください。

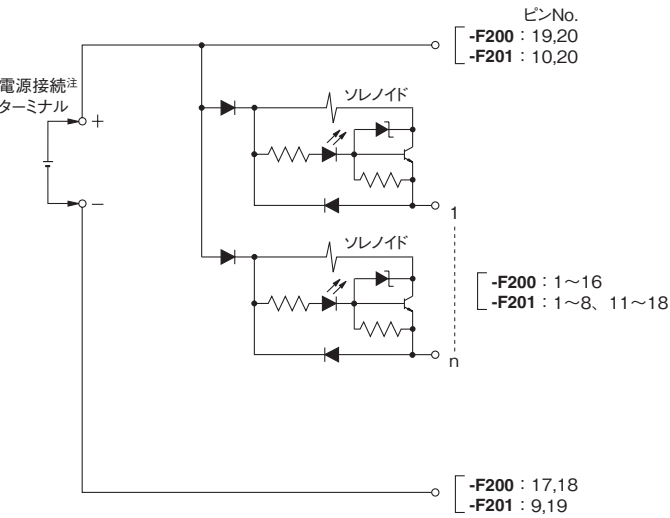
●各種専用のケーブルアセンブリを用意しています。詳細は、103ページをご覧ください。



備考：フラットケーブル用ソケットとストレインリリーフは出荷時添付となります。
※ピンNo.と対応ソレノイドの関係については、95ページを参照してください。

接続系統詳細図

●プラスコモン



注：PCボードマニホールドの電源接続ターミナルに電源線を接続する場合には、18ページの「PCボードマニホールド」の注意事項を参照してください。
備考：内部回路は標準タイプのもので、低電流タイプの詳細は18ページをご覧ください。

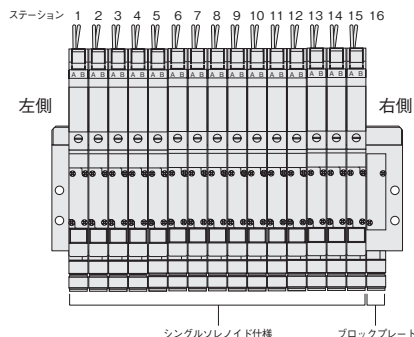
ピンNo.と対応ソレノイド（PCボードマニホールドA形、F形の場合）

下記の例を参考に、PCボードマニホールドのピンNo.と対応ソレノイドの関係を示します。なお、搭載例は全て最大制御点数を使用した場合のものです。

フラットケーブルコネクタ（20ピン）

●配線仕様 -F200（最大制御点数16点）の場合

例 1 F10M16APJ-F200-S stn.1～15 F10T1-A1-PP DC24V stn.16 F10BPC



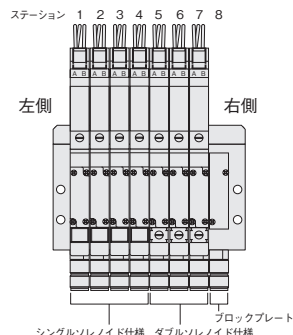
連数：16連
配線仕様：-F200
結線仕様：-S（シングル配線）

(TOP VIEW) 三角マーク▽

19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
20	18	16	14	12	10	8	6	4	2

ピンNo.	19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
バルブNo.	+	-	15A	13A	11A	9A	7A	5A	3A	1A
ピンNo.	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2
バルブNo.	+	-	16A	14A	12A	10A	8A	6A	4A	2A

例 2 F10M8APJ-F200-W stn.1～4 F10T1-A1-PP DC24V stn.5～7 F10T2-A1-PP DC24V stn.8 F10BPC



連数：8連
配線仕様：-F200
結線仕様：-W（ダブル配線）

(TOP VIEW) 三角マーク▽

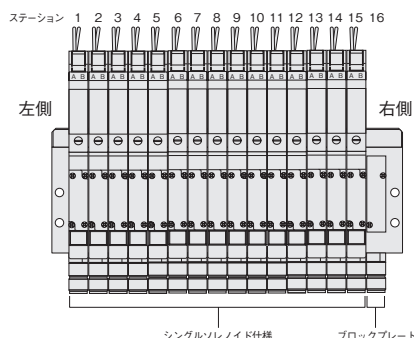
19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
20	18	16	14	12	10	8	6	4	2

ピンNo.	19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
バルブNo.	+	-	8A	7A	6A	5A	4A	3A	2A	1A
ピンNo.	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2
バルブNo.	+	-	8B	7B	6B	5B	4B	3B	2B	1B

フラットケーブルコネクタ（20ピン）

●配線仕様 -F201（最大制御点数16点）の場合

例 1 F10M16APJ-F201-S stn.1～15 F10T1-A1-PP DC24V stn.16 F10BPC



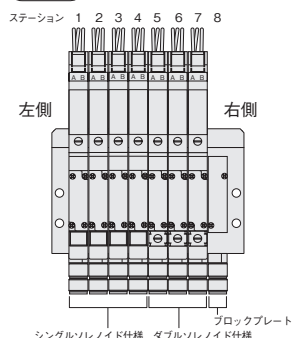
連数：16連
配線仕様：-F201
結線仕様：-S（シングル配線）

(TOP VIEW) 三角マーク▽

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

ピンNo.	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
バルブNo.	9A	10A	11A	12A	13A	14A	15A	16A	-	+
ピンNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
バルブNo.	1A	2A	3A	4A	5A	6A	7A	8A	-	+

例 2 F10M8APJ-F201-W stn.1～4 F10T1-A1-PP DC24V stn.5～7 F10T2-A1-PP DC24V stn.8 F10BPC



連数：8連
配線仕様：-F201
結線仕様：-W（ダブル配線）

(TOP VIEW) 三角マーク▽

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

ピンNo.	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
バルブNo.	5A	5B	6A	6B	7A	7B	8A	8B	-	+
ピンNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
バルブNo.	1A	1B	2A	2B	3A	3B	4A	4B	-	+



コネクタのピンNo.は便宜上付けたものです。
▽マークを基準にしてください。

注1：バルブNo.1A, 1B, 2A, 2B…の数字はstn.の1連目、2連目をあらわし、アルファベットのA, BはソレノイドのA側、B側をあらわします。
2：stn.No.はソレノイドの上に、バルブを手前見て左から1、2…となります。

一体型マニホールドA形、F形・省配線タイプ 分割形マニホールド・プラグインタイプ

配線仕様別ピン (端子) 配列 (TOP VIEW)

フラットケーブルコネクタ (10ピン)

●-F100□□ (最大制御点数8点)



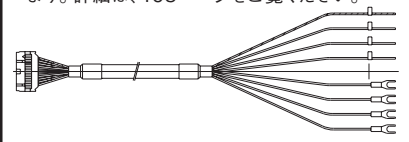
1～8 : 制御ピン
9、10 : コモンピン (配線ブロック内で短絡)

●-F101□□ (最大制御点数8点)



1～8 : 制御ピン
9 : マイナス極ピン注
10 : プラス極ピン
注 : 電源端子なしタイプの場合はNC (空ピン) となります。

●各種専用のケーブルアセンブリを用意しています。詳細は、103ページをご覧ください。



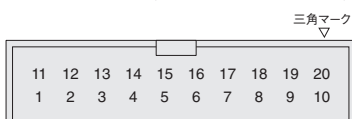
フラットケーブルコネクタ (20ピン)

●-F200□□ (最大制御点数16点)



1～16 : 制御ピン
17、18 : マイナス極ピン (配線ブロック内で短絡) 注
19、20 : プラス極ピン (配線ブロック内で短絡)
注 : 電源端子なしタイプの場合はNC (空ピン) となります。

●-F201□□ (最大制御点数16点)



1～8 : 制御ピン
11～18 : 制御ピン
9、19 : マイナス極ピン (配線ブロック内で短絡) 注
10、20 : プラス極ピン (配線ブロック内で短絡)
注 : 電源端子なしタイプの場合はNC (空ピン) となります。

※上記のピンNo.は、便宜上付けたものです。
▽マークを基準にしてください。

フラットケーブルコネクタ (26ピン)

●-F260□□ (最大制御点数20点)



1～20 : 制御ピン
23、24 : マイナス極ピン (配線ブロック内で短絡) 注
25、26 : プラス極ピン (配線ブロック内で短絡)
注 : 電源端子なしタイプの場合はNC (空ピン) となります。

D-subコネクタ (25ピン)

●-D250□□ (最大制御点数16点)



1～16 : 制御ピン
20、21、22 : マイナス極ピン (配線ブロック内で短絡) 注
23、24、25 : プラス極ピン (配線ブロック内で短絡)
注 : 電源端子なしタイプの場合はNC (空ピン) となります。

※上記のピンNo.は、便宜的にソレノイドバルブへの結線順序に基づき付したものです。
データ回線終端装置 (DCE) に規定 (JIS-X5101) された配列・ピンNo. (刻印) とは異なります。ご注意ください。

●-D251□□ JIS仕様ピン配列 (最大制御点数20点)



1～10、14～23 : 制御ピン
12、13 : マイナス極ピン (配線ブロック内で短絡) 注
24、25 : プラス極ピン (配線ブロック内で短絡)
注 : 電源端子なしタイプの場合はNC (空ピン) となります。

端子盤方式 (19端子 M3ねじ)

●-T200 (最大制御点数18点)



1～18 : 制御端子
COM : コモン端子

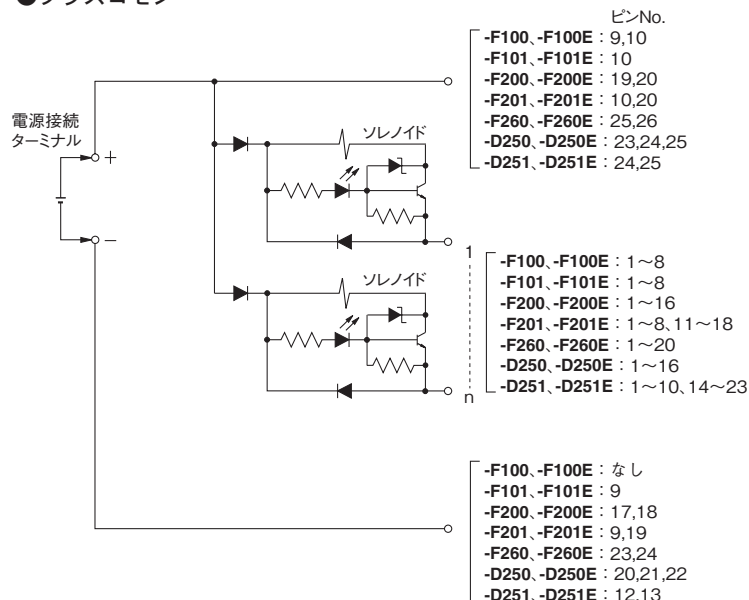
※端子ねじ (M3) の締付トルクは 49.0N・cm 以下で行なってください。

※ピンNo. (端子No.) と対応ソレノイドの関係については、98～102ページを参照してください。

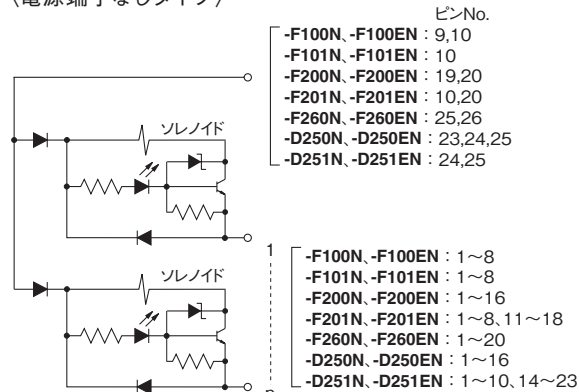
F10、F15シリーズ 接続系統詳細図

フラットケーブルコネクタおよび D-subコネクタ (DC12、24V)

●プラスコモン



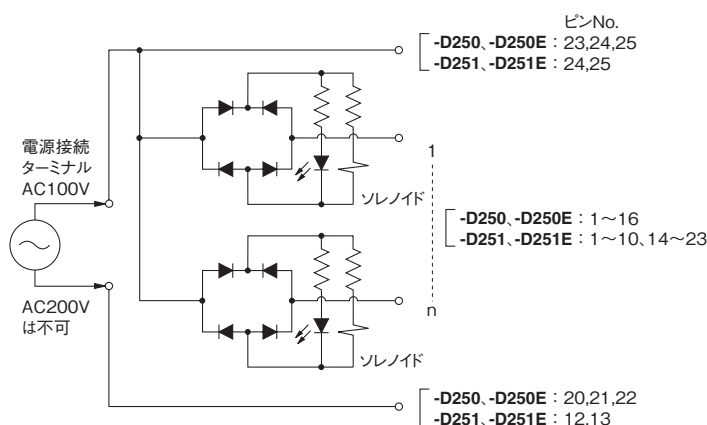
〈電源端子なしタイプ〉



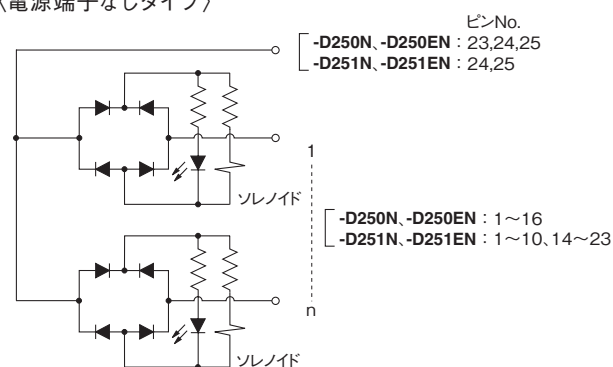
備考 : 内部回路は標準タイプのもので、低電流タイプの詳細は18ページをご覧ください。

F10、F15シリーズ 接続系統詳細図

D-subコネクタ（AC100V仕様の場合）

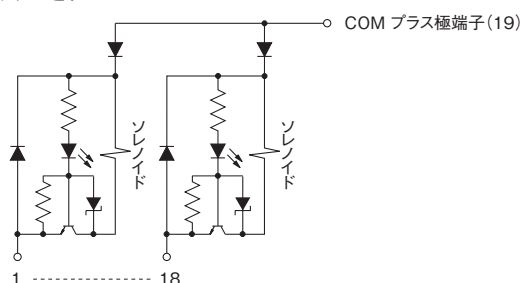


〈電源端子なしタイプ〉

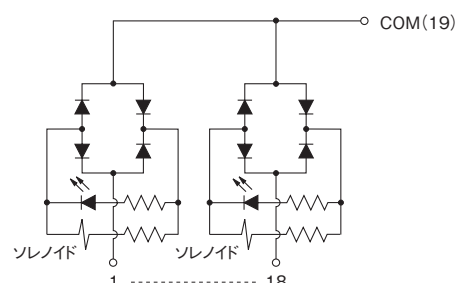


端子盤（DC12, 24V仕様の場合）

●プラスコモン



端子盤（AC100V仕様の場合）

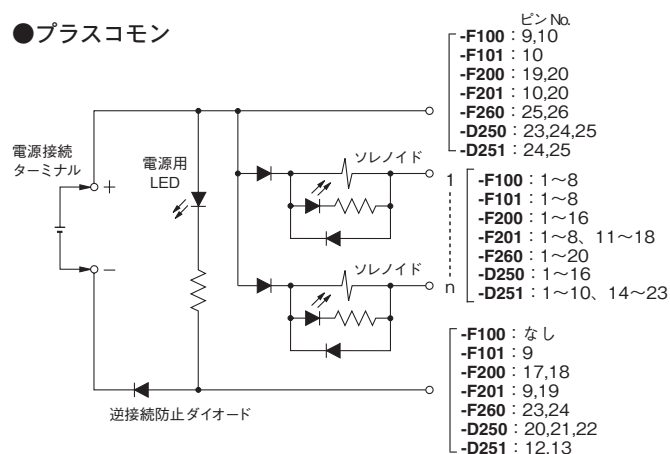


備考：内部回路は標準タイプのものです。低電流タイプの詳細は18ページをご覧ください。

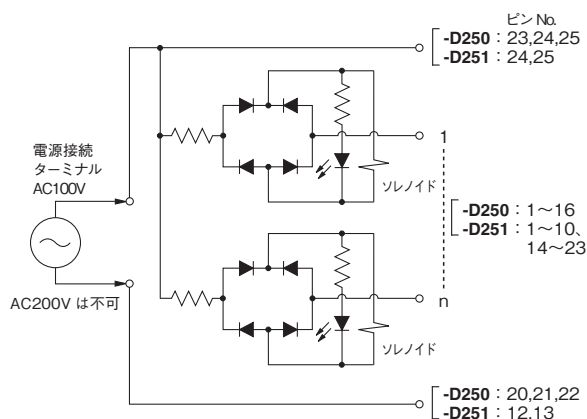
F18シリーズ 接続系統詳細図

フラットケーブルコネクタおよび D-subコネクタ（DC12, 24V）

●プラスコモン

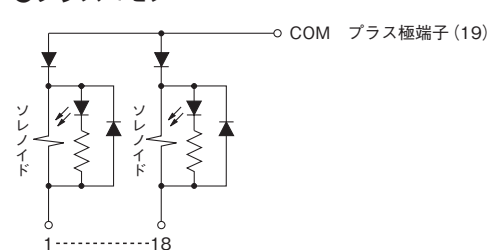


D-subコネクタ（AC100V仕様の場合）

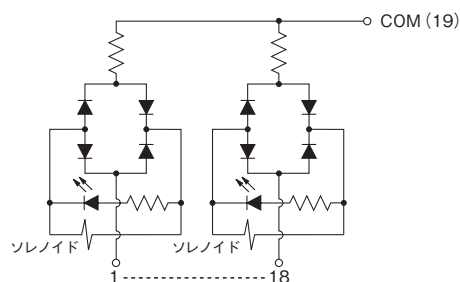


端子盤（DC12, 24V仕様の場合）

●プラスコモン



端子盤（AC100V仕様の場合）



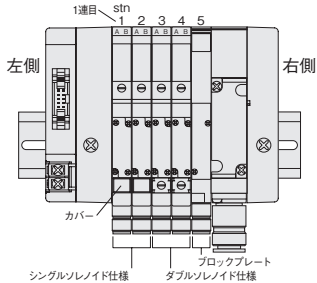
ピンNo. (端子No.) と対応ソレノイド (一体形マニホールドA形・F形・省配線形タイプ、 分割形マニホールド・プラグインタイプの場合)

下記の例を参考に、分割形マニホールドのピンNo. (端子No.) と対応ソレノイドの関係を示します。一体形マニホールドA形・省配線タイプ、一体形マニホールドF形・省配線タイプも同様です。なお、搭載例は全て最大制御点数を使用した場合のものであります。

フラットケーブルコネクタ (10ピン)

●配線仕様 -F100□□ (最大制御点数8点) の場合

例 1 F10M5PJ-JR-F100 DC24V stn.1~2 F10T1-A1 DC24V stn.3~4 F10T2-A1 DC24V stn.5 F10BPP



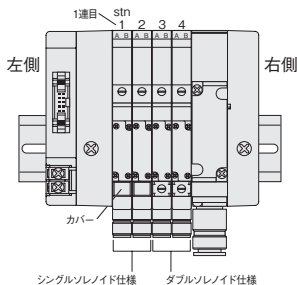
連数：5連
配線仕様：-F100
結線仕様：無記入 (詰め配線)

(TOP VIEW) 三角マーク▽

9	7	5	3	1
10	8	6	4	2

ピン No.	9	7	5	3	1
バルブ No.	+	5A	4A	3A	1A
ピン No.	10	8	6	4	2
バルブ No.	+	5B	4B	3B	2A

例 2 F10M4PJ-JR-F100-W DC24V stn.1~2 F10T1-A1 DC24V stn.3~4 F10T2-A1 DC24V



連数：4連
配線仕様：-F100
結線仕様：-W (ダブル配線)

(TOP VIEW) 三角マーク▽

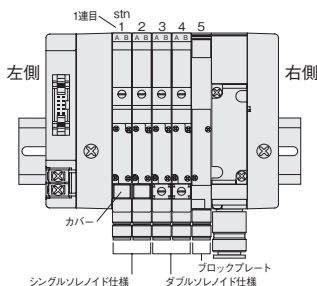
9	7	5	3	1
10	8	6	4	2

ピン No.	9	7	5	3	1
バルブ No.	+	4A	3A	2A	1A
ピン No.	10	8	6	4	2
バルブ No.	+	4B	3B	2B	1B

フラットケーブルコネクタ (10ピン)

●配線仕様 -F101□□ (最大制御点数8点) の場合

例 1 F10M5PJ-JR-F101 DC24V stn.1~2 F10T1-A1 DC24V stn.3~4 F10T2-A1 DC24V stn.5 F10BPP



連数：5連
配線仕様：-F101
結線仕様：無記入 (詰め配線)

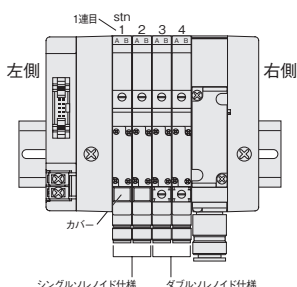
(TOP VIEW) 三角マーク▽

9	7	5	3	1
10	8	6	4	2

ピン No.	9	7	5	3	1
バルブ No.	-	5A	4A	3A	1A
ピン No.	10	8	6	4	2
バルブ No.	+	5B	4B	3B	2A

注：電源端子なしタイプの場合、ピンNo.9はNC (空ピン) となります。

例 2 F10M4PJ-JR-F101-W DC24V stn.1~2 F10T1-A1 DC24V stn.3~4 F10T2-A1 DC24V



連数：4連
配線仕様：-F101
結線仕様：-W (ダブル配線)

(TOP VIEW) 三角マーク▽

9	7	5	3	1
10	8	6	4	2

ピン No.	9	7	5	3	1
バルブ No.	-	4A	3A	2A	1A
ピン No.	10	8	6	4	2
バルブ No.	+	4B	3B	2B	1B

注：電源端子なしタイプの場合、ピンNo.9はNC (空ピン) となります。

注1：バルブNo.1A, 1B, 2A, 2B…の数字はstn.の1連目、2連目をあらわし、アルファベットのA, BはソレノイドのA側、B側を表します。

2：stn.No.はソレノイドを上に、バルブを手前に見て左から1, 2…となります。

3：結線仕様-Wを選択した場合、バルブの仕様に関係なくすべてダブル配線になります。

4：ブロックプレートは結線仕様にかかわらず常にダブル配線 (制御ピン2箇所割付) になりますので注意してください。

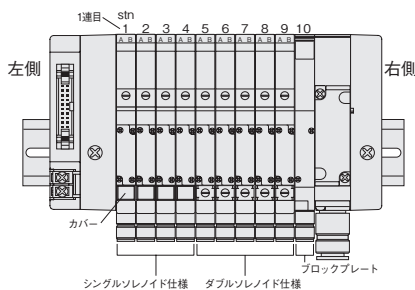
5：コネクタのピンNo.は便宜上付けたものです。▽マークを基準にしてください。

下記の例を参考に、分割形マニホールドのピンNo. (端子No.) と対応ソレノイドの関係を示します。一体形マニホールドA形・省配線タイプ、一体形マニホールドF形・省配線タイプも同様です。なお、搭載例は全て最大制御点数を使用した場合のものです。

フラットケーブルコネクタ (20ピン)

●配線仕様 -F200□□ (最大制御点数16点) の場合

例 1 F10M10PJ-JR-F200 DC24V stn.1~4 F10T1-A1 DC24V
stn.5~9 F10T2-A1 DC24V
stn.10 F10BPP



連数: 10連
配線仕様: -F200
結線仕様: 無記入 (詰め配線)

(TOP VIEW) 三角マーク▽

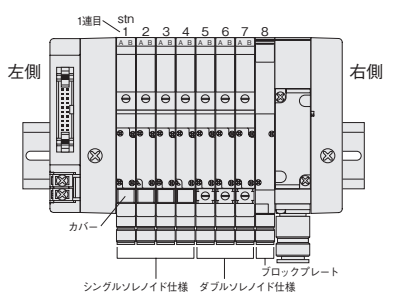
19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
20	18	16	14	12	10	8	6	4	2

ピン No.	19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
バルブ No.	+	-	10A	9A	8A	7A	6A	5A	3A	1A

ピン No.	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2
バルブ No.	+	-	10B	9B	8B	7B	6B	5B	4A	2A

注: 電源端子なしタイプの場合、ピンNo.17, 18はNC (空ピン) となります。

例 2 F10M8PJ-JR-F200-W DC24V stn.1~4 F10T1-A1 DC24V
stn.5~7 F10T2-A1 DC24V
stn.8 F10BPP



連数: 8連
配線仕様: -F200
結線仕様: -W (ダブル配線)

(TOP VIEW) 三角マーク▽

19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
20	18	16	14	12	10	8	6	4	2

ピン No.	19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
バルブ No.	+	-	8A	7A	6A	5A	4A	3A	2A	1A

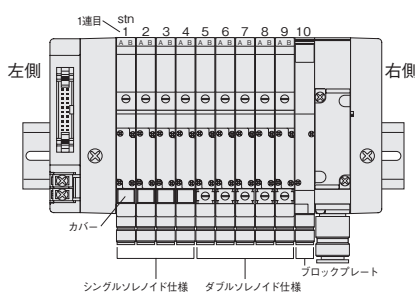
ピン No.	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2
バルブ No.	+	-	8B	7B	6B	5B	4B	3B	2B	1B

注: 電源端子なしタイプの場合、ピンNo.17, 18はNC (空ピン) となります。

フラットケーブルコネクタ (20ピン)

●配線仕様 -F201□□ (最大制御点数16点) の場合

例 1 F10M10PJ-JR-F201 DC24V stn.1~4 F10T1-A1 DC24V
stn.5~9 F10T2-A1 DC24V
stn.10 F10BPP



連数: 10連
配線仕様: -F201
結線仕様: 無記入 (詰め配線)

(TOP VIEW) 三角マーク▽

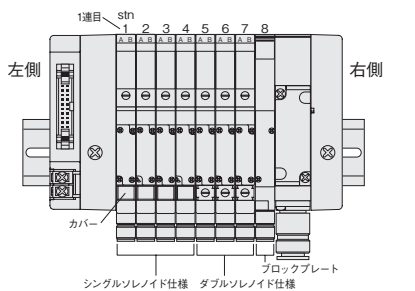
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

ピン No.	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
バルブ No.	7A	7B	8A	8B	9A	9B	10A	10B	-	+

ピン No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
バルブ No.	1A	2A	3A	4A	5A	5B	6A	6B	-	+

注: 電源端子なしタイプの場合、ピンNo.9, 19はNC (空ピン) となります。

例 2 F10M8PJ-JR-F201-W DC24V stn.1~4 F10T1-A1 DC24V
stn.5~7 F10T2-A1 DC24V
stn.8 F10BPP



連数: 8連
配線仕様: -F201
結線仕様: -W (ダブル配線)

(TOP VIEW) 三角マーク▽

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

ピン No.	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
バルブ No.	5A	5B	6A	6B	7A	7B	8A	8B	-	+

ピン No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
バルブ No.	1A	1B	2A	2B	3A	3B	4A	4B	-	+

注: 電源端子なしタイプの場合、ピンNo.9, 19はNC (空ピン) となります。

※ コネクタのピンNo.は便宜上付けたものです。
▽マークを基準にしてください。

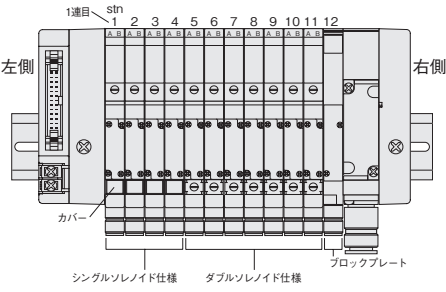
注1: バルブNo.1A, 1B, 2A, 2B…の数字はstn.の1連目、2連目をあらわし、アルファベットのA, BはソレノイドのA側、B側を表します。
2: stn.No.はソレノイドを上に、バルブを手前に見て左から1, 2…となります。
3: 結線仕様-Wを選択した場合、バルブの仕様に関係なくすべてダブル配線になります。
4: ブロックプレートは結線仕様にかかわらず常にダブル配線 (制御ピン2箇所割付) になりますので注意してください。
5: コネクタのピンNo.は便宜上付けたものです。▽マークを基準にしてください。

ピンNo. (端子No.) と対応ソレノイド (一体形マニホールドA形・F形・省配線形タイプ、
分割形マニホールド・プラグインタイプの場合)

下記の例を参考に、分割形マニホールドのピンNo. (端子No.) と対応ソレノイドの関係を示します。一体形マニホールドA形・省配線タイプ、
一体形マニホールドF形・省配線タイプも同様です。なお、搭載例は全て最大制御点数を使用した場合のものです。

フラットケーブルコネクタ (26ピン)
●配線仕様 -F260□□ (最大制御点数20点) の場合

例 1 F10M12PJ-JR-F260 DC24V stn.1～4 F10T1-A1 DC24V
stn.5～11 F10T2-A1 DC24V
stn.12 F10BPP



連数：12連
配線仕様：-F260
結線仕様：無記入 (詰め配線)

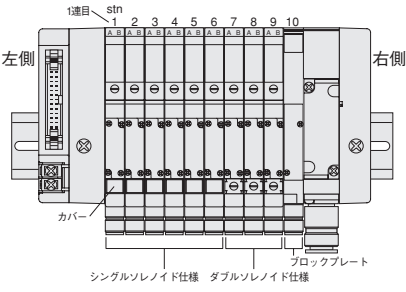
(TOP VIEW) 三角マーク ▼

25	23	21	19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2

ピン No.	25	23	21	19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
バルブ No.	+	-		12A	11A	10A	9A	8A	7A	6A	5A	3A	1A
ピン No.	26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2
バルブ No.	+	-		12B	11B	10B	9B	8B	7B	6B	5B	4A	2A

注：電源端子なしタイプの場合、ピンNo.23、24はNC (空ピン) となります。

例 2 F10M10PJ-JR-F260-W DC24V stn.1～6 F10T1-A1 DC24V
stn.7～9 F10T2-A1 DC24V
stn.10 F10BPP



連数：10連
配線仕様：-F260
結線仕様：-W (ダブル配線)

(TOP VIEW) 三角マーク ▼

25	23	21	19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2

ピン No.	25	23	21	19	17	15	13	11	9	7	5	3	1
バルブ No.	+	-		10A	9A	8A	7A	6A	5A	4A	3A	2A	1A
ピン No.	26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2
バルブ No.	+	-		10B	9B	8B	7B	6B	5B	4B	3B	2B	1B

注：電源端子なしタイプの場合、ピンNo.23、24はNC (空ピン) となります。

注1：バルブNo.1A, 1B, 2A, 2B…の数字はstn.の1連目、2連目をあらわし、アルファベットのA, BはソレノイドのA側、B側を表します。
2：stn.No.はソレノイドを上、バルブを手前に見て左から1、2…となります。
3：結線仕様-Wを選択した場合、バルブの仕様に関係なくすべてダブル配線になります。
4：ブロックプレートは結線仕様にかかわらず常にダブル配線 (制御ピン2箇所割付) になりますので注意してください。
5：コネクタのピンNo.は便宜上付けたものです。▽マークを基準にしてください。

下記の例を参考に、分割形マニホールドのピンNo. (端子No.) と対応ソレノイドの関係を示します。一体形マニホールドA形・省配線タイプ、一体形マニホールドF形・省配線タイプも同様です。なお、搭載例は全て最大制御点数を使用した場合のものです。

D-subコネクタ (25ピン)

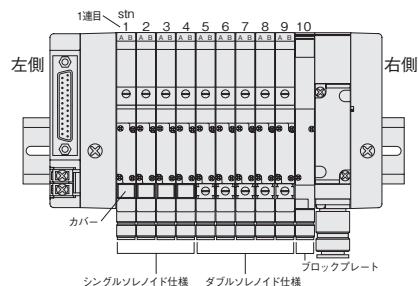
●配線仕様 -D250□□ (最大制御点数16点) の場合



コネクタのピンNo.は、便宜的にソレノイドバルブへの結線順序に基づき付したものです。データ回線終端装置 (DCE) に規定 (JIS-X5101) された配列・ピンNo. (刻印) とは異なりますのでご注意ください。

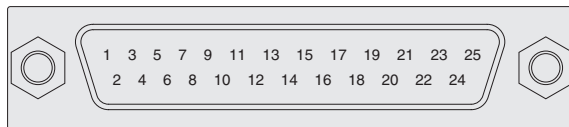
例 1

F10M10PJ-JR-D250 DC24V stn.1~4 F10T1-A1 DC24V
stn.5~9 F10T2-A1 DC24V
stn.10 F10BPP



連数：10連
 配線仕様：-D250
 結線仕様：無記入 (詰め配線)

(TOP VIEW)

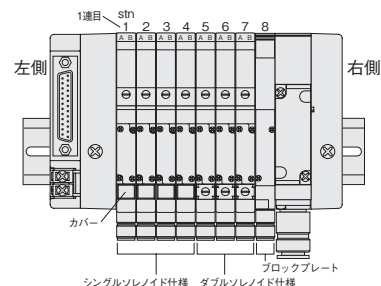


ピン No.	1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	25
バルブ No.	1A	3A	5A	6A	7A	8A	9A	10A			-	+	+
ピン No.	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
バルブ No.	2A	4A	5B	6B	7B	8B	9B	10B		-	-	+	

注：電源端子なしタイプの場合、ピンNo.20、21、22はNC (空ピン) となります。

例 2

F10M8PJ-JR-D250-W DC24V stn.1~4 F10T1-A1 DC24V
stn.5~7 F10T2-A1 DC24V
stn.8 F10BPP



連数：8連
 配線仕様：-D250
 結線仕様：-W (ダブル配線)

(TOP VIEW)



ピン No.	1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	25
バルブ No.	1A	2A	3A	4A	5A	6A	7A	8A			-	+	+
ピン No.	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
バルブ No.	1B	2B	3B	4B	5B	6B	7B	8B		-	-	+	

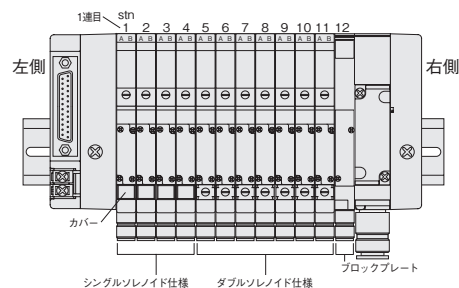
注：電源端子なしタイプの場合、ピンNo.20、21、22はNC (空ピン) となります。

D-subコネクタ (25ピン)

●配線仕様 -D251□□ JIS仕様ピン配列 (最大制御点数20点) の場合

例 1

F10M12PJ-JR-D251 DC24V stn.1~4 F10T1-A1 DC24V
stn.5~11 F10T2-A1 DC24V
stn.12 F10BPP



連数：12連
 配線仕様：-D251
 結線仕様：無記入 (詰め配線)

(TOP VIEW)

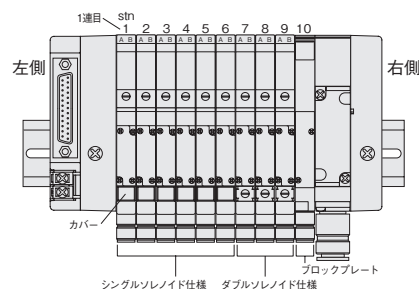


ピン No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
バルブ No.	1A	2A	3A	4A	5A	5B	6A	6B	7A	7B		-	-
ピン No.	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
バルブ No.	8A	8B	9A	9B	10A	10B	11A	11B	12A	12B	+	+	

注：電源端子なしタイプの場合、ピンNo.12、13はNC (空ピン) となります。

例 2

F10M10PJ-JR-D251-W DC24V stn.1~6 F10T1-A1 DC24V
stn.7~9 F10T2-A1 DC24V
stn.10 F10BPP



連数：10連
 配線仕様：-D251
 結線仕様：-W (ダブル配線)

(TOP VIEW)



ピン No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
バルブ No.	1A	1B	2A	2B	3A	3B	4A	4B	5A	5B		-	-
ピン No.	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
バルブ No.	6A	6B	7A	7B	8A	8B	9A	9B	10A	10B	+	+	

注：電源端子なしタイプの場合、ピンNo.12、13はNC (空ピン) となります。

注1：バルブNo.1A、1B、2A、2B…の数字はstn.の1連目、2連目をあらわし、アルファベットのA、BはソレノイドのA側、B側を表します。

2：stn.No.はソレノイドを上に、バルブを手前に見て左から1、2…となります。

3：結線仕様-Wを選択した場合、バルブの仕様に関係なくすべてダブル配線になります。

4：ブロックプレートは結線仕様にかかわらず常にダブル配線 (制御ピン2箇所割付) になりますので注意してください。

ピンNo. (端子No.) と対応ソレノイド (分割形マニホールド・プラグインタイプの場合)

下記の例を参考に、分割形マニホールドの端子No.と対応ソレノイドの関係を示します。なお、搭載例は全て最大制御点数を使用した場合のもの
です。

端子盤方式 (19端子M3ねじ)
●配線仕様 -T200 (最大制御点数18点) の場合

例 1

F10M12PJ-JR-T200 DC24V stn.1～6 F10T1-A1 DC24V
stn.7～11 F10T2-A1 DC24V
stn.12 F10BPP

連数：12連
配線仕様：-T200
結線仕様：無記入 (詰め配線)

(TOP VIEW)

1	3	5	7	9	11	13	15	17	COM
2	4	6	8	10	12	14	16	18	

端 子 No.	1	3	5	7	9	11	13	15	17	COM
バルブ No.	1A	3A	5A	7A	8A	9A	10A	11A	12A	+
端 子 No.	2	4	6	8	10	12	14	16	18	
バルブ No.	2A	4A	6A	7B	8B	9B	10B	11B	12B	

例 2

F10M9PJ-JR-T200-W DC24V stn.1～6 F10T1-A1 DC24V
stn.7～8 F10T2-A1 DC24V
stn.9 F10BPP

連数：9連
配線仕様：-T200
結線仕様：-W (ダブル配線)

(TOP VIEW)

1	3	5	7	9	11	13	15	17	COM
2	4	6	8	10	12	14	16	18	

端 子 No.	1	3	5	7	9	11	13	15	17	COM
バルブ No.	1A	2A	3A	4A	5A	6A	7A	8A	9A	+
端 子 No.	2	4	6	8	10	12	14	16	18	
バルブ No.	1B	2B	3B	4B	5B	6B	7B	8B	9B	

注1：バルブNo.1A, 1B, 2A, 2B…の数字はstn.の1連目、2連目をあらわし、アルファベットのA, BはソレノイドのA側、B側を表します。
2：stn.No.はソレノイドを上、バルブを手前に見て左から1、2…となります。
3：結線仕様-Wを選択した場合、バルブの仕様に関係なくすべてダブル配線になります。
4：ブロックプレートは結線仕様にかかわらず常にダブル配線 (制御端子2箇所割付) になりますので注意してください。

Fシリーズ 配線仕様別 ケーブルアセンブリ

各配線仕様別に専用のケーブルアセンブリを用意しています。

■ 注文記号

FMA - - -

ケーブル長さ (m) : 0.5~20 (0.5mピッチで記入)
※使用ケーブル UL STYLE NO.20266 150V 80℃
AWG28 (7/0.127 [本/mm])

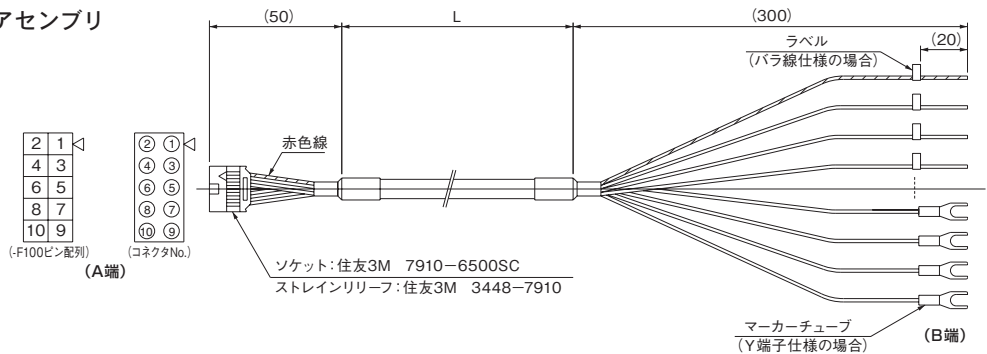
末端処理
無記入 : バラ線 [専用ラベル/No.付]
Y : Y端子 (M3.5) [マーカチューブ/No.付]

専用ケーブルの種類
100W : -F100□□専用ケーブルアセンブリ
101W : -F101□□専用ケーブルアセンブリ
200W : -F200□□専用ケーブルアセンブリ
201W : -F201□□専用ケーブルアセンブリ
260W : -F260□□専用ケーブルアセンブリ
250W : -D250□□専用ケーブルアセンブリ
251W : -D251□□専用ケーブルアセンブリ

注 : 配線は、各ピン配列、コネクタNo.、ラベルNo.、マーカチューブNo.等
を確認しながら正しく行なってください。

●-F100□□専用ケーブルアセンブリ

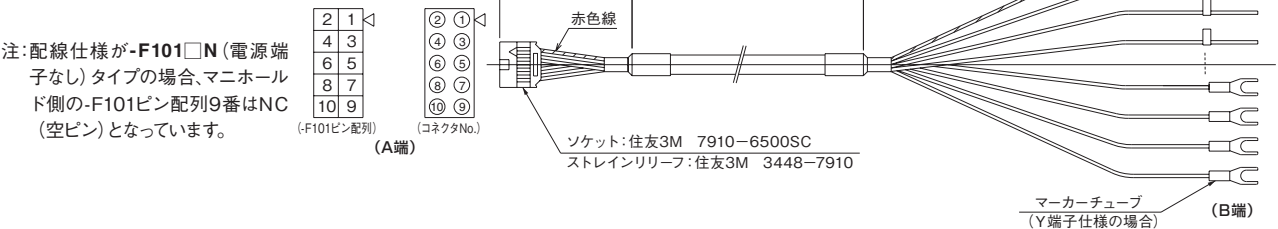
FMA-100W- □ - □



A端	-F100ピン配列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	コネクタNo.	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
B端	ラベル,マーカチューブNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	COM	COM

●-F101□□専用ケーブルアセンブリ

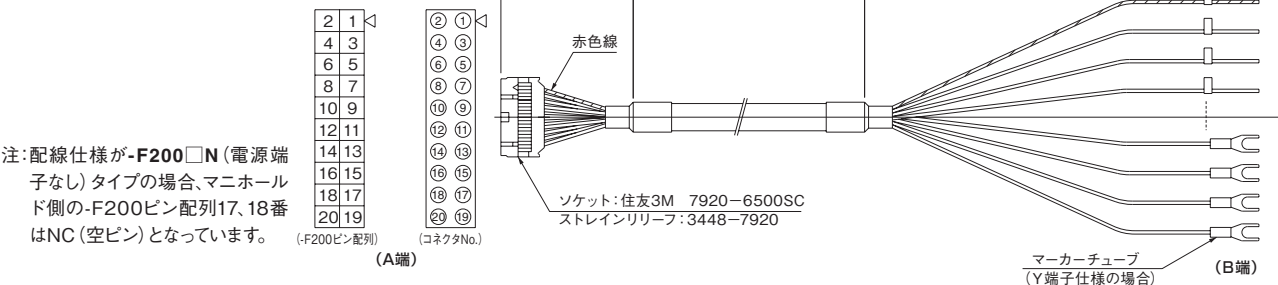
FMA-101W- □ - □



A端	-F101ピン配列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	コネクタNo.	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
B端	ラベル,マーカチューブNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	—	+

●-F200□□専用ケーブルアセンブリ

FMA-200W- □ - □



A端	-F200ピン配列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	コネクタNo.	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
B端	ラベル,マーカチューブNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	—	—	+	+

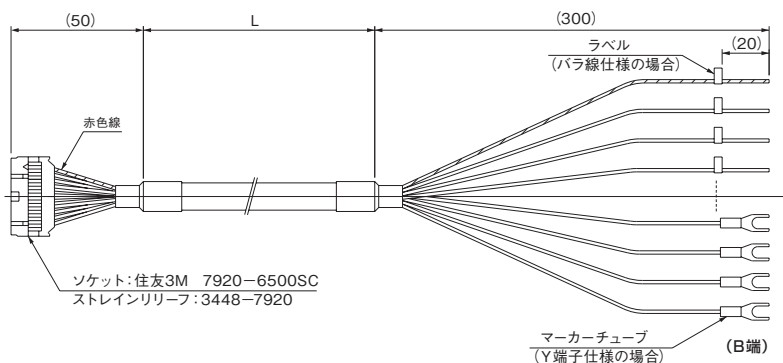
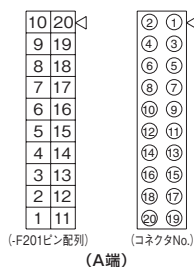
Fシリーズ 配線仕様別 ケーブルアセンブリ

●-F201□□専用ケーブルアセンブリ

FMA-201W- □ - □

注1: ピン配列のNo.とコネクタNo.には違いがありますので注意してください。

2: 配線仕様が-F201□N(電源端子なし)タイプの場合、マニホールド側の-F201ピン配列9、19番はNC(空ピン)となっています。

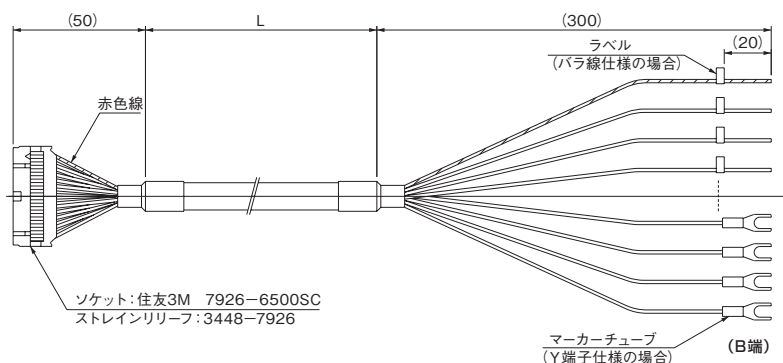
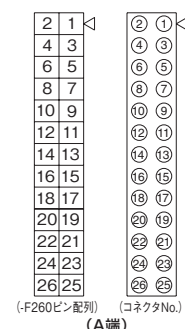


A端	-F201ピン配列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	コネクタNo.	(20)	(18)	(16)	(14)	(12)	(10)	(8)	(6)	(4)	(2)	(19)	(17)	(15)	(13)	(11)	(9)	(7)	(5)	(3)	(1)
B端	ラベル、マーカーチューブNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	—	+	9	10	11	12	13	14	15	16	—	+

●-F260□□専用ケーブルアセンブリ

FMA-260W- □ - □

注: 配線仕様が-F260□N(電源端子なし)タイプの場合、マニホールド側の-F260ピン配列23、24番はNC(空ピン)となっています。



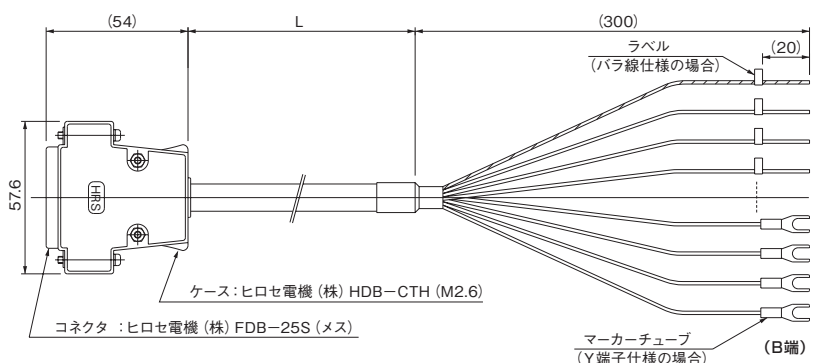
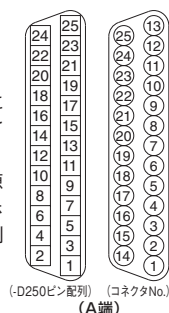
A端	-F260ピン配列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	コネクタNo.	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)
B端	ラベル、マーカーチューブNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	—	—	—	—	+	+

●-D250□□専用ケーブルアセンブリ

FMA-250W- □ - □

注1: ピン配列のNo.とコネクタNo.には違いがありますので注意してください。

2: 配線仕様が-D250□N(電源端子なし)タイプの場合、マニホールド側の-D250ピン配列20、21、22番はNC(空ピン)となっています。

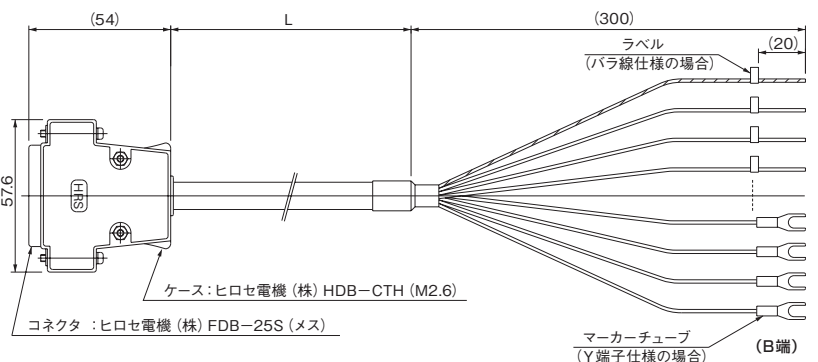
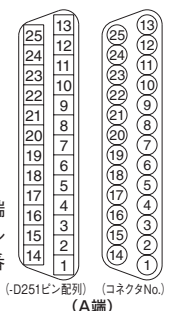


A端	-D250ピン配列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	コネクタNo.	(1)	(14)	(2)	(15)	(3)	(16)	(4)	(17)	(5)	(18)	(6)	(19)	(7)	(20)	(8)	(21)	(9)	(22)	(10)	(23)	(11)	(24)	(12)	(25)	(13)
B端	ラベル、マーカーチューブNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	—	—	—	—	—	—	+	+	+

●-D251□□専用ケーブルアセンブリ

FMA-251W- □ - □

注: 配線仕様が-D251□N(電源端子なし)タイプの場合、マニホールド側の-D251ピン配列12、13番はNC(空ピン)となっています。

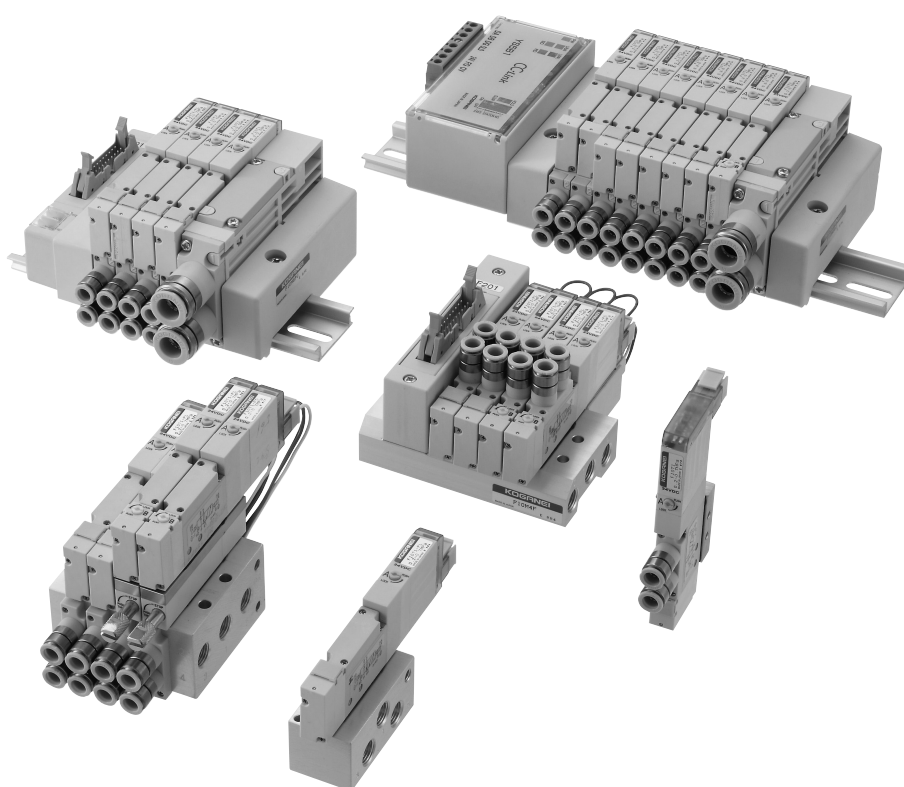


A端	-D251ピン配列	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	コネクタNo.	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)
B端	ラベル、マーカーチューブNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	—	—	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	+	+	+

電磁弁 F10シリーズ

INDEX

仕様一覧	106
単体寸法図	112
一体形マニホールド寸法図	115
一体形マニホールド・省配線タイプ寸法図	117
PCボードマニホールド寸法図	118
分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ寸法図	119
分割形マニホールド・プラグインタイプ寸法図	120
シリアル伝送対応マニホールド寸法図	123



F10シリーズ 仕様一覧

仕様

基本形式と弁機能

項目	基本形式	F10□T0	F10□T1 F10□T2	F10□T3 F10□T4 F10□T5	F10□TA F10□TB F10□TC
ポジション数		2ポジション		3ポジション	4ポジション
ポート数		5			
弁機能		シングルソレノイド専用	シングルソレノイド、ダブルソレノイド両用形	クローズセンタ、エキゾセンタ、プレッシャセンタ	NC/NC、NO/NO、NC/NO

備考：オプション仕様と注文記号は40～75ページをご覧ください。

仕様

項目		基本形式	F10□T0 F10□T1 F10□T2	F10□T3 F10□T4 F10□T5	F10□TA F10□TB F10□TC	F10□T0G F10□T1G F10□T2G	F10□T3G F10□T4G F10□T5G	F10□T0V F10□T1V F10□T2V	F10□T3V	
		空気								
		内部パイロット形				外部パイロット形（正圧用）		外部パイロット形（真空用）		
		流量特性	音速コンダクタンスC dm ³ /(s・bar) 注1	0.97	0.93	0.75	0.97	0.93	0.97	0.93
		有効断面積 [Cv値] 注2	mm ²	4.8 [0.27]	4.6 [0.25]	3.7 [0.2]	4.8 [0.27]	4.6 [0.25]	4.8 [0.27]	4.6 [0.25]
配管接続口径 注3		M5×0.8、φ4、φ6両用継手、Rc1/8								
給油		不要								
使用圧力範囲	主弁	0.2～0.7MPa				0～0.7MPa 注4		－100kPa～0.15MPa		
	外部パイロット	――				0.2～0.7MPa 注4		0.2～0.7MPa		
保証耐圧力		MPa	1.05							
応答時間 注5	ms	DC12V、DC24V	15/15(20)以下	15/20(25)以下	15/20(25)以下	15/15(20)以下	15/20(25)以下	15/15(20)以下	15/20(25)以下	
		ON／OFF時 AC100V	15/15以下	15/20以下	――	15/15以下	15/20以下	15/15以下	15/20以下	
最高作動頻度		Hz	5							
自己保持に必要な最小励磁時間 注6		ms	50	――			50	――	50	――
使用温度範囲(雰囲気および使用流体) °C		5～50								
耐衝撃		m/s ²	294.2							
取付方向		自由								

注1：詳細は、108ページの流量特性の項をご覧ください。
2：有効断面積の値は計算値であり、実測値ではありません。
3：詳細は、107ページの配管接続口径の項をご覧ください。
4：主弁が0.2～0.7MPaの時は外部パイロット圧は主弁と同圧以上0.7MPa以下にしてください。
5：空気圧力0.5MPa時の値。AC仕様の応答時間には、スイッチング位相のタイミングにより最大5msが加算されます。2ポジションはシングルソレノイドとして使用の場合、3ポジションはクローズドセンタのバルブ中立状態からの値です。（ ）の値は低電流タイプの場合。
6：ダブルソレノイドとして使用の場合、**T0**は除く。

備考：仕様値については、弊社試験規格による。

電気仕様

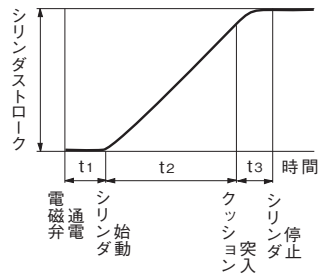
項目	定格電圧	DC12V	DC24V（標準タイプ）	DC24V（低電流タイプ）	AC100V
使用電圧範囲	V	10.8～13.2 (12±10%)	21.6～26.4 (24±10%)	21.6～26.4 (24±10%)	90～110 (100±10%)
定格周波数	Hz	――	――	――	50 60
標準	電流値(定格電圧印加時) mA (r.m.s)	33	17	――	8
	消費電力 W	0.4	0.4	――	0.8VA
低電流タイプ	電流値(定格電圧印加時)	起動 mA	――	17	――
		定常 mA		4.2	
	消費電力	起動 W	――	0.4	――
		定常 W		0.1	
	起動状態の時間(標準時間) ms	――	――	70	――
許容回路漏れ電流	mA	2.0	1.0	1.0	1.0
絶縁の種類		B種			
絶縁抵抗 ^{注1}	MΩ	100以上			
LEDインジケータの色 ^{注2}		14(SA)：赤、12(SB)：緑			
サージ対策(標準装備)		サージ吸収トランジスタ		フライホイールダイオード	ブリッジダイオード

注1：DC500Vメガによる値。
2：T0のインジケータの色は赤のみ。

備考：仕様値については、弊社試験規格による。

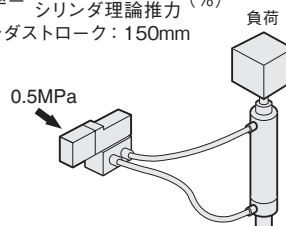
シリンダ駆動速度

シリンダ速度の求め方

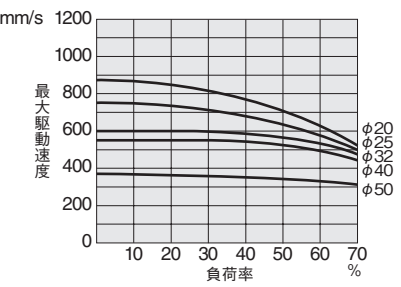


測定条件

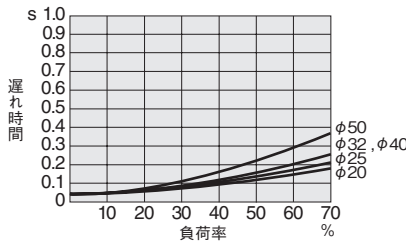
- 空気圧力：0.5MPa
- 配管 (外径×内径×長さ)：φ6×φ4×1000mm
- 継手：クイック継手TS6-01
- 負荷率 = $\frac{\text{負荷}}{\text{シリンダ理論推力}} (\%)$
- シリンダストローク：150mm



最大駆動速度

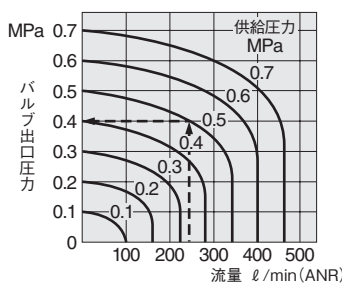


遅れ時間



注：遅れ時間はシリンダストロークにより変化します。

流量



図の見方
供給圧力0.5MPaで流量240 l/min (ANR) の時にバルブ出口圧力は0.4MPaとなります。

配管接続口径

内容／配管仕様		PR	X (P2)	4 (A)、2 (B)	1 (P)、3 (R2)、5 (R1)、3・5 (R)
サブベース付		M5×0.8	M5×0.8	Rc1/8	Rc1/8
単体	めねじブロック付	—	—	M5×0.8	M5×0.8
	異径サイズ両用継手ブロック付	—	—	φ4・φ6両用	M5×0.8
	シングル継手ブロック付	—	—	φ4またはφ6	M5×0.8
マニホールド	一体形めねじブロック付、PCボードタイプめねじブロック付	M5×0.8	M5×0.8	M5×0.8	Rc1/8
	一体形継手ブロック付、PCボードタイプ継手ブロック付	M5×0.8	M5×0.8	φ4・φ6両用	Rc1/8
	一体形シングル継手ブロック付、PCボードタイプシングル継手ブロック付	M5×0.8	M5×0.8	φ4またはφ6	Rc1/8
	分割形めねじブロック付、シリアル伝送タイプめねじブロック付	—	M5×0.8	M5×0.8	Rc1/4
	分割形継手ブロック付、シリアル伝送タイプ継手ブロック付	—	M5×0.8	φ4・φ6両用	φ8・φ10両用
	分割形シングル継手ブロック付、シリアル伝送タイプシングル継手ブロック付	—	M5×0.8	φ4またはφ6	φ8、φ10

F 10 シリーズ

流量特性

●単体使用時

基本形式	1(P)→2(B)/1(P)→4(A)		2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)		基本形式	1(P)→2(B)/1(P)→4(A)		2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)	
	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b		音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b
F10□T0-A2	0.85	0.14	0.85	0.26	F10□T0-F5	0.57	0.39	0.54	0.38
F10□T1-A2					F10□T1-F5				
F10□T2-A2					F10□T2-F5				
F10□T3-A2	0.82	0.13	0.82	0.29	F10□T3-F5	0.57	0.41	0.54	0.40
F10□T4-A2					F10□T4-F5				
F10□T5-A2					F10□T5-F5				
F10□TA-A2	0.68	0.30	0.69	0.30	F10□TA-F5	0.53	0.33	0.51	0.31
F10□TB-A2					F10□TB-F5				
F10□TC-A2					F10□TC-F5				
F10□T0-F3	0.73	0.29	0.58	0.47	F10□T0-F6	0.64	0.47	0.56	0.42
F10□T1-F3					F10□T1-F6				
F10□T2-F3					F10□T2-F6				
F10□T3-F3	0.69	0.26	0.57	0.46	F10□T3-F6	0.61	0.42	0.56	0.40
F10□T4-F3					F10□T4-F6				
F10□T5-F3					F10□T5-F6				
F10□TA-F3	0.61	0.28	0.54	0.44	F10□TA-F6	0.57	0.34	0.52	0.40
F10□TB-F3					F10□TB-F6				
F10□TC-F3					F10□TC-F6				
F10□T0-F4	0.54	0.39	0.53	0.37					
F10□T1-F4									
F10□T2-F4									
F10□T3-F4	0.53	0.43	0.51	0.34					
F10□T4-F4									
F10□T5-F4									
F10□TA-F4	0.50	0.32	0.50	0.30					
F10□TB-F4									
F10□TC-F4									

注：-F4の場合、配管ポートにTS6-M5Mを取り付けた時の値。

●マニホールド搭載時

マニホールド形式 バルブ形式		F10M□F(FP)		F10M□A(AP)		F10M□N(P)(S)	
		1(P)→2(B)/1(P)→4(A) 2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)		1(P)→2(B)/1(P)→4(A) 2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)		1(P)→2(B)/1(P)→4(A) 2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)	
		音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)		音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)		音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	
F10□T0□	出力ポート φ4、φ6両用継手 ※φ6の場合	0.84	0.82	0.75	0.76	0.97	0.93
F10□T1□							
F10□T2□							
F10□T3□		0.83	0.78	0.73	0.72	0.93	0.89
F10□T4□							
F10□T5□							
F10□TA□	出力ポート φ4継手	0.70	0.70	0.64	0.66	0.75	0.73
F10□TB□							
F10□TC□							
F10□T0□		0.66	0.72	0.63	0.69	0.72	0.79
F10□T1□							
F10□T2□							
F10□T3□	出力ポート φ6継手	0.65	0.70	0.62	0.67	0.70	0.77
F10□T4□							
F10□T5□							
F10□TA□		0.60	0.64	0.56	0.62	0.63	0.67
F10□TB□							
F10□TC□							
F10□T0□	出力ポート φ6継手	0.72	0.81	0.67	0.73	0.80	0.83
F10□T1□							
F10□T2□							
F10□T3□		0.71	0.73	0.66	0.69	0.78	0.80
F10□T4□							
F10□T5□							
F10□TA□	出力ポート φ6継手	0.64	0.66	0.58	0.63	0.68	0.69
F10□TB□							
F10□TC□							

注1：単独給気または単独排気スペース、背圧防止弁、ストップ弁を使用した場合、音速コンダクタンスが約3割ほど減少します。

2：その他の出力ポートの流量特性についてはお問い合わせください。

備考：仕様値については、弊社試験規格による。

質量

単体質量

F10□T□□	F10□T□□-A1	F10□T□□-A2	F10□T□□-FJ	F10□T□□-FJ5	F10□T□□-FJ6
出力部 なし	出力部 プレート付	出力部 プレート付	出力部 異径サイズ両用継手ブロック付	出力部 φ4継手ブロック付	出力部 φ6継手ブロック付
入力部 なし	入力部 なし	入力部 A形サブベース付	入力部 なし	入力部 なし	入力部 なし
44	47	116	55	57	60

F10□T□□-FM	F10□T□□-F3	F10□T□□-F4	F10□T□□-F5	F10□T□□-F6
出力部 めねじブロック付	出力部 異径サイズ両用継手ブロック付	出力部 めねじブロック付	出力部 φ4継手ブロック付	出力部 φ6継手ブロック付
入力部 なし	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付
51	62	58	64	67

基本形式F10□T0は上記質量より10gマイナス

一体形マニホールド質量（バルブ単体を含む）

一体形マニホールド	連数毎の質量計算			
	4(A)、2(B)ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ4継手ブロック	φ6継手ブロック
A形	(97×n)+79	(101×n)+79	(103×n)+79	(106×n)+79
F形	(71×n)+57	(75×n)+57	(77×n)+57	(80×n)+57

一体形マニホールド	加算質量（省配線タイプ）		
	配線仕様		
	-F100N, -F101N	-F200N, -F201N, -F260N	-D250N, -D251N
A形	164+4n	166+4n	170+4n
F形	112+4n	114+4n	118+4n

計算例：F10M8AM

stn.1～stn.8 F10T1-A1-PS DC24V

(97×8)+79 = 855g

ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり50gを減算してください。

F10□T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり10gを減算してください。

PC ボードマニホールド質量（バルブ単体を含む）

PCボードマニホールド	連数毎の質量計算			
	4(A)、2(B)ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ4継手ブロック	φ6継手ブロック
A形	(97×n)+79	(101×n)+79	(103×n)+79	(106×n)+79
F形	(76×n)+83	(80×n)+83	(82×n)+83	(85×n)+83

計算例：F10M8APM-F201-W

stn.1～stn.8 F10T1-A1-PP DC24V

(97×8)+79 + (2×8)+29 = 900g

ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり50gを減算してください。

F10□T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり10gを減算してください。

質量

分割形マニホールド・シリアル伝送対応マニホールド質量

分割形マニホールドは、バルブの出力仕様とマニホールド出力仕様の組合せで質量は同じになり、入出力ブロックの種類によってのみ質量が異なります。

分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ質量（バルブ単体を含む）

ノンプラグインタイプ	連数毎の質量計算			
	4 (A)、2 (B) ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ4継手ブロック	φ6継手ブロック
	(75×n) + 120	(79×n) + 120	(81×n) + 120	(84×n) + 120
g				
加算質量				
配管ブロック仕様				
めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ8継手ブロック	φ10継手ブロック	
111	125	149	159	

計算例：F10M8N-MR
stn.1～stn.8 F10T1-A1-PS DC24V
(75×8) + 120 + 111 = 831g
ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり50gを減算してください。
F10□T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり10gを減算してください。

分割形マニホールド・プラグインタイプ/シリアル伝送対応マニホールド質量（バルブ単体を含む）

プラグインタイプ シリアル伝送タイプ	連数毎の質量計算			
	4 (A)、2 (B) ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ4継手ブロック	φ6継手ブロック
	(79×n) + 120	(83×n) + 120	(85×n) + 120	(88×n) + 120
g				
加算質量				
配管ブロック仕様				
めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ8継手ブロック	φ10継手ブロック	
111	125	149	159	
g				
加算質量				
配線ブロック仕様				
-F100□□, -F101□□	-F200□□, -F201□□, -F260□□	-D250□□, -D251□□	-T200	
32	34	39	110	
g				
加算質量				
シリアル伝送ブロック仕様				
別置形	一体形	一体形 (EtherCAT対応)	一体形 (EtherNet/IP対応)	
231	138	100	110	

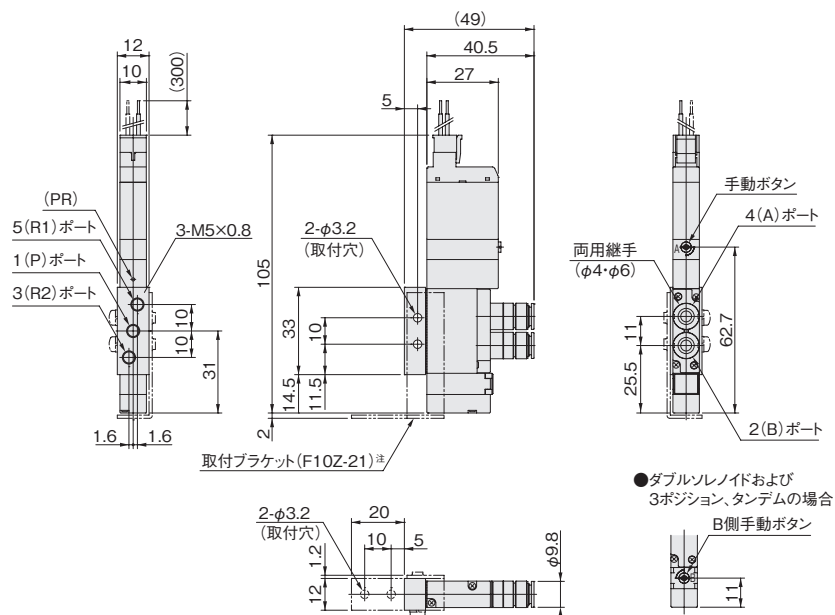
計算例：F10M8PM-MR-F201 DC24V
stn.1～stn.8 F10T1-A1 DC24V
(79×8) + 120 + 111 + 34 = 897g
ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり50gを減算してください。
F10□T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり10gを減算してください。

F10シリーズ バルブ単体寸法図 (mm)

F10T バルブ仕様 -F3-PS

出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
入力ポートめねじブロック付
Sタイププラグコネクタ

※T0タイプの寸法図については113ページをご覧ください。

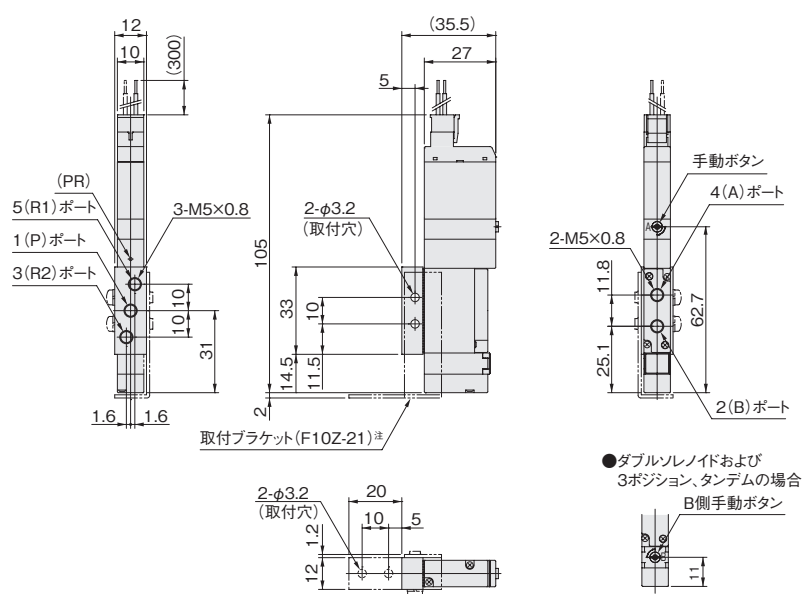


注：取付ブラケットはアディショナルパーツ(別売)です。

F10T バルブ仕様 -F4-PS

出力ポートめねじブロック付
入力ポートめねじブロック付
Sタイププラグコネクタ

※T0タイプの寸法図については113ページをご覧ください。

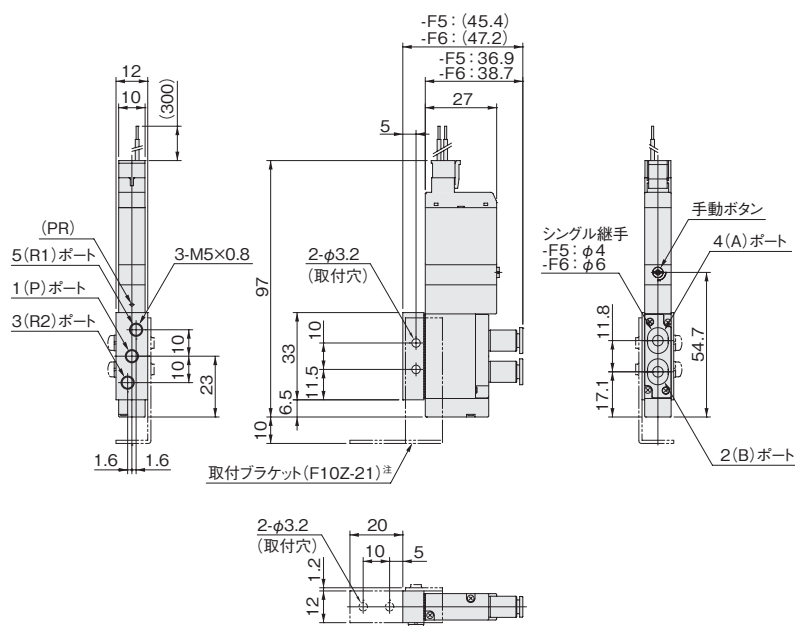


注：取付ブラケットはアディショナルパーツ(別売)です。

F10シリーズ バルブ単体寸法図 (mm)

F10T0-F□-PS

出力ポートシングル継手ブロック付
入力ポートめねじブロック付
Sタイププラグコネクタ



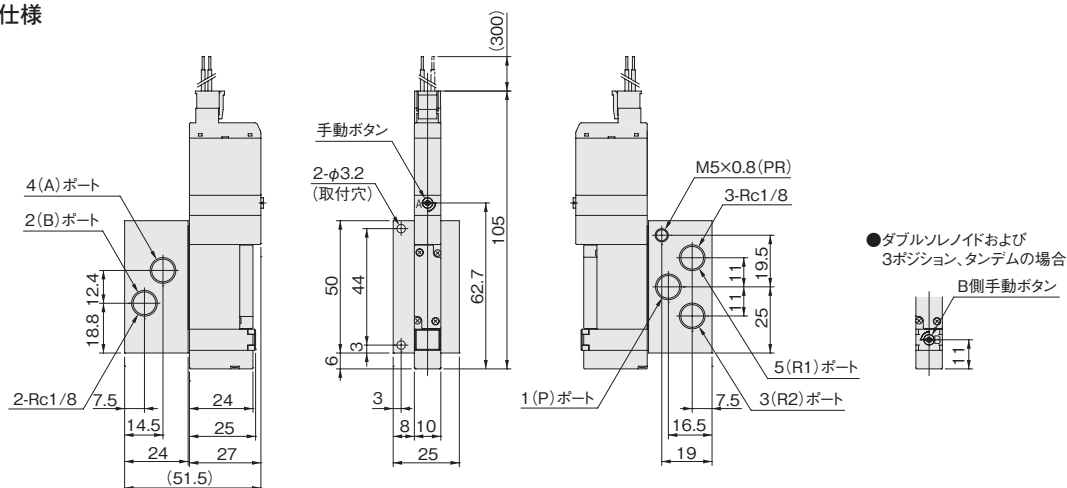
注：取付 ブラケットはアディショナルパーツ(別売)です。

F10シリーズ バルブ単体寸法図 (mm)

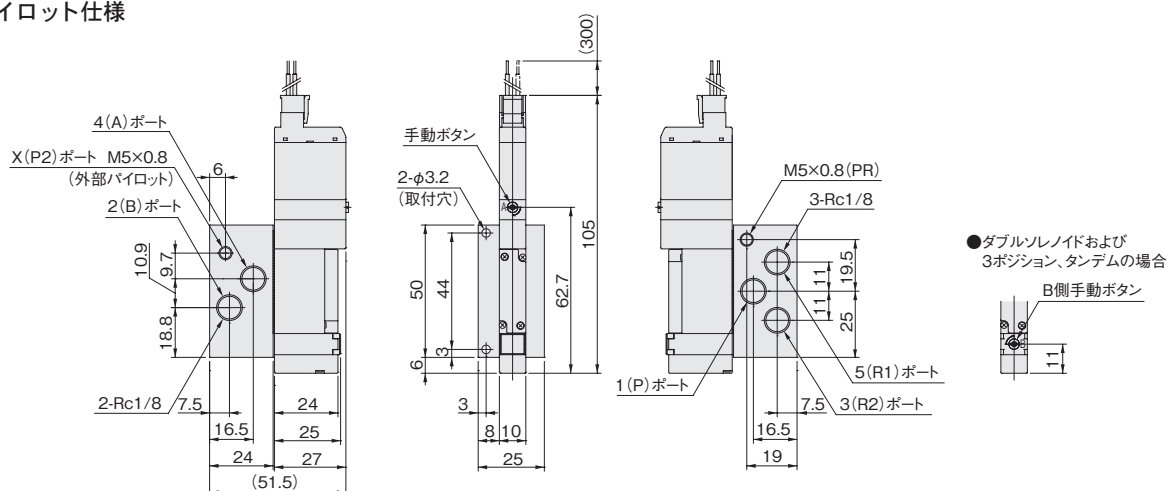
F10T バルブ仕様 作動方式 -A2-PS

A形サブベース付
Sタイププラグコネクタ

●内部パイロット仕様

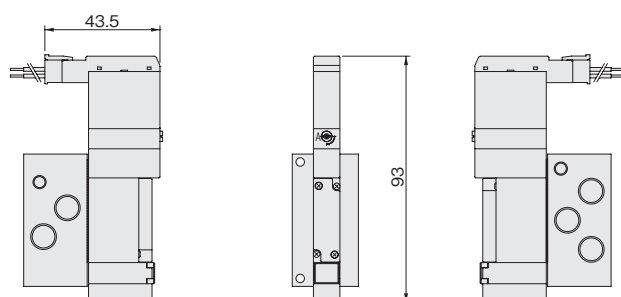


●外部パイロット仕様

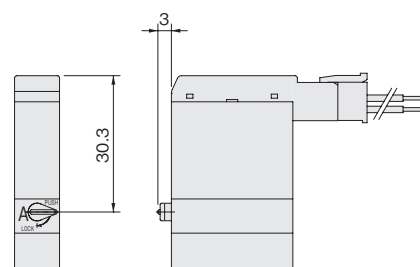


オプション

●Lタイププラグコネクタ：-PL



●手動レバー：-R

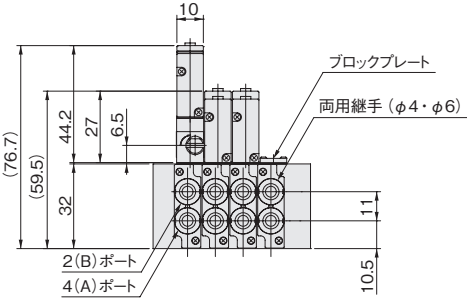
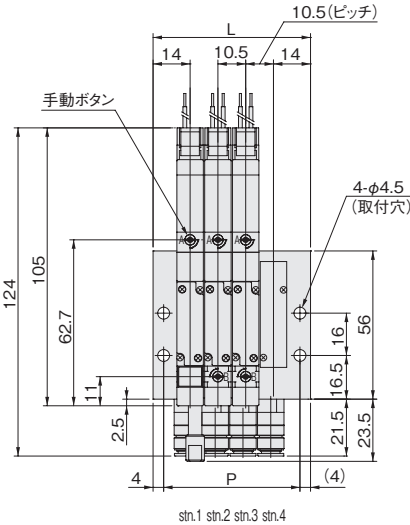
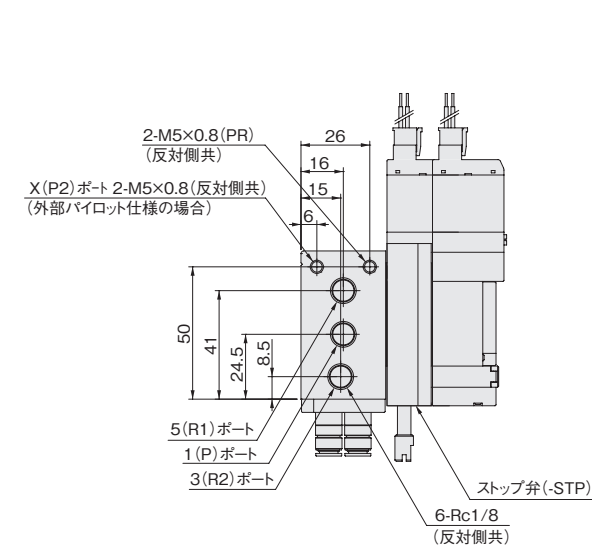


注：T0タイプは、バルブの全長が8mm短くなります（エンドカバー側の出張りが8mm少なくなります）。

F10シリーズ 一体形マニホールドA形寸法図 (mm)

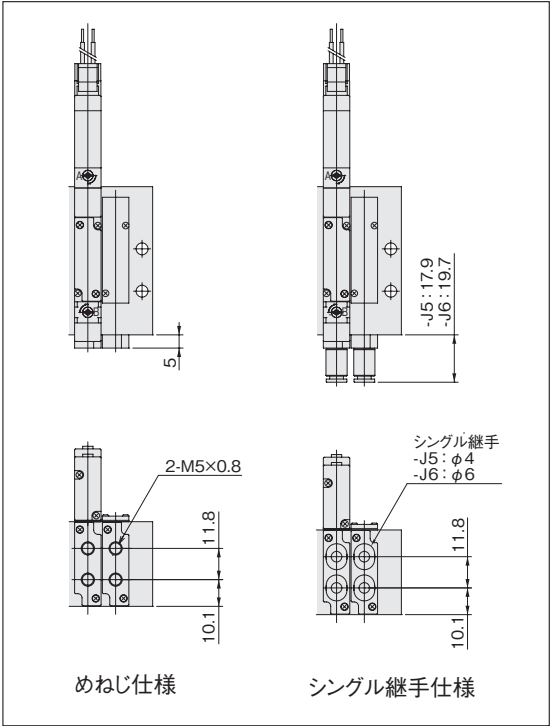
F10M バルブ連数 **A** パイロット仕様 **J** (ベース配管形) **L**

一体形マニホールドA形
マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ



連数別寸法表

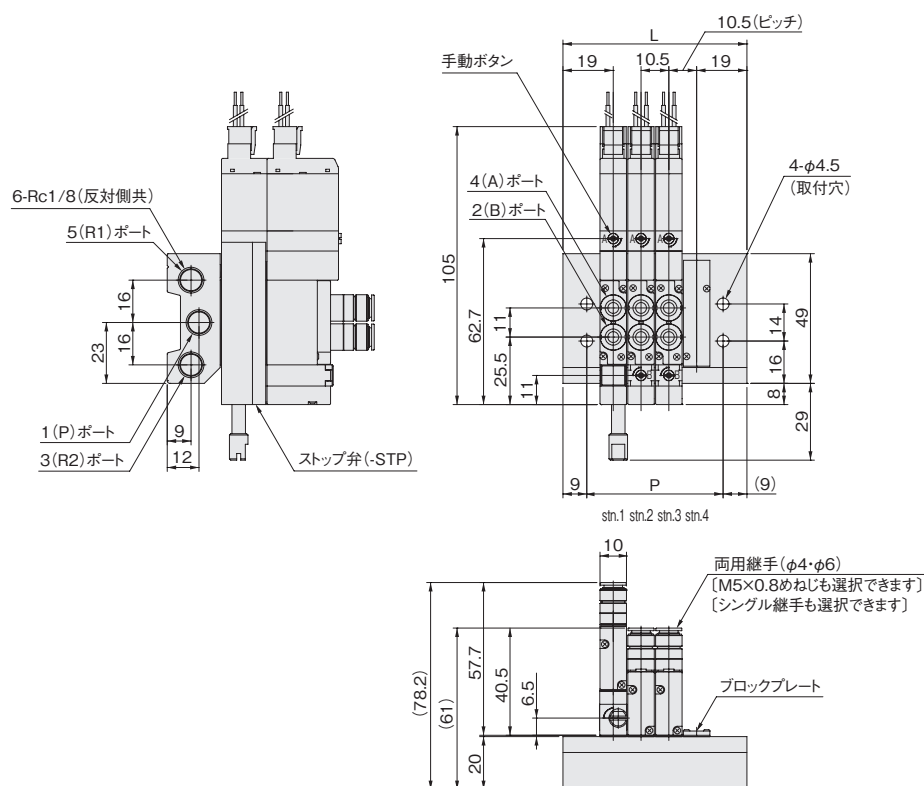
連数	L	P
2	38.5	30.5
3	49.0	41.0
4	59.5	51.5
5	70.0	62.0
6	80.5	72.5
7	91.0	83.0
8	101.5	93.5
9	112.0	104.0
10	122.5	114.5
11	133.0	125.0
12	143.5	135.5
13	154.0	146.0
14	164.5	156.5
15	175.0	167.0
16	185.5	177.5
17	196.0	188.0
18	206.5	198.5
19	217.0	209.0
20	227.5	219.5



F10シリーズ 一体形マニホールドF形寸法図 (mm)

F10M バルブ連数 **F** (直接配管形)

一体形マニホールドF形
バルブ出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ



連数別寸法表

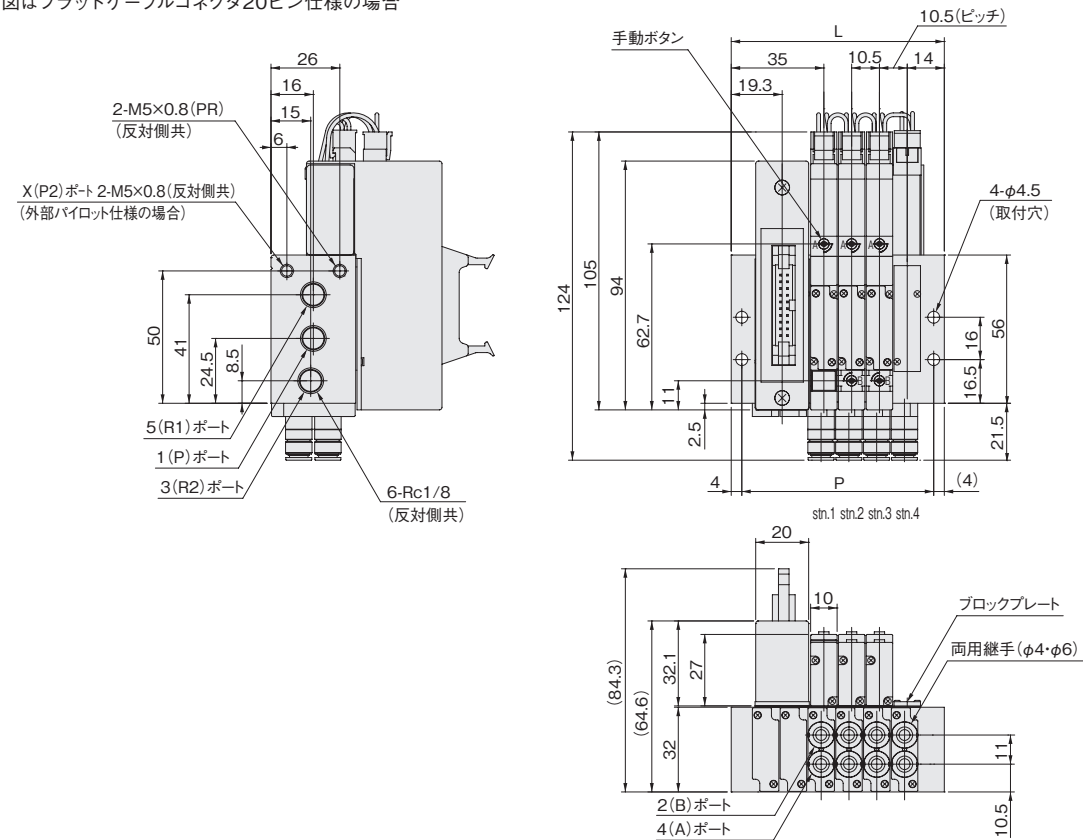
連数	L	P
2	48.5	30.5
3	59.0	41.0
4	69.5	51.5
5	80.0	62.0
6	90.5	72.5
7	101.0	83.0
8	111.5	93.5
9	122.0	104.0
10	132.5	114.5
11	143.0	125.0
12	153.5	135.5
13	164.0	146.0
14	174.5	156.5
15	185.0	167.0
16	195.5	177.5
17	206.0	188.0
18	216.5	198.5
19	227.0	209.0
20	237.5	219.5

注：T0タイプは、バルブの全長が8mm短くなります（エンドカバー側の出張りが8mm少なくなります）。

F10シリーズ 一体形マニホールドA形・省配線タイプ、F形・省配線タイプ寸法図 (mm)

F10M **バルブ連数** **A** **M** **J** **パイロット仕様** (ベース配管形)

一体形マニホールドA形・省配線タイプ
マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
図はフラットケーブルコネクタ20ピン仕様の場合

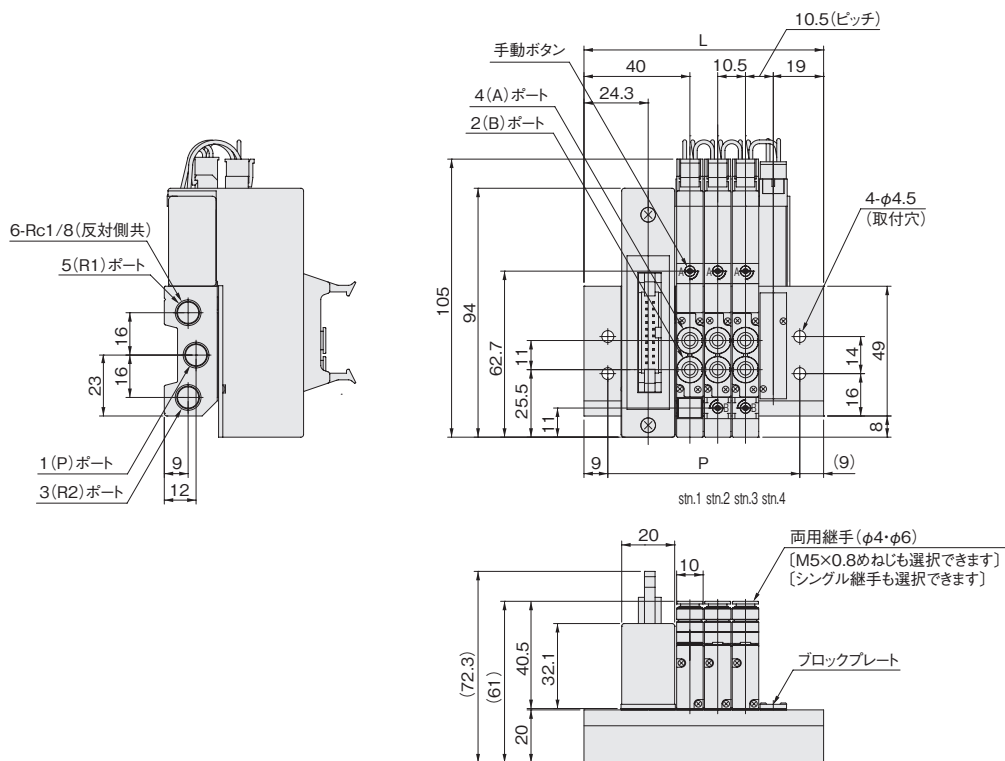


連数別寸法表

連数	L	P
2	59.5	51.5
3	70.0	62.0
4	80.5	72.5
5	91.0	83.0
6	101.5	93.5
7	112.0	104.0
8	122.5	114.5
9	133.0	125.0
10	143.5	135.5
11	154.0	146.0
12	164.5	156.5
13	175.0	167.0
14	185.5	177.5
15	196.0	188.0
16	206.5	198.5
17	217.0	209.0
18	227.5	219.5
19	238.0	230.0
20	248.5	240.5

F10M **バルブ連数** **F** (直接配管形)

一体形マニホールドF形・省配線タイプ
バルブ出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
図はフラットケーブルコネクタ20ピン仕様の場合



連数別寸法表

連数	L	P
2	69.5	51.5
3	80.0	62.0
4	90.5	72.5
5	101.0	83.0
6	111.5	93.5
7	122.0	104.0
8	132.5	114.5
9	143.0	125.0
10	153.5	135.5
11	164.0	146.0
12	174.5	156.5
13	185.0	167.0
14	195.5	177.5
15	206.0	188.0
16	216.5	198.5
17	227.0	209.0
18	237.5	219.5
19	248.0	230.0
20	258.5	240.5

PCボードマニホールDA形
マニホール出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

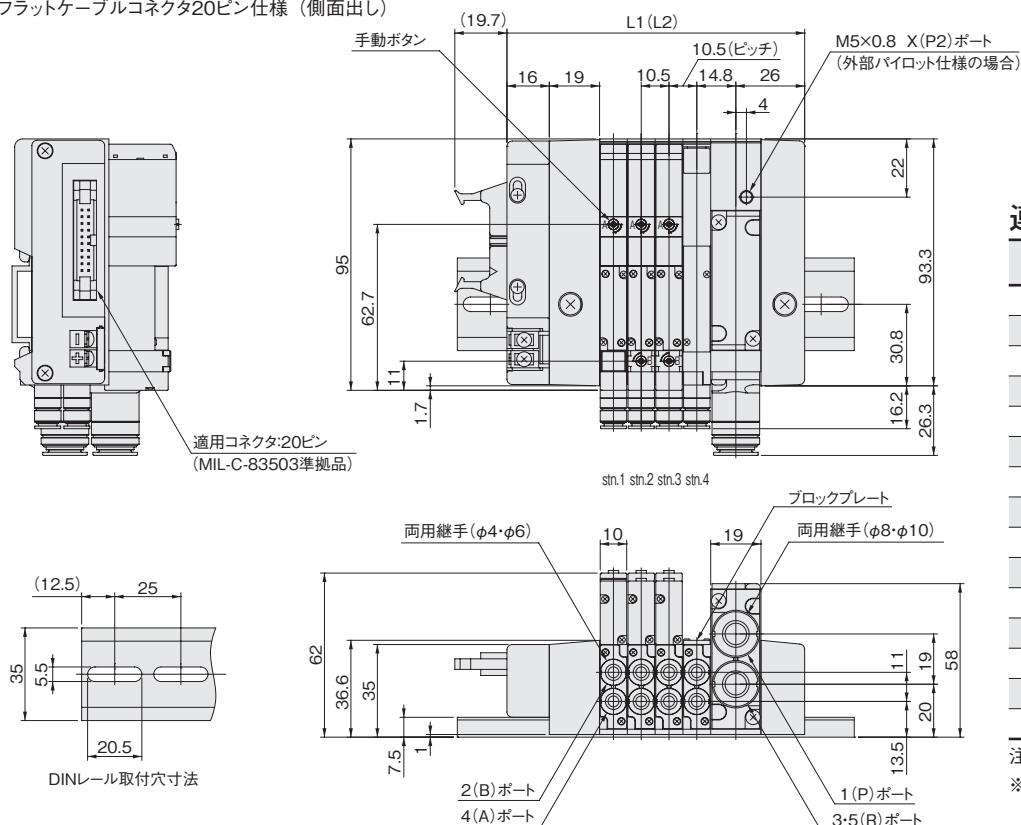
注：結線仕様
-S の場合
6, 8, 10, 12, 14, 16 連
-W の場合
6, 8 連のみ選択可

注：結線仕様
-S の場合
6, 8, 10, 12, 14, 16 連
-W の場合
6, 8 連のみ選択可

F10 シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ寸法図 (mm)

F10M バルブ連数 P_M パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
フラットケーブルコネクタ20ピン仕様 (側面出し)



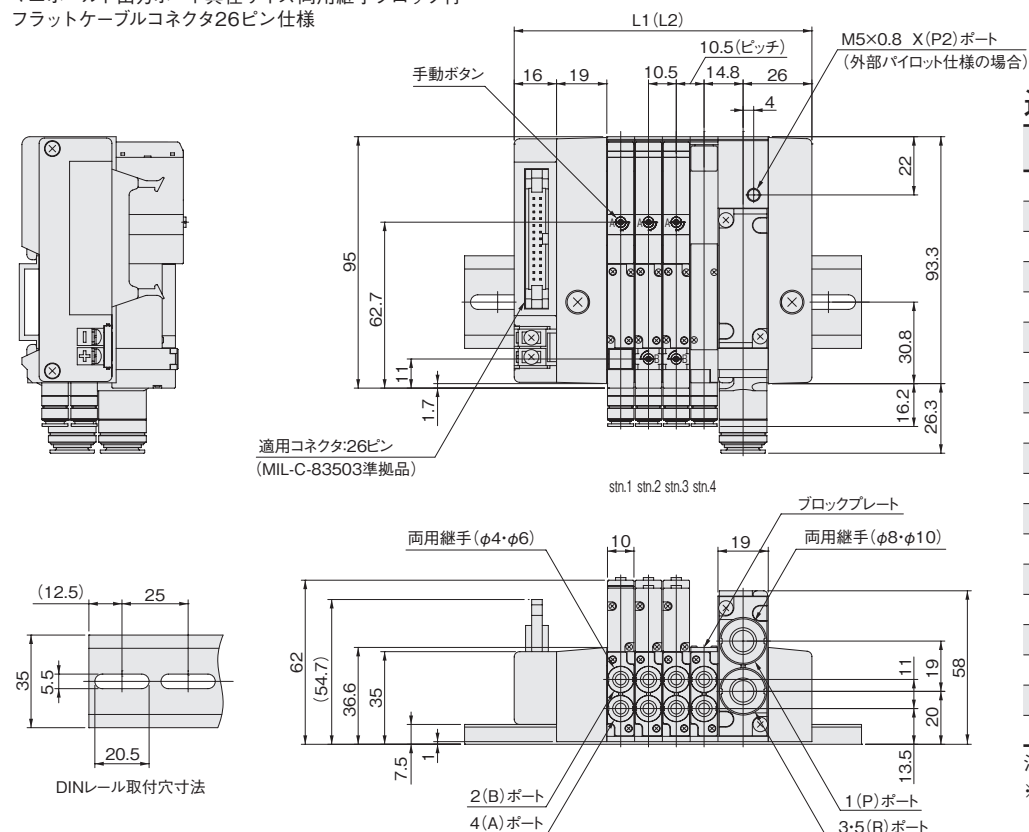
連数別寸法表

連数	L1	DINレール長さ	L2 注	DINレール長さ 注
2	91.5	125	110.5	150
3	102.0	150	121.0	175
4	112.5	150	131.5	175
5	123.0	175	142.0	175
6	133.5	175	152.5	200
7	144.0	200	163.0	200
8	154.5	200	173.5	225
9	165.0	200	184.0	225
10	175.5	225	194.5	250
11	186.0	225	205.0	250
12	196.5	250	215.5	250
13	207.0	250	226.0	275
14	217.5	275	236.5	275
15	228.0	275	247.0	300
16	238.5	275	257.5	300

注: 配管ブロックを2個使用した場合。
※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に5.5mm加算してください。

F10M バルブ連数 P_M パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
フラットケーブルコネクタ26ピン仕様



連数別寸法表

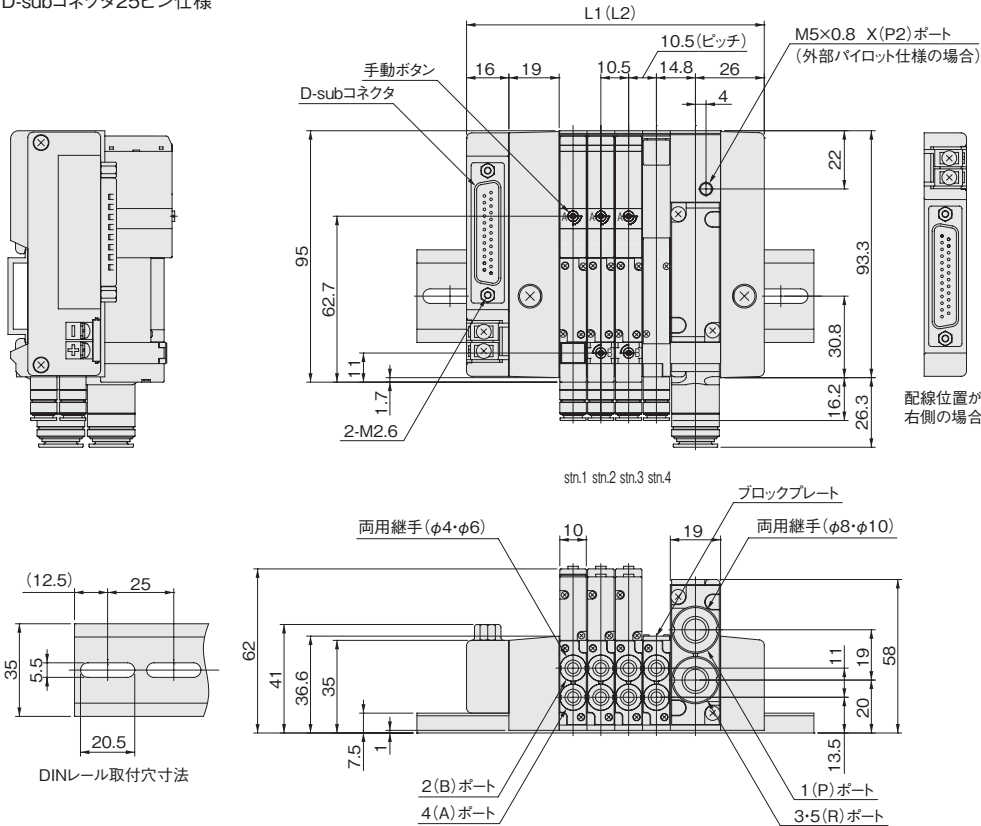
連数	L1	DINレール長さ	L2 注	DINレール長さ 注
2	91.5	125	110.5	150
3	102.0	150	121.0	175
4	112.5	150	131.5	175
5	123.0	175	142.0	175
6	133.5	175	152.5	200
7	144.0	200	163.0	200
8	154.5	200	173.5	225
9	165.0	200	184.0	225
10	175.5	225	194.5	250
11	186.0	225	205.0	250
12	196.5	250	215.5	250
13	207.0	250	226.0	275
14	217.5	275	236.5	275
15	228.0	275	247.0	300
16	238.5	275	257.5	300
17	249.0	300	268.0	325
18	259.5	300	278.5	325
19	270.0	325	289.0	325
20	280.5	325	299.5	350

注: 配管ブロックを2個使用した場合。
※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に5.5mm加算してください。

F10シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ寸法図 (mm)

F10M **バルブ連数** **P^M_L** **パイロット仕様** (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
D-subコネクタ25ピン仕様



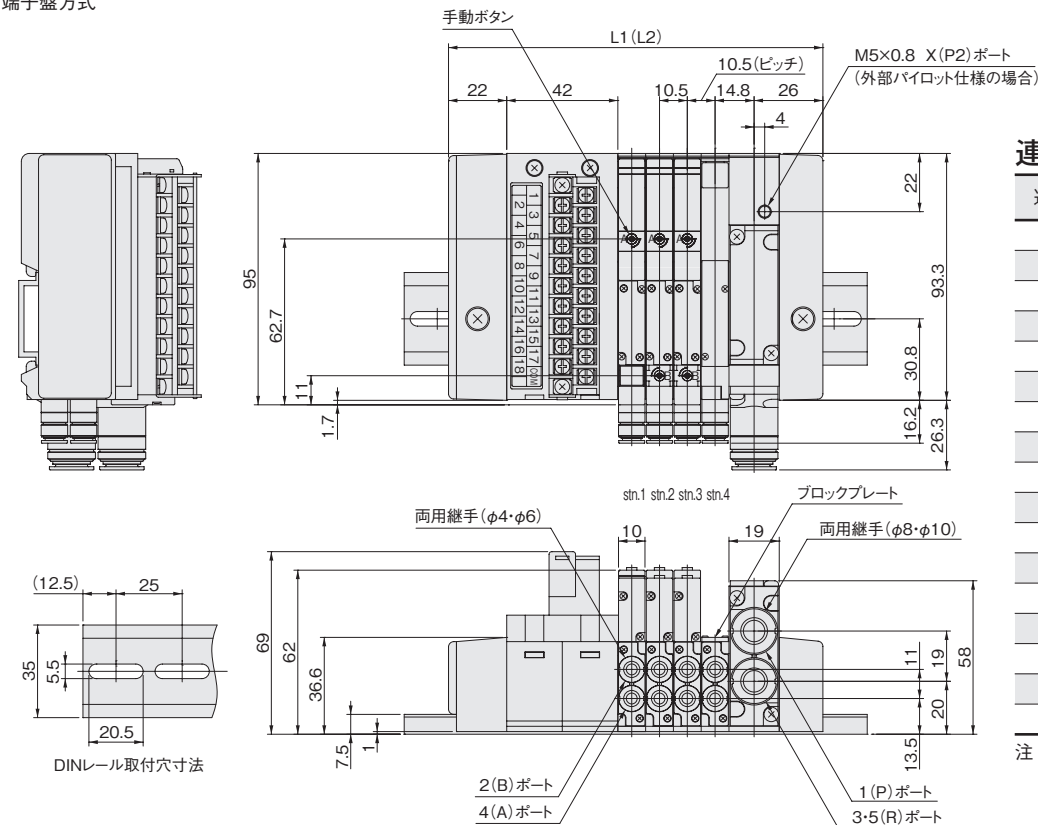
連数別寸法表

連数	L1	DINレール長さ	L2注	DINレール長さ注
2	91.5	125	110.5	150
3	102.0	150	121.0	175
4	112.5	150	131.5	175
5	123.0	175	142.0	175
6	133.5	175	152.5	200
7	144.0	200	163.0	200
8	154.5	200	173.5	225
9	165.0	200	184.0	225
10	175.5	225	194.5	250
11	186.0	225	205.0	250
12	196.5	250	215.5	250
13	207.0	250	226.0	275
14	217.5	275	236.5	275
15	228.0	275	247.0	300
16	238.5	275	257.5	300
17	249.0	300	268.0	325
18	259.5	300	278.5	325
19	270.0	325	289.0	325
20	280.5	325	299.5	350

注: 配管ブロックを2個使用した場合。
※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に5.5mm加算してください。

F10M **バルブ連数** **P^M_L** **パイロット仕様** (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
端子盤方式



連数別寸法表

連数	L1	DINレール長さ	L2注	DINレール長さ注
2	120.5	150	139.5	175
3	131.0	175	150.0	175
4	141.5	175	160.5	200
5	152.0	200	171.0	200
6	162.5	200	181.5	225
7	173.0	200	192.0	225
8	183.5	225	202.5	250
9	194.0	225	213.0	250
10	204.5	250	223.5	250
11	215.0	250	234.0	275
12	225.5	275	244.5	275
13	236.0	275	255.0	300
14	246.5	275	265.5	300
15	257.0	300	276.0	325
16	267.5	300	286.5	325
17	278.0	325	297.0	325
18	288.5	325	307.5	350

注: 配管ブロックを2個使用した場合。

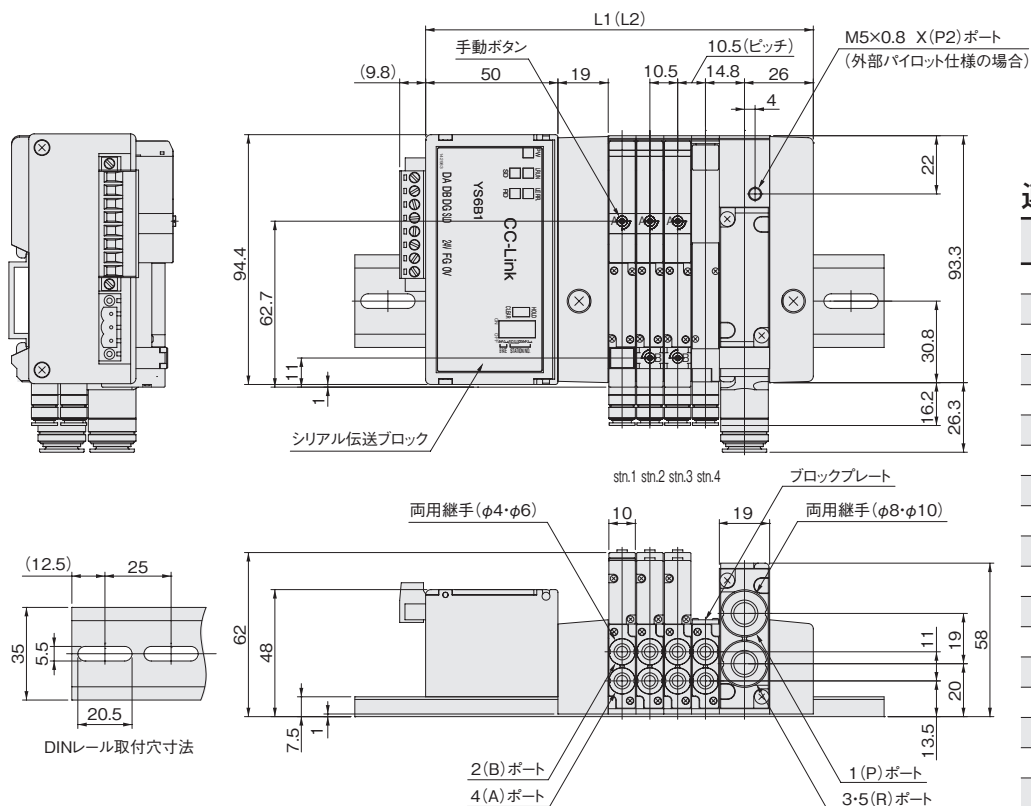
F10シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

F10M バルブ連数 **S** ^J_M_L パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

〈一体形伝送ブロック対応機種〉

※EtherCAT対応タイプの寸法図は124ページをご覧ください。



連数別寸法表

連数	L1	DINレール 長さ	L2 注	DINレール 長さ 注
2	125.5	175	144.5	200
3	136.0	200	155.0	200
4	146.5	200	165.5	225
5	157.0	200	176.0	225
6	167.5	225	186.5	250
7	178.0	225	197.0	250
8	188.5	250	207.5	250
9	199.0	250	218.0	275
10	209.5	250	228.5	275
11	220.0	275	239.0	300
12	230.5	275	249.5	300
13	241.0	300	260.0	300
14	251.5	300	270.5	325
15	262.0	325	281.0	325
16	272.5	325	291.5	350
17	283.0	350	302.0	375
18	293.5	350	312.5	375
19	304.0	350	323.0	375
20	314.5	375	333.5	400

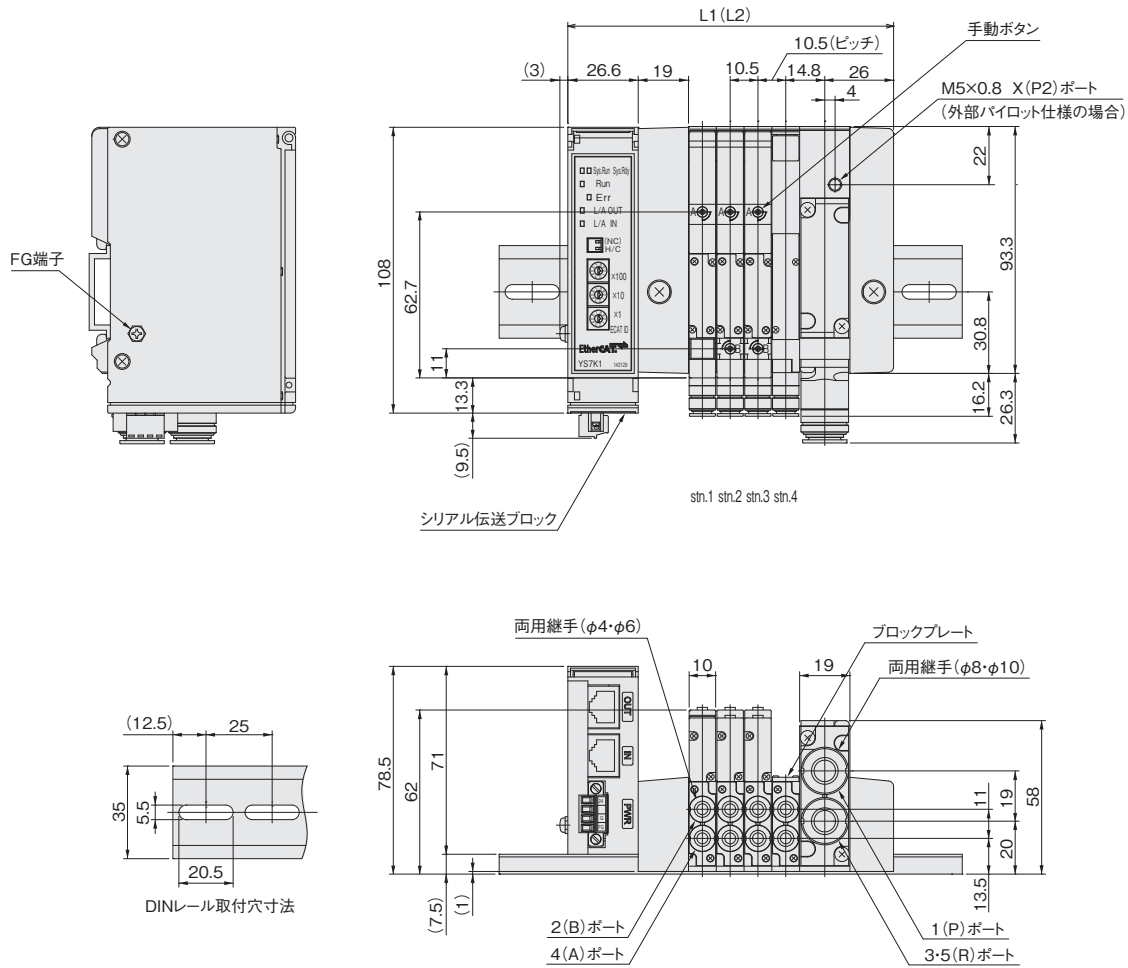
注：配管ブロックを2個使用した場合。

※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に5.5mm加算してください。

F10シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

F10M バルブ連数 S^JM^L パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
(EtherCAT・EtherNet/IP 対応タイプ) ※図は EtherCAT



連数別寸法表

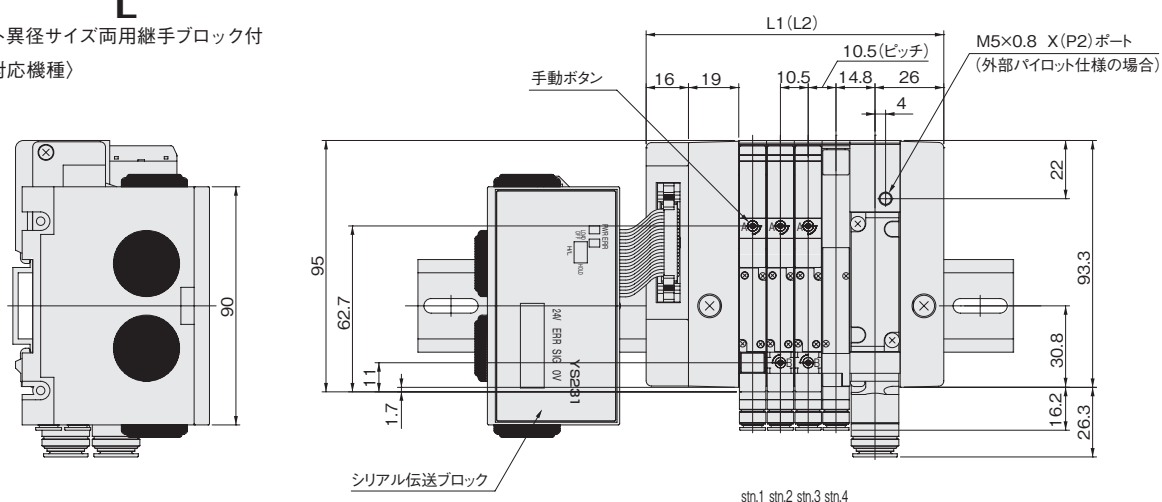
連数	L1	DIN レール 長さ	L2 注	DIN レール 長さ 注
2	102.1	150	121.1	175
3	112.6	175	131.6	175
4	123.1	175	142.1	200
5	133.6	175	152.6	200
6	144.1	200	163.1	225
7	154.6	200	173.6	225
8	165.1	225	184.1	225
9	175.6	225	194.6	250
10	186.1	225	205.1	250
11	196.6	250	215.6	275
12	207.1	250	226.1	275
13	217.6	275	236.6	275
14	228.1	275	247.1	300
15	238.6	300	257.6	300
16	249.1	300	268.1	325
17	259.6	325	278.6	350
18	270.1	325	289.1	350
19	280.6	325	299.6	350
20	291.1	350	310.1	375

注：配管ブロックを2個使用した場合。
※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に5.5mm加算してください。

F10シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

F10M バルブ連数 S^J_L パイロット仕様 (ベース配管形)

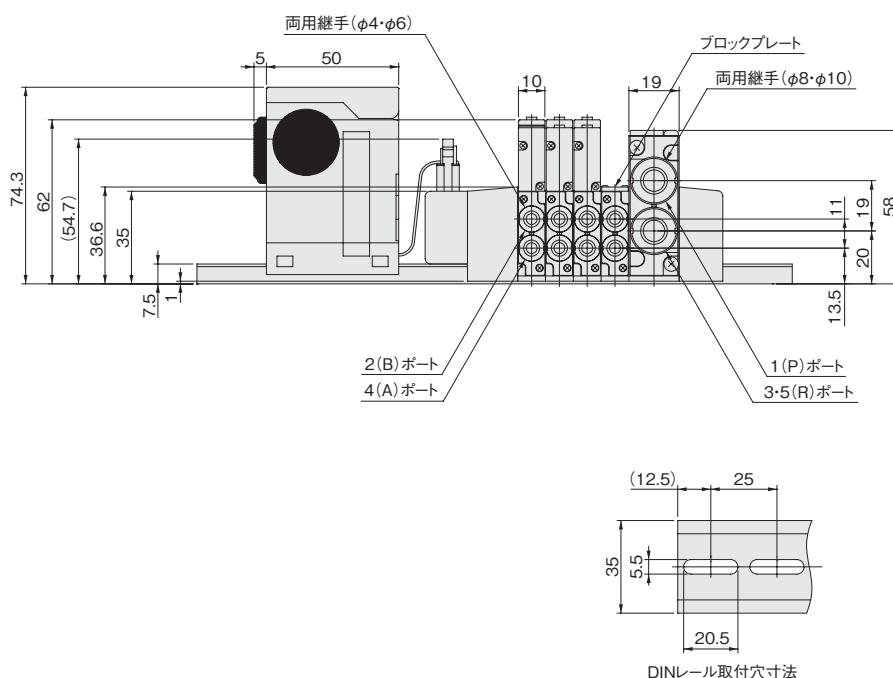
マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
 〈別置の伝送ブロック対応機種〉



連数別寸法表

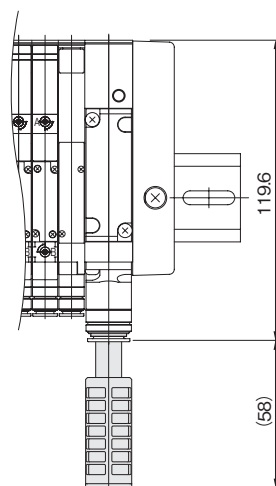
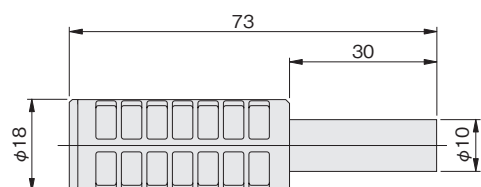
連数	L1	DINレール長さ	L2 注	DINレール長さ 注
2	91.5	200	110.5	200
3	102.0	200	121.0	225
4	112.5	225	131.5	225
5	123.0	225	142.0	250
6	133.5	225	152.5	250
7	144.0	250	163.0	275
8	154.5	250	173.5	275
9	165.0	275	184.0	275
10	175.5	275	194.5	300
11	186.0	300	205.0	300
12	196.5	300	215.5	325
13	207.0	300	226.0	325
14	217.5	325	236.5	350
15	228.0	325	247.0	350
16	238.5	350	257.5	350

注: 配管ブロックを2個使用した場合。
 ※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に5.5mm加算してください。



アディショナルパーツ (別売部品)

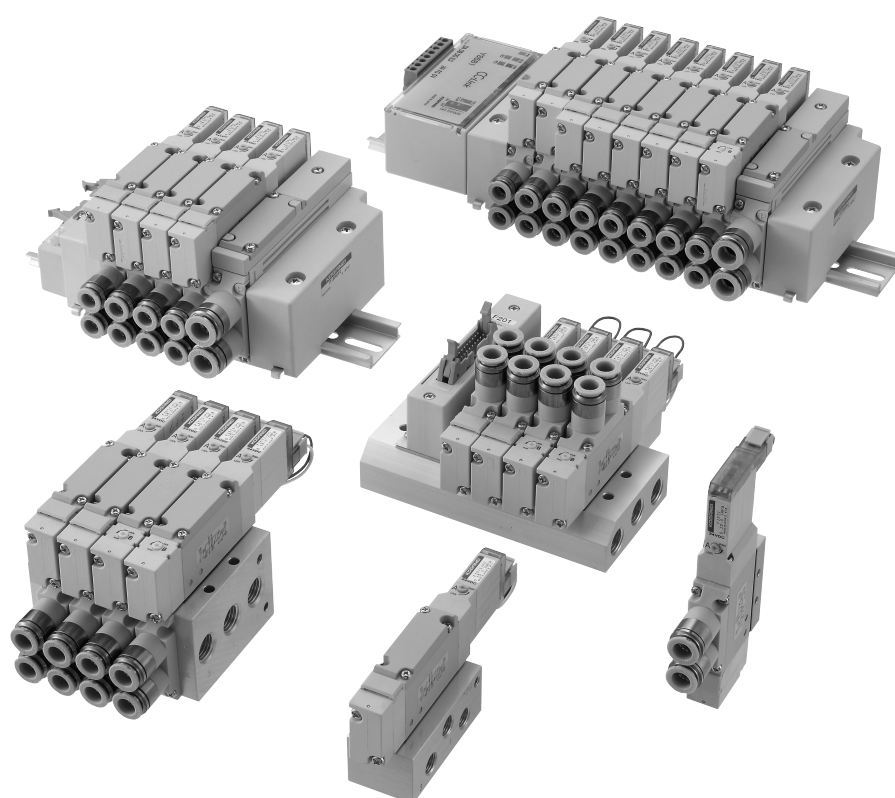
●マフラ: **KM-J10** [プラグイン・ノンプラグイン共通部品]



電磁弁F15シリーズ

INDEX

仕様一覧	128
単体寸法図	134
一体形マニホールド寸法図	137
一体形マニホールド・省配線タイプ寸法図	139
PCボードマニホールド寸法図	140
分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ寸法図	141
分割形マニホールド・プラグインタイプ寸法図	142
シリアル伝送対応マニホールド寸法図	145



F
15
シリーズ

F15シリーズ 仕様一覧

仕様

基本形式と弁機能

項目	基本形式	F15 □ T0	F15 □ T1 F15 □ T2	F15 □ T3 F15 □ T4 F15 □ T5	F15 □ TA F15 □ TB F15 □ TC
		2 ポジション		3 ポジション	
ポジション数		2 ポジション		3 ポジション	
ポート数		5			
弁機能		シングルソレノイド専用	シングルソレノイド、ダブルソレノイド両用形	クローズセンタ、エキゾースセンタ、フレッシャセンタ	タンデム 3 ポート
		シングルソレノイド専用	シングルソレノイド、ダブルソレノイド両用形	クローズセンタ、エキゾースセンタ、フレッシャセンタ	NC/NC,NO/NO,NC/NO

備考：オプション仕様と注文記号は40～75ページをご覧ください。

仕様

項目		基本形式		F15□ T0 F15□ T1 F15□ T2	F15□ T3 F15□ T4 F15□ T5	F15□ TA F15□ TB F15□ TC	F15□ T0G F15□ T1G F15□ T2G	F15□ T3G F15□ T4G F15□ T5G	F15□ T0V F15□ T1V F15□ T2V	F15□ T3V
使用流体		空気								
作動方式		内部パイロット形				外部パイロット形（正圧用）		外部パイロット（真空用）		
流量特性	音速コンダクタンス C dm ³ /(s・bar) 注1	2.05	2.05	1.60	2.05	2.05	2.05	2.05	2.05	
	有効断面積 [Cv 値] 注2 mm ²	10.3 [0.57]	10.3 [0.57]	8 [0.44]	10.3 [0.57]	10.3 [0.57]	10.3 [0.57]	10.3 [0.57]	10.3 [0.57]	
配管接続口径 注3		φ 6, φ 8 両用継手、Rc1/8				M5 × 0.8、φ 6, φ 8 両用継手、Rc1/8				
給油		不要								
使用圧力範囲	主弁	0.15 ～ 0.7MPa				0 ～ 0.7MPa 注4		－ 100kPa ～ 0.15MPa		
	外部パイロット	－				0.2 ～ 0.7MPa 注4		0.2 ～ 0.7MPa		
保証耐圧力 MPa		1.05								
応答時間 注5 ON/OFF 時	ms	DC12V,DC24V	20/25(30) 以下	15/45(50) 以下	20/30(35) 以下	20/25(30) 以下	5/45(50) 以下	20/25(30) 以下	15/45(50) 以下	
		AC100V	20/25 以下	15/45 以下	－	20/25 以下	15/45 以下	20/25 以下	15/45 以下	
最高作動頻度 Hz		5								
自己保持に必要な最小励磁時間 注6		50	－			50	－		50	－
使用温度範囲（雰囲気および使用流体） °C		5 ～ 50								
耐衝撃 m /s ²		294.2（245） カッコ内は分割形マニホールド搭載の場合。								
取付方向		自由								

注1：詳細は、130ページの流量特性の項をご覧ください。
注2：有効断面積の値は計算値であり、実測値ではありません。
注3：詳細は、129ページの配管接続口径の項をご覧ください。
注4：主弁が0.2～0.7MPaの時は外部パイロット圧は主弁と同圧以上0.7MPa以下にしてください。
注5：空気圧力0.5MPa時の値。AC仕様の応答時間には、スイッチング位相のタイミングにより最大5msが加算されます。2ポジションはシングルソレノイドとして使用の場合、3ポジションはクロースドセンタのバルブ中立状態からの値です。（ ）の値は低電流タイプの場合。
注6：ダブルソレノイドとして使用の場合、**T0**は除く。

備考：仕様値については、弊社試験規格による。

電気仕様

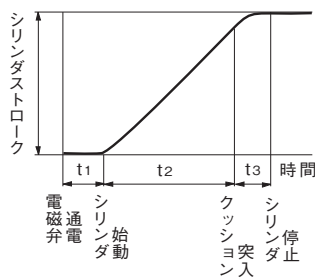
項目	定格電圧	DC12V	DC24V（標準タイプ）	DC24V（低電流タイプ）	AC100V
使用電圧範囲	V	10.8 ～ 13.2 (12 ± 10%)	21.6 ～ 26.4 (24 ± 10%)	21.6 ～ 26.4 (24 ± 10%)	90 ～ 100 (100 ± 10%)
定格周波数	Hz	－	－	－	50 60
標準	電流値（定格電圧印加時） mA(r.m.s)	33	17	－	8
	消費電力 W	0.4	0.4	－	0.8VA
低電流タイプ	電流値（定格電圧印加時）	起動 mA	－	17	－
		定常 mA	－	4.2	
	消費電力	起動 W	－	0.4	－
		定常 W	－	0.1	
	起動状態の時間（標準時間） ms	－	－	70	－
許容回路漏れ電流	mA	2.0	1.0	1.0	1.0
絶縁の種類		B 種			
絶縁抵抗 注1	M Ω	100 以上			
LED インジケータの色 注2		14（SA）：赤、12（SB）：緑			
サージ対策（標準装備）		サージ吸収トランジスタ		フライホイールダイオード	ブリッジダイオード

注1：DC500Vメガによる値。
注2：**T0**のインジケータの色は赤のみ。

備考：仕様値については、弊社試験規格による。

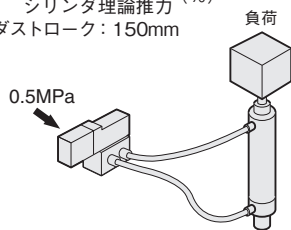
シリンダ駆動速度

シリンダ速度の求め方

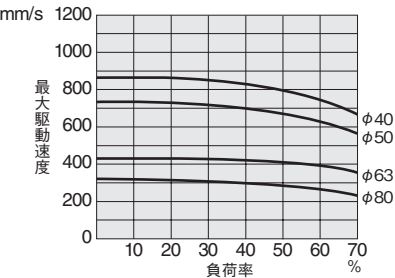


測定条件

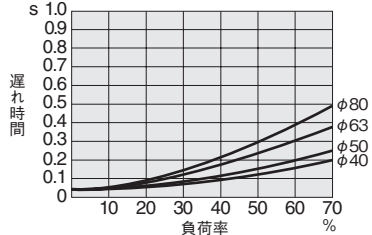
- 空気圧力：0.5MPa
- 配管（外径×内径×長さ）：φ8×φ6×1000mm
- 継手：クイック継手TS8-01
- 負荷率 = $\frac{\text{負荷}}{\text{シリンダ理論推力}} (\%)$
- シリンダストローク：150mm



最大駆動速度

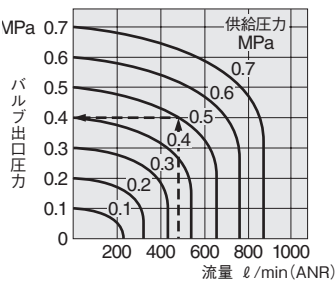


遅れ時間



注：遅れ時間はシリンダストロークにより変化します。

流量



図の見方

供給圧力0.5MPaで流量500ℓ/min (ANR)の時にバルブ出口圧力は0.4MPaとなります。

配管接続口径

内容 / 配管仕様		PR	X(P2)	4(A),2(B)	1(P),3(R2),5(R1),3・5(R)
サブベース付		M5 × 0.8	M5 × 0.8	Rc1/8	Rc1/8
単体	めねじブロック付	—	—	Rc1/8	Rc1/8
	異径サイズ両用継手ブロック付	—	—	φ 6・φ 8 両用	Rc1/8
	シングル継手ブロック付	—	—	φ 6 または φ 8	Rc1/8
マニホールド	一体形めねじブロック付、PC ボードタイプめねじブロック付	M5 × 0.8	M5 × 0.8	Rc1/8	Rc1/4
	一体形継手ブロック付、PC ボードタイプ継手ブロック付	M5 × 0.8	M5 × 0.8	φ 6・φ 8 両用	Rc1/4
	一体形シングル継手ブロック付、PC ボードタイプシングル継手ブロック付	M5 × 0.8	M5 × 0.8	φ 6 または φ 8	Rc1/4
	分割形めねじブロック付シリアル伝送タイプめねじブロック付	—	M5 × 0.8	Rc1/8	Rc1/4
	分割形継手ブロック付、シリアル伝送タイプ継手ブロック付	—	M5 × 0.8	φ 6・φ 8 両用	φ 8・φ 10 両用
	分割形シングル継手ブロック付、シリアル伝送タイプシングル継手ブロック付	—	M5 × 0.8	φ 6 または φ 8	φ 8、φ 10

流量特性

●単体使用時

基本形式	1 (P)→2 (B) / 1 (P)→4 (A)		2 (B)→3 (R2) / 4 (A)→5 (R1)	
	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b
F15□T0-A2	1.76	0.25	1.72	0.26
F15□T1-A2				
F15□T2-A2				
F15□T3-A2	1.78	0.25	1.72	0.24
F15□T4-A2				
F15□T5-A2				
F15□TA-A2	1.53	0.26	1.61	0.23
F15□TB-A2				
F15□TC-A2				
F15□T0-F3	1.80	0.25	1.71	0.29
F15□T1-F3				
F15□T2-F3				
F15□T3-F3	1.81	0.23	1.61	0.27
F15□T4-F3				
F15□T5-F3				
F15□TA-F3	1.57	0.28	1.57	0.24
F15□TB-F3				
F15□TC-F3				
F15□T0-F4	1.83	0.30	1.62	0.33
F15□T1-F4				
F15□T2-F4				
F15□T3-F4	1.57	0.36	1.51	0.25
F15□T4-F4				
F15□T5-F4				
F15□TA-F4	1.54	0.31	1.55	0.27
F15□TB-F4				
F15□TC-F4				

基本形式	1 (P)→2 (B) / 1 (P)→4 (A)		2 (B)→3 (R2) / 4 (A)→5 (R1)	
	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b
F15□T0-F5	1.62	0.38	1.56	0.28
F15□T1-F5				
F15□T2-F5				
F15□T3-F5	1.57	0.36	1.51	0.25
F15□T4-F5				
F15□T5-F5				
F15□TA-F5	1.44	0.34	1.46	0.24
F15□TB-F5				
F15□TC-F5				
F15□T0-F6	1.86	0.30	1.70	0.30
F15□T1-F6				
F15□T2-F6				
F15□T3-F6	1.84	0.29	1.64	0.29
F15□T4-F6				
F15□T5-F6				
F15□TA-F6	1.58	0.31	1.57	0.31
F15□TB-F6				
F15□TC-F6				

●マニホールド搭載時

マニホールド形式 バルブ形式		F15M□F (FP)		F15M□A (AP)		F15M□N (P) (S)	
		1 (P)→2 (B) / 1 (P)→4 (A)	2 (B)→3 (R2) / 4 (A)→5 (R1)	1 (P)→2 (B) / 1 (P)→4 (A)	2 (B)→3 (R2) / 4 (A)→5 (R1)	1 (P)→2 (B) / 1 (P)→4 (A)	2 (B)→3 (R2) / 4 (A)→5 (R1)
		音速コンダクタンスC	dm ³ /(s·bar)	音速コンダクタンスC	dm ³ /(s·bar)	音速コンダクタンスC	dm ³ /(s·bar)
F15□T0□	出力ポート φ6、φ8両用継手 ※φ8の場合	1.72	1.56	1.56	1.46	2.01	1.84
F15□T1□							
F15□T2□							
F15□T3□		1.72	1.53	1.57	1.43	2.02	1.78
F15□T4□							
F15□T5□							
F15□TA□	出力ポート φ6継手	1.48	1.47	1.38	1.34	1.57	1.61
F15□TB□							
F15□TC□							
F15□T0□		1.50	1.46	1.38	1.39	1.67	1.70
F15□T1□							
F15□T2□							
F15□T3□	出力ポート φ8継手	1.52	1.46	1.39	1.37	1.67	1.66
F15□T4□							
F15□T5□							
F15□TA□		1.37	1.39	1.28	1.30	1.41	1.50
F15□TB□							
F15□TC□							
F15□T0□	出力ポート φ8継手	1.73	1.56	1.60	1.47	2.05	1.83
F15□T1□							
F15□T2□							
F15□T3□		1.72	1.54	1.60	1.45	2.05	1.78
F15□T4□							
F15□T5□							
F15□TA□	出力ポート φ8継手	1.49	1.48	1.39	1.36	1.58	1.60
F15□TB□							
F15□TC□							

注1：単独給気または単独排気スパーサ、背圧防止弁、ストップ弁を使用した場合、音速コンダクタンスが約3割ほど減少します。
2：その他の出力ポートの流量特性についてはお問い合わせください。

備考：仕様値については、弊社試験規格による。

質量

単体質量

F15□T□□	F15□T□□-A1	F15□T□□-A2	F15□T□□-FJ	F15□T□□-FJ5	F15□T□□-FJ6
出力部 なし	出力部 プレート付	出力部 プレート付	出力部 異径サイズ両用継手ブロック付	出力部 φ 6 継手ブロック付	出力部 φ 8 継手ブロック付
入力部 なし	入力部 なし	入力部 A 形サブベース付	入力部 なし	入力部 なし	入力部 なし
82	101	210	114	125	130

F15□T□□-FM	F15□T□□-F3	F15□T□□-F4	F15□T□□-F5	F15□T□□-F6
出力部 めねじブロック付	出力部 異径サイズ両用継手ブロック付	出力部 めねじブロック付	出力部 φ 6 継手ブロック付	出力部 φ 8 継手ブロック付
入力部 なし	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付
104	127	117	138	143

基本形式F15□T0は上記質量より13gマイナス

一体形マニホールド質量（バルブ単体を含む）

一体形マニホールド	連数毎の質量計算			
	4(A)、2(B)ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ 6継手ブロック	φ 8継手ブロック
A形	(230×n)+128	(240×n)+128	(251×n)+128	(256×n)+128
F形	(156×n)+116	(166×n)+116	(177×n)+116	(182×n)+116

一体形マニホールド	加算質量（省配線タイプ）		
	配線仕様		
	-F100N, -F101N	-F200N, -F201N, -F260N	-D250N, -D251N
A形	340+4n	342+4n	346+4n
F形	192+4n	194+4n	198+4n

計算例：F15M8AM

stn.1～stn.8 F15T1-A1-PS DC24V

(230×8)+128=1968g

ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり100gを減算してください。

F15□T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり13gを減算してください。

PC ボードマニホールド質量（バルブ単体を含む）

PCボードマニホールド	連数毎の質量計算				基板、コネクタ部
	4(A)、2(B)ポート出力仕様				
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ6継手ブロック	φ8継手ブロック	
A形	(230×n)+128	(240×n)+128	(251×n)+128	(256×n)+128	(2×n)+29
F形	(162×n)+121	(172×n)+121	(183×n)+121	(188×n)+121	

計算例：F15M8APM-F201-W

stn.1～stn.8 F15T1-A1-PP DC24V

(230×8)+128+(2×8)+29=2013g

ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり100gを減算してください。

F15□T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり13gを減算してください。

質量

分割形マニホールド・シリアル伝送対応マニホールド質量

分割形マニホールドは、バルブの出力仕様とマニホールド出力仕様の組合せで質量は同じになり、入出力ブロックの種類によってのみ質量が異なります。

分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ質量（バルブ単体を含む）g

ノンプラグインタイプ	連数毎の質量計算			
	4 (A)、2 (B) ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ6継手ブロック	φ8継手ブロック
	(173×n)+249	(183×n)+249	(194×n)+249	(199×n)+249

加算質量			
配管ブロック仕様			
めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ8継手ブロック	φ10継手ブロック
153	167	191	201

計算例：F15M8N-MR
stn.1～stn.8 F15T1-A1-PS DC24V
(173×8) + 249 + 153 = 1786g
ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり100gを減算してください。
F15□T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり13gを減算してください。

分割形マニホールド・プラグインタイプ/シリアル伝送対応マニホールド質量（バルブ単体を含む）g

プラグインタイプ シリアル伝送タイプ	連数毎の質量計算			
	4 (A)、2 (B) ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ6継手ブロック	φ8継手ブロック
	(177×n)+249	(187×n)+249	(198×n)+249	(203×n)+249

加算質量			
配管ブロック仕様			
めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ8継手ブロック	φ10継手ブロック
153	167	191	201

加算質量			
配線ブロック仕様			
-F100□□, -F101□□	-F200□□, -F201□□, -F260□□	-D250□□, -D251□□	-T200
32	34	39	158

加算質量			
シリアル伝送ブロック仕様			
別置形	一体形	一体形 (EtherCAT対応)	一体形 (EtherNet/IP対応)
231	138	100	110

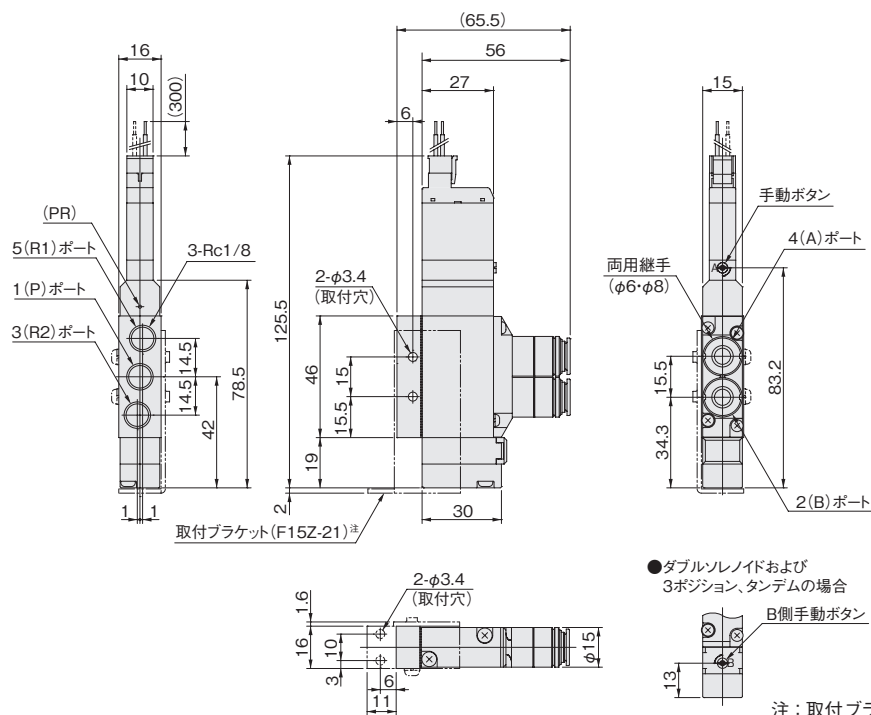
計算例：F15M8PM-MR-F201 DC24V
stn.1～stn.8 F15T1-A1 DC24V
(177×8) + 249 + 153 + 34 = 1852g
ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり100gを減算してください。
F15□T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり13gを減算してください。

F15シリーズ バルブ単体寸法図 (mm)

F15T バルブ仕様 -F3-PS

出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
入力ポートめねじブロック付
Sタイププラグコネクタ

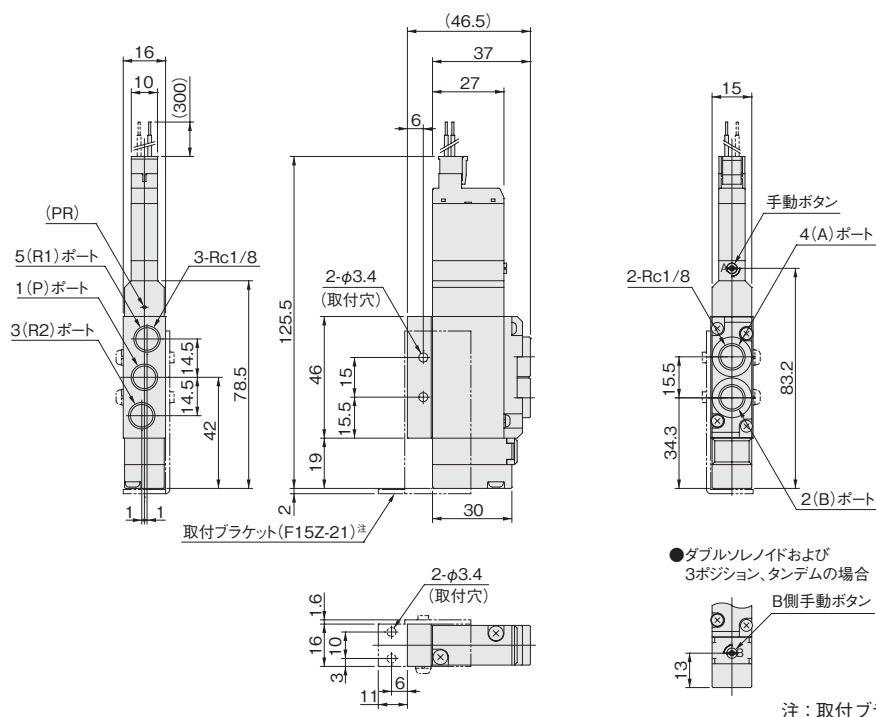
※T0タイプの寸法図については135ページをご覧ください。



F15T バルブ仕様 -F4-PS

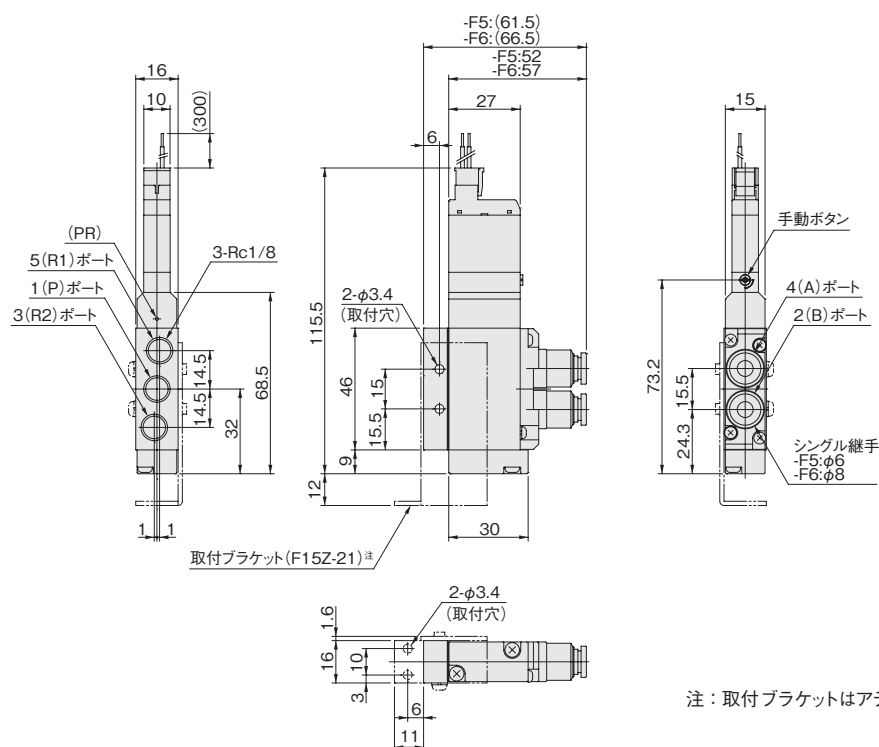
出力ポートめねじブロック付
入力ポートめねじブロック付
Sタイププラグコネクタ

※T0タイプの寸法図については135ページをご覧ください。



F15T0-F □ -PS

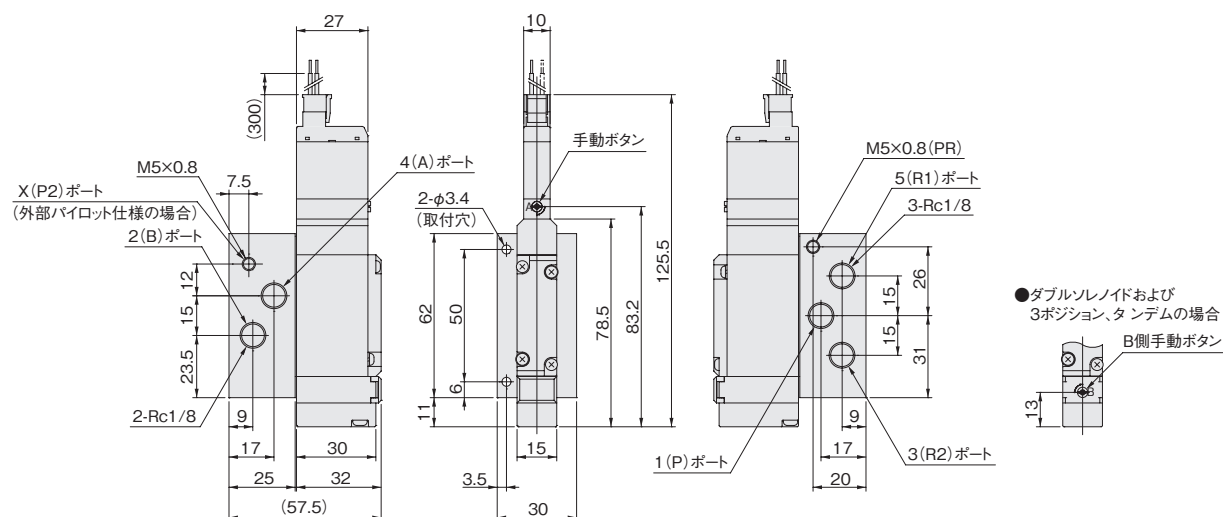
出力ポートシングル継手ブロック付
入力ポートめねじブロック付
Sタイププラグコネクタ



F15シリーズ バルブ単体寸法図 (mm)

F15T バルブ仕様 作動方式 **-A2-PS**

A形サブベース付
Sタイププラグコネクタ

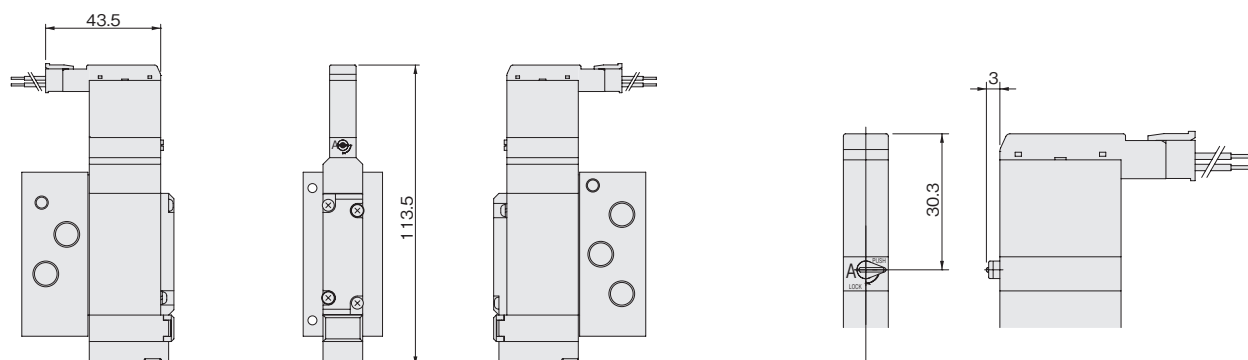


注：T0タイプは、バルブの全長が10mm短くなります(エンドカバー側の出張りが10mm少なくなります)。

オプション

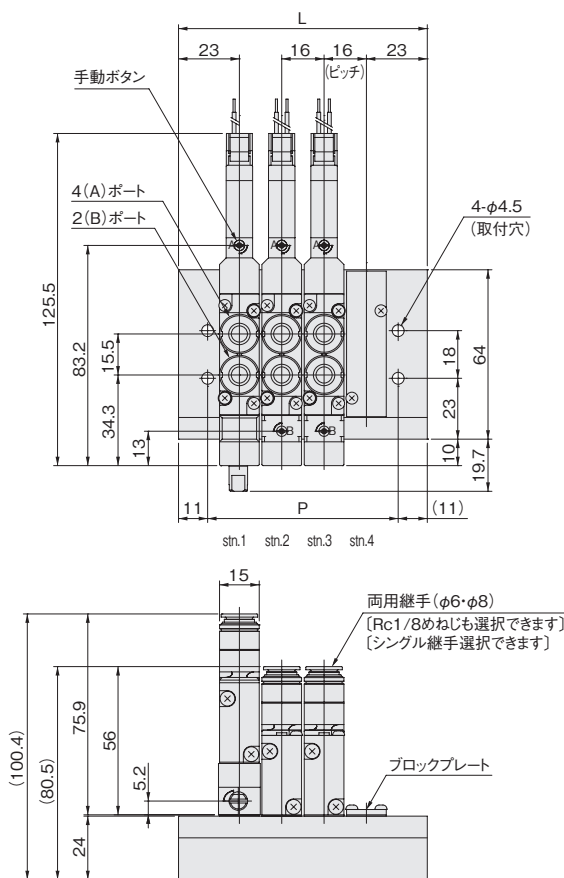
●Lタイププラグコネクタ：-PL

●手動レバー：-R



注：T0タイプは、バルブの全長が10mm短くなります(エンドカバー側の出張りが10mm少なくなります)。

一体形マニホールドF形
バルブ出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ



連数	L	P
2	62	40
3	78	56
4	94	72
5	110	88
6	126	104
7	142	120
8	158	136
9	174	152
10	190	168
11	206	184
12	222	200
13	238	216
14	254	232
15	270	248
16	286	264
17	302	280
18	318	296
19	334	312
20	350	328

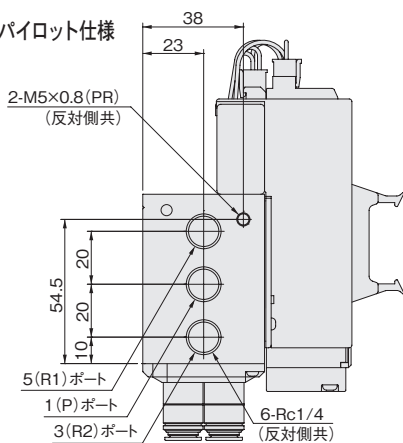
注：T0タイプは、バルブの全長が10mm短くなります（エンドカバー側の出張りが10mm少なくなります）。

F15シリーズ 一体形マニホールドA形・省配線タイプ、F形・省配線タイプ寸法図 (mm)

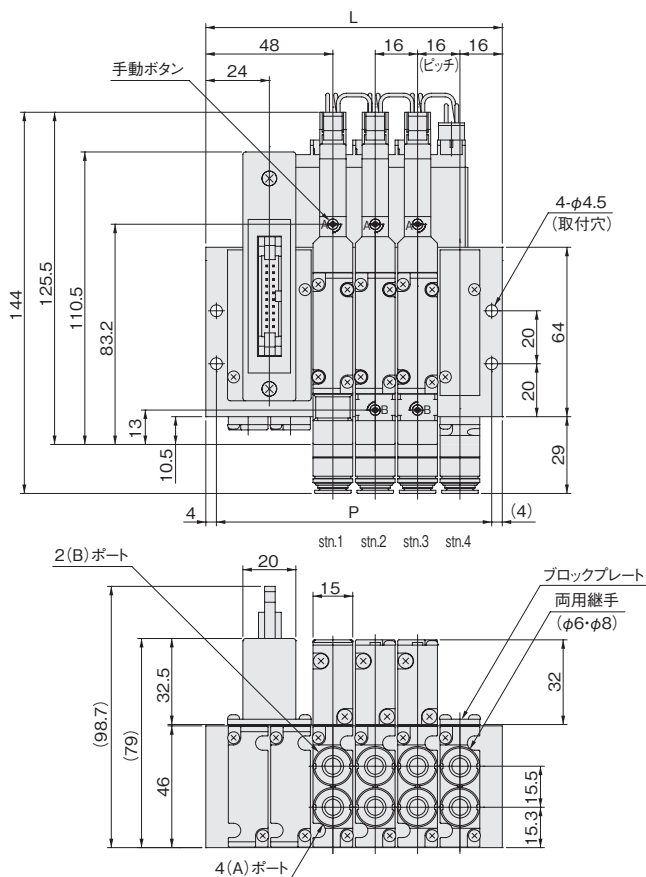
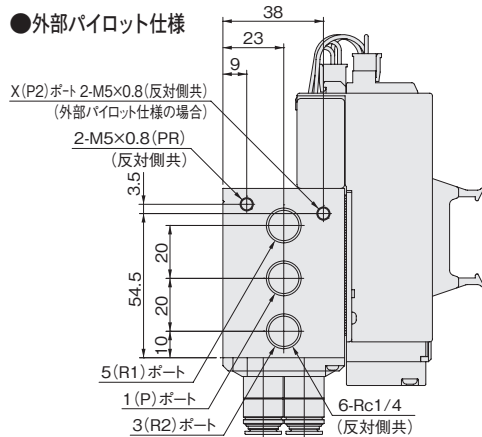
F15M バルブ連数 J A M パイロット仕様 (ベース配管形)

一体形マニホールドA形・省配線タイプ
マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
図はフラットケーブルコネクタ20ピン仕様の場合

●内部パイロット仕様



●外部パイロット仕様

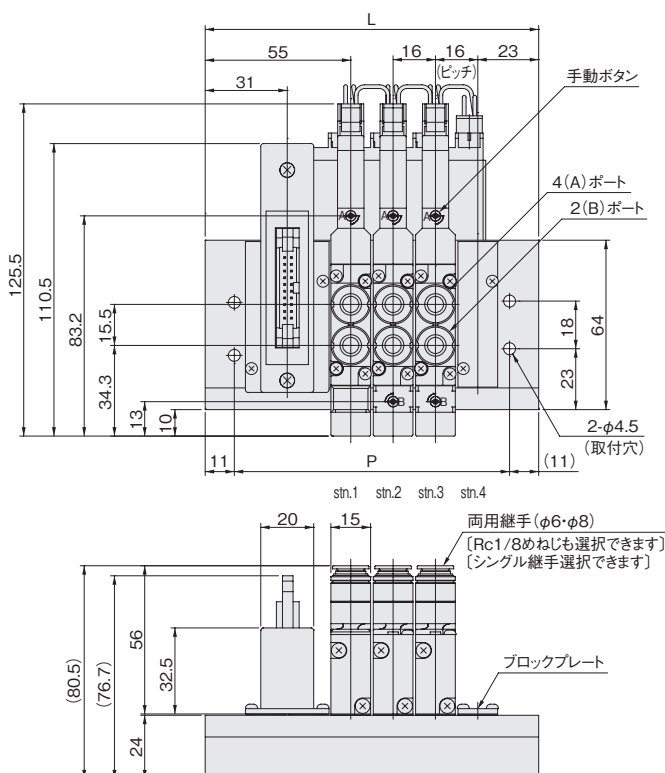
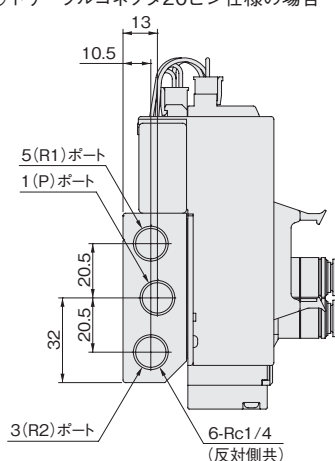


連数別寸法表

連数	L	P
2	80	72
3	96	88
4	112	104
5	128	120
6	144	136
7	160	152
8	176	168
9	192	184
10	208	200
11	224	216
12	240	232
13	256	248
14	272	264
15	288	280
16	304	296
17	320	312
18	336	328
19	352	344
20	368	360

F15M バルブ連数 J F (直接配管形)

一体形マニホールドF形・省配線タイプ
バルブ出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
図はフラットケーブルコネクタ20ピン仕様の場合



連数別寸法表

連数	L	P
2	94	72
3	110	88
4	126	104
5	142	120
6	158	136
7	174	152
8	190	168
9	206	184
10	222	200
11	238	216
12	254	232
13	270	248
14	286	264
15	302	280
16	318	296
17	334	312
18	350	328
19	366	344
20	382	360

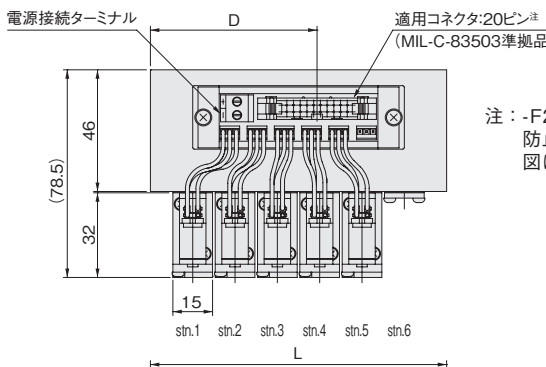
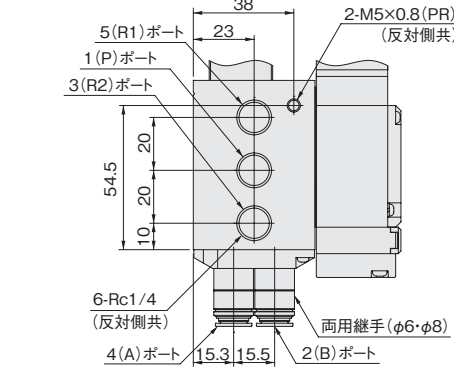
F15シリーズ PCボードマニホールドA形・F形寸法図 (mm)

F15M **バルブ連数** **AP** **パイロット仕様** (ベース配管形)

PCボードマニホールドA形
マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

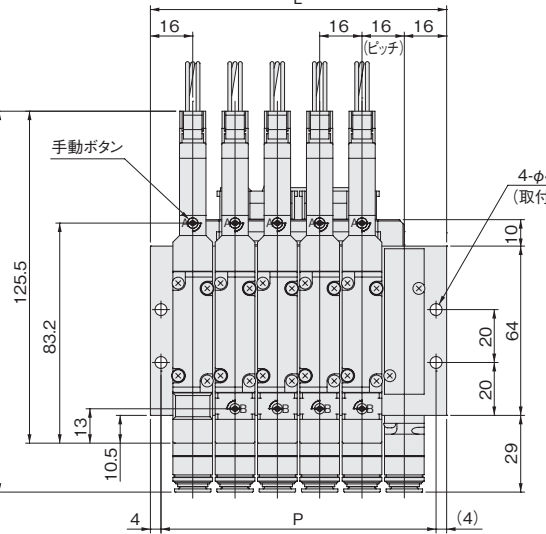
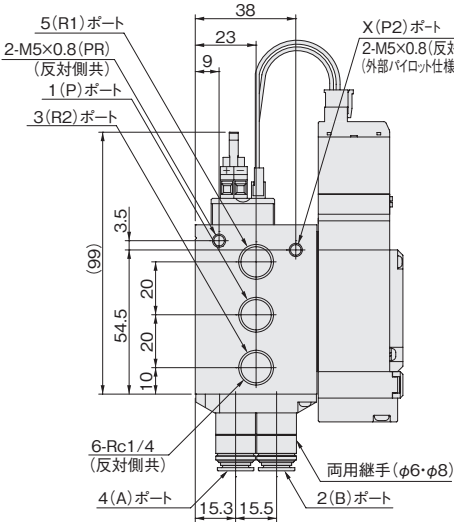
注：搭載バルブの例は結線仕様が-Wの場合です。
結線仕様が-Sでは搭載バルブはT0またはT1タイプとなります。

●内部パイロット仕様



注：-F200と-F201では、誤挿入防止溝の位置が逆になります。
図は-F200の場合です。

●外部パイロット仕様



連数別寸法表

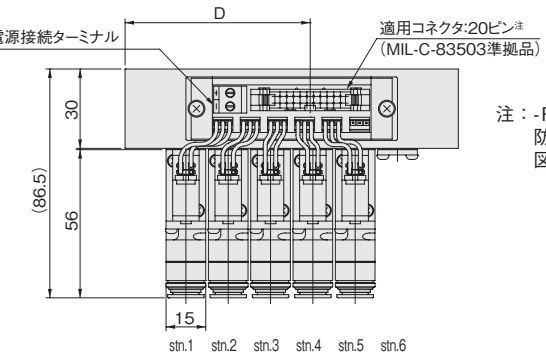
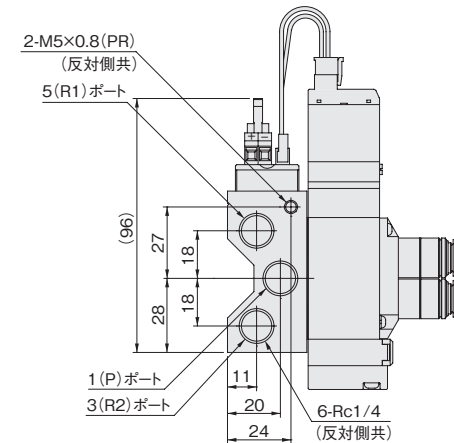
連数	L	P	D
6	112	104	63
8	144	136	68.5
10	176	168	68.5
12	208	200	79.5
14	240	232	90
16	272	264	90

注：結線仕様
-Sの場合：6, 8, 10, 12, 14, 16連
-Wの場合：6, 8連のみ選択可

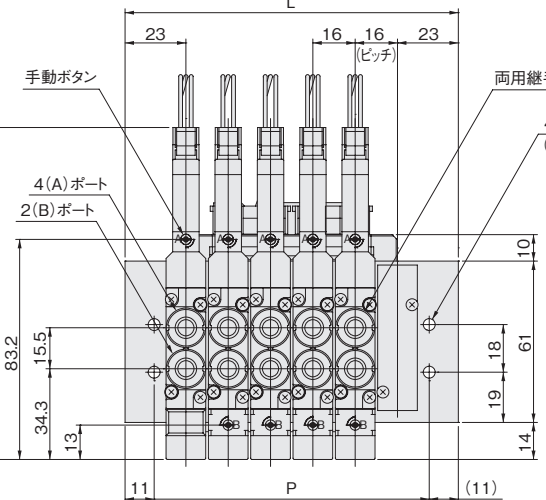
F15M **バルブ連数** **FP** (直接配管形)

PCボードマニホールドF形
バルブ出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

注：搭載バルブの例は結線仕様が-Wの場合です。
結線仕様が-Sでは搭載バルブはT0またはT1タイプとなります。



注：-F200と-F201では、誤挿入防止溝の位置が逆になります。
図は-F200の場合です。



連数別寸法表

連数	L	P	D
6	126	104	70
8	158	136	75.5
10	190	168	75.5
12	222	200	86.5
14	254	232	92
16	286	264	92

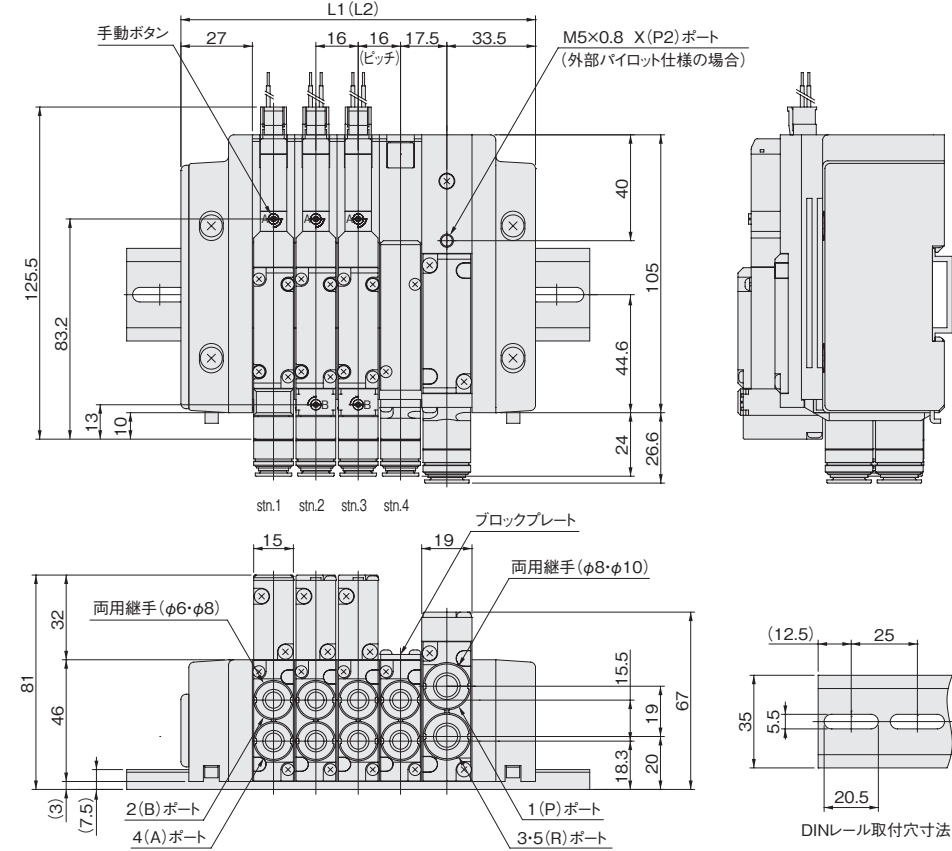
注：結線仕様
-Sの場合：6, 8, 10, 12, 14, 16連
-Wの場合：6, 8連のみ選択可

注：T0タイプは、バルブの全長が10mm短くなります（エンドカバー側の出張りが10mm少なくなります）。

F15シリーズ 分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ寸法図 (mm)

F15M **バルブ連数** **N** **M** **J** **L** **パイロット仕様** (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ



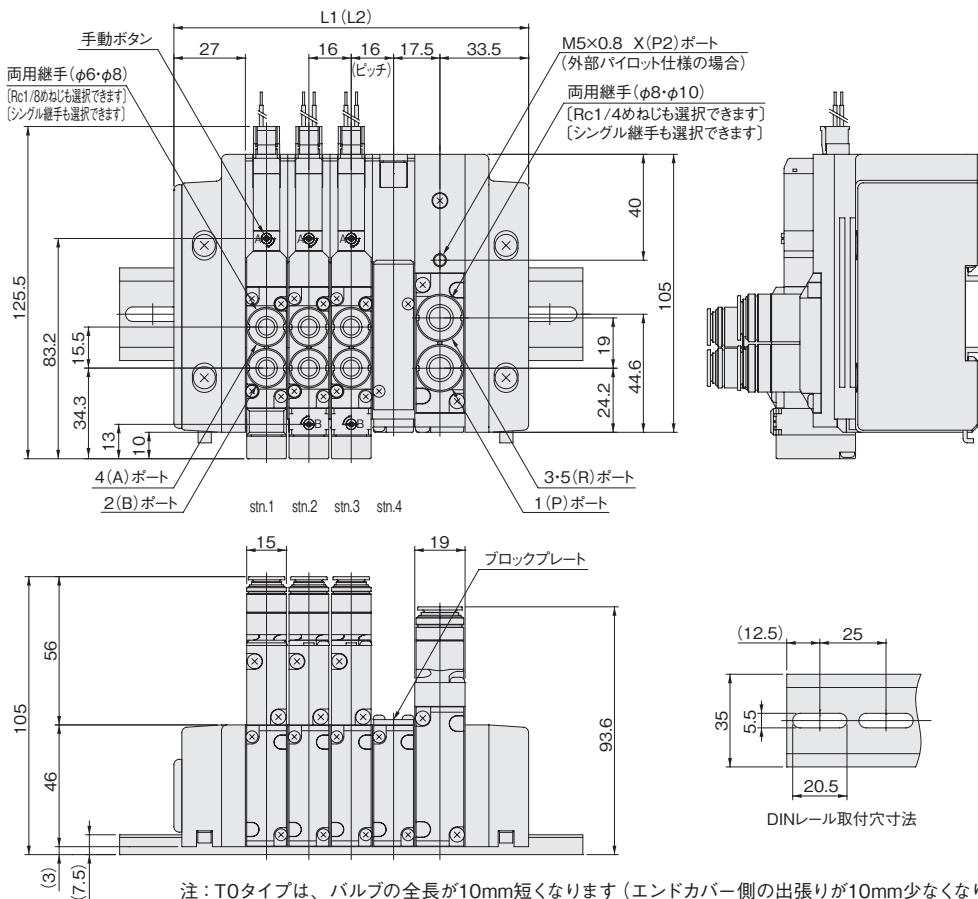
連数別寸法表

連数	L1	DINレール長さ	L2注	DINレール長さ注
2	102	150	121	150
3	118	150	137	175
4	134	175	153	200
5	150	175	169	200
6	166	200	185	225
7	182	225	201	250
8	198	225	217	250
9	214	250	233	275
10	230	275	249	275
11	246	275	265	300
12	262	300	281	325
13	278	325	297	325
14	294	325	313	350
15	310	350	329	375
16	326	375	345	375
17	342	375	361	400
18	358	400	377	425
19	374	400	393	425
20	390	425	409	450

注：配管ブロックを2個使用した場合。

F15M **バルブ連数** **N** **パイロット仕様** (直接配管形)

バルブ出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ



連数別寸法表

連数	L1	DINレール長さ	L2注	DINレール長さ注
2	102	150	121	150
3	118	150	137	175
4	134	175	153	200
5	150	175	169	200
6	166	200	185	225
7	182	225	201	250
8	198	225	217	250
9	214	250	233	275
10	230	275	249	275
11	246	275	265	300
12	262	300	281	325
13	278	325	297	325
14	294	325	313	350
15	310	350	329	375
16	326	375	345	375
17	342	375	361	400
18	358	400	377	425
19	374	400	393	425
20	390	425	409	450

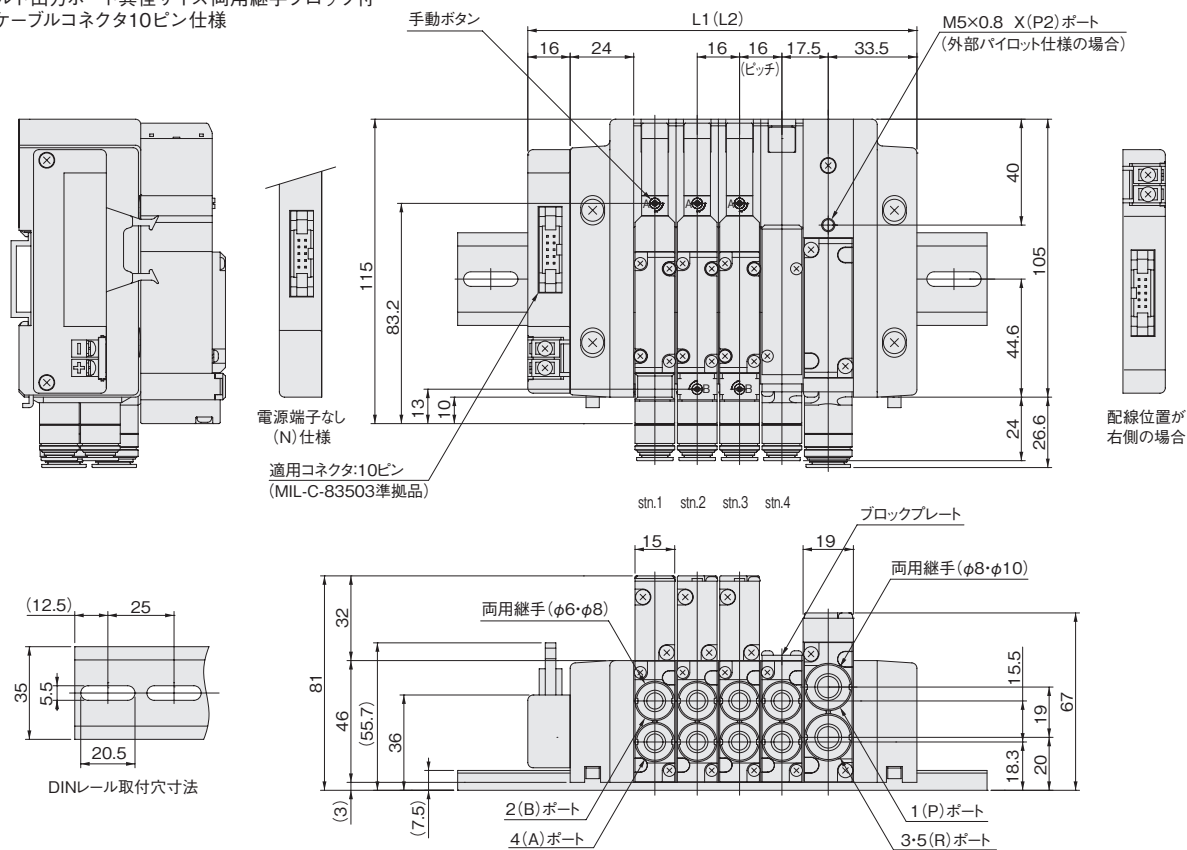
注：配管ブロックを2個使用した場合。

注：T0タイプは、バルブの全長が10mm短くなります（エンドカバー側の出張りが10mm少なくなります）。

F15シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ寸法図 (mm)

F15M バルブ連数 **P^JM^L** パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
フラットケーブルコネクタ10ピン仕様

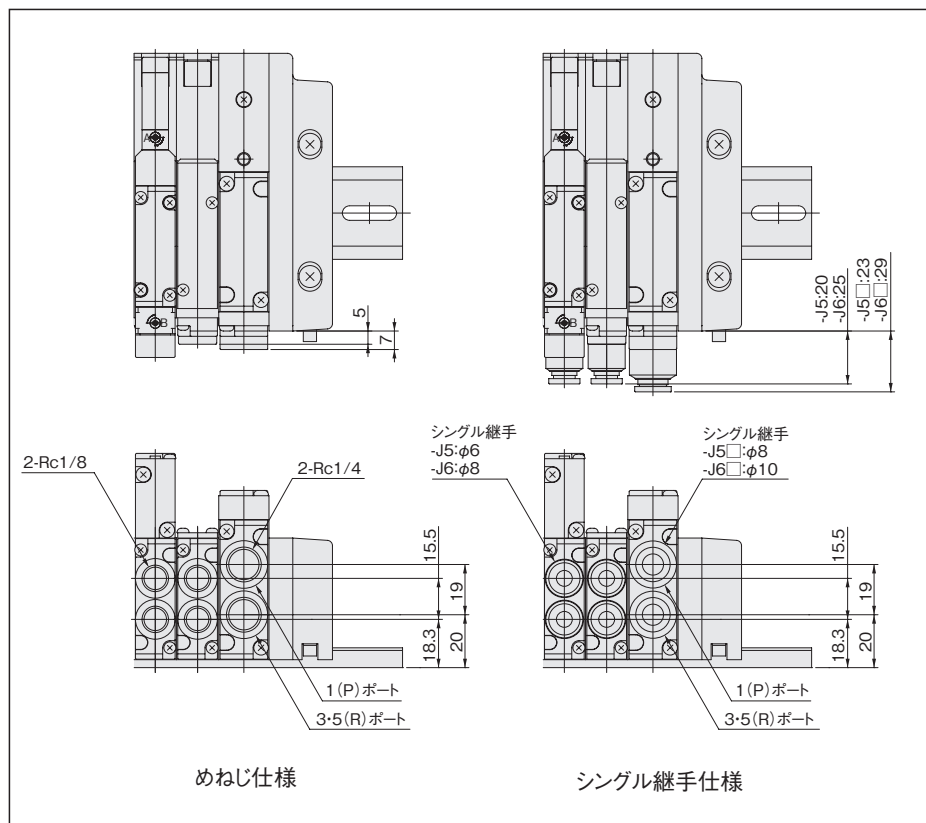


連数別寸法表

連数	L1	DINレール 長さ	L2 <small>注</small>	DINレール 長さ <small>注</small>
2	115	150	134	175
3	131	175	150	200
4	147	200	166	200
5	163	200	182	225
6	179	225	198	250
7	195	250	214	250
8	211	250	230	275

注：配管ブロックを2個使用した場合。

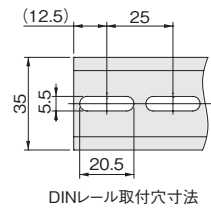
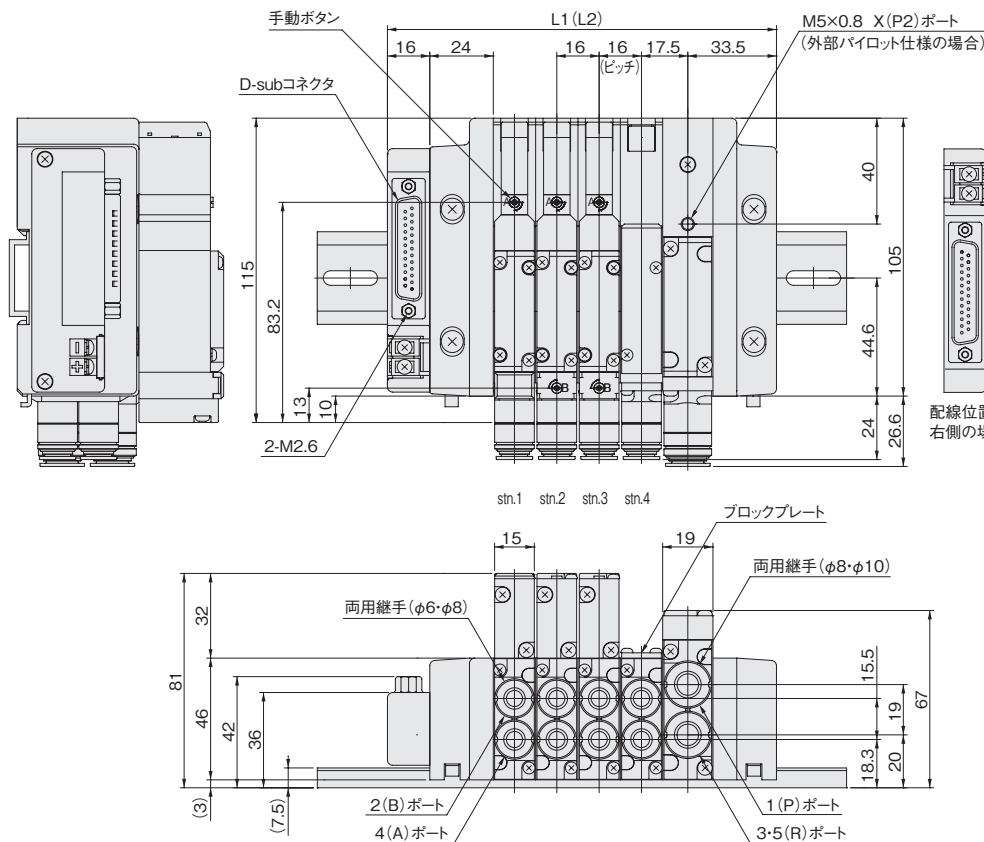
※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に3mm加算してください。



F15シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ寸法図 (mm)

F15M バルブ連数 **P^JM_L** パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
D-subコネクタ25ピン仕様



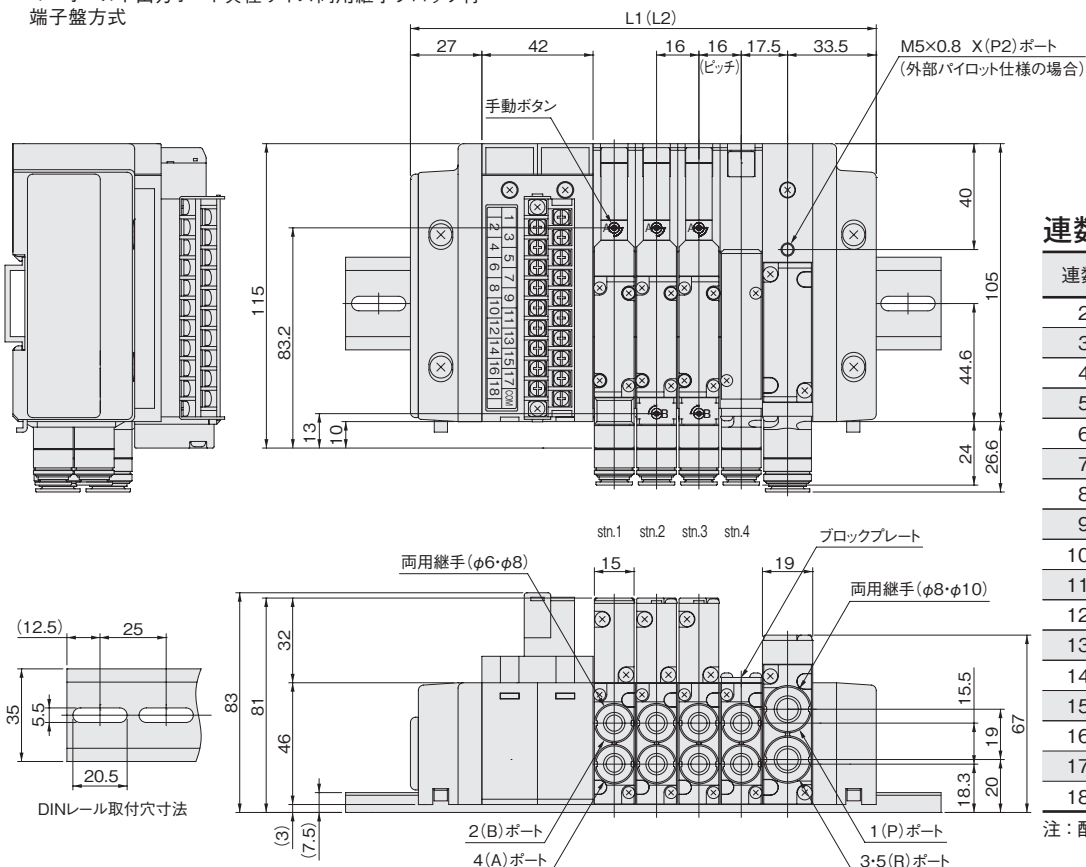
連数別寸法表

連数	L1	DINレール 長さ	L2 ^注	DINレール 長さ ^注
2	115	150	134	175
3	131	175	150	200
4	147	200	166	200
5	163	200	182	225
6	179	225	198	250
7	195	250	214	250
8	211	250	230	275
9	227	275	246	300
10	243	300	262	300
11	259	300	278	325
12	275	325	294	350
13	291	325	310	350
14	307	350	326	375
15	323	375	342	375
16	339	375	358	400
17	355	400	374	425
18	371	425	390	425
19	387	425	406	450
20	403	450	422	475

注：配管ブロックを2個使用した場合。
※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に3mm加算してください。

F15M バルブ連数 **P^JM_L** パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
端子盤方式



連数別寸法表

連数	L1	DINレール 長さ	L2 ^注	DINレール 長さ ^注
2	144	175	163	200
3	160	200	179	225
4	176	225	195	225
5	192	225	211	250
6	208	250	227	275
7	224	250	243	275
8	240	275	259	300
9	256	300	275	300
10	272	300	291	325
11	288	325	307	350
12	304	350	323	350
13	320	350	339	375
14	336	375	355	400
15	352	400	371	400
16	368	400	387	425
17	384	425	403	450
18	400	425	419	450

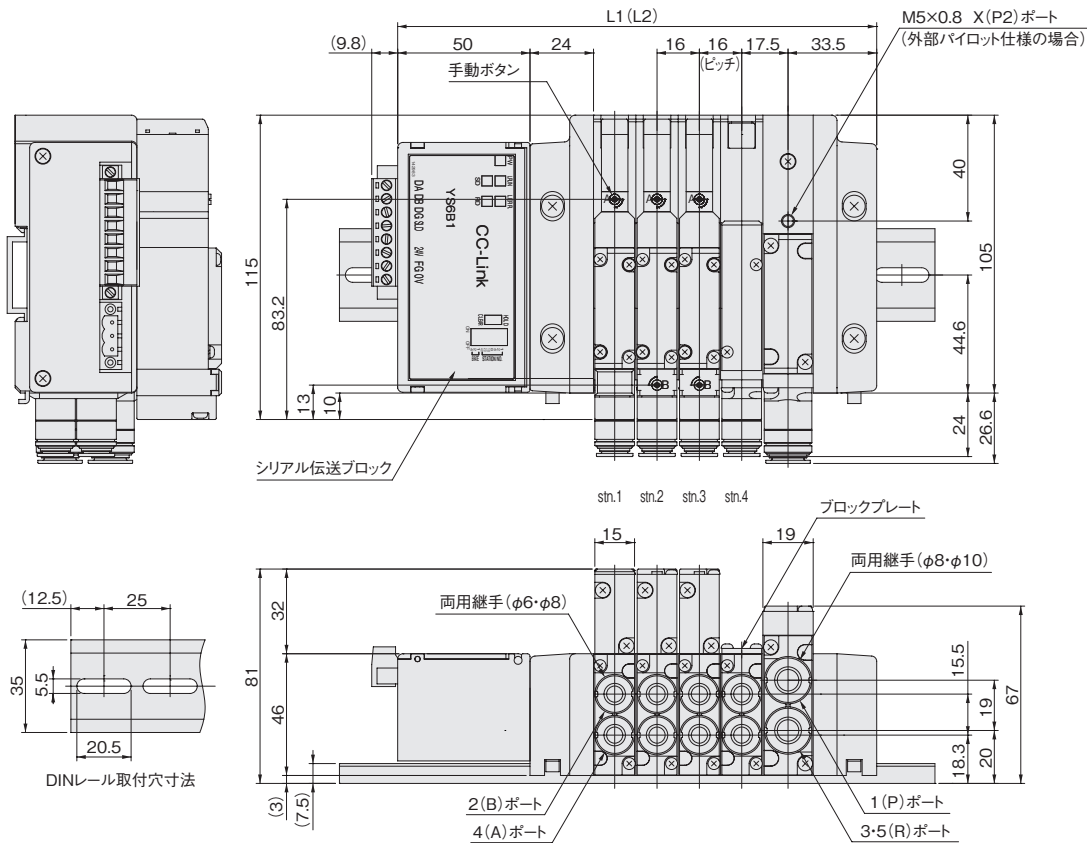
注：配管ブロックを2個使用した場合。

F15シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

F15M バルブ連数 S^JM^L パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
(一体形伝送ブロック対応機種)

※EtherCAT対応タイプの寸法図は146ページをご覧ください。



連数別寸法表

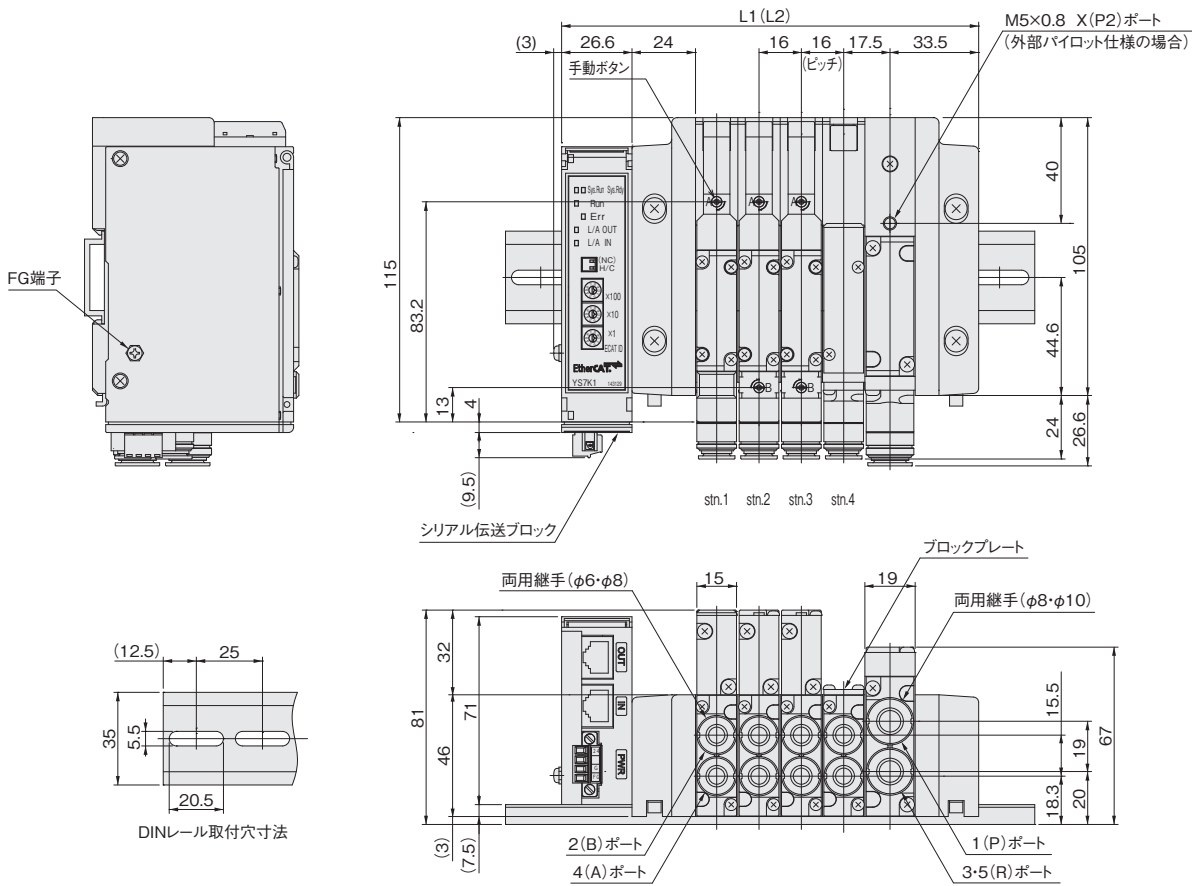
連数	L1	DINレール 長さ	L2 <small>注</small>	DINレール 長さ <small>注</small>
2	149	200	168	225
3	165	225	184	225
4	181	225	200	250
5	197	250	216	275
6	213	275	232	275
7	229	275	248	300
8	245	300	264	325
9	261	325	280	325
10	277	325	296	350
11	293	350	312	375
12	309	350	328	375
13	325	375	344	400
14	341	400	360	400
15	357	400	376	425
16	373	425	392	450
17	389	450	408	475
18	405	450	424	475
19	421	475	440	500
20	437	500	456	500

注：配管ブロックを2個使用した場合。
※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に3mm加算してください。

F15シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

F15M バルブ連数 **S^JM^L** パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
(EtherCAT・EtherNet/IP 対応タイプ) ※図は EtherCAT



連数別寸法表

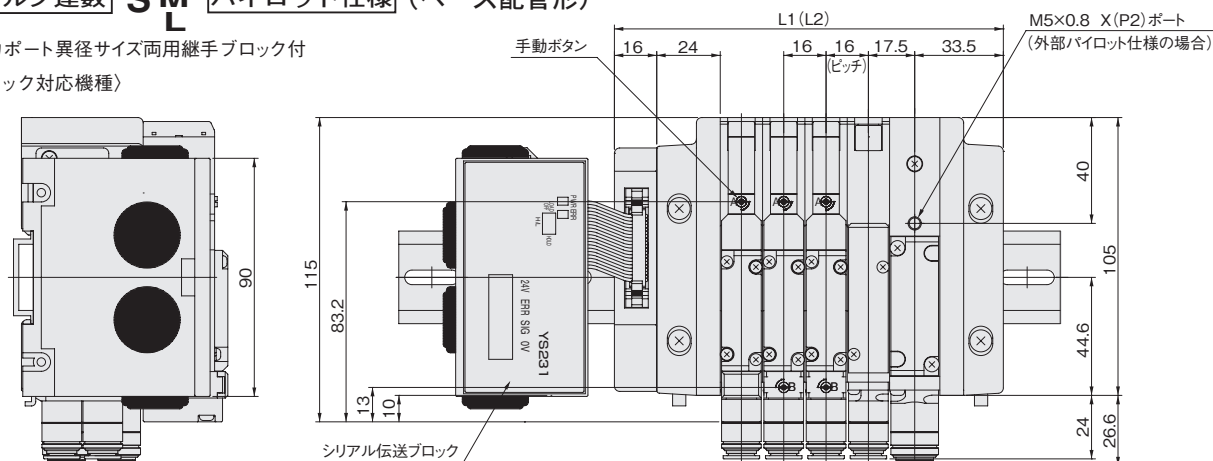
連数	L1	DINレール 長さ	L2 <small>注</small>	DINレール 長さ <small>注</small>
2	125.6	175	144.6	200
3	141.6	200	160.6	200
4	157.6	200	176.6	225
5	173.6	225	192.6	250
6	189.6	250	208.6	250
7	205.6	250	224.6	275
8	221.6	275	240.6	300
9	237.6	300	256.6	300
10	253.6	300	272.6	325
11	269.6	325	288.6	350
12	285.6	325	304.6	350
13	301.6	350	320.6	375
14	317.6	375	336.6	375
15	333.6	375	352.6	400
16	349.6	400	368.6	425
17	365.6	425	384.6	450
18	381.6	425	400.6	450
19	397.6	450	416.6	475
20	413.6	475	432.6	475

注：配管ブロックを2個使用した場合。
※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2)
に3mm加算してください。

F15シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

F15M バルブ連数 S^J M パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
(別置の伝送ブロック対応機種)

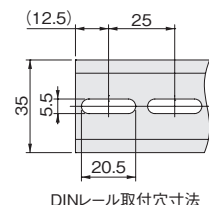
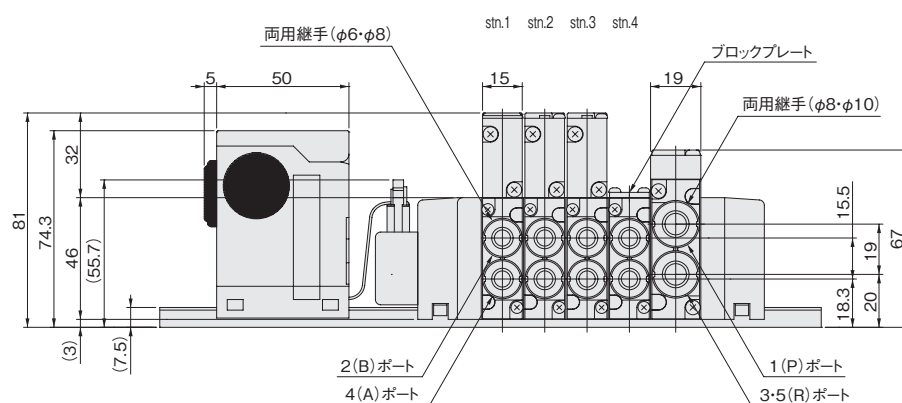


連数別寸法表

連数	L1	DINレール長さ	L2 注	DINレール長さ 注
2	115	225	134	225
3	131	225	150	250
4	147	250	166	275
5	163	275	182	275
6	179	275	198	300
7	195	300	214	325
8	211	300	230	325
9	227	325	246	350
10	243	350	262	375
11	259	350	278	375
12	275	375	294	400
13	291	400	310	400
14	307	400	326	425
15	323	425	342	450
16	339	450	358	450

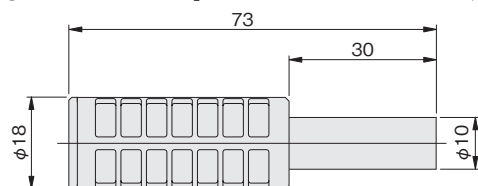
注: 配管ブロックを2個使用した場合。

※配線位置右側付 (-R) の場合は、L1 (L2) に3mm加算してください。

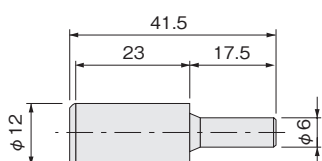


アディショナルパーツ (別売部品)

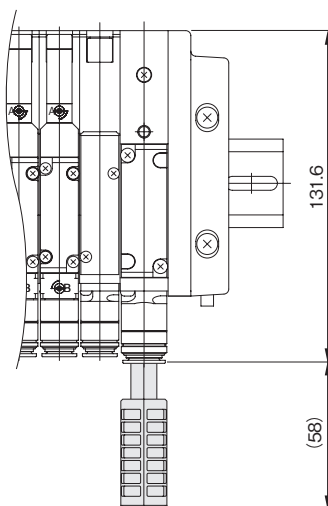
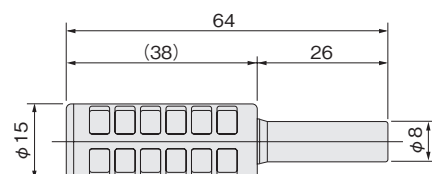
●マフラ: KM-J10 [プラグイン・ノンプラグイン共通部品]



●マフラ: KM-J6 [単独排気スぺーサ専用]



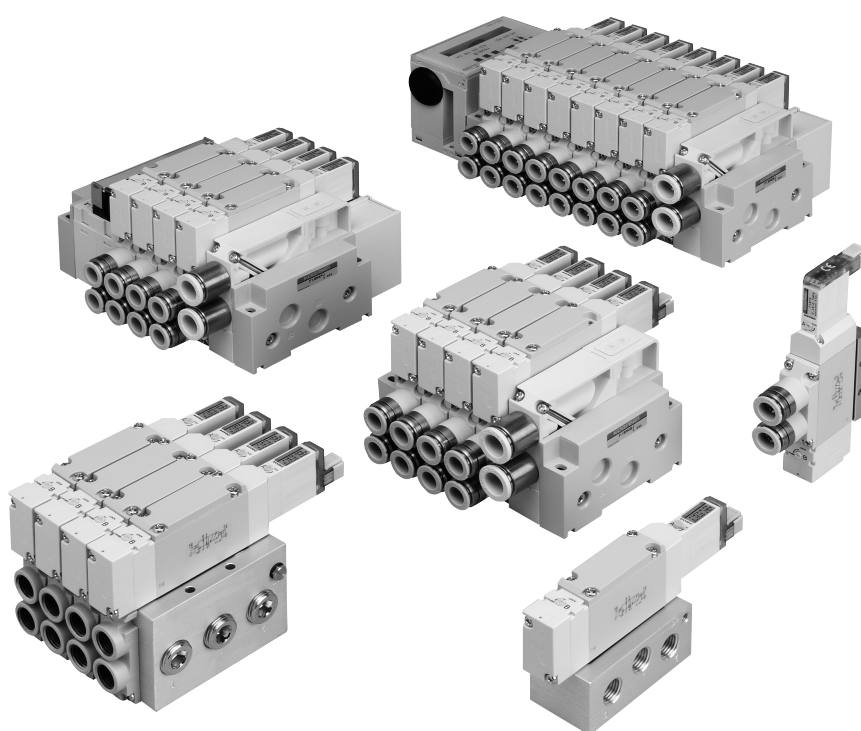
●マフラ: KM-J8 [単独排気スぺーサ専用]



電磁弁 F18シリーズ

INDEX

仕様一覧	150
単体寸法図	155
一体形マニホールド寸法図	158
分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ寸法図	160
分割形マニホールド・プラグインタイプ寸法図	161
シリアル伝送対応マニホールド寸法図	164



F18シリーズ 仕様一覧

仕様

基本形式と弁機能

項目 \ 基本形式	F18 □ T0	F18 □ T1 F18 □ T2	F18 □ T3 F18 □ T4 F18 □ T5	F18 □ TA F18 □ TB F18 □ TC
ポジション数	2 ポジション		3 ポジション	4 ポジション
ポート数	5			タンデム 3 ポート
弁機能	シングルソレノイド専用	シングルソレノイド、ダブルソレノイド両用形	クローズセンタ、エキゾースセンタ、フレッシャセンタ	

備考：オプション仕様と注文記号は76～92ページをご覧ください。

仕様

項目		基本形式		F18□T0 F18□T1 F18□T2	F18□T3 F18□T4 F18□T5	F18□TA F18□TB F18□TC	F18□T0G F18□T1G F18□T2G	F18□T3G F18□T4G F18□T5G	F18□T0V F18□T1V F18□T2V	F18□T3V
		空気								
		内部パイロット形			外部パイロット形（正圧用）			外部パイロット（真空用）		
流量特性	音速コンダクタンス C dm ³ /(s・bar) 注1	3.48	3.40	2.54	3.48	3.40	3.48	3.40		
	有効断面積 [Cv 値] 注2 mm ²	17.4 [0.97]	17 [0.94]	12.7 [0.71]	17.4 [0.97]	17 [0.94]	17.4 [0.97]	17 [0.97]		
配管接続口径 注3		φ 8, φ 10 両用継手、Rc1/4					M5 × 0.8、φ 8, φ 10 両用継手、Rc1/4			
給油		不要								
使用圧力範囲	主弁	0.15 ～ 0.7MPa					0 ～ 0.7MPa 注4		－ 100kPa ～ 0.15MPa	
	外部パイロット	－					0.2 ～ 0.7MPa 注4		0.2 ～ 0.7MPa	
保証耐圧力 MPa		1.05								
応答時間 注5 ON/OFF 時 ms	DC12V,DC24V	30/35(40) 以下	20/70(75) 以下	30/55(60) 以下	30/35(40) 以下	20/70(75) 以下	30/35(40) 以下	20/70(75) 以下		
	AC100V	30/35 以下	20/70 以下	－	30/35 以下	20/70 以下	30/35 以下	20/70 以下		
最高作動頻度 Hz		5								
自己保持に必要な最小励磁時間 注6		50	－			50	－		50	－
使用温度範囲（雰囲気および使用流体） °C		5 ～ 50								
耐衝撃 m /s ²		294.2								
取付方向		自由								

注1：詳細は、152ページの流量特性の項をご覧ください。

2：有効断面積の値は計算値であり、実測値ではありません。

3：詳細は、151ページの配管接続口径の項をご覧ください。

4：主弁が0.2～0.7MPaの時は外部パイロット圧は主弁と同圧以上0.7MPa以下にしてください。

注5：空気圧力0.5MPa時の値。AC仕様の応答時間には、スイッチング位相のタイミングにより最大5msが加算されます。2ポジションはシングルソレノイドとして使用の場合、3ポジションはクローズドセンタのバルブ中立状態からの値です。（ ）の値は低電流タイプの場合。

6：ダブルソレノイドとして使用の場合、**T0**は除く。

備考：仕様値については、弊社試験規格による。

電気仕様

項目 \ 定格電圧			DC12V	DC24V（標準タイプ）	DC24V（低電流タイプ）	AC100V	
使用電圧範囲			V	10.8 ～ 13.2 (12 ± 10%)	21.6 ～ 26.4 (24 ± 10%)	21.6 ～ 26.4 (24 ± 10%)	90 ～ 100 (100 ± 10%)
定格周波数			Hz	—	—	—	50 60
標準	電流値（定格電圧印加時）		mA(r.m.s)	33	17	—	8
	消費電力		W	0.4	0.4	—	0.8VA
低電流タイプ	電流値（定格電圧印加時）	起動	mA	—	—	17	—
		定常	mA			4.2	
	消費電力	起動	W	—	—	0.4	—
		定常	W			0.1	
	起動状態の時間（標準時間）			ms	—	—	70
許容回路漏れ電流			mA	2.0	1.0	1.0	1.0
絶縁の種類			B 種				
絶縁抵抗 ^{注1}			M Ω	100 以上			
LED インジケータの色 ^{注2}			14（SA）：赤、12（SB）：緑				
サージ対策（標準装備）			サージ吸収トランジスタ			フライホイールダイオード	ブリッジダイオード

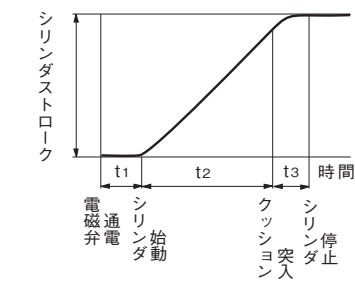
注1：DC500Vメガによる値。

2：T0のインジケータの色は赤のみ。

備考：仕様値については、弊社試験規格による。

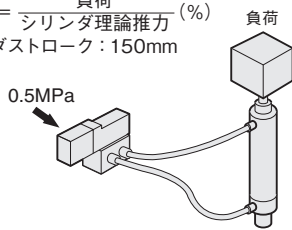
シリンダ駆動速度

シリンダ速度の求め方

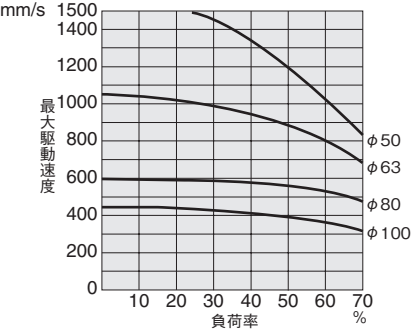


測定条件

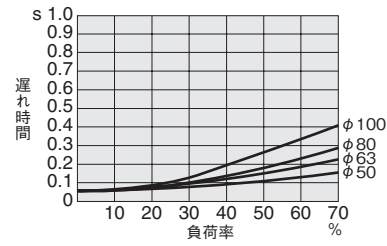
- 空気圧力：0.5MPa
- 配管（外径×内径×長さ）：φ10×φ7.5×1000mm
- 継手：クイック継手TS10-02
- 負荷率 = $\frac{\text{負荷}}{\text{シリンダ理論推力}} (\%)$
- シリンダストローク：150mm



最大駆動速度

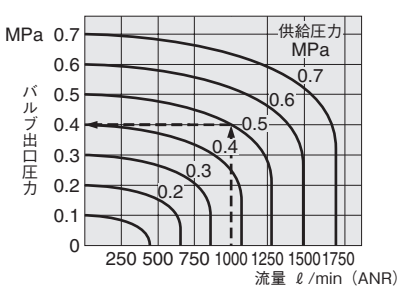


遅れ時間



注：遅れ時間はシリンダストロークにより変化します。

流量



図の見方

供給圧力0.5MPaで流量1000ℓ/min(ANR)の時にバルブ出口圧力は0.4MPaとなります。

配管接続口径

内容 / 配管仕様		PR	X(P2)	4(A),2(B)	1(P),3(R2),5(R1),3・5(R)
単 体	サブベース付	M5 × 0.8	M5 × 0.8	Rc1/4	Rc1/4
	めねじブロック付	—	—	Rc1/4	Rc1/4
	異径サイズ両用継手ブロック付	—	—	φ 8・φ 10 両用	Rc1/4
	シングル継手ブロック付	—	—	φ 8 または φ 10	Rc1/4
	一体形めねじブロック付	M5 × 0.8	M5 × 0.8	Rc1/4	Rc3/8
	一体形継手ブロック付	M5 × 0.8	M5 × 0.8	φ 8・φ 10 両用	Rc3/8
	一体形シングル継手ブロック付	M5 × 0.8	M5 × 0.8	φ 8 または φ 10	Rc3/8
	分割形めねじブロック付、シリアル伝送タイプめねじブロック付	—	M5 × 0.8	Rc1/4	Rc3/8 φ 12
	分割形継手ブロック付、シリアル伝送タイプ継手ブロック付	—	M5 × 0.8	φ 8・φ 10 両用	
	分割形シングル継手ブロック付、シリアル伝送タイプシングル継手ブロック付	—	M5 × 0.8	φ 8 または φ 10	

流量特性

●単体使用時

基本形式	1(P)→2(B)/1(P)→4(A)		2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)	
	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b
F18□T0-A2	3.48	0.11	3.42	0.23
F18□T1-A2				
F18□T2-A2				
F18□T3-A2	3.40	0.25	3.00	0.27
F18□T4-A2				
F18□T5-A2				
F18□TA-A2	2.53	0.33	2.54	0.34
F18□TB-A2				
F18□TC-A2				
F18□T0-F3	3.22	0.34	2.52	0.31
F18□T1-F3				
F18□T2-F3				
F18□T3-F3	3.04	0.35	2.93	0.26
F18□T4-F3				
F18□T5-F3				
F18□TA-F3	2.40	0.33	2.58	0.22
F18□TB-F3				
F18□TC-F3				
F18□T0-F4	3.39	0.36	3.27	0.30
F18□T1-F4				
F18□T2-F4				
F18□T3-F4	3.39	0.30	3.10	0.27
F18□T4-F4				
F18□T5-F4				
F18□TA-F4	2.52	0.34	2.70	0.31
F18□TB-F4				
F18□TC-F4				

基本形式	1(P)→2(B)/1(P)→4(A)		2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)	
	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b	音速コンダクタンスC dm ³ /(s·bar)	臨界圧力比 b
F18□T0-F5	3.14	0.41	3.00	0.33
F18□T1-F5				
F18□T2-F5				
F18□T3-F5	3.17	0.32	3.03	0.24
F18□T4-F5				
F18□T5-F5				
F18□TA-F5	2.38	0.35	2.61	0.28
F18□TB-F5				
F18□TC-F5				
F18□T0-F6	3.31	0.34	3.10	0.28
F18□T1-F6				
F18□T2-F6				
F18□T3-F6	3.21	0.35	3.01	0.25
F18□T4-F6				
F18□T5-F6				
F18□TA-F6	2.48	0.33	2.62	0.28
F18□TB-F6				
F18□TC-F6				

●マニホールド搭載時

マニホールド形式		F18M□F		F18M□A		F18M□N(P)(S)		
バルブ形式		1(P)→2(B)/1(P)→4(A)	2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)	1(P)→2(B)/1(P)→4(A)	2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)	1(P)→2(B)/1(P)→4(A)	2(B)→3(R2)/4(A)→5(R1)	
F18□T0□ F18□T1□ F18□T2□	出力ポート φ8、φ10 両用継手	3.31	3.05	3.03	2.94	3.05	2.99	
F18□T3□ F18□T4□ F18□T5□		3.20	2.98	2.92	2.77	2.94	2.69	
F18□TA□ F18□TB□ F18□TC□		2.45	2.58	2.41	2.51	2.40	2.32	
F18□T0□ F18□T1□ F18□T2□		出力ポート φ8継手	3.03	3.02	2.83	2.85	2.86	3.02
F18□T3□ F18□T4□ F18□T5□			2.99	2.96	2.68	2.75	2.80	2.82
F18□TA□ F18□TB□ F18□TC□	2.39		2.56	2.25	2.40	2.38	2.35	
F18□T0□ F18□T1□ F18□T2□	出力ポート φ10継手		3.15	3.12	2.94	2.96	2.90	3.13
F18□T3□ F18□T4□ F18□T5□			3.14	3.00	2.79	2.85	2.85	2.91
F18□TA□ F18□TB□ F18□TC□		2.43	2.59	2.29	2.49	2.41	2.39	

注1 : 単独給気または単独排気スパーサ、ストップ弁を使用した場合、音速コンダクタンスが約3割ほど減少します。
2 : その他の出力ポートの流量特性についてはお問い合わせください。
備考 : 仕様値については、弊社試験規格による。

質量

単体質量

F18T□□	F18T□□-A1	F18T□□-A2	F18T□□-FJ	F18T□□-FJ5	F18T□□-FJ6
出力部 なし	出力部 プレート付	出力部 プレート付	出力部 異径サイズ両用継手ブロック付	出力部 φ8継手ブロック付	出力部 φ10継手ブロック付
入力部 なし	入力部 なし	入力部 A形サブベース付	入力部 なし	入力部 なし	入力部 なし
113	139	303	154	179	188

F18T□□-FM	F18T□□-F3	F18T□□-F4	F18T□□-F5	F18T□□-F6
出力部 めねじブロック付	出力部 異径サイズ両用継手ブロック付	出力部 めねじブロック付	出力部 φ8継手ブロック付	出力部 φ10継手ブロック付
入力部 なし	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付	入力部 めねじブロック付
142	179	167	204	213

基本形式F18T0は上記質量より15gマイナス

一体形マニホールド質量（バルブ単体を含む）

一体形マニホールド	連数毎の質量計算			
	4 (A)、2 (B) ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ8継手ブロック	φ10継手ブロック
A形	(329×n) + 165	(339×n) + 165	(364×n) + 165	(373×n) + 165
F形	(217×n) + 70	(227×n) + 70	(252×n) + 70	(261×n) + 70

計算例：F18M8AM

stn.1～stn.8 F18T1-A1-PS DC24V

(329×8) + 165 = 2797g

ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり、めねじ仕様105g、異径サイズ両用継手仕様115g、φ8継手仕様140g、φ10継手仕様149gを減算してください。

F18T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり17gを減算してください。

分割形マニホールド・シリアル伝送対応マニホールド質量

分割形マニホールドは、バルブの出力仕様とマニホールド出力仕様の組合せで質量は同じになり、入出力ブロックの種類によってのみ質量が異なります。

分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ質量（バルブ単体を含む）

ノンプラグインタイプ	連数毎の質量計算			
	4 (A)、2 (B) ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ8継手ブロック	φ10継手ブロック
	(236×n) + 234	(246×n) + 234	(271×n) + 234	(280×n) + 234

加算質量	
配管ブロック仕様	
めねじブロック	継手ブロック
164	189

計算例：F18M8NM-MR

stn.1～stn.8 F18T1-A1-PS DC24V

(236×8) + 234 + 164 = 2286g

ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり、めねじ仕様105g、異径サイズ両用継手仕様115g、φ8継手仕様140g、φ10継手仕様149gを減算してください。

F18T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり17gを減算してください。

分割形マニホールド・プラグインタイプ / シリアル伝送対応マニホールド質量（バルブ単体を含む）

g

プラグインタイプ シリアル伝送タイプ	連数毎の質量計算			
	4 (A)、2 (B) ポート出力仕様			
	めねじブロック	異径サイズ両用継手ブロック	φ8継手ブロック	φ10継手ブロック
	$(238 \times n) + 238$	$(248 \times n) + 238$	$(273 \times n) + 238$	$(282 \times n) + 238$

g

加算質量	
配管ブロック仕様	
めねじブロック	継手ブロック
174	199

g

加算質量			
配線ブロック仕様			
-F100, -F101	-F200, -F201, -F260	-D250, -D251	-T200
69	71	72	154

g

加算質量				
シリアル伝送ブロック仕様				
B7A CompoBus/S CC-Link	CompoNet	DeviceNet	EtherCAT	EtherNet/IP
160	236	243	205	215

計算例：F18M8PM-MR-F201 DC24V

stn.1～stn.8 F18T1-A1 DC24V

$(238 \times 8) + 238 + 174 + 71 = 2387\text{g}$

ブロックプレート取付時は上記計算結果より1連当たり125gを減算してください。

F18T0仕様取付時は上記計算結果より1連当たり17gを減算してください。

F18シリーズ バルブ単体寸法図 (mm)

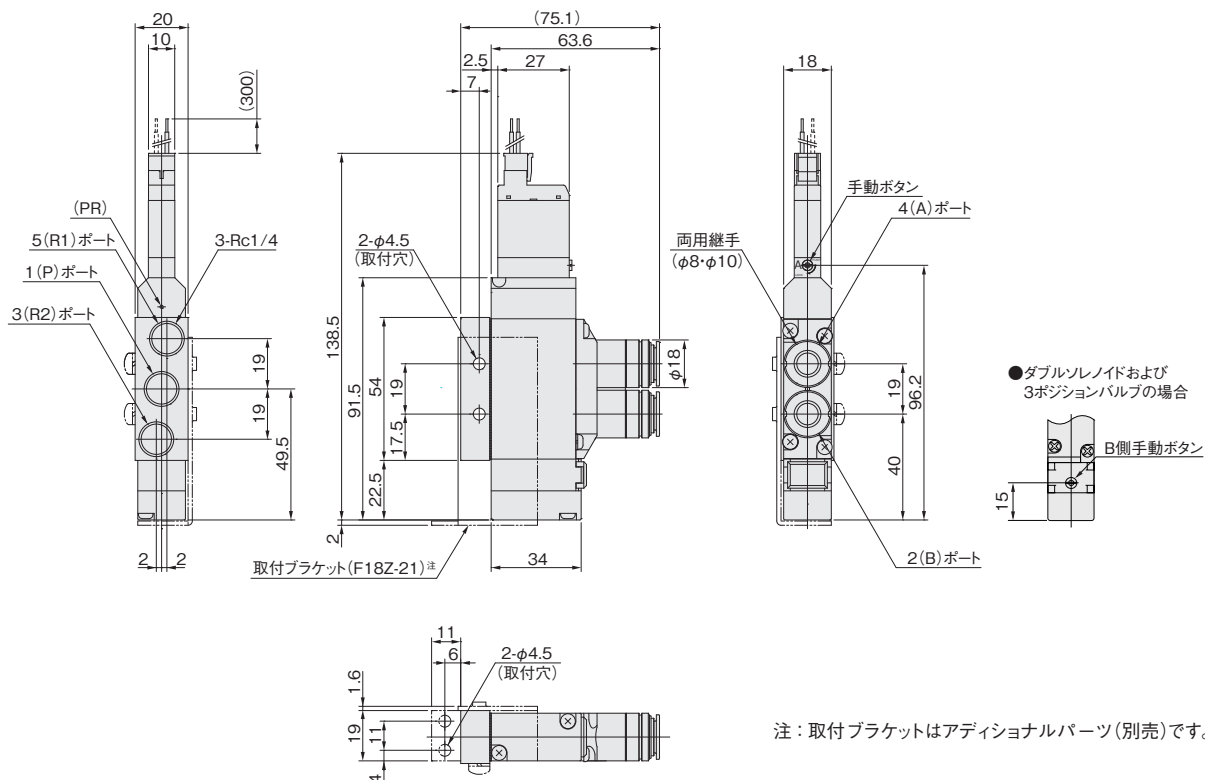
F18T バルブ仕様 -F3-PS

出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

入力ポートめねブロック付

Sタイププラグコネクタ

※T0タイプの寸法図については156ページをご覧ください。



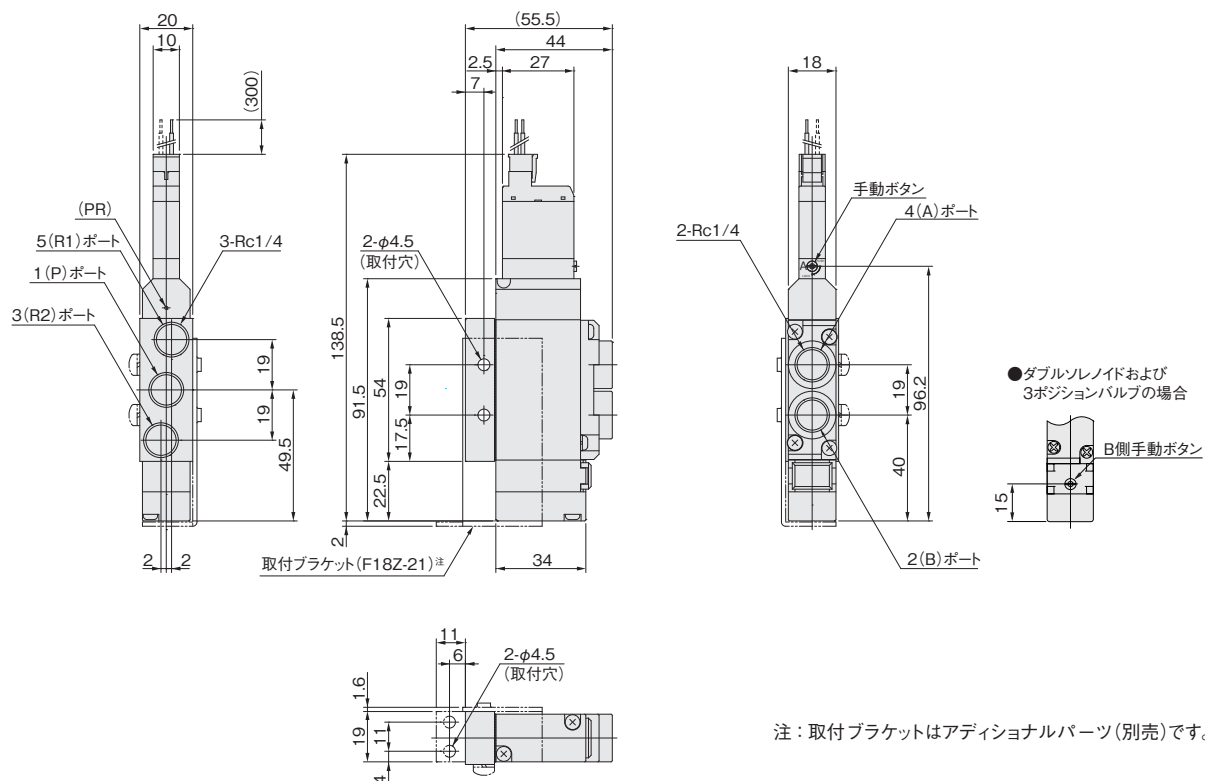
F18T バルブ仕様 -F4-PS

出力ポートめねブロック付

入力ポートめねブロック付

Sタイププラグコネクタ

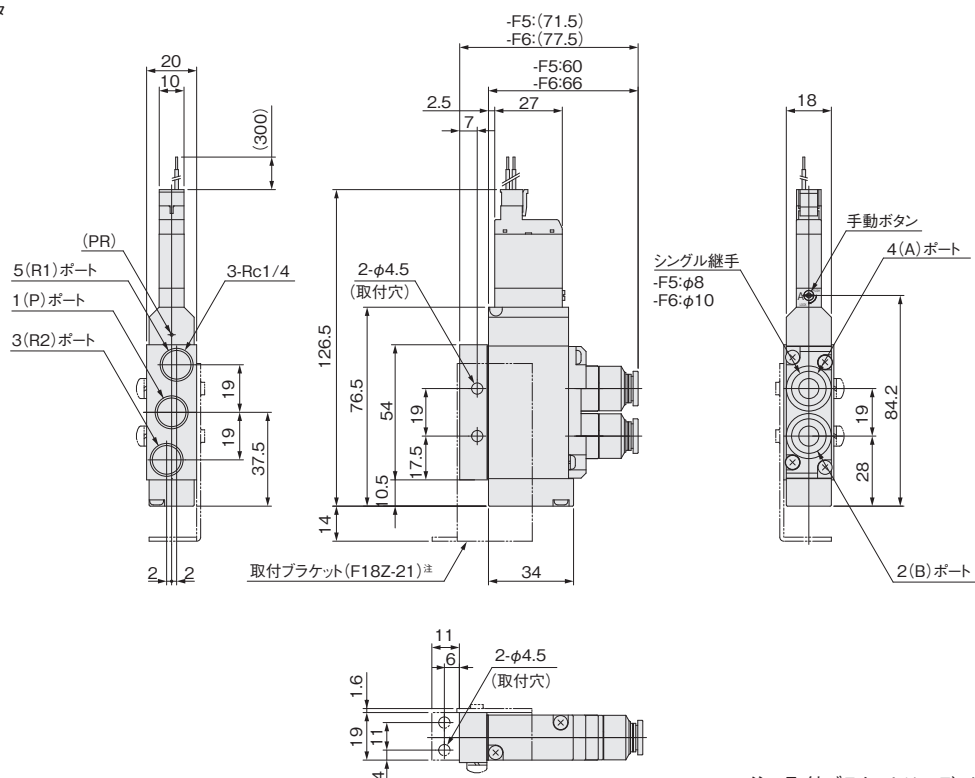
※T0タイプの寸法図については156ページをご覧ください。



F18シリーズ バルブ単体寸法図 (mm)

F18T0-F □ -PS

出力ポートシングル継手ブロック付
 入力ポートめねじブロック付
 S タイププラグコネクタ

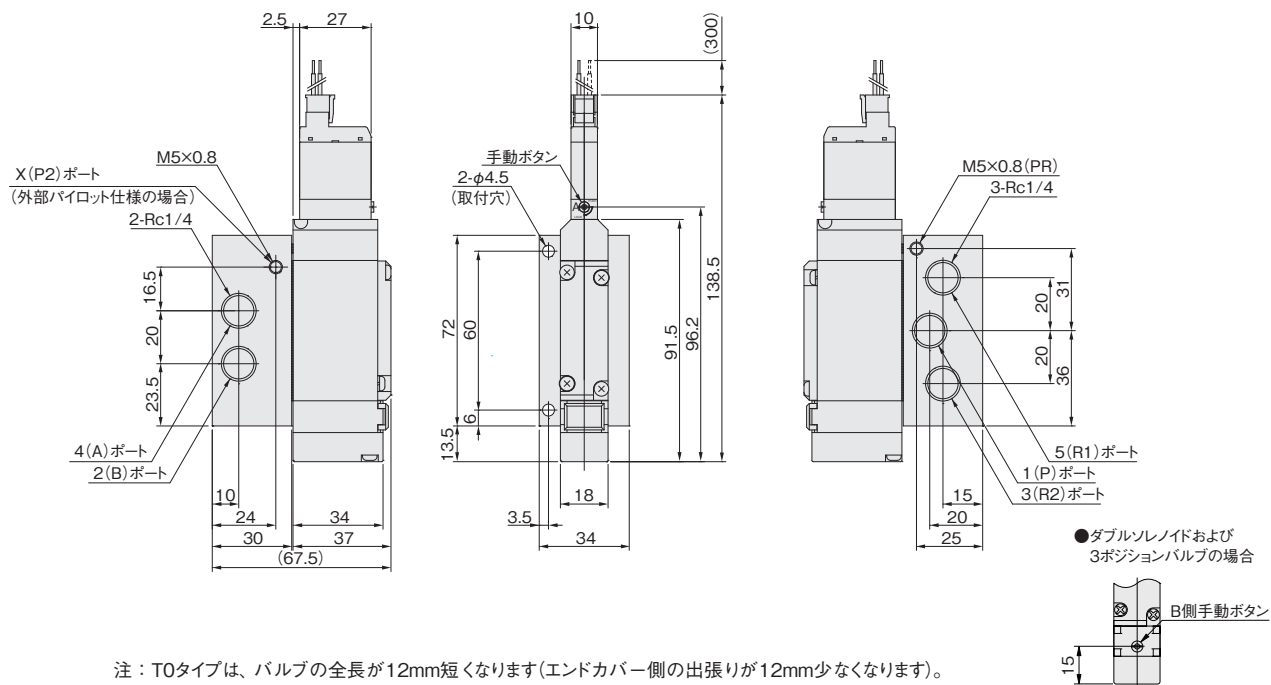


注：取付ブラケットはアディショナルパーツ(別売)です。

F18シリーズ バルブ単体寸法図 (mm)

F18T バルブ仕様 作動方式 -A2-PS

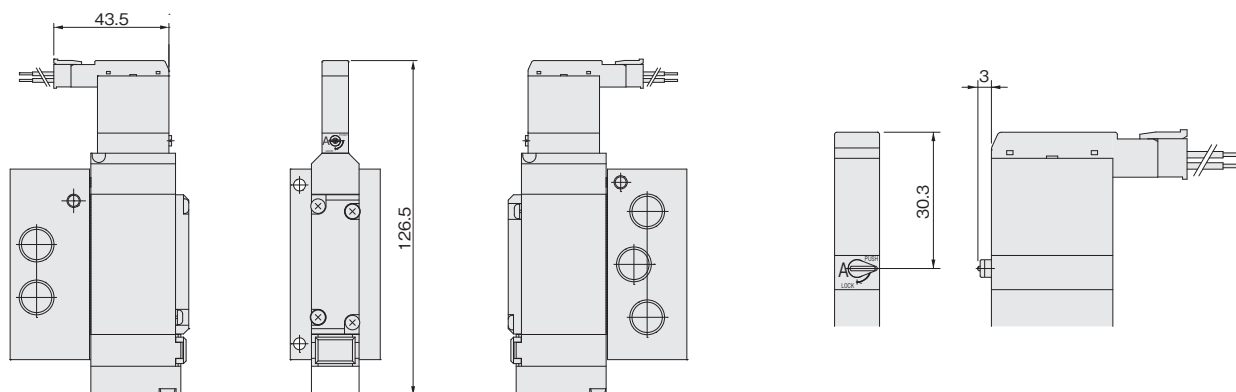
A形サブベース付
Sタイププラグコネクタ



オプション

●Lタイププラグコネクタ：-PL

●手動レバー：-R



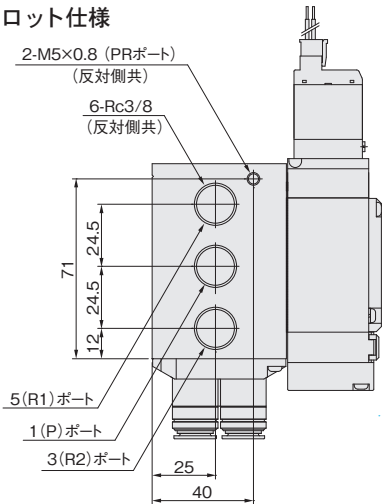
注：T0タイプは、バルブの全長が12mm短くなります(エンドカバー側の出張りが12mm少なくなります)。

F18シリーズ 一体形マニホールドA形寸法図 (mm)

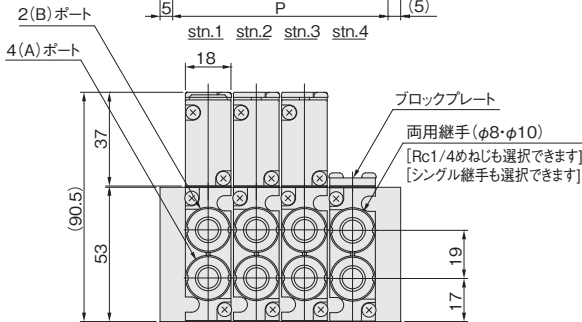
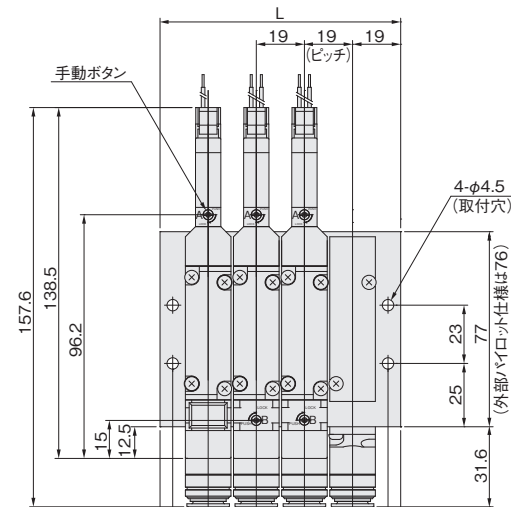
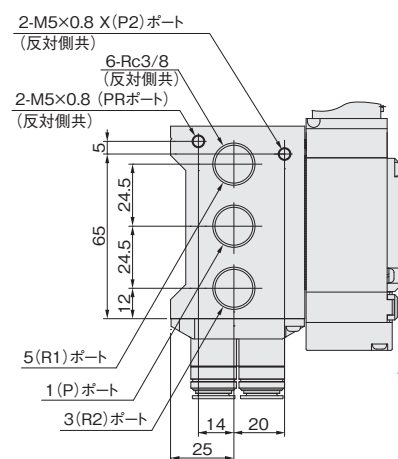
F18M バルブ連数 A M J L パイロット仕様 (ベース配管形)

一体形マニホールドA形
マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ

●内部パイロット仕様



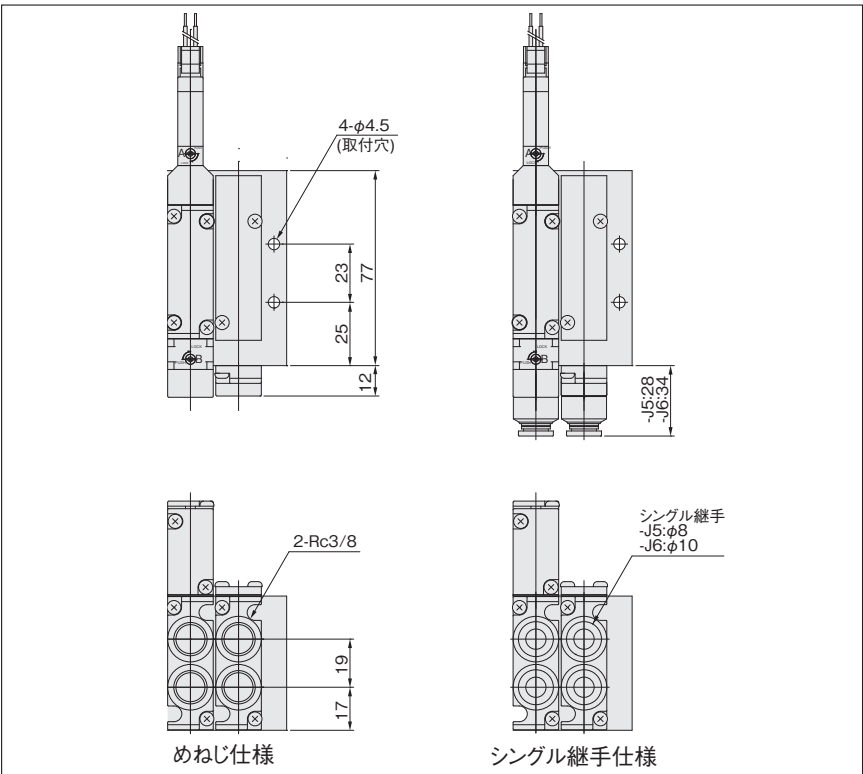
●外部パイロット仕様注



注：外部パイロット仕様の場合、一体形マニホールドA形本体の形状が内部パイロット仕様と異なります。

連数別寸法表

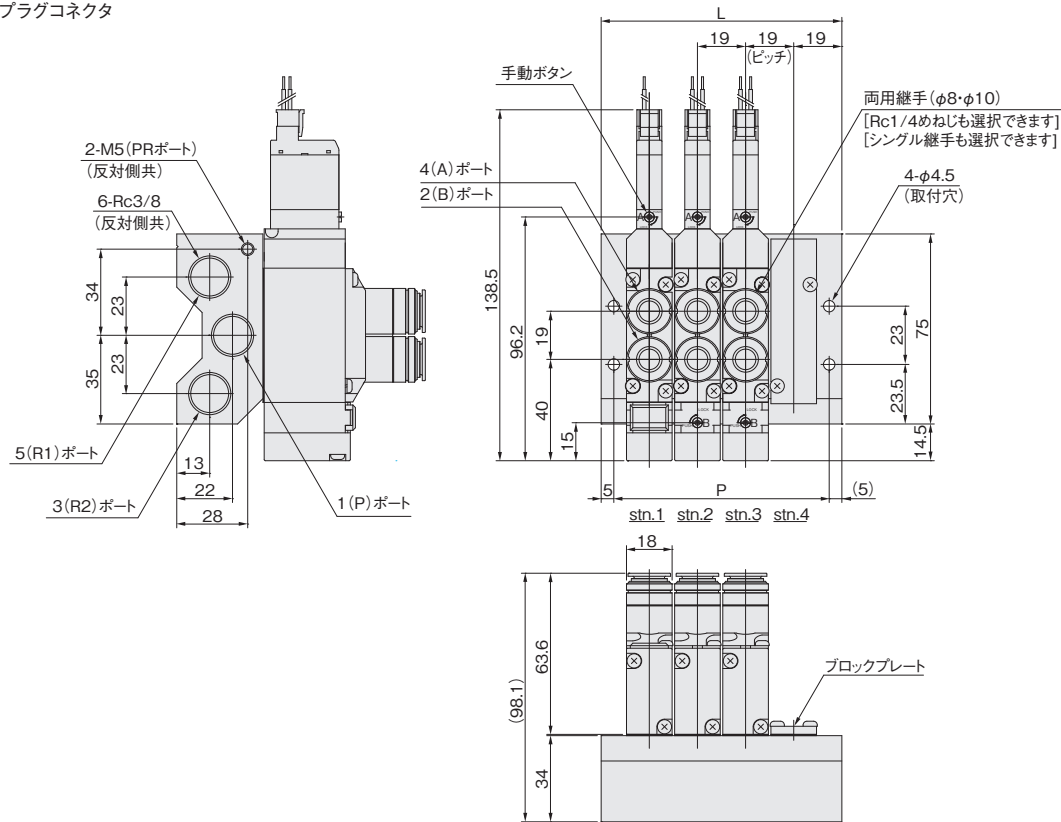
連数	L	P
2	57	47
3	76	66
4	95	85
5	114	104
6	133	123
7	152	142
8	171	161
9	190	180
10	209	199
11	228	218
12	247	237
13	266	256
14	285	275
15	304	294
16	323	313
17	342	332
18	361	351
19	380	370
20	399	389



F18シリーズ 一体形マニホールドF形寸法図 (mm)

F18M バルブ連数 F (直接配管形)

一体形マニホールドF形
バルブ出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ



連数別寸法表

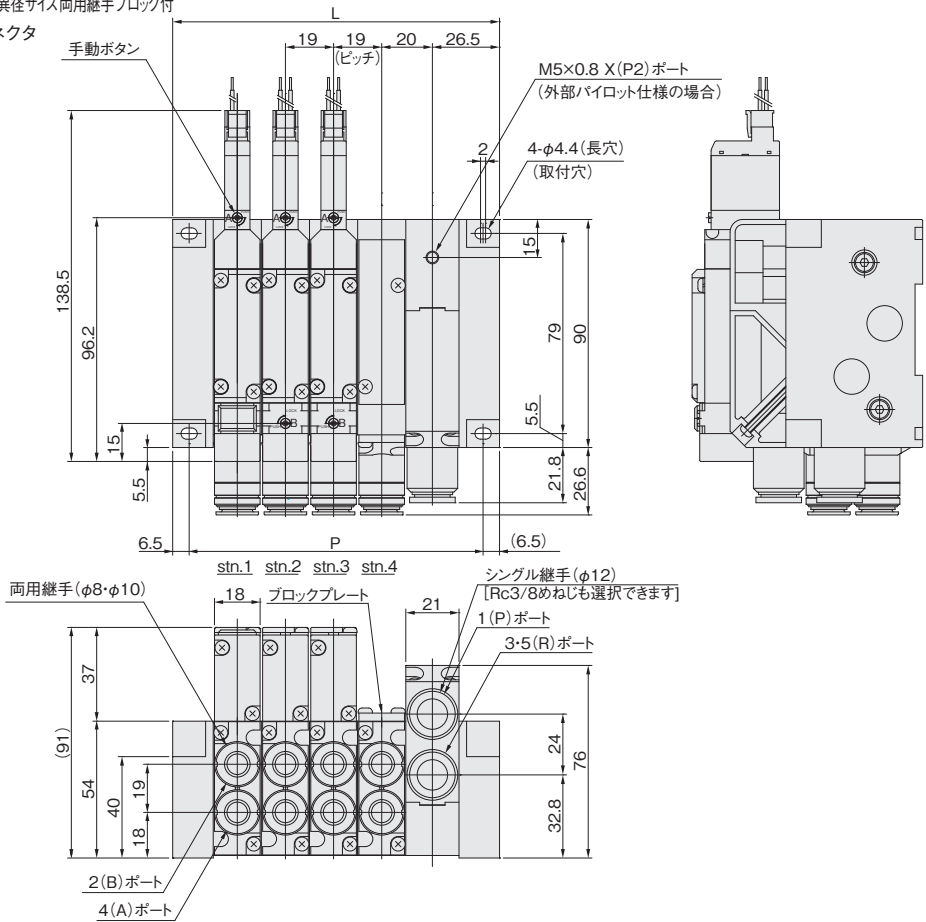
連数	L	P
2	57	47
3	76	66
4	95	85
5	114	104
6	133	123
7	152	142
8	171	161
9	190	180
10	209	199
11	228	218
12	247	237
13	266	256
14	285	275
15	304	294
16	323	313
17	342	332
18	361	351
19	380	370
20	399	389

注：T0タイプは、バルブの全長が12mm短くなります(エンドカバー側の出張りが12mm少なくなります)。

F18シリーズ 分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ寸法図 (mm)

F18M **バルブ連数** **N^JM^L** **パイロット仕様** (ベース配管形) ※F18M□NM、NLの寸法図は163ページ下をご覧ください。

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ



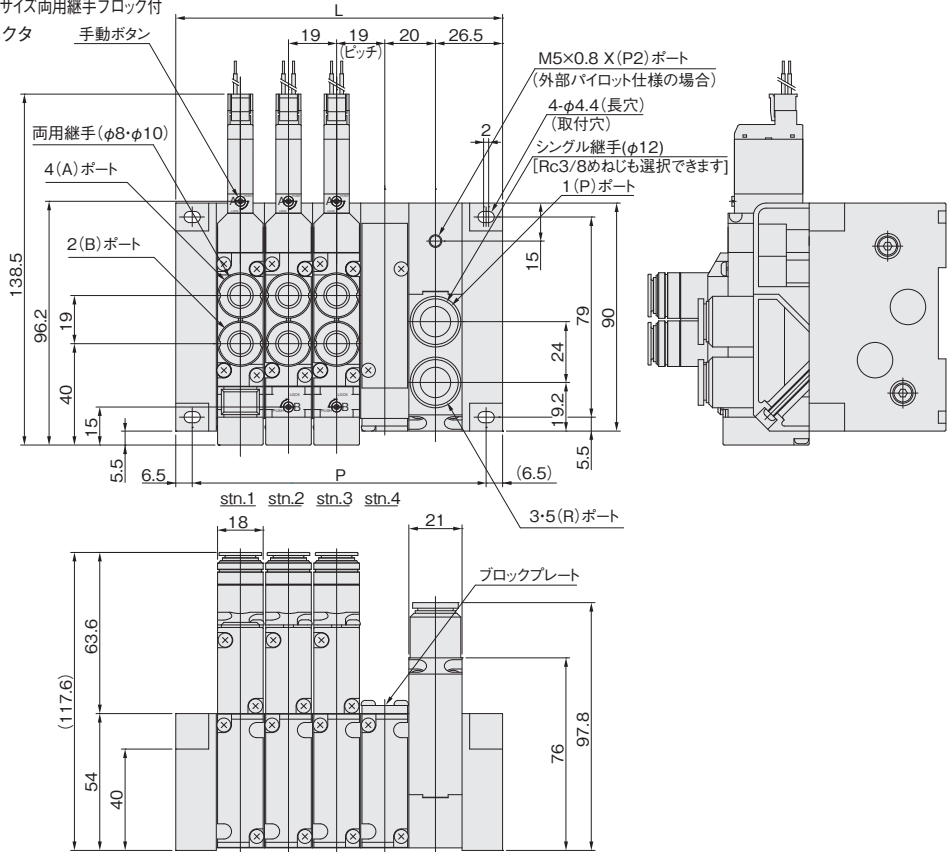
連数別寸法表

連数	L	P
2	91	78
3	110	97
4	129	116
5	148	135
6	167	154
7	186	173
8	205	192
9	224	211
10	243	230
11	262	249
12	281	268
13	300	287
14	319	306
15	338	325
16	357	344
17	376	363
18	395	382
19	414	401
20	433	420

備考: 配管ブロックを2個
使用する場合は上
記L,P寸法に21を
加算してください。

F18M **バルブ連数** **N** **パイロット仕様** (直接配管形)

バルブ出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
Sタイププラグコネクタ



連数別寸法表

連数	L	P
2	91	78
3	110	97
4	129	116
5	148	135
6	167	154
7	186	173
8	205	192
9	224	211
10	243	230
11	262	249
12	281	268
13	300	287
14	319	306
15	338	325
16	357	344
17	376	363
18	395	382
19	414	401
20	433	420

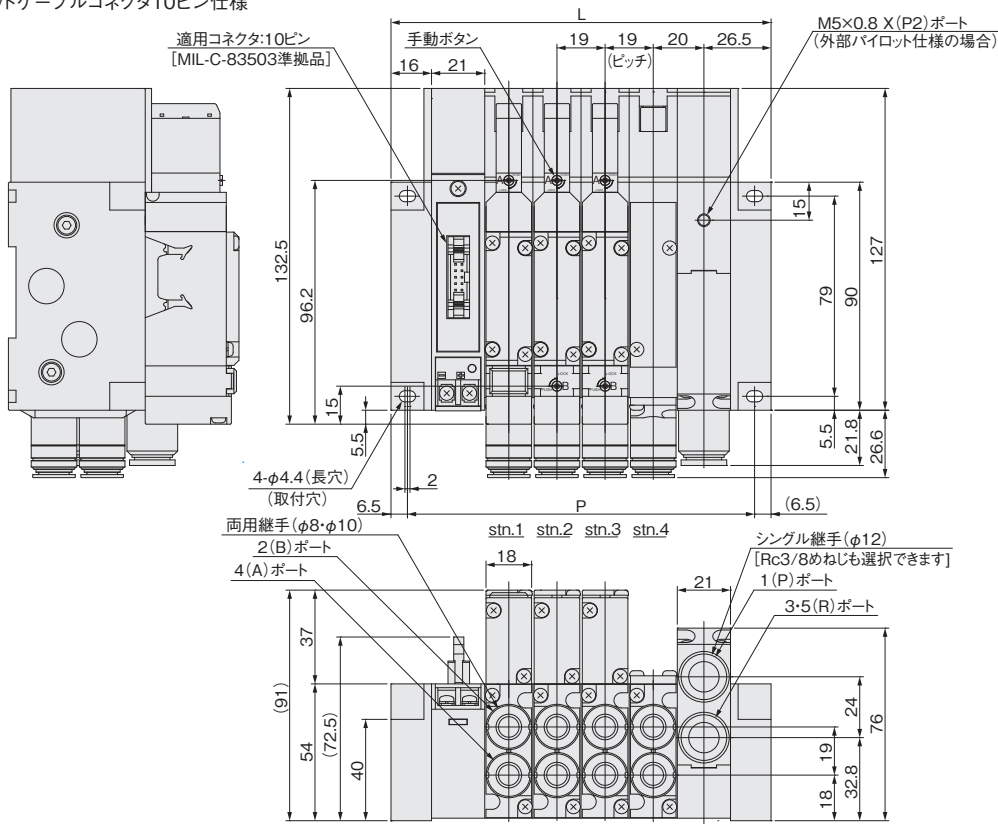
備考: 配管ブロックを2個
使用する場合は上
記L,P寸法に21を
加算してください。

注: T0タイプは、バルブの全長が12mm短くなります(エンドカバー側の出張りが12mm少なくなります)。

F18シリーズ 分割形マニホールド・プラグインタイプ寸法図 (mm)

F18M バルブ連数 P^JM_L パイロット仕様 (ベース配管形) ※F18M□PM、PLの寸法図は163ページ下をご覧ください。

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
フラットケーブルコネクタ10ピン仕様



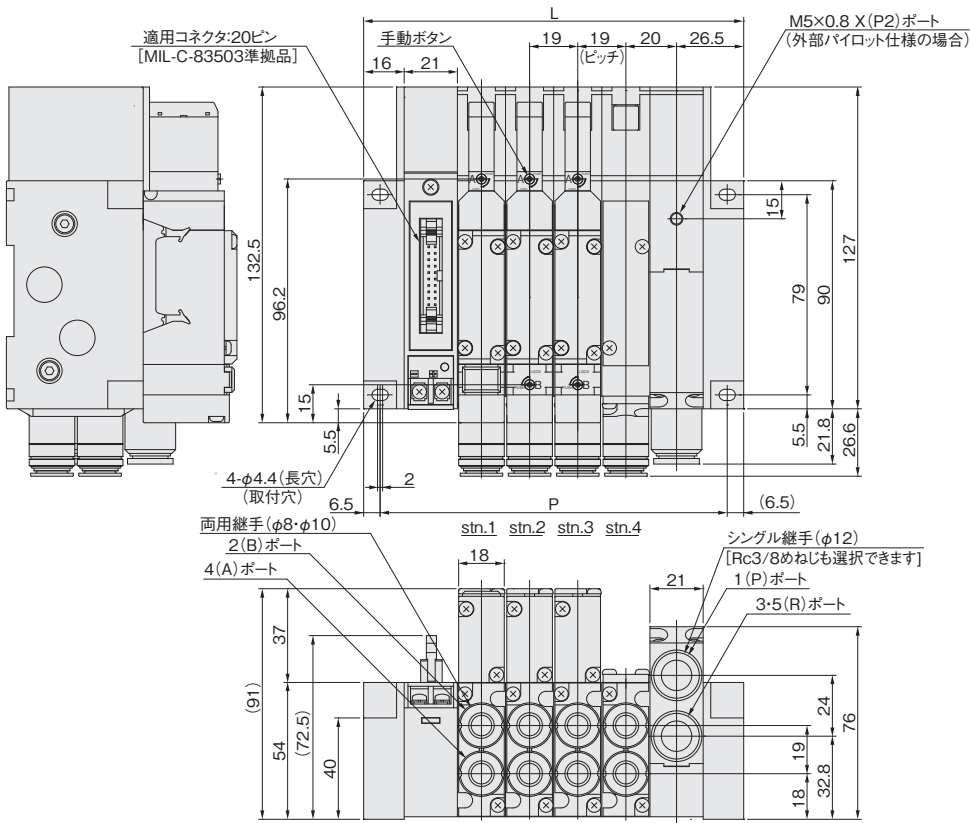
連数別寸法表

連数	L	P
2	112	99
3	131	118
4	150	137
5	169	156
6	188	175
7	207	194
8	226	213

備考：配管ブロックを2個
使用する場合は上
記L,P寸法に21を
加算してください。

F18M バルブ連数 P^JM_L パイロット仕様 (ベース配管形) ※F18M□PM、PLの寸法図は163ページ下をご覧ください。

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付
フラットケーブルコネクタ20ピン仕様



連数別寸法表

連数	L	P
2	112	99
3	131	118
4	150	137
5	169	156
6	188	175
7	207	194
8	226	213
9	245	232
10	264	251
11	283	270
12	302	289
13	321	308
14	340	327
15	359	346
16	378	365

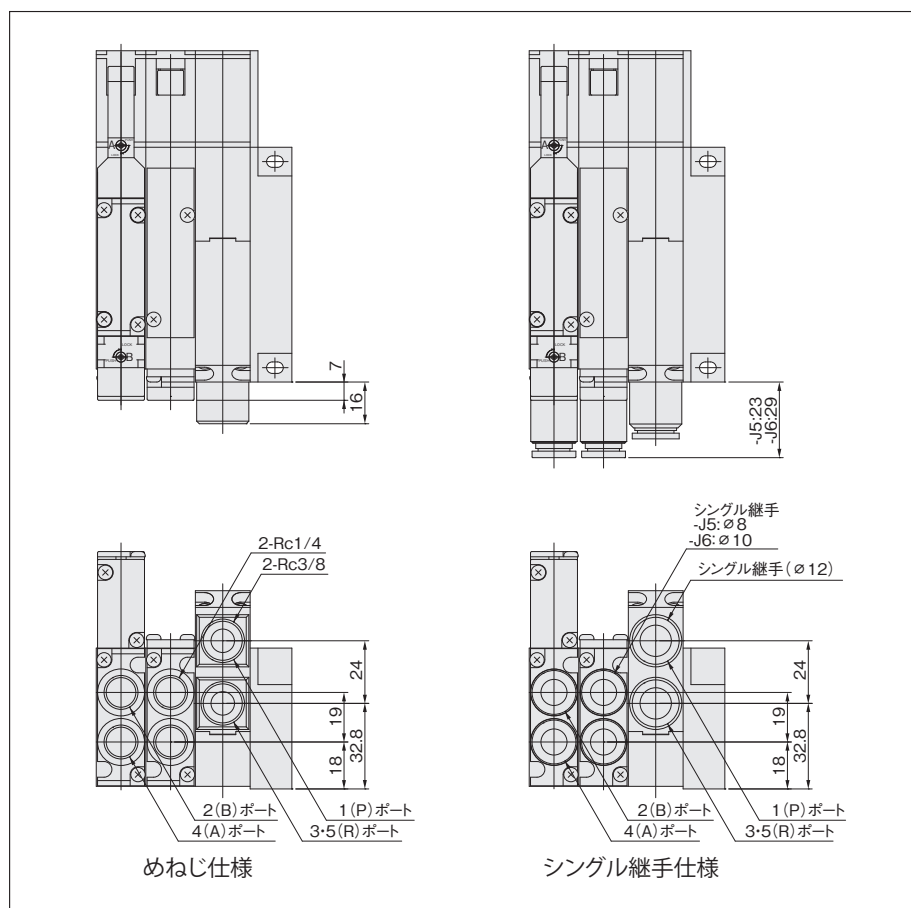
備考：配管ブロックを2個
使用する場合は上
記L,P寸法に21を
加算してください。

F18M バルブ連数 **P** パイロット仕様 **J** (ベース配管形) ※F18M□PM、PLの寸法図は163ページ下をご覧ください。

[illegible]

連数	L	P
2	133	120
3	152	139
4	171	158
5	190	177
6	209	196
7	228	215
8	247	234
9	266	253
10	285	272
11	304	291
12	323	310
13	342	329
14	361	348
15	380	367
16	399	386
17	418	405
18	437	424

備考：配管ブロックを2個
使用する場合は上
記L,P寸法に21を
加算してください。

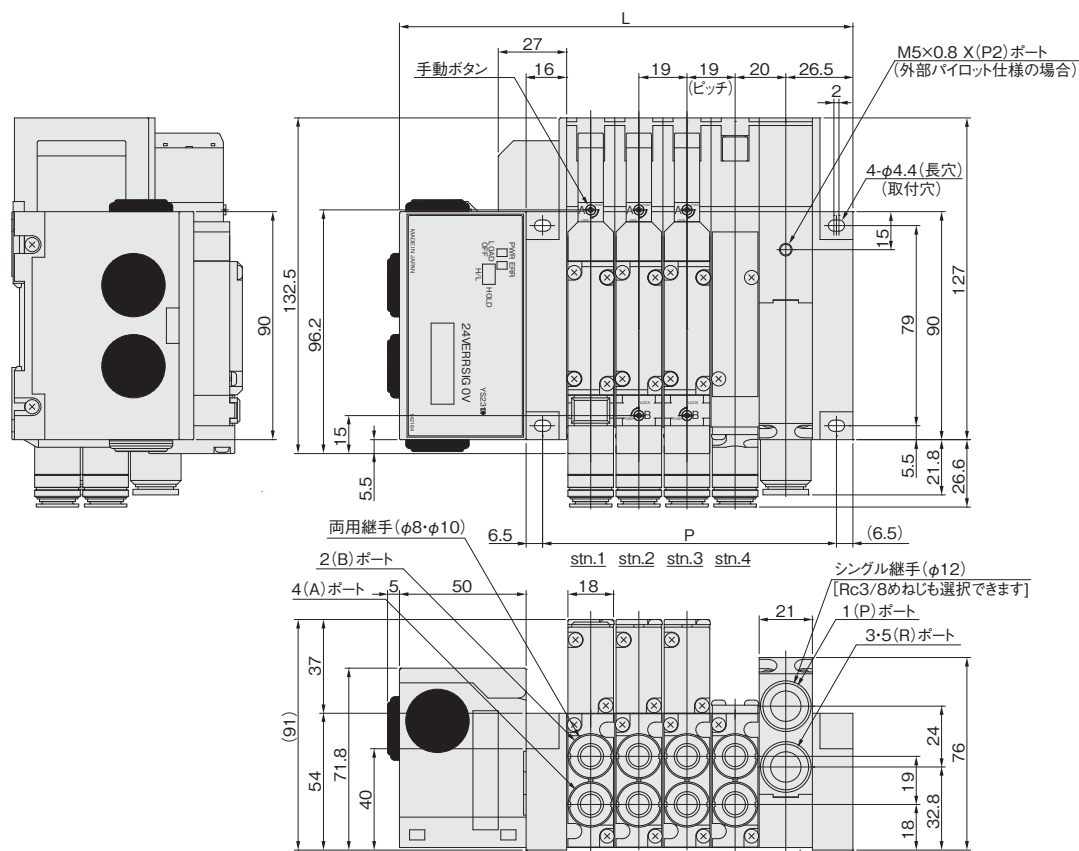


F18シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

オムロンB7A・CompoBus/S・CC-Link 対応

F18M バルブ連数 **S^JM^L** パイロット仕様 (ベース配管形) ※F18M□SM、SLの寸法図は163ページ下をご覧ください。

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

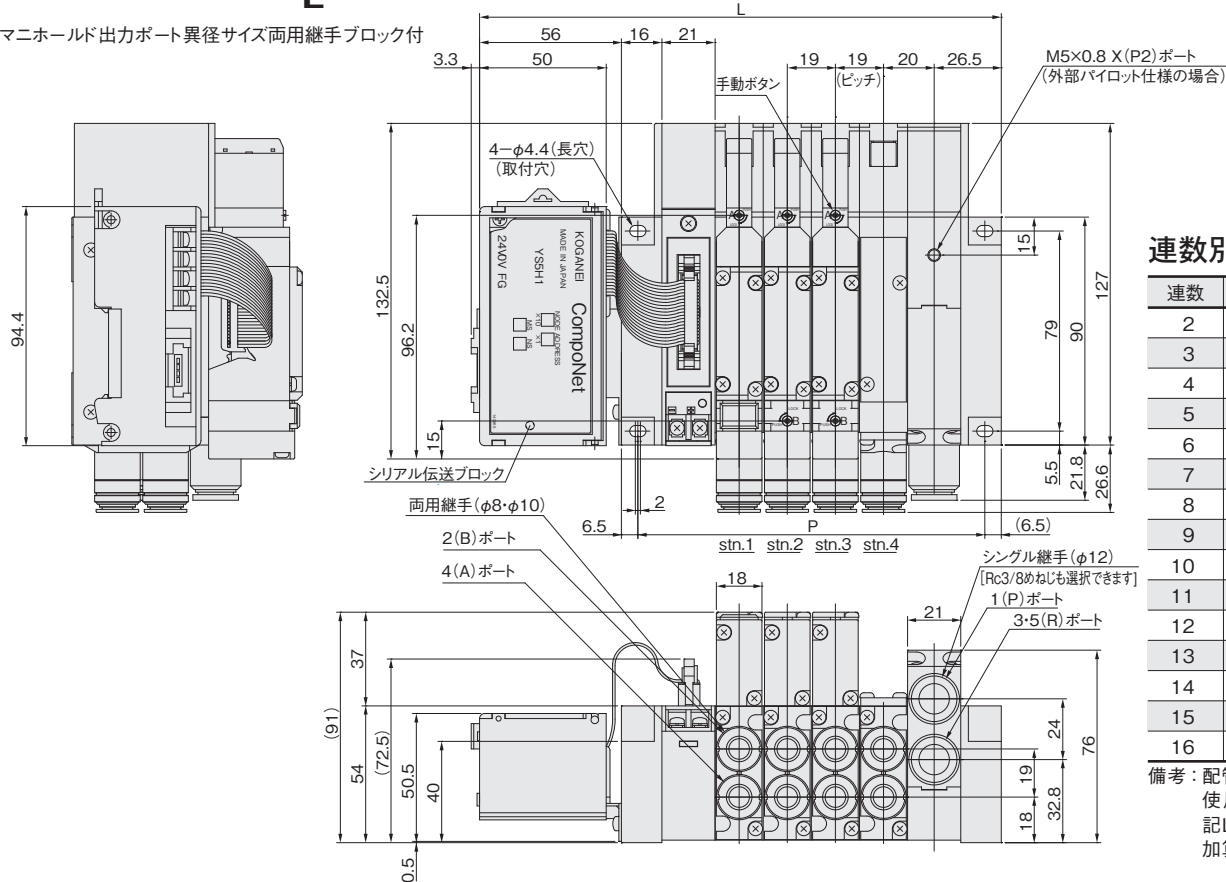


F18シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

CompoNet 対応

F18M バルブ連数 S^JM^L パイロット仕様 (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

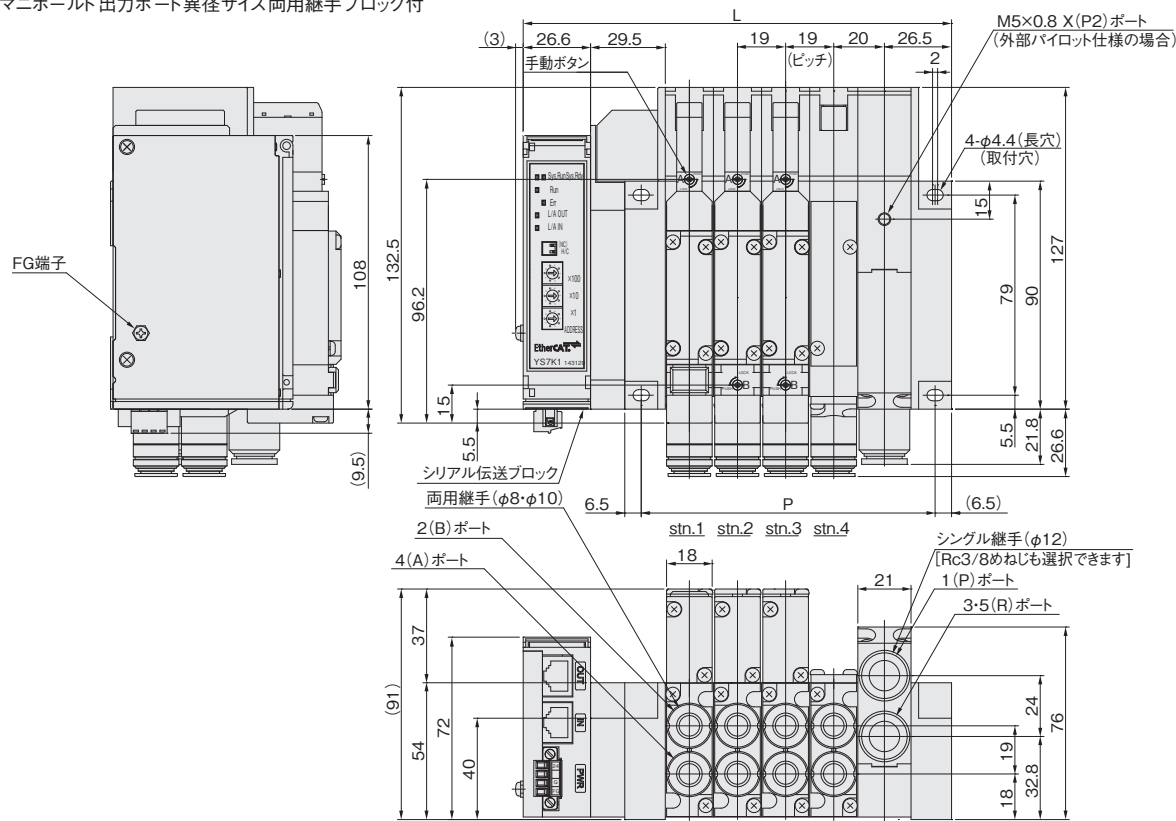


※通信コネクタについてはオムロン㈱にて販売されております。オムロン㈱にお問い合わせください。

EtherCAT 対応・EtherNet/IP 対応

F18M バルブ連数 S^JM^L パイロット仕様 (ベース配管形) ※図はEtherCAT

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

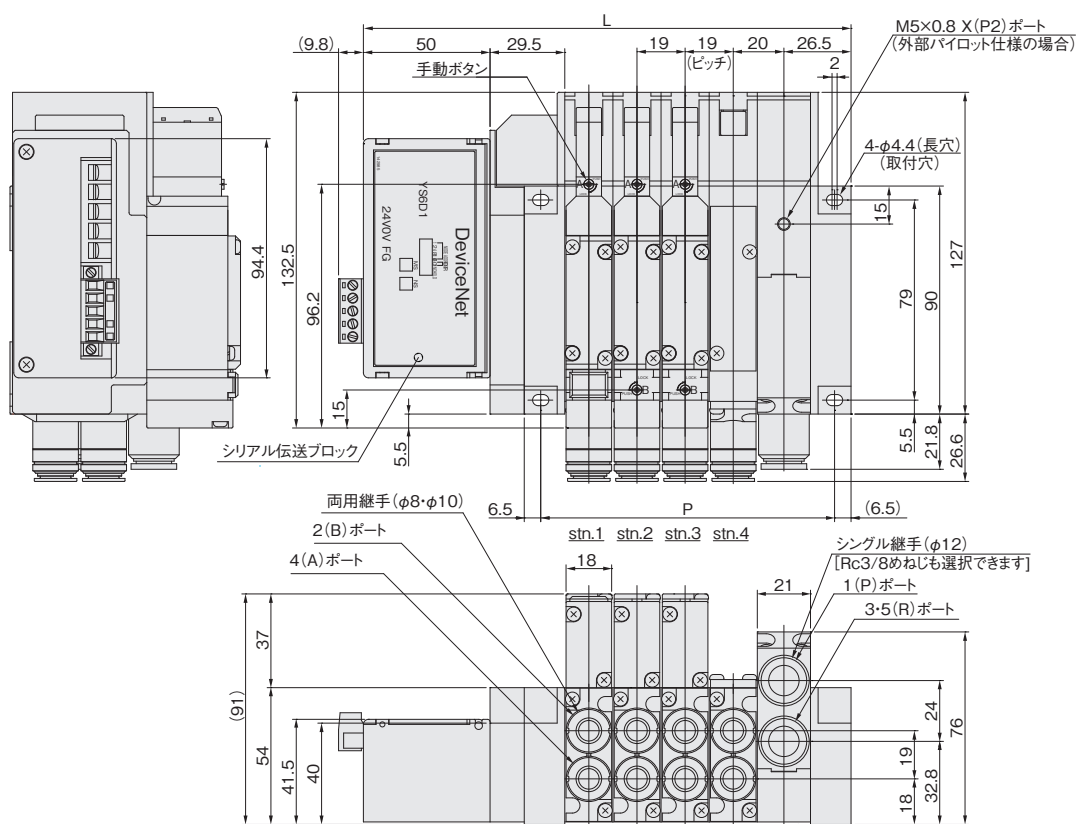


F18シリーズ シリアル伝送対応マニホールド寸法図 (mm)

DeviceNet 対応

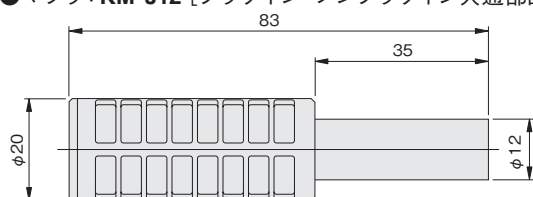
F18M バルブ連数 $\begin{matrix} \text{J} \\ \text{S} \text{ } \text{M} \\ \text{L} \end{matrix}$ (ベース配管形)

マニホールド出力ポート異径サイズ両用継手ブロック付

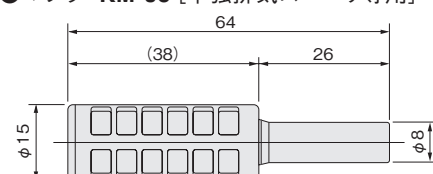


アディショナルパーツ (別売部品)

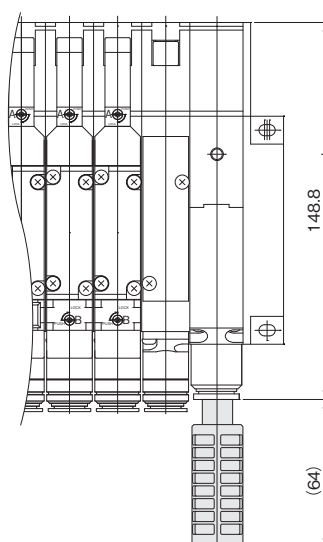
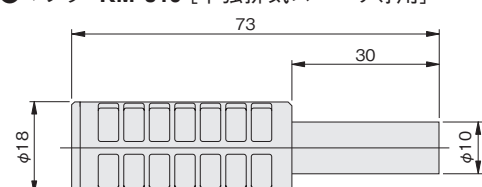
●マフラ: KM-J12 [プラグイン・ノンプラグイン共通部品]



●マフラ: KM-J8 [単独排気スぺーサ専用]



●マフラ: KM-J10 [単独排気スぺーサ専用]



Fシリーズ仕様確認書

INDEX

■F10、F15シリーズ用

一体形マニホールダ形	170
一体形マニホールドF形	172
一体形マニホールダ形・省配線タイプ	174
一体形マニホールドF形・省配線タイプ	176
PCボードマニホールダ形	178
PCボードマニホールドF形	180
分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ	182
分割形マニホールド・プラグインタイプ	184
シリアル伝送対応マニホールド	186

■F18シリーズ用

一体形マニホールダ形	188
一体形マニホールドF形	190
分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ	192
分割形マニホールド・プラグインタイプ	194
シリアル伝送対応マニホールド	196

下記の記入例を参考に、170ページからの「仕様確認書」に必要事項を記入してお送りください。

KOGANEI

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドA形

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート	ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
<input type="checkbox"/> T0	2ポジション・シングルソレノイド専用	○	○																		
<input type="checkbox"/> T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様			○	○																
<input type="checkbox"/> T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様					○	○														
<input type="checkbox"/> T3	3ポジション・クロードセンタ							○													
<input type="checkbox"/> T4 ^{注6}	3ポジション・エキゾーストセンタ								○												
<input type="checkbox"/> T5 ^{注6}	3ポジション・プレッシャセンタ																				
<input type="checkbox"/> TA ^{注7}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
<input type="checkbox"/> TB ^{注7}	タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
<input type="checkbox"/> TC ^{注7}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
<input type="checkbox"/> LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																				
<input type="checkbox"/> LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
<input type="checkbox"/> LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
<input type="checkbox"/> LT3	(低電流)3ポジション・クロードセンタ																				
<input type="checkbox"/> LT4 ^{注6}	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																				
<input type="checkbox"/> LT5 ^{注6}	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																				
<input type="checkbox"/> LTA ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
<input type="checkbox"/> LTB ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
<input type="checkbox"/> LTC ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
<input type="checkbox"/> BP	ブロックプレート																				
<input type="checkbox"/> P ^{注11}	IP仕様																				
	手動機構(-R) 手動レバー ^{注3}	○	○																		
マニホールド 継手仕様 ^{注4} (マニホールド 側出力ポート)	J5	シングル継手																			
	J6	シングル継手																			
	M	めねじ																			
	J5A	シングル継手、3ポート常時閉(NC)																			
	J5B	シングル継手、3ポート常時開(NO)																			
	J6A	シングル継手、3ポート常時閉(NC)																			
	J6B	シングル継手、3ポート常時開(NO)																			
	MA	めねじ、3ポート常時閉(NC)																			
	MB	めねじ、3ポート常時開(NO)																			
	E1 ^{注8}	背圧防止弁																			
	NPM	単独給気スベアサ(F10用M5めねじ付)			○	○															
	NP6	単独給気スベアサ(F15用φ6継手付)																			
	NP8	単独給気スベアサ(F15用φ8継手付)																			
	NRM	単独排気スベアサ(F10用M5めねじ付)																			
	NR6	単独排気スベアサ(F15用φ6継手付)																			
	NR8	単独排気スベアサ(F15用φ8継手付)																			
	STP	ストップ弁 ^{注1}																			

- 注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
 注2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
 注3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
 注4：マニホールド出力仕様(L 継手選択タイプ)の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
 なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
 注5：単独給気または排気スベアサ、ストップ弁を搭載する場合は、上記表のスベアサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
 注6：真空弁にはありません。
 注7：外部パイロット形および真空弁にはありません。
 注8：背圧防止弁を搭載する場合は、上記表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
 なお、単独排気スベアサおよび真空弁との組合せはできません。
 注9：低電流タイプにはありません。
 注10：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
 注11：外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

数量 5 セット 納期 6月1日

KOGANEI 171

仕様確認書

仕様確認書

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドA形

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式	F <input type="text"/> M <input type="text"/> A <input type="text"/> <input type="text"/>									
	バルブ連数 2~20 バルブサイズ 10: 10mm幅 15: 15mm幅 マニホールド出力仕様 J : 異径サイズ両用継手ブロック付 M : めねじブロック付 L : 継手選択タイプ パイロット仕様 無記入: 内部パイロットマニホールド G : 外部パイロットマニホールド									

搭載バルブ形式	stn. <input type="text"/> F <input type="text"/> バルブサイズ <input type="text"/> T <input type="text"/> バルブ仕様 <input type="text"/> - <input type="text"/> 注11 - <input type="text"/> 注3 - A1 - <input type="text"/> - <input type="text"/> 注4 - <input type="text"/> 注8 - <input type="text"/> 注5 <input type="text"/>									
	動作方式 無記入: 内部パイロット形 ^{注1} G : 外部パイロット形(正圧用) ^{注2} V : 外部パイロット形(真空用) ^{注2} IP仕様 無記入: 標準 P ^{注11} : IP仕様 手動機構 無記入: 手動ボタン R : 手動レバー ^{注3} 配線仕様 無記入: Lタイププラグコネクタ コネクタなし PN : Sタイププラグコネクタ コネクタなし PS : Sタイププラグコネクタ リード線300mm PL : Lタイププラグコネクタ リード線300mm PS3 : Sタイププラグコネクタ リード線3000mm PL3 : Lタイププラグコネクタ リード線3000mm CPS : プラスコモン端子結線済 Sタイププラグコネクタ リード線300mm CPL : プラスコモン端子結線済 Lタイププラグコネクタ リード線300mm CPS3 : プラスコモン端子結線済 Sタイププラグコネクタ リード線3000mm CPL3 : プラスコモン端子結線済 Lタイププラグコネクタ リード線3000mm マニホールド継手仕様 ^{注4} マニホールド出力仕様 L (継手選択タイプ) の時選択可。 J5 : マニホールド側出力ポートシングル継手 F10 : φ6、 F15 : φ6 J6 : マニホールド側出力ポートシングル継手 F10 : φ6、 F15 : φ8 M : マニホールド側出力ポートめねじ F10 : M5×0.8、 F15 : Rc1/8 J5A : マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NC) F10 : φ4、 F15 : φ6 J5B : マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10 : φ4、 F15 : φ6 J6A : マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NC) F10 : φ6、 F15 : φ8 J6B : マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10 : φ6、 F15 : φ8 MA : マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NC) F10 : M5×0.8、 F15 : Rc1/8 MB : マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NO) F10 : M5×0.8、 F15 : Rc1/8 単独給気・排気スベサ、ストップ弁 ^{注5} 無記入: スベサ、ストップ弁なし NPM : 単独給気スベサ (F10用M5めねじ付) NP6 : 単独給気スベサ (F15用φ6継手付) NP8 : 単独給気スベサ (F15用φ8継手付) NRM : 単独排気スベサ (F10用M5めねじ付) NR6 : 単独排気スベサ (F15用φ6継手付) NR8 : 単独排気スベサ (F15用φ8継手付) STP : ストップ弁付 ^{注1} 背圧防止弁 ^{注8} 無記入: 背圧防止弁なし E1 : 背圧防止弁付 電圧 DC24V DC12V ^{注9} AC100V ^{注10}									

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドA形

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート	ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
F□T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																				
F□T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
F□T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
F□T3	3ポジション・クローズドセンタ																				
F□T4 ^{注6}	3ポジション・エキゾーストセンタ																				
F□T5 ^{注6}	3ポジション・プレッシャセンタ																				
F□TA ^{注7}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
F□TB ^{注7}	タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
F□TC ^{注7}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
F□LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																				
F□LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
F□LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
F□LT3	(低電流)3ポジション・クローズドセンタ																				
F□LT4 ^{注6}	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																				
F□LT5 ^{注6}	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																				
F□LTA ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
F□LTB ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
F□LTC ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
F□BP	ブロックプレート																				
P ^{注11}	IP仕様																				
手動機構 (-R) 手動レバー ^{注3}																					
マニホールド 継手仕様 ^{注4} (マニホールド 側出力ポート)	J5	シングル継手																			
	J6	シングル継手																			
	M	めねじ																			
	J5A	シングル継手、3ポート常時閉(NC)																			
	J5B	シングル継手、3ポート常時開(NO)																			
	J6A	シングル継手、3ポート常時閉(NC)																			
	J6B	シングル継手、3ポート常時開(NO)																			
	MA	めねじ、3ポート常時閉(NC)																			
MB	めねじ、3ポート常時開(NO)																				
E1 ^{注8}	背圧防止弁																				
NPM	単独給気スベサ(F10用M5めねじ付)																				
NP6	単独給気スベサ(F15用φ6継手付)																				
NP8	単独給気スベサ(F15用φ8継手付)																				
NRM	単独排気スベサ(F10用M5めねじ付)																				
NR6	単独排気スベサ(F15用φ6継手付)																				
NR8	単独排気スベサ(F15用φ8継手付)																				
STP	ストップ弁 ^{注1}																				

搭載バルブ形式

注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
注2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
注3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
注4：マニホールド出力仕様がL(継手選択タイプ)の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
注5：単独給気または排気スベサ、ストップ弁を搭載する場合は、上記表のスベサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
注6：真空弁にはありません。
注7：外部パイロット形および真空弁はありません。
注8：背圧防止弁を搭載する場合は、上記表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
なお、単独排気スベサおよび真空弁との組合せはできません。
注9：低電流タイプにはありません。
注10：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
注11：外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドF形

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式

F ☐ M ☐ F

バルブ連数
2~20

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

stn. ☐ F ☐ バルブサイズ T ☐ バルブ仕様 - 注7 - 注1 - 注2 - ☐ - 注4 - 注3 ☐

電圧
DC24V
DC12V^{注5}
AC100V^{注6}

IP仕様
無記入 : 標準
P^{注7} : IP仕様

手動機構
無記入 : 手動ボタン
R : 手動レバー^{注1}

単独給気・排気スベーサ、ストップ弁^{注3}
無記入 : スベーサ、ストップ弁なし
NPM : 単独給気スベーサ (F10 用 M5 めねじ付)
NP6 : 単独給気スベーサ (F15 用 φ 6 継手付)
NP8 : 単独給気スベーサ (F15 用 φ 8 継手付)
NRM : 単独排気スベーサ (F10 用 M5 めねじ付)
NR6 : 単独排気スベーサ (F15 用 φ 6 継手付)
NR8 : 単独排気スベーサ (F15 用 φ 8 継手付)
STP : ストップ弁付

背圧防止弁^{注4}
無記入 : 背圧防止弁なし
E1 : 背圧防止弁付

配線仕様
無記入 : L タイププラグコネクタ
コネクタなし
PN : S タイププラグコネクタ
コネクタなし
PS : S タイププラグコネクタ
リード線 300mm
PL : L タイププラグコネクタ
リード線 300mm
PS3 : S タイププラグコネクタ
リード線 3000mm
PL3 : L タイププラグコネクタ
リード線 3000mm
CPS : プラスコモン端子結線済
S タイププラグコネクタ
リード線 300mm
CPL : プラスコモン端子結線済
L タイププラグコネクタ
リード線 300mm
CPS3 : プラスコモン端子結線済
S タイププラグコネクタ
リード線 3000mm
CPL3 : プラスコモン端子結線済
L タイププラグコネクタ
リード線 3000mm

バルブ形態^{注2}
FJ : 異径サイズ両用継手ブロック付 (F10 : φ 4・φ 6、F15 : φ 6・φ 8)
FJ5 : シングル継手ブロック付 (F10 : φ 4、F15 : φ 6)
FJ6 : シングル継手ブロック付 (F10 : φ 6、F15 : φ 8)
FM : めねじブロック付 (F10 : M5 × 0.8、F15 : Rc1/8)
FJ5A : シングル継手ブロック付、3 ポート常時閉 (NC) (F10 : φ 4、F15 : φ 6)
FJ5B : シングル継手ブロック付、3 ポート常時開 (NO) (F10 : φ 4、F15 : φ 6)
FJ6A : シングル継手ブロック付、3 ポート常時閉 (NC) (F10 : φ 6、F15 : φ 8)
FJ6B : シングル継手ブロック付、3 ポート常時開 (NO) (F10 : φ 6、F15 : φ 8)
FMA : めねじブロック付、3 ポート常時閉 (NC) (F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8)
FMB : めねじブロック付、3 ポート常時開 (NO) (F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8)

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドF形

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ形式	搭載バルブ・ブロックプレート		ステーション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	F□T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																						
	F□T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																						
	F□T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様																						
	F□T3	3ポジション・クローズドセンタ																						
	F□T4	3ポジション・エキゾーストセンタ																						
	F□T5	3ポジション・プレッシャセンタ																						
	F□TA	タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																						
	F□TB	タンデム3ポート(常時開・常時開)																						
	F□TC	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																						
	F□LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																						
	F□LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																						
	F□LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																						
	F□LT3	(低電流)3ポジション・クローズドセンタ																						
	F□LT4	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																						
	F□LT5	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																						
	F□LTA	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																						
	F□LTB	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																						
	F□LTC	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																						
	F□BP	ブロックプレート																						
	P ^{注7}	IP仕様																						
	手動機構 (-R) 手動レバー ^{注1}																							
バルブ形態 ^{注2}	FJ	異径サイズ両用継手付																						
	FJ5	シングル継手付																						
	FJ6	シングル継手付																						
	FM	めねじ付																						
	FJ5A	シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																						
	FJ5B	シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																						
	FJ6A	シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																						
	FJ6B	シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																						
	FMA	めねじ付、3ポート常時閉 (NC)																						
FMB	めねじ付、3ポート常時開 (NO)																							
E1 ^{注4}	背圧防止弁																							
NPM	単独給気スパーサ (F10用M5めねじ付)																							
NP6	単独給気スパーサ (F15用φ6継手付)																							
NP8	単独給気スパーサ (F15用φ8継手付)																							
NRM	単独排気スパーサ (F10用M5めねじ付)																							
NR6	単独排気スパーサ (F15用φ6継手付)																							
NR8	単独排気スパーサ (F15用φ8継手付)																							
STP	ストップ弁																							

- 注1：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
- 注2：上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
- 注3：単独給気または排気スベーサ、ストップ弁を搭載する場合は、上記表のスベーサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
- 注4：背圧防止弁を搭載する場合は、上記表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
なお、単独排気スベーサとの組合せはできません。
- 注5：低電流タイプにはありません。
- 注6：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
- 注7：外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドA形・省配線タイプ

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式	F <input type="text"/>	M <input type="text"/>	A <input type="text"/>	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>
	バルブ連数 2~ <input type="text"/> 注		バルブサイズ 10 : 10mm幅 15 : 15mm幅		パイロット仕様 無記入 : 内部パイロットマニホールド G : 外部パイロットマニホールド		結線仕様 無記入 : 詰め配線 W : ダブル配線	
	マニホールド出力仕様 J : 異径サイズ両用継手ブロック付 M : めねじブロック付 L : 継手選択タイプ		配線仕様 F100N : フラットケーブルコネクタ 10ピン F101N : フラットケーブルコネクタ 10ピン F200N : フラットケーブルコネクタ 20ピン F201N : フラットケーブルコネクタ 20ピン F260N : フラットケーブルコネクタ 26ピン D250N : D-subコネクタ 25ピン D251N : D-subコネクタ 25ピン					

注 : 最大連数に関しては、53ページの配線仕様別マニホールド最大連数早見表にて確認してください。

搭載バルブ形式	stn. <input type="text"/>	F <input type="text"/>	バルブサイズ <input type="text"/>	T <input type="text"/>	バルブ仕様 <input type="text"/>	<input type="text"/>	-	注3 <input type="text"/>	-	A1- PN -	<input type="text"/>	-	注4 <input type="text"/>	-	注8 <input type="text"/>	-	注5 <input type="text"/>	<input type="text"/>
	作動方式 無記入 : 内部パイロット形注1 G : 外部パイロット形 (正圧用) 注2 V : 外部パイロット形 (真空用) 注2		手動機構 無記入 : 手動ボタン R : 手動レバー注3		電圧 DC24V DC12V注9 AC100V注10		単独給気・排気スベサ、ストップ弁注5 無記入 : スベサ、ストップ弁なし NPM : 単独給気スベサ (F10用M5めねじ付) NP6 : 単独給気スベサ (F15用φ6継手付) NP8 : 単独給気スベサ (F15用φ8継手付) NRM : 単独排気スベサ (F10用M5めねじ付) NR6 : 単独排気スベサ (F15用φ6継手付) NR8 : 単独排気スベサ (F15用φ8継手付) STP : ストップ弁付注1		背圧防止弁注8 無記入 : 背圧防止弁なし E1 : 背圧防止弁付									
	マニホールド継手仕様注4 マニホールド出力仕様 L (継手選択タイプ) の時選択可。 J5 : マニホールド側出力ポートシングル継手 F10 : φ4、F15 : φ6 J6 : マニホールド側出力ポートシングル継手 F10 : φ6、F15 : φ8 M : マニホールド側出力ポートめねじ F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8 J5A : マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時閉(NC) F10 : φ4、F15 : φ6 J5B : マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10 : φ4、F15 : φ6 J6A : マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時閉(NC) F10 : φ6、F15 : φ8 J6B : マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10 : φ6、F15 : φ8 MA : マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時閉(NC) F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8 MB : マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NO) F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8																	
	次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。																	

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドA形・省配線タイプ

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ形式	搭載バルブ・ブロックプレート		ステーション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
搭載バルブ形式	F□T0		2ポジション・シングルソレノイド専用																					
	F□T1		2ポジション・シングルソレノイド仕様																					
	F□T2		2ポジション・ダブルソレノイド仕様																					
	F□T3		3ポジション・クローズドセンタ																					
	F□T4 ^{注6}		3ポジション・エキゾーストセンタ																					
	F□T5 ^{注6}		3ポジション・プレッシャセンタ																					
	F□TA ^{注7}		タンデム3ポート(常時閉・常時開)																					
	F□TB ^{注7}		タンデム3ポート(常時開・常時開)																					
	F□TC ^{注7}		タンデム3ポート(常時閉・常時開)																					
	F□LT0		(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																					
	F□LT1		(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																					
	F□LT2		(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																					
	F□LT3		(低電流)3ポジション・クローズドセンタ																					
	F□LT4 ^{注6}		(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																					
	F□LT5 ^{注6}		(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																					
	F□LTA ^{注7}		(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																					
	F□LTB ^{注7}		(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																					
	F□LTC ^{注7}		(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																					
	F□BP		ブロックプレート																					
	手動機構(-R)		手動レバー ^{注3}																					
	マニホールド継手仕様 ^{注4} (マニホールド側出力ポート)	J5	シングル継手																					
		J6	シングル継手																					
		M	めねじ																					
		J5A	シングル継手、3ポート常時閉(NC)																					
		J5B	シングル継手、3ポート常時開(NO)																					
		J6A	シングル継手、3ポート常時閉(NC)																					
		J6B	シングル継手、3ポート常時開(NO)																					
		MA	めねじ、3ポート常時閉(NC)																					
		MB	めねじ、3ポート常時開(NO)																					
	E1 ^{注8}		背圧防止弁																					
	NPM		単独給気スベサ(F10用M5めねじ付)																					
	NP6		単独給気スベサ(F15用φ6継手付)																					
	NP8		単独給気スベサ(F15用φ8継手付)																					
	NRM		単独排気スベサ(F10用M5めねじ付)																					
	NR6		単独排気スベサ(F15用φ6継手付)																					
	NR8		単独排気スベサ(F15用φ8継手付)																					
	STP		ストップ弁 ^{注1}																					

注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
注2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
注3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
注4：マニホールド出力仕様がL(継手選択タイプ)の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
注5：単独給気または排気スベサ、ストップ弁を搭載する場合は、上記表のスベサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
注6：真空弁にはありません。
注7：外部パイロット形および真空弁はありません。
注8：背圧防止弁を搭載する場合は、上記表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
なお、単独排気スベサおよび真空弁との組合せはできません。
注9：低電流タイプにはありません。
注10：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。また、配線仕様がD-subコネクタの場合のみ対応できます。

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドF形・省配線タイプ

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式	F <input type="text"/>	M <input type="text"/>	F - <input type="text"/>	<input type="text"/>
	<p>バルブ連数 2~<input type="text"/>注</p> <p>バルブサイズ 10 : 10mm幅 15 : 15mm幅</p> <p>配線仕様 F100N : フラットケーブルコネクタ 10ピン F101N : フラットケーブルコネクタ 10ピン F200N : フラットケーブルコネクタ 20ピン F201N : フラットケーブルコネクタ 20ピン F260N : フラットケーブルコネクタ 26ピン D250N : D-subコネクタ 25ピン D251N : D-subコネクタ 25ピン</p> <p>結線仕様 無記入 : 詰め配線 W : ダブル配線</p>			

注 : 最大連数に関しては、55ページの配線仕様別マニホールド最大連数早見表にて確認してください。

搭載バルブ形式	stn. <input type="text"/>	F <input type="text"/>	バルブサイズ <input type="text"/>	T <input type="text"/>	バルブ仕様 <input type="text"/>	- 注1 -	- 注2 -	PN -	- 注4 -	- 注3 -	<input type="text"/>
	<p>手動機構 無記入 : 手動ボタン R : 手動レバー 注1</p> <p>電圧 DC24V DC12V 注5 AC100V 注6</p> <p>単独給気・排気スパーサ、ストップ弁 注3 無記入 : スパーサ、ストップ弁なし NPM : 単独給気スパーサ (F10 用 M5 めねじ付) NP6 : 単独給気スパーサ (F15 用 φ 6 継手付) NP8 : 単独給気スパーサ (F15 用 φ 8 継手付) NRM : 単独排気スパーサ (F10 用 M5 めねじ付) NR6 : 単独排気スパーサ (F15 用 φ 6 継手付) NR8 : 単独排気スパーサ (F15 用 φ 8 継手付) STP : ストップ弁付</p> <p>背圧防止弁 注4 無記入 : 背圧防止弁なし E1 : 背圧防止弁付</p> <p>バルブ形態 注2 FJ : 異径サイズ両用継手ブロック付 (F10 : φ4・φ6、F15 : φ6・φ8) FJ5 : シングル継手ブロック付 (F10 : φ4、F15 : φ6) FJ6 : シングル継手ブロック付 (F10 : φ6、F15 : φ8) FM : めねじブロック付 (F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8) FJ5A : シングル継手ブロック付、3ポート常時閉 (NC) (F10 : φ4、F15 : φ6) FJ5B : シングル継手ブロック付、3ポート常時開 (NO) (F10 : φ4、F15 : φ6) FJ6A : シングル継手ブロック付、3ポート常時閉 (NC) (F10 : φ6、F15 : φ8) FJ6B : シングル継手ブロック付、3ポート常時開 (NO) (F10 : φ6、F15 : φ8) FMA : めねじブロック付、3ポート常時閉 (NC) (F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8) FMB : めねじブロック付、3ポート常時開 (NO) (F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8)</p>										

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F10、F15シリーズ用

一体形マニホールドF形・省配線タイプ

仕様確認書 2/2

搭載バルブ形式

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
搭載バルブ・ブロックプレート		ステーション																			
F□T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																				
F□T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
F□T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
F□T3	3ポジション・クローズセンタ																				
F□T4	3ポジション・エキゾーストセンタ																				
F□T5	3ポジション・プレッシャセンタ																				
F□TA	タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																				
F□TB	タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
F□TC	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
F□LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																				
F□LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
F□LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
F□LT3	(低電流)3ポジション・クローズセンタ																				
F□LT4	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																				
F□LT5	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																				
F□LTA	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																				
F□LTB	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
F□LTC	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
F□BP	ブロックプレート																				
手動機構 (-R) 手動レバー 注1																					
バルブ形態 注2	FJ	異径サイズ両用継手付																			
	FJ5	シングル継手付																			
	FJ6	シングル継手付																			
	FM	めねじ付																			
	FJ5A	シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																			
	FJ5B	シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																			
	FJ6A	シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																			
	FJ6B	シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																			
	FMA	めねじ付、3ポート常時閉 (NC)																			
	FMB	めねじ付、3ポート常時開 (NO)																			
E1 注4	背圧防止弁																				
NPM	単独給気スパーサ (F10用M5めねじ付)																				
NP6	単独給気スパーサ (F15用φ6継手付)																				
NP8	単独給気スパーサ (F15用φ8継手付)																				
NRM	単独排気スパーサ (F10用M5めねじ付)																				
NR6	単独排気スパーサ (F15用φ6継手付)																				
NR8	単独排気スパーサ (F15用φ8継手付)																				
STP	ストップ弁																				

注1：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。

注2：上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。

注3：単独給気または排気スパーサ、ストップ弁を搭載する場合は、
上記表のスパーサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。

注4：背圧防止弁を搭載する場合は、上記表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
なお、単独排気スパーサとの組合せはできません。

注5：低電流タイプにはありません。

注6：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。また、配線仕様がD-subコネクタの場合のみ対応できます。

F10、F15シリーズ用

PCボードマニホールドA形

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式	F	M	AP		-		-	
				パイロット仕様 無記入：内部パイロットマニホールド G：外部パイロットマニホールド				
				マニホールド出力仕様 J：異径サイズ両用継手ブロック付 M：めねじブロック付 L：継手選択タイプ				
				バルブ連数 6～16（偶数連のみ）				
				※ 結線仕様が-W（ダブル配線）の場合には、6連または8連				
			バルブサイズ 10：10mm幅 15：15mm幅					

搭載バルブ形式	stn.	F	バルブサイズ	T	バルブ仕様		-	注3	-	A1	-	PP	-	注4	-	注8	-	注5		
						手動機構 無記入：手動ボタン R：手動レバー注3														
						作動方式 無記入：内部パイロット形注1 G：外部パイロット形（正圧用）注2 V：外部パイロット形（真空用）注2														
						背圧防止弁注8 無記入：背圧防止弁なし E1：背圧防止弁付														
						電圧 DC24V DC12V注9														
<p>マニホールド継手仕様注4 マニホールド出力仕様 L（継手選択タイプ）の時選択可。</p> <p>J5：マニホールド側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6 J6：マニホールド側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8 M：マニホールド側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8 J5A：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NC) F10：φ4、F15：φ6 J5B：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10：φ4、F15：φ6 J6A：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NC) F10：φ6、F15：φ8 J6B：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10：φ6、F15：φ8 MA：マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NC) F10：M5×0.8、F15：Rc1/8 MB：マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NO) F10：M5×0.8、F15：Rc1/8</p>																				
<p>単独給気・排気スベサ、ストップ弁注5 無記入：スベサ、ストップ弁なし</p> <p>NPM：単独給気スベサ（F10用M5めねじ付） NP6：単独給気スベサ（F15用φ6継手付） NP8：単独給気スベサ（F15用φ8継手付） NRM：単独排気スベサ（F10用M5めねじ付） NR6：単独排気スベサ（F15用φ6継手付） NR8：単独排気スベサ（F15用φ8継手付） STP：ストップ弁付注1</p>																				
<p>次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。</p>																				

F10、F15シリーズ用

PCボードマニホールドA形 仕様確認書 2/2

結線仕様が-S (シングル配線の場合)

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート	ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
F□T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																
F□T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																
F□LT0	(低電流) 2ポジション・シングルソレノイド専用																
F□LT1	(低電流) 2ポジション・シングルソレノイド仕様																
F□BPC	ブロックプレート																
手動機構 (-R) 手動レバー ^{注3}																	
マニホールド 継手仕様 ^{注4} (マニホールド 側出力ポート)	J5	シングル継手															
	J6	シングル継手															
	M	めねじ															
	J5A	シングル継手、3ポート常時閉 (NC)															
	J5B	シングル継手、3ポート常時開 (NO)															
	J6A	シングル継手、3ポート常時閉 (NC)															
	J6B	シングル継手、3ポート常時開 (NO)															
	MA	めねじ、3ポート常時閉 (NC)															
	MB	めねじ、3ポート常時開 (NO)															
E1 ^{注8}	背圧防止弁																
NPM	単独給気スベサ (F10用M5めねじ付)																
NP6	単独給気スベサ (F15用φ6継手付)																
NP8	単独給気スベサ (F15用φ8継手付)																
NRM	単独排気スベサ (F10用M5めねじ付)																
NR6	単独排気スベサ (F15用φ6継手付)																
NR8	単独排気スベサ (F15用φ8継手付)																
STP	ストップ弁 ^{注1}																

※バルブ連数は、6～16の偶数連のみ対応します。

結線仕様が-W (ダブル配線の場合)

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート	ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8
F□T0	2ポジション・シングルソレノイド専用								
F□T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様								
F□T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様								
F□T3	3ポジション・クローズドセンタ								
F□T4 ^{注6}	3ポジション・エキゾーストセンタ								
F□T5 ^{注6}	3ポジション・プレッシャセンタ								
F□TA ^{注7}	タンデム3ポート (常時閉・常時開)								
F□TB ^{注7}	タンデム3ポート (常時開・常時開)								
F□TC ^{注7}	タンデム3ポート (常時閉・常時開)								
F□LT0	(低電流) 2ポジション・シングルソレノイド専用								
F□LT1	(低電流) 2ポジション・シングルソレノイド仕様								
F□LT2	(低電流) 2ポジション・ダブルソレノイド仕様								
F□LT3	(低電流) 3ポジション・クローズドセンタ								
F□LT4 ^{注6}	(低電流) 3ポジション・エキゾーストセンタ								
F□LT5 ^{注6}	(低電流) 3ポジション・プレッシャセンタ								
F□LTA ^{注7}	(低電流) タンデム3ポート (常時閉・常時閉)								
F□LTB ^{注7}	(低電流) タンデム3ポート (常時開・常時開)								
F□LTC ^{注7}	(低電流) タンデム3ポート (常時閉・常時開)								
F□BPC	ブロックプレート								
手動機構 (-R) 手動レバー ^{注3}									
マニホールド 継手仕様 ^{注4} (マニホールド 側出力ポート)	J5	シングル継手							
	J6	シングル継手							
	M	めねじ							
	J5A	シングル継手、3ポート常時閉 (NC)							
	J5B	シングル継手、3ポート常時開 (NO)							
	J6A	シングル継手、3ポート常時閉 (NC)							
	J6B	シングル継手、3ポート常時開 (NO)							
	MA	めねじ、3ポート常時閉 (NC)							
	MB	めねじ、3ポート常時開 (NO)							
E1 ^{注8}	背圧防止弁								
NPM	単独給気スベサ (F10用M5めねじ付)								
NP6	単独給気スベサ (F15用φ6継手付)								
NP8	単独給気スベサ (F15用φ8継手付)								
NRM	単独排気スベサ (F10用M5めねじ付)								
NR6	単独排気スベサ (F15用φ6継手付)								
NR8	単独排気スベサ (F15用φ8継手付)								
STP	ストップ弁 ^{注1}								

※バルブ連数は、6連または8連のどちらかになります。

- 注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
3：手動レバーを指定する場合は、表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
4：マニホールド出力仕様がL (継手選択タイプ) の場合は、表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様は、バルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
5：単独給気または排気スベサ、ストップ弁を搭載する場合は、表のスベサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
6：真空弁にはありません。
7：外部パイロット形および真空弁はありません。
8：背圧防止弁を搭載する場合は、表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
なお、単独排気スベサおよび真空弁との組合せはできません。
9：低電流タイプにはありません。

F10、F15シリーズ用

PCボードマニホールドF形
仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式

F **M** **FP-** -

バルブサイズ
10 : 10mm幅
15 : 15mm幅

バルブ連数
6~16(偶数連のみ)

配線仕様
F200
F201

結線仕様
S : シングル配線
W : ダブル配線

結線仕様が-W(ダブル配線)の場合には、6連または8連

搭載バルブ形式

stn. **F** **バルブサイズ** **T** **バルブ仕様** - **注1** - **注2** - **PP-** **注4** - **注3**

電圧
DC24V
DC12V^{注5}

単独給気・排気スパーサ、ストップ弁^{注3}
無記入 : スパーサ、ストップ弁なし
NPM : 単独給気スパーサ (F10用M5めねじ付)
NP6 : 単独給気スパーサ (F15用φ6継手付)
NP8 : 単独給気スパーサ (F15用φ8継手付)
NRM : 単独排気スパーサ (F10用M5めねじ付)
NR6 : 単独排気スパーサ (F15用φ6継手付)
NR8 : 単独排気スパーサ (F15用φ8継手付)
STP : ストップ弁付

背圧防止弁^{注4}
無記入 : 背圧防止弁なし
E1 : 背圧防止弁付

手動機構
無記入 : 手動ボタン
R : 手動レバー^{注1}

バルブ形態^{注2}
FJ : 異径サイズ両用継手ブロック付 (F10 : φ4・φ6、F15 : φ6・φ8)
FJ5 : シングル継手ブロック付 (F10 : φ4、F15 : φ6)
FJ6 : シングル継手ブロック付 (F10 : φ6、F15 : φ8)
FM : めねじブロック付 (F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8)
FJ5A : シングル継手ブロック付、3ポート常時閉 (NC) (F10 : φ4、F15 : φ6)
FJ5B : シングル継手ブロック付、3ポート常時開 (NO) (F10 : φ4、F15 : φ6)
FJ6A : シングル継手ブロック付、3ポート常時閉 (NC) (F10 : φ6、F15 : φ8)
FJ6B : シングル継手ブロック付、3ポート常時開 (NO) (F10 : φ6、F15 : φ8)
FMA : めねじブロック付、3ポート常時閉 (NC) (F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8)
FMB : めねじブロック付、3ポート常時開 (NO) (F10 : M5×0.8、F15 : Rc1/8)

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F10、F15シリーズ用

PCボードマニホールDF形

仕様確認書 2/2

結線仕様がS (シングル配線の場合)

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート	ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
<input type="checkbox"/> T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																
<input type="checkbox"/> T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																
<input type="checkbox"/> LT0	(低電流) 2ポジション・シングルソレノイド専用																
<input type="checkbox"/> LT1	(低電流) 2ポジション・シングルソレノイド仕様																
<input type="checkbox"/> BPC	ブロックプレート																
手動機構 (-R)	手動レバー注1																
バルブ形態注2	<input type="checkbox"/> FJ 異径サイズ両用継手付																
	<input type="checkbox"/> FJ5 シングル継手付																
	<input type="checkbox"/> FJ6 シングル継手付																
	<input type="checkbox"/> FM めねじ付																
	<input type="checkbox"/> FJ5A シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																
	<input type="checkbox"/> FJ5B シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																
	<input type="checkbox"/> FJ6A シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																
	<input type="checkbox"/> FJ6B シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																
E1注4	<input type="checkbox"/> FMA めねじ付、3ポート常時閉 (NC)																
	<input type="checkbox"/> FMB めねじ付、3ポート常時開 (NO)																
	<input type="checkbox"/> 背圧防止弁																
	<input type="checkbox"/> NPM 単独給気スパーサ (F10用M5めねじ付)																
	<input type="checkbox"/> NP6 単独給気スパーサ (F15用φ6継手付)																
	<input type="checkbox"/> NP8 単独給気スパーサ (F15用φ8継手付)																
	<input type="checkbox"/> NRM 単独排気スパーサ (F10用M5めねじ付)																
	<input type="checkbox"/> NR6 単独排気スパーサ (F15用φ6継手付)																
NR8	単独排気スパーサ (F15用φ8継手付)																
	<input type="checkbox"/> STP ストップ弁																

バルブ連数は、6～16の偶数連のみ対応します。

結線仕様がW (ダブル配線の場合)

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート	ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8
<input type="checkbox"/> T0	2ポジション・シングルソレノイド専用								
<input type="checkbox"/> T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様								
<input type="checkbox"/> T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様								
<input type="checkbox"/> T3	3ポジション・クローズドセンタ								
<input type="checkbox"/> T4	3ポジション・エキゾーストセンタ								
<input type="checkbox"/> T5	3ポジション・プレッシャセンタ								
<input type="checkbox"/> TA	タンデム3ポート(常時閉・常時開)								
<input type="checkbox"/> TB	タンデム3ポート(常時開・常時開)								
<input type="checkbox"/> TC	タンデム3ポート(常時閉・常時開)								
<input type="checkbox"/> LT0	(低電流) 2ポジション・シングルソレノイド専用								
<input type="checkbox"/> LT1	(低電流) 2ポジション・シングルソレノイド仕様								
<input type="checkbox"/> LT2	(低電流) 2ポジション・ダブルソレノイド仕様								
<input type="checkbox"/> LT3	(低電流) 3ポジション・クローズドセンタ								
<input type="checkbox"/> LT4	(低電流) 3ポジション・エキゾーストセンタ								
<input type="checkbox"/> LT5	(低電流) 3ポジション・プレッシャセンタ								
<input type="checkbox"/> LTA	(低電流) タンデム3ポート(常時閉・常時開)								
<input type="checkbox"/> LTB	(低電流) タンデム3ポート(常時開・常時開)								
<input type="checkbox"/> LTC	(低電流) タンデム3ポート(常時閉・常時開)								
<input type="checkbox"/> BPC	ブロックプレート								
手動機構 (-R)	手動レバー注1								
バルブ形態注2	<input type="checkbox"/> FJ 異径サイズ両用継手付								
	<input type="checkbox"/> FJ5 シングル継手付								
	<input type="checkbox"/> FJ6 シングル継手付								
	<input type="checkbox"/> FM めねじ付								
	<input type="checkbox"/> FJ5A シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)								
	<input type="checkbox"/> FJ5B シングル継手付、3ポート常時開 (NO)								
	<input type="checkbox"/> FJ6A シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)								
	<input type="checkbox"/> FJ6B シングル継手付、3ポート常時開 (NO)								
E1注4	<input type="checkbox"/> FMA めねじ付、3ポート常時閉 (NC)								
	<input type="checkbox"/> FMB めねじ付、3ポート常時開 (NO)								
	<input type="checkbox"/> 背圧防止弁								
	<input type="checkbox"/> NPM 単独給気スパーサ (F10用M5めねじ付)								
	<input type="checkbox"/> NP6 単独給気スパーサ (F15用φ6継手付)								
	<input type="checkbox"/> NP8 単独給気スパーサ (F15用φ8継手付)								
	<input type="checkbox"/> NRM 単独排気スパーサ (F10用M5めねじ付)								
	<input type="checkbox"/> NR6 単独排気スパーサ (F15用φ6継手付)								
NR8	単独排気スパーサ (F15用φ8継手付)								
	<input type="checkbox"/> STP ストップ弁								

バルブ連数は、6連または8連のどちらかになります。

- 注1：手動レバーを指定する場合は、表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
- 2：表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。なお、3ポート仕様は、バルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
- 3：単独給気または排気スパーサ、ストップ弁を搭載する場合は、表のスパーサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
- 4：背圧防止弁を搭載する場合は、表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
- 5：低電流タイプにはありません。

数量 セット 納期

F10、F15シリーズ用

分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式

F **M** **N** **-**

パイロット仕様
無記入：内部パイロットマニホールド
G：外部パイロットマニホールド

マニホールド出力仕様
J：異径サイズ両用継手ブロック付
M：めねじブロック付
L：継手選択タイプ
無記入：プレート付（直接配管形）

バルブ連数
2～20

バルブサイズ
10：10mm幅
15：15mm幅

配管ブロック仕様（給気・排気）
JR：異径サイズ両用継手右側付
JL：異径サイズ両用継手左側付
JD：異径サイズ両用継手両側付
MR：めねじ右側付
ML：めねじ左側付
MD：めねじ両側付
J5R：シングル継手φ8右側付
J6R：シングル継手φ10右側付
J5L：シングル継手φ8左側付
J6L：シングル継手φ10左側付
J5D：シングル継手φ8両側付
J6D：シングル継手φ10両側付

stn. **F** **バルブサイズ** **T** **バルブ仕様** **-** **注13** **-** **注3** **-** **注4** **-** **注5** **-** **注10** **-** **注6** **-** **注7**

作動方式
無記入：内部パイロット形^{注1}
G：外部パイロット形^{注2}

IP仕様
無記入：標準
P^{注13}：IP仕様

手動機構
無記入：手動ボタン
R：手動レバー^{注3}

電圧
DC24V^{注11}
DC12V^{注11}
AC100V^{注12}

スプリット
無記入：スプリットなし
SP：1(P)ポート用^{注7}
SR：3(R2)、5(R1)ポート用^{注7}
SA：1(P)、3(R2)、5(R1)ポート用^{注7}

背圧防止弁^{注10}
無記入：背圧防止弁なし
E2：背圧防止弁付

単独給気・排気スペース^{注6}
無記入：スペースなし
NPM：単独給気スペース（F10用M5めねじ付）
NP6：単独給気スペース（F15用φ6継手付）
NP8：単独給気スペース（F15用φ8継手付）
NRM：単独排気スペース（F10用M5めねじ付）
NR6：単独排気スペース（F15用φ6継手付）
NR8：単独排気スペース（F15用φ8継手付）

マニホールド出力仕様が**J**または**M**または**L**の時

マニホールド継手仕様^{注5}
マニホールド出力仕様**L**（継手選択タイプ）の時選択可。
J5：マニホールド側出力ポートシングル継手 **F10**：φ4、**F15**：φ6
J6：マニホールド側出力ポートシングル継手 **F10**：φ6、**F15**：φ8
M：マニホールド側出力ポートめねじ **F10**：M5×0.8、**F15**：Rc1/8
J5A：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時閉(NC) **F10**：φ4、**F15**：φ6
J5B：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) **F10**：φ4、**F15**：φ6
J6A：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時閉(NC) **F10**：φ6、**F15**：φ8
J6B：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) **F10**：φ6、**F15**：φ8
MA：マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時閉(NC) **F10**：M5×0.8、**F15**：Rc1/8
MB：マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NO) **F10**：M5×0.8、**F15**：Rc1/8

配線仕様
PN：Sタイププラグコネクタ コネクタなし
PS：Sタイププラグコネクタ・リード線300mm
PS3：Sタイププラグコネクタ・リード線3000mm
CPS：プラスコモン端子結線済Sタイププラグコネクタ・リード線300mm
CPS3：プラスコモン端子結線済Sタイププラグコネクタ・リード線3000mm

バルブ形態
A1：プレート付（マニホールド出力仕様が**J**または**M**または**L**の時バルブ形態は**A1**になります）
FJ：異径サイズ両用継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポート異径サイズ両用継手 **F10**：φ4・φ6、**F15**：φ6・φ8）^{注4}
FJ5：シングル継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 **F10**：φ4、**F15**：φ6）^{注4}
FJ6：シングル継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 **F10**：φ6、**F15**：φ8）^{注4}
FM：めねじブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ **F10**：M5×0.8、**F15**：Rc1/8）^{注4}
FJ5A：シングル継手ブロック付、3ポート常時閉(NC)（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 **F10**：φ4、**F15**：φ6）^{注4}
FJ5B：シングル継手ブロック付、3ポート常時開(NO)（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 **F10**：φ4、**F15**：φ6）^{注4}
FJ6A：シングル継手ブロック付、3ポート常時閉(NC)（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 **F10**：φ6、**F15**：φ8）^{注4}
FJ6B：シングル継手ブロック付、3ポート常時開(NO)（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 **F10**：φ6、**F15**：φ8）^{注4}
FMA：めねじブロック付、3ポート常時閉(NC)（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ **F10**：M5×0.8、**F15**：Rc1/8）^{注4}
FMB：めねじブロック付、3ポート常時開(NO)（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ **F10**：M5×0.8、**F15**：Rc1/8）^{注4}

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F10、F15シリーズ用

分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート		ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
F□T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																					
F□T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																					
F□T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様																					
F□T3	3ポジション・クローズドセンタ																					
F□T4	3ポジション・エキゾーストセンタ																					
F□T5	3ポジション・プレッシャセンタ																					
F□TA ^{注9}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																					
F□TB ^{注9}	タンデム3ポート(常時開・常時開)																					
F□TC ^{注9}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																					
F□LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																					
F□LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																					
F□LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																					
F□LT3	(低電流)3ポジション・クローズドセンタ																					
F□LT4	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																					
F□LT5	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																					
F□LTA ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																					
F□LTB ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																					
F□LTC ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																					
F□BPN	ブロックプレート																					
P ^{注13}	IP仕様																					
手動機構 (-R) 手動レバー ^{注3}																						
バルブ形態 ^{注4}	FJ 異径サイズ両用継手付																					
	FJ5 シングル継手付																					
	FJ6 シングル継手付																					
	FM めねじ付																					
	FJ5A シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																					
	FJ5B シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																					
	FJ6A シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																					
	FJ6B シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																					
	FMA めねじ付、3ポート常時閉 (NC)																					
マニホールド 継手仕様 ^{注5} (マニホールド 側出力ポート)	FMB めねじ付、3ポート常時開 (NO)																					
	J5 シングル継手																					
	J6 シングル継手																					
	M めねじ																					
	J5A シングル継手、3ポート常時閉 (NC)																					
	J5B シングル継手、3ポート常時開 (NO)																					
	J6A シングル継手、3ポート常時閉 (NC)																					
	J6B シングル継手、3ポート常時開 (NO)																					
E2 ^{注10}	MA めねじ、3ポート常時閉 (NC)																					
	MB めねじ、3ポート常時開 (NO)																					
	背圧防止弁																					
	NPM 単独給気スベサ (F10用M5めねじ付)																					
	NP6 単独給気スベサ (F15用φ6継手付)																					
	NP8 単独給気スベサ (F15用φ8継手付)																					
	NRM 単独排気スベサ (F10用M5めねじ付)																					
	NR6 単独排気スベサ (F15用φ6継手付)																					
スプリット (-SP) 1 (P) ポート用 ^{注8}	NR8 単独排気スベサ (F15用φ8継手付)																					
スプリット (-SR) 3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																						
スプリット (-SA) 1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																						

注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
4：マニホールド出力仕様が「無記入」の場合は、上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
5：マニホールド出力仕様がL(継手選択タイプ)の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
6：単独給気または排気スベサを搭載する場合は、上記表のスベサの欄の指定するステーションに○を記入してください。
7：スプリットを指定する場合は、上記表のスプリットの欄の指定するステーションに1箇所○を記入してください。
8：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション(stn.No.の小さい側)の間に指定のスプリットを装着して出荷します。
9：外部パイロット形はありません。
10：背圧防止弁を搭載する場合は、上記表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
なお、単独排気スベサとの組合せはできません。
11：低電流タイプにはありません。
12：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
13：外部からの固体異物および水の浸入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

数量	セット	納期
----	-----	----

●太枠内をご記入ください。

マニホールド出力仕様がJまたはMまたはLの時

stn. ☐ F ☐ バルブサイズ T ☐ バルブ仕様 ☐ - 注3 - ☐ A1 ☐ 注4 - 注5 - 注12 - 注6 - 注7 ☐

電圧
DC24V
DC12V^{注9}
AC100V^{注10}

作動方式
無記入：内部パイロット形^{注1}
G：外部パイロット形^{注2}

手動機構
無記入：手動ボタン
R：手動レバー^{注3}

スプリット
無記入：スプリットなし
SP：1 (P) ポート用^{注7}
SR：3 (R2)、5 (R1) ポート用^{注7}
SA：1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用^{注7}

マニホールド継手仕様^{注5}
マニホールド出力仕様 L (継手選択タイプ) の時選択可。
J5：マニホールド側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6
J6：マニホールド側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8
M：マニホールド側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8
J5A：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NC) F10：φ4、F15：φ6
J5B：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10：φ4、F15：φ6
J6A：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NC) F10：φ6、F15：φ8
J6B：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10：φ6、F15：φ8
MA：マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NC) F10：M5×0.8、F15：Rc1/8
MB：マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NO) F10：M5×0.8、F15：Rc1/8

背圧防止弁^{注12}
無記入：背圧防止弁なし
E2：背圧防止弁付

単独給気・排気スペース^{注6}
無記入：スペースなし
PPM：単独給気スペース (F10用M5めねじ付)
PP6：単独給気スペース (F15用φ6継手付)
PP8：単独給気スペース (F15用φ8継手付)
PRM：単独排気スペース (F10用M5めねじ付)
PR6：単独排気スペース (F15用φ6継手付)
PR8：単独排気スペース (F15用φ8継手付)

バルブ形態

A1：プレート付 (マニホールド出力仕様がJまたはMまたはLの時バルブ形態はA1になります)
FJ：異径サイズ両用継手ブロック付 (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポート異径サイズ両用継手 F10：φ4・φ6、F15：φ6・φ8)^{注4}
FJ5：シングル継手ブロック付 (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6)^{注4}
FJ6：シングル継手ブロック付 (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8)^{注4}
FM：めねじブロック付 (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8、F18：Rc1/4)^{注4}
FJ5A：シングル継手ブロック付、3ポート常時開 (NC) (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6)^{注4}
FJ5B：シングル継手ブロック付、3ポート常時開 (NO) (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6)^{注4}
FJ6A：シングル継手ブロック付、3ポート常時開 (NC) (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8)^{注4}
FJ6B：シングル継手ブロック付、3ポート常時開 (NO) (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8)^{注4}
FMA：めねじブロック付、3ポート常時開 (NC) (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8)^{注4}
FMB：めねじブロック付、3ポート常時開 (NO) (マニホールド出力仕様[無記入]の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8)^{注4}

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F10、F15シリーズ用

分割形マニホールド・プラグインタイプ

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート		ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
搭載バルブ形式	F□T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																				
	F□T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
	F□T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F□T3	3ポジション・クローズセンタ																				
	F□T4	3ポジション・エキゾーストセンタ																				
	F□T5	3ポジション・プレッシャセンタ																				
	F□TA ^{注11}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F□TB ^{注11}	タンデム3ポート(常時開・常時閉)																				
	F□TC ^{注11}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F□LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																				
	F□LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
	F□LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F□LT3	(低電流)3ポジション・クローズセンタ																				
	F□LT4	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																				
	F□LT5	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																				
	F□LTA ^{注11}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F□LTB ^{注11}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時閉)																				
	F□LTC ^{注11}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F□BPP	ブロックプレート																				
	F□BPP-1W	ブロックプレート(シングルソレノイド用配線)																				
バルブ形態 ^{注4}	手動機構 (-R)	手動レバー ^{注3}																				
	FJ	異径サイズ両用継手付																				
	FJ5	シングル継手付																				
	FJ6	シングル継手付																				
	FM	めねじ付																				
	FJ5A	シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																				
	FJ5B	シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																				
	FJ6A	シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																				
	FJ6B	シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																				
	FMA	めねじ付、3ポート常時閉 (NC)																				
	FMB	めねじ付、3ポート常時開 (NO)																				
マニホールド 継手仕様 ^{注5} (マニホールド側 出力ポート)	J5	シングル継手																				
	J6	シングル継手																				
	M	めねじ																				
	J5A	シングル継手、3ポート常時閉 (NC)																				
	J5B	シングル継手、3ポート常時開 (NO)																				
	J6A	シングル継手、3ポート常時閉 (NC)																				
	J6B	シングル継手、3ポート常時開 (NO)																				
	MA	めねじ、3ポート常時閉 (NC)																				
E2 ^{注12}	MB	めねじ、3ポート常時開 (NO)																				
	PPM	単独給気スベーサ (F10用M5めねじ付)																				
	PP6	単独給気スベーサ (F15用φ6継手付)																				
	PP8	単独給気スベーサ (F15用φ8継手付)																				
	PRM	単独排気スベーサ (F10用M5めねじ付)																				
	PR6	単独排気スベーサ (F15用φ6継手付)																				
	PR8	単独排気スベーサ (F15用φ8継手付)																				
	スプリット (-SP)	1 (P) ポート用 ^{注8}																				
	スプリット (-SR)	3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																				
	スプリット (-SA)	1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																				

注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
4：マニホールド出力仕様が「無記入」の場合は、上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
5：マニホールド出力仕様がL(継手選択タイプ)の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
6：単独給気または排気スベーサを搭載する場合は、上記表のスベーサの欄の指定するステーションに○を記入してください。
7：スプリットを指定する場合は、上記表のスプリットの欄の指定するステーションに1箇所○を記入してください。
8：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、
-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。
スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション(stn.No.の小さい側)の間に指定のスプリットを装着して出荷します。
9：低電流タイプにはありません。
10：AC100Vは配線仕様が-D250□、-D251□(D-subコネクタ)または-T200(端子盤)の時のみ対応できます。また低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
11：外部パイロット形はありません。
12：背圧防止弁を搭載する場合は、上記表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
なお、単独排気スベーサとの組合せはできません。

数量	セット	納期
----	-----	----

F10、F15シリーズ用

シリアル伝送対応マニホールド

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式	F <input type="text"/> M <input type="text"/> S <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>				配線位置 (伝送ブロック) 無記入：左取付 R：右取付
	バルブサイズ 10：10mm幅 15：15mm幅		結線仕様 無記入：詰め配線 W：ダブル配線		
	バルブ連数 2～ <input type="text"/> 注		配管ブロック仕様(給気・排気) JR：異径サイズ両用継手右側付 JL：異径サイズ両用継手左側付 JD：異径サイズ両用継手両側付 MR：めねじ右側付 ML：めねじ左側付 MD：めねじ両側付 J5R：シングル継手φ8右側付 J6R：シングル継手φ10右側付 J5L：シングル継手φ8左側付 J6L：シングル継手φ10左側付 J5D：シングル継手φ8両側付 J6D：シングル継手φ10両側付		
	注：最大連数に関しては、76ページの伝送ブロック仕様別マニホールド最大連数早見表にて確認してください。		伝送ブロック仕様 31：オムロン B7Aリンクターミナル(標準)対応 32：オムロン B7Aリンクターミナル(高速)対応 A1：オムロン CompoBus/S(16点出力)対応 B1：CC-Link(16点出力)対応 B3：CC-Link(32点出力)対応 D1：DeviceNet(16点出力)対応 D3：DeviceNet(32点出力)対応 H1：CompoNet(16点出力)対応 K1：EtherCAT(16点出力)対応 K3：EtherCAT(32点出力)対応 M1：EtherNet/IP(16点出力)対応注11 M3：EtherNet/IP(32点出力)対応注11		
	パイロット仕様 無記入：内部パイロットマニホールド G：外部パイロットマニホールド				
	マニホールド出力仕様 J：異径サイズ両用継手ブロック付 M：めねじブロック付 L：継手選択タイプ 無記入：プレート付(直接配管形)				

搭載バルブ形式	stn. <input type="text"/> F <input type="text"/> バルブサイズ <input type="text"/> T <input type="text"/> バルブ仕様 <input type="text"/> - 注3 - <input type="text"/> A1 <input type="text"/> 注4 - 注5 - 注10 - 注6 - 注7 DC24V									
	作動方式 無記入：内部パイロット形注1 G：外部パイロット形注2		手動機構 無記入：手動ボタン R：手動レバー注3		スプリット 無記入：スプリットなし SP：1(P)ポート用注7 SR：3(R2)、5(R1)ポート用注7 SA：1(P)、3(R2)、5(R1)ポート用注7					
	マニホールド継手仕様注5 マニホールド出力仕様(L(継手選択タイプ)の時選択可。 J5：マニホールド側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6 J6：マニホールド側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8 M：マニホールド側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8 J5A：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時閉(NC) F10：φ4、F15：φ6 J5B：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10：φ4、F15：φ6 J6A：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時閉(NC) F10：φ6、F15：φ8 J6B：マニホールド側出力ポートシングル継手、3ポート常時開(NO) F10：φ6、F15：φ8 MA：マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時閉(NC) F10：M5×0.8、F15：Rc1/8 MB：マニホールド側出力ポートめねじ、3ポート常時開(NO) F10：M5×0.8、F15：Rc1/8				背圧防止弁注10 無記入：背圧防止弁なし E2：背圧防止弁付					
	単独給気・排気スベサ注6 無記入：スベサなし PPM：単独給気スベサ(F10用M5めねじ付) PP6：単独給気スベサ(F15用φ6継手付) PP8：単独給気スベサ(F15用φ8継手付) PRM：単独排気スベサ(F10用M5めねじ付) PR6：単独排気スベサ(F15用φ6継手付) PR8：単独排気スベサ(F15用φ8継手付)									
	バルブ形態 A1：プレート付(マニホールド出力仕様JまたはLまたはMの時バルブ形態はA1になります) FJ：異径サイズ両用継手ブロック付(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポート異径サイズ両用継手 F10：φ4・φ6、F15：φ6・φ8)注4 FJ5：シングル継手ブロック付(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6)注4 FJ6：シングル継手ブロック付(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8)注4 FM：めねじブロック付(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8)注4 FJ5A：シングル継手ブロック付、3ポート常時閉(NC)(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6)注4 FJ5B：シングル継手ブロック付、3ポート常時開(NO)(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6)注4 FJ6A：シングル継手ブロック付、3ポート常時閉(NC)(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8)注4 FJ6B：シングル継手ブロック付、3ポート常時開(NO)(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8)注4 FMA：めねじブロック付、3ポート常時閉(NC)(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8)注4 FMB：めねじブロック付、3ポート常時開(NO)(マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8)注4									
	次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。									

F10、F15シリーズ用

シリアル伝送対応マニホールド

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ・ブロックプレート		ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
搭載バルブ形式	F□T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																				
	F□T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
	F□T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F□T3	3ポジション・クローズセンタ																				
	F□T4	3ポジション・エキゾーストセンタ																				
	F□T5	3ポジション・プレッシャセンタ																				
	F□TA ^{注9}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F□TB ^{注9}	タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
	F□TC ^{注9}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F□LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																				
	F□LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
	F□LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F□LT3	(低電流)3ポジション・クローズセンタ																				
	F□LT4	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																				
	F□LT5	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																				
	F□LTA ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F□LTB ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
	F□LTC ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F□BPP	ブロックプレート																				
	手動機構 (-R) 手動レバー ^{注3}																					
バルブ形態 ^{注4}	FJ	異径サイズ両用継手付																				
	FJ5	シングル継手付																				
	FJ6	シングル継手付																				
	FM	めねじ付																				
	FJ5A	シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																				
	FJ5B	シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																				
	FJ6A	シングル継手付、3ポート常時閉 (NC)																				
	FJ6B	シングル継手付、3ポート常時開 (NO)																				
	FMA	めねじ付、3ポート常時閉 (NC)																				
	FMB	めねじ付、3ポート常時開 (NO)																				
マニホールド継手仕様 ^{注5} (マニホールド側出力ポート)	J5	シングル継手																				
	J6	シングル継手																				
	M	めねじ																				
	J5A	シングル継手、3ポート常時閉 (NC)																				
	J5B	シングル継手、3ポート常時開 (NO)																				
	J6A	シングル継手、3ポート常時閉 (NC)																				
	J6B	シングル継手、3ポート常時開 (NO)																				
	MA	めねじ、3ポート常時閉 (NC)																				
E2 ^{注10}	PPM	単独給気スぺーサ (F10用M5めねじ付)																				
	PP6	単独給気スぺーサ (F15用φ6継手付)																				
	PP8	単独給気スぺーサ (F15用φ8継手付)																				
	PRM	単独排気スぺーサ (F10用M5めねじ付)																				
	PR6	単独排気スぺーサ (F15用φ6継手付)																				
	PR8	単独排気スぺーサ (F15用φ8継手付)																				
	スプリット (-SP)	1 (P) ポート用 ^{注8}																				
	スプリット (-SR)	3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																				
	スプリット (-SA)	1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																				

注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
4：マニホールド出力仕様が「無記入」の場合は、上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
5：マニホールド出力仕様がL (継手選択タイプ) の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
6：単独給気または排気スぺーサを搭載する場合は、上記表のスぺーサの欄の指定するステーションに○を記入してください。
7：スプリットを指定する場合は、上記表のスプリットの欄の指定するステーションに1箇所○を記入してください。
8：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション (stn.No.の小さい側) の間に指定のスプリットを装着して出荷します。
9：外部パイロット形はありません。
10：背圧防止弁を搭載する場合は、上記表の背圧防止弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
なお、単独排気スぺーサとの組合せはできません。
11：CEマーキングに適合しています。

F18シリーズ用

一体形マニホールドA形

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式

F18M A

バルブ連数
2～20

マニホールド出力仕様
J：異径サイズ両用継手ブロック付
M：めねじブロック付
L：継手選択タイプ

パイロット仕様
無記入：内部パイロットマニホールド
G：外部パイロットマニホールド

搭載バルブ形式

stn. F18T バルブ仕様 - 注10 - 注3 - A1 - - 注4 - 注5

作動方式
無記入：内部パイロット形^{注1}
G：外部パイロット形（正圧用）^{注2}
V：外部パイロット形（真空用）^{注2}

IP仕様
無記入：標準
P^{注10}：IP仕様

手動機構
無記入：手動ボタン
R：手動レバー^{注3}

電圧
DC24V
DC12V^{注8}
AC100V^{注9}

単独給気・排気スベサ、ストップ弁^{注5}
無記入：スベサ、ストップ弁なし
NP8：単独給気スベサ（φ8継手付）
NP0：単独給気スベサ（φ10継手付）
NR8：単独排気スベサ（φ8継手付）
NR0：単独排気スベサ（φ10継手付）

配線仕様
無記入：Lタイププラグコネクタ
コネクタなし
PN：Sタイププラグコネクタ
コネクタなし
PS：Sタイププラグコネクタ
リード線300mm
PL：Lタイププラグコネクタ
リード線300mm
PS3：Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm
PL3：Lタイププラグコネクタ
リード線3000mm
CPS：プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線300mm
CPL：プラスコモン端子結線済
Lタイププラグコネクタ
リード線300mm
CPS3：プラスコモン端子結線済
Sタイププラグコネクタ
リード線3000mm
CPL3：プラスコモン端子結線済
Lタイププラグコネクタ
リード線3000mm

マニホールド継手仕様^{注4}

マニホールド出力仕様 L（継手選択タイプ）の時選択可。

J5：マニホールド側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6

J6：マニホールド側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F18シリーズ用

一体形マニホールドA形

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ形式	搭載バルブ・ブロックプレート \ ステーション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	F18T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																				
	F18T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
	F18T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F18T3	3ポジション・クローズドセンタ																				
	F18T4 ^{注6}	3ポジション・エキゾーストセンタ																				
	F18T5 ^{注6}	3ポジション・プレッシャセンタ																				
	F18TA ^{注7}	タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																				
	F18TB ^{注7}	タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
	F18TC ^{注7}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F18LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																				
	F18LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
	F18LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F18LT3	(低電流)3ポジション・クローズドセンタ																				
	F18LT4 ^{注6}	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																				
	F18LT5 ^{注6}	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																				
	F18LTA ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																				
	F18LTB ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
	F18LTC ^{注7}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F18BP	ブロックプレート																				
	P ^{注10}	IP仕様																				
	手動機構(-R) 手動レバー ^{注3}																					
	マニホールド継手仕様 ^{注4} (マニホールド側出力ポート)	J5	シングル継手																			
		J6	シングル継手																			
	NP8	単独給気スベサ(φ8継手付)																				
	NP0	単独給気スベサ(φ10継手付)																				
	NR8	単独排気スベサ(φ8継手付)																				
	NR0	単独排気スベサ(φ10継手付)																				

注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
注2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
注3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
注4：マニホールド出力仕様がL(継手選択タイプ)の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
注5：単独給気または排気スベーサ、ストップ弁を搭載する場合は、上記表のスベーサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。
注6：真空弁にはありません。
注7：外部パイロット形および真空弁はありません。
注8：低電流タイプにはありません。
注9：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
注10：外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F18シリーズ用

一体形マニホールドF形

仕様確認書 1/2

一体形マニホールドF形

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式

F18M ☐ F

バルブ連数
2~20

搭載バルブ形式

stn. ☐ F18T ☐ バルブ仕様

バルブ仕様

注6

注1

注2

■ 注3

100

— 電圧
DC24V
DC12V^{注4}
AC100V^{注5}

IP仕様
無記入 : 標準
P注6 : IP仕様

手動機構
無記入：手動ボタン
R：手動レバー^{注1}

単独給気・排気スベーサ、ストップ弁^{注3}
 無記入：スベーサ、ストップ弁なし
NP8：単独給気スベーサ（φ8継手付）
NP0：単独給気スベーサ（φ10継手付）
NR8：単独排気スベーサ（φ8継手付）
NR0：単独排気スベーサ（φ10継手付）

配線仕様
無記入：L タイププラグコネクタ
コネクタなし
PN：S タイププラグコネクタ
コネクタなし
PS：S タイププラグコネクタ
リード線 300mm
PL：L タイププラグコネクタ
リード線 300mm
PS3：S タイププラグコネクタ
リード線 3000mm
PL3：L タイププラグコネクタ
リード線 3000mm
CPS：プラスチック端子結線済
S タイププラグコネクタ
リード線 300mm
CPL：プラスチック端子結線済
L タイププラグコネクタ
リード線 300mm
CPS3：プラスチック端子結線済
S タイププラグコネクタ
リード線 3000mm
CPL3：プラスチック端子結線済
L タイププラグコネクタ
リード線 3000mm

バルブ形態^{注2}

FJ：異径サイズ両用継手φ8・φ10 ブロック付
FJ5：シングル継手φ8 ブロック付
FJ6：シングル継手φ10 ブロック付
FM：めねじ Rc1/4 ブロック付

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F18シリーズ用

一体形マニホールドF形

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ形式	搭載バルブ・ブロックプレート \ ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	F18T0 2ポジション・シングルソレノイド専用																				
	F18T1 2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
	F18T2 2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F18T3 3ポジション・クローズドセンタ																				
	F18T4 3ポジション・エキゾーストセンタ																				
	F18T5 3ポジション・プレッシャセンタ																				
	F18TA タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																				
	F18TB タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
	F18TC タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F18LT0 (低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																				
	F18LT1 (低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																				
	F18LT2 (低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F18LT3 (低電流)3ポジション・クローズドセンタ																				
	F18LT4 (低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																				
	F18LT5 (低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																				
	F18LTA (低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																				
	F18LTB (低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
	F18LTC (低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F18BP ブロックプレート																				
	P ^{注6} IP仕様																				
	手動機構 (-R) 手動レバー ^{注1}																				
	バルブ形態 ^{注2}	FJ 異径サイズ両用継手付																			
		FJ5 シングル継手付																			
		FJ6 シングル継手付																			
		FM めねじ付																			
	NP8 単独給気スベーサ (φ8継手付)																				
	NP0 単独給気スベーサ (φ10継手付)																				
	NR8 単独排気スベーサ (φ8継手付)																				
	NRO 単独排気スベーサ (φ10継手付)																				

注1：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。

2：上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。

3：単独給気または排気スベーサ、ストップ弁を搭載する場合は、
上記表のスベーサ、ストップ弁の欄の指定するステーションに○を記入してください。

4：低電流タイプにはありません。

5：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。

6：外部からの固体異物および水の侵入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F18シリーズ用

分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式	F18M <input type="text"/> N <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/>		配管ブロック仕様（給気・排気） JR ：異径サイズ両用継手右側付 JL ：異径サイズ両用継手左側付 JD ：異径サイズ両用継手両側付 MR ：めねじ右側付 ML ：めねじ左側付 MD ：めねじ両側付
	バイロット仕様 無記入：内部パイロットマニホールド G ：外部パイロットマニホールド マニホールド出力仕様 J ：異径サイズ両用継手ブロック付 M ：めねじブロック付 L ：継手選択タイプ 無記入：プレート付（直接配管形）		
	バルブ連数 2～20		

搭載バルブ形式	stn. <input type="text"/> F18T <input type="text"/> バルブ仕様 <input type="text"/> - <input type="text"/> 注12 - <input type="text"/> 注3 - <input type="text"/> A1 <input type="text"/> 注4 - <input type="text"/> - <input type="text"/> 注5 - <input type="text"/> 注6 - <input type="text"/> 注7 <input type="text"/>		マニホールド出力仕様が J または M または L の時 電圧 DC24V DC12V 注10 AC100V 注11 スプリット 無記入：スプリットなし SP ：1 (P) ポート用注7 SR ：3 (R2)、5 (R1) ポート用注7 SA ：1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用注7 単独給気・排気スペース注6 無記入：スペースなし NP8 ：単独給気スペース（φ8継手付） NP0 ：単独給気スペース（φ10継手付） NR8 ：単独排気スペース（φ8継手付） NR0 ：単独排気スペース（φ10継手付）
	IP仕様 無記入：標準 P 注12：IP仕様 手動機構 無記入：手動ボタン R ：手動レバー注3 作動方式 無記入：内部パイロット形注1 G ：外部パイロット形注2 マニホールド継手仕様注5 マニホールド出力仕様 L （継手選択タイプ）の時選択可。 J5 ：マニホールド側出力ポートシングル継手 φ8ブロック付 J6 ：マニホールド側出力ポートシングル継手 φ10ブロック付 配線仕様 PN ：Sタイププラグコネクタ コネクタなし PS ：Sタイププラグコネクタ・リード線300mm PS3 ：Sタイププラグコネクタ・リード線3000mm CPS ：プラスコモン端子結線済Sタイププラグコネクタ・リード線300mm CPS3 ：プラスコモン端子結線済Sタイププラグコネクタ・リード線3000mm バルブ形態 A1 ：プレート付（マニホールド出力仕様が J または M または L の時バルブ形態は A1 になります） FJ ：異径サイズ両用継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポート異径サイズ両用継手 φ8・φ10ブロック付）注4 FJ5 ：シングル継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 φ8ブロック付）注4 FJ6 ：シングル継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 φ10ブロック付）注4 FM ：めねじブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ Rc1/4ブロック付）注4		

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

F18シリーズ用

分割形マニホールド・ノンプラグインタイプ

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ形式	搭載バルブ・ブロックプレート	ステーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	F18T0	2ボジション・シングルソレノイド専用																				
	F18T1	2ボジション・シングルソレノイド仕様																				
	F18T2	2ボジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F18T3	3ボジション・クローズドセンタ																				
	F18T4	3ボジション・エキゾーストセンタ																				
	F18T5	3ボジション・プレッシャセンタ																				
	F18TA ^{注9}	タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																				
	F18TB ^{注9}	タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
	F18TC ^{注9}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F18LT0	(低電流)2ボジション・シングルソレノイド専用																				
	F18LT1	(低電流)2ボジション・シングルソレノイド仕様																				
	F18LT2	(低電流)2ボジション・ダブルソレノイド仕様																				
	F18LT3	(低電流)3ボジション・クローズドセンタ																				
	F18LT4	(低電流)3ボジション・エキゾーストセンタ																				
	F18LT5	(低電流)3ボジション・プレッシャセンタ																				
	F18LTA ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時閉)																				
	F18LTB ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																				
	F18LTC ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																				
	F18BPN	ブロックプレート																				
	P ^{注12}	IP仕様																				
	手動機構 (-R)	手動レバー ^{注3}																				
バルブ形態 ^{注4}	A1	プレート付																				
	FJ	異径サイズ両用継手付																				
	FJ5	シングル継手付																				
	FJ6	シングル継手付																				
	FM	めねじ付																				
マニホールド継手仕様 ^{注5}	J5	シングル継手																				
(マニホールド側出力ポート)	J6	シングル継手																				
NP8	単独給気スベサ (φ8継手付)																					
NP0	単独給気スベサ (φ10継手付)																					
NR8	単独排気スベサ (φ8継手付)																					
NR0	単独排気スベサ (φ10継手付)																					
スプリット (-SP)	1 (P) ポート用 ^{注8}																					
スプリット (-SR)	3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																					
スプリット (-SA)	1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																					

注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
4：マニホールド出力仕様が「無記入」の場合は、上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
5：マニホールド出力仕様がL（継手選択タイプ）の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
6：単独給気または排気スベサを搭載する場合は、上記表のスベサの欄の指定するステーションに○を記入してください。
7：スプリットを指定する場合は、上記表のスプリットの欄の指定するステーションに1箇所○を記入してください。
8：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション(stn.No.の小さい側)の間に指定のスプリットを装着して出荷します。
9：外部パイロット形はありません。
10：低電流タイプにはありません。
11：低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
12：外部からの固体異物および水の浸入に対する電気機器周りのIP65保護構造です。

F18シリーズ用

分割形マニホールド・プラグインタイプ

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

マニホールド形式

F18M

P

-

-

-

-

電圧
DC24V
DC12V^{注9}
AC100V^{注10}

配線仕様
無記入：詰め配線
W：ダブル配線

配管ブロック仕様（給気・排気）
JR：異径サイズ両用継手右側付
JL：異径サイズ両用継手左側付
JD：異径サイズ両用継手両側付
MR：めねじ右側付
ML：めねじ左側付
MD：めねじ両側付

配線仕様
F100：フラットケーブルコネクタ 10 ピン
F101：フラットケーブルコネクタ 10 ピン
F200：フラットケーブルコネクタ 20 ピン
F201：フラットケーブルコネクタ 20 ピン
F260：フラットケーブルコネクタ 26 ピン
D250：D-sub コネクタ 25 ピン
D251：D-sub コネクタ 25 ピン
T200：端子盤 19 端子

バルブ連数
2～^注

マニホールド出力仕様
J：異径サイズ両用継手ブロック付
M：めねじブロック付
L：継手選択タイプ
無記入：プレート付（直接配管形）

パイロット仕様
無記入：内部パイロットマニホールド
G：外部パイロットマニホールド

配線位置（配線ブロック）
無記入：左取付
R：右取付

※詳細については86ページをご覧ください。

搭載バルブ形式

stn.

F18T

バルブ仕様

-

注3

-

A1

注4

-

注5

-

注6

-

注7

電圧
DC24V
DC12V^{注9}
AC100V^{注10}

スプリット
無記入：スプリットなし
SP：1 (P) ポート用^{注7}
SR：3 (R2)、5 (R1) ポート用^{注7}
SA：1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用^{注7}

単独給気・排気スペース^{注6}
無記入：スペースなし
PP8：単独給気スペース（φ8継手付）
PP0：単独給気スペース（φ10継手付）
PR8：単独排気スペース（φ8継手付）
PR0：単独排気スペース（φ10継手付）

作動方式
無記入：内部パイロット形^{注1}
G：外部パイロット形^{注2}

手動機構
無記入：手動ボタン
R：手動レバー^{注3}

マニホールド継手仕様^{注5}
マニホールド出力仕様L（継手選択タイプ）の時選択可。
J5：マニホールド側出力ポートシングル継手 φ8ブロック付
J6：マニホールド側出力ポートシングル継手 φ10ブロック付

バルブ形態
A1：プレート付（マニホールド出力仕様がJまたはMまたはLの時バルブ形態はA1になります）
FJ：異径サイズ両用継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポート異径サイズ両用継手 F10：φ4・φ6、F15：φ6・φ8）^{注4}
FJ5：シングル継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6）^{注4}
FJ6：シングル継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8）^{注4}
FM：めねじブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8、F18：Rc1/4）^{注4}

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

194 KOGANEI

F18シリーズ用

分割形マニホールド・プラグインタイプ

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ形式	搭載バルブ・ブロックプレート		ステーション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	F18T0		2ポジション・シングルソレノイド専用																						
	F18T1		2ポジション・シングルソレノイド仕様																						
	F18T2		2ポジション・ダブルソレノイド仕様																						
	F18T3		3ポジション・クローズセンタ																						
	F18T4		3ポジション・エキゾーストセンタ																						
	F18T5		3ポジション・プレッシャセンタ																						
	F18TA ^{注11}		タンデム3ポート(常時閉・常時開)																						
	F18TB ^{注11}		タンデム3ポート(常時開・常時開)																						
	F18TC ^{注11}		タンデム3ポート(常時閉・常時開)																						
	F18LT0		(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																						
	F18LT1		(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																						
	F18LT2		(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																						
	F18LT3		(低電流)3ポジション・クローズセンタ																						
	F18LT4		(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																						
	F18LT5		(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																						
	F18LTA ^{注11}		(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																						
	F18LTB ^{注11}		(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																						
	F18LTC ^{注11}		(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																						
	F18BPP		ブロックプレート																						
	F18BPP-1W		ブロックプレート(シングルソレノイド用配線)																						
	手動機構 (-R)		手動レバー ^{注3}																						
バルブ形態 ^{注4}	FJ	異径サイズ両用継手付																							
	FJ5	シングル継手付																							
	FJ6	シングル継手付																							
	FM	めねじ付																							
マニホールド継手仕様 ^{注5}	J5	シングル継手																							
(マニホールド側出力ポート)	J6	シングル継手																							
PP8	単独給気スベーサ (φ8継手付)																								
PP0	単独給気スベーサ (φ10継手付)																								
PR8	単独排気スベーサ (φ8継手付)																								
PR0	単独排気スベーサ (φ10継手付)																								
スプリット (-SP)		1 (P) ポート用 ^{注8}																							
スプリット (-SR)		3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																							
スプリット (-SA)		1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																							

- 注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
4：マニホールド出力仕様が「無記入」の場合は、上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
5：マニホールド出力仕様がL(継手選択タイプ)の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
6：単独給気または排気スぺーサを搭載する場合は、上記表のスぺーサの欄の指定するステーションに○を記入してください。
7：スプリットを指定する場合は、上記表のスプリットの欄の指定するステーションに1箇所○を記入してください。
8：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数は、-SAの場合は1箇所のみ、
-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。
スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション (str.No.の小さい側) の間に指定のスプリットを装着して出荷します。
9：低電流タイプにはありません。
10：AC100Vは配線仕様が-D250□、-D251□ (D-subコネクタ) または-T200 (端子盤) の時のみ対応できます。また低電流タイプとタンデム3ポート弁にはありません。
11：外部パイロット形はありません。

F18シリーズ用

シリアル伝送対応マニホールド

仕様確認書 1/2

御 社 名	
御 担 当	
注文番号	

●太枠内をご記入ください。

F18M **S** - - - -

マニホールド形式

バルブ連数
2～注

注：最大連数に関しては、76ページの伝送ブロック仕様別マニホールド最大連数早見表にて確認してください。

パイロット仕様
無記入：内部パイロットマニホールド
G：外部パイロットマニホールド

マニホールド出力仕様
J：異径サイズ両用継手ブロック付
M：めねじブロック付
L：継手選択タイプ
無記入：プレート付（直接配管形）

配管ブロック仕様（給気・排気）
JR：異径サイズ両用継手右側付
JL：異径サイズ両用継手左側付
JD：異径サイズ両用継手両側付
MR：めねじ右側付
ML：めねじ左側付
MD：めねじ両側付

結線仕様
無記入：詰め配線
W：ダブル配線

配線位置
（伝送ブロック）
無記入：左取付
R：右取付

伝送ブロック仕様
31：オムロン B7Aリンクターミナル（標準）対応
32：オムロン B7Aリンクターミナル（高速）対応
A1：オムロン CompoBus/S（16点出力）対応
B1：CC-Link（16点出力）対応
D1：DeviceNet（16点出力）対応
D3：DeviceNet（32点出力）対応
K1：EtherCAT（16点出力）対応
K3：EtherCAT（32点出力）対応
M1：EtherNet/IP（16点出力）対応^{注10}
M3：EtherNet/IP（32点出力）対応^{注10}

stn. **F18T** **バルブ仕様** - 注3 - - 注4 - - 注5 - 注6 - 注7 -

マニホールド出力仕様がJまたはMまたはLの時

作動方式
無記入：内部パイロット形^{注1}
G：外部パイロット形^{注2}

手動機構
無記入：手動ボタン
R：手動レバー^{注3}

スプリット
無記入：スプリットなし
SP：1(P)ポート用^{注7}
SR：3(R2)、5(R1)ポート用^{注7}
SA：1(P)、3(R2)、5(R1)ポート用^{注7}

単独給気・排気スぺーサ^{注6}
無記入：スぺーサなし
PP8：単独給気スぺーサ（φ8継手付）
PP0：単独給気スぺーサ（φ10継手付）
PR8：単独排気スぺーサ（φ8継手付）
PR0：単独排気スぺーサ（φ10継手付）

マニホールド継手仕様^{注5}
マニホールド出力仕様L（継手選択タイプ）の時選択可。
J5：マニホールド側出力ポートシングル継手 φ8ブロック付
J6：マニホールド側出力ポートシングル継手 φ10ブロック付

バルブ形態
A1：プレート付（マニホールド出力仕様がJまたはMまたはLの時バルブ形態はA1になります）
FJ：異径サイズ両用継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポート異径サイズ両用継手 F10：φ4・φ6、F15：φ6・φ8）^{注4}
FJ5B：シングル継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6）^{注4}
FJ6：シングル継手ブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8）^{注4}
FM：めねじブロック付（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8）^{注4}
FJ5A：シングル継手ブロック付、3ポート常時閉（NC）（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6）^{注4}
FJ5B：シングル継手ブロック付、3ポート常時開（NO）（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ4、F15：φ6）^{注4}
FJ6A：シングル継手ブロック付、3ポート常時閉（NC）（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8）^{注4}
FJ6B：シングル継手ブロック付、3ポート常時開（NO）（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートシングル継手 F10：φ6、F15：φ8）^{注4}
FMA：めねじブロック付、3ポート常時閉（NC）（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8）^{注4}
FMB：めねじブロック付、3ポート常時開（NO）（マニホールド出力仕様「無記入」の時選択可、バルブ側出力ポートめねじ F10：M5×0.8、F15：Rc1/8）^{注4}

次頁の表に指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ形式

F18シリーズ用

シリアル伝送対応マニホールド

仕様確認書 2/2

※各ステーションに搭載するバルブとブロックプレートは下記の指定ステーション毎に○を記入してください。

搭載バルブ形式	搭載バルブ・ブロックプレート		ステーション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	F18T0	2ポジション・シングルソレノイド専用																						
	F18T1	2ポジション・シングルソレノイド仕様																						
	F18T2	2ポジション・ダブルソレノイド仕様																						
	F18T3	3ポジション・クローズセンタ																						
	F18T4	3ポジション・エキゾーストセンタ																						
	F18T5	3ポジション・プレッシャセンタ																						
	F18TA ^{注9}	タンデム3ポート(常時開・常時閉)																						
	F18TB ^{注9}	タンデム3ポート(常時開・常時開)																						
	F18TC ^{注9}	タンデム3ポート(常時閉・常時開)																						
	F18LT0	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド専用																						
	F18LT1	(低電流)2ポジション・シングルソレノイド仕様																						
	F18LT2	(低電流)2ポジション・ダブルソレノイド仕様																						
	F18LT3	(低電流)3ポジション・クローズセンタ																						
	F18LT4	(低電流)3ポジション・エキゾーストセンタ																						
	F18LT5	(低電流)3ポジション・プレッシャセンタ																						
	F18LTA ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時閉)																						
	F18LTB ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時開・常時開)																						
	F18LTC ^{注9}	(低電流)タンデム3ポート(常時閉・常時開)																						
	F18BPP	ブロックプレート																						
	手動機構 (-R) 手動レバー ^{注3}																							
バルブ形態 ^{注4}	FJ	異径サイズ両用継手付																						
	FJ5	シングル継手付																						
	FJ6	シングル継手付																						
	FM	めねじ付																						
マニホールド継手仕様 ^{注5} (マニホールド側出力ポート)	J5	シングル継手																						
	J6	シングル継手																						
	PP8	単独給気スペース (φ8継手付)																						
	PP0	単独給気スペース (φ10継手付)																						
	PR8	単独排気スペース (φ8継手付)																						
	PR0	単独排気スペース (φ10継手付)																						
	スプリット (-SP) 1 (P) ポート用 ^{注8}																							
	スプリット (-SR) 3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																							
	スプリット (-SA) 1 (P)、3 (R2)、5 (R1) ポート用 ^{注8}																							

注1：外部パイロットマニホールドには搭載できません。
2：内部パイロットマニホールドには搭載できません。
3：手動レバーを指定する場合は、上記表の手動機構の欄の指定するステーションに○を記入してください。
4：マニホールド出力仕様が「無記入」の場合は、上記表のバルブ形態の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
5：マニホールド出力仕様がL（継手選択タイプ）の場合は、上記表のマニホールド継手仕様の欄に、ステーション毎に継手を選択し、○を記入してください。
なお、3ポート仕様はバルブ仕様T0、T1、T2仕様のみ対応します。
6：単独給気または排気スペースを搭載する場合は、上記表のスペースの欄の指定するステーションに○を記入してください。
7：スプリットを指定する場合は、上記表のスプリットの欄の指定するステーションに1箇所○を記入してください。
8：配管ブロックを両側に付けた場合に限りスプリットが装着可能です。またマニホールド1セットに取り付けられるスプリットの数、-SAの場合は1箇所のみ、-SP、-SRの場合は各1箇所、合わせて2箇所まで取付可能です。スプリットは指定ステーションとその左隣のステーション（stn.No.の小さい側）の間に指定のスプリットを装着して出荷します。
9：外部パイロット形はありません。
10：CEマーキングに適合しています。

MEMO



株式会社コガネイ

□本社 □営業本部 □海外営業部
184-8533 東京都小金井市緑町 3-11-28

□仙台営業所	984-0015 仙台市若林区卸町1-6-15 卸町セントラルビル4F TEL (022) 232-0441 FAX (022) 232-0062
□山形営業所	990-0828 山形市双葉町2-4-38 双葉中央ビル2F TEL (023) 643-1751 FAX (023) 643-1752
□宇都宮出張所	321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷4-4-1 藤田ビル203号 TEL (028) 680-4720 FAX (028) 680-4730
□群馬出張所	372-0812 群馬県伊勢崎市連取町3082-1 シルクタウンE号室 TEL (0270) 40-7651 FAX (0270) 40-6733
□茨城出張所	300-1207 茨城県牛久市ひたち野東1-29-2 プロGRESS 吉番館102 TEL (029) 830-7076 FAX (029) 830-7077
□千葉出張所	273-0031 千葉県船橋市西船4-19-3 西船成島ビル7階D室 TEL (047) 431-3161 FAX (047) 431-3163
□東京営業所	105-0023 東京都港区芝浦1-8-4 エムジー芝浦3F TEL (03) 6436-5481 FAX (03) 6436-5491
□西東京営業所	184-8533 東京都小金井市緑町3-11-28 TEL (042) 383-7122 FAX (042) 383-7133
□北関東営業所	331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3-527-1 第二シマ企画ビル5F TEL (048) 662-6951 FAX (048) 662-7606
□南関東営業所	243-0014 神奈川県厚木市旭町1-8-6 パストラルビル3F 302 TEL (046) 220-1851 FAX (046) 220-1850
□長野営業所	399-4102 長野県駒ヶ根市飯坂2-6-1 TEL (0265) 83-7111 FAX (0265) 82-5535
□長岡出張所	940-0061 新潟県長岡市城内町3-5-1 レーベン長岡205 TEL (0258) 31-8801 FAX (0258) 31-8831
□金沢営業所	921-8011 石川県金沢市入江2-54 中村ビル5F TEL (076) 292-1193 FAX (076) 292-1195
□静岡営業所	422-8066 静岡市駿河区泉町2-3 アズマビル4F TEL (054) 286-6041 FAX (054) 286-8483
□浜松出張所	430-0929 静岡県浜松市中区中央1-3-6 浜松イーストセブン206号 TEL (053) 459-1855 FAX (053) 459-1857
□名古屋営業所	464-0858 名古屋市千種区千種3-25-19 第1シロキビル5F TEL (052) 745-3820 FAX (052) 745-3821
□刈谷出張所	472-0026 愛知県知立市東上重原4-123 MTビル2F TEL (0566) 84-5336 FAX (0566) 85-0228
□京都営業所	600-8177 京都市下京区鳥丸通五条下ル大坂町391 第10長谷ビル7F TEL (075) 344-8811 FAX (075) 344-8815
□大阪営業所	532-0004 大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル8F TEL (06) 6398-6131 FAX (06) 6398-6135
□神戸営業所	650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町6-2-4 ハーバースカイビル7F TEL (078) 371-0511 FAX (078) 371-0510
□広島営業所	730-0041 広島市中区小町3-19 リファレンス広島小町ビル5F TEL (082) 546-2351 FAX (082) 546-2352
□福岡営業所	812-0011 福岡市博多区博多駅前2-19-29 博多相互ビル4F TEL (092) 411-5526 FAX (092) 451-2895
□熊本営業所	862-0913 熊本県熊本市東区尾ノ上2-3-33 TEL (096) 383-7171 FAX (096) 383-7172

駐在所 □札幌 □岩手 □秋田 □郡山 □甲府 □上田 □富山
□福井 □滋賀 □岡山 □松山 □徳島 □北九州 □南九州

□海外営業部 184-8533 東京都小金井市緑町3-11-28
TEL (042) 383-7271 FAX (042) 383-7276

- KOGANEI International America, Inc. (アメリカ)
- 上海小金井国際貿易(中国)
- 台湾小金井貿易(台湾)
- KOGANEI ASIA PTE. LTD. (シンガポール)
- KOGANEI KOREA CO.,LTD. (韓国)
- KOGANEI (THAILAND) CO., LTD. (タイ)

テクニカルセンター □東京(小金井)
工場 □東京(小金井) □長野(駒ヶ根) ○九州コガネイ(都城)
○上海小金井電子(中国)
○コガネイベトナム

流通センター □長野(駒ヶ根)

□技術サービスセンター 184-8533 東京都小金井市緑町3-11-28
TEL (042) 383-7172 FAX (042) 383-7206

URL <http://www.koganei.co.jp>

お客様技術相談窓口 フリーダイヤル

0120-44-0944

受付時間 9:00～12:00/13:00～17:30
(土日、休日、年末年始を除く)
お気軽にお問い合わせください。

改訂内容

初版
P.12 その他の内容を一部追加。
P.19 単体用マイナスコンプラグコネクタの注文記号を追加。
P.42, 70 注2の内容を訂正。
P.43 備考を追加。
P.44 注8の内容を一部追加。
P.48 注10の内容を一部追加。
P.53 注12の内容を一部追加。
P.111, 131 寸法図中コネクタの追加とリード線形状の訂正。
P.114, 116, 134, 136 寸法図中配線位置が右側の図を追加。
P.143 表中のφ6継手ブロック→φ8継手ブロック、
φ8継手ブロック→φ10継手ブロックに訂正。
P.159, 163, 167 注8の内容を一部追加。

2版
P.12 その他1.に関する説明文と表を追加。

3版
P.4, 7, 35, 37, 66, 68, 104, 118, 126, 140, 178
EtherCAT対応タイプの内容を追加。
P.7, 11, 35, 36, 38, 66, 68, 84, 86, 178, 186
ユニライン対応、SUNX S-LINK対応の内容を削除。
P.14 保証および免責事項の内容を追加。
P.16 主要部材質に注記を追加。
P.20 内部回路に注7を追加。
P.44, 46, 56, 72, 74, 77
配線仕様の形式に混載についての注記を追加。

4版
P66 注文記号、伝送ブロック仕様 追記
P68 伝送ブロック仕様別マニホール最大連数早見表 追記
P118, P140 シリアル伝送マニホール寸法図 追記

5版
P.4, 7, 35 EtherNet/IP追記
P37 EtherNet/IP対応 追記
P42, 46, 50 注文記号にIP仕様、UL規格対応形式、注記 追加
P43 コネクタ関係注文記号にUL規格対応形式、注記1 追加
P44, 48, 52, 68 アディショナル注文記号 追記
P74 注2, 注3 追記
P112, 134 シリアル伝送ブロック仕様 追記
P170-P173, P182, P183 搭載バルブ形式にIP仕様 追加
P171, 173, 183 注記 追加
P186 伝送ブロック仕様にEtherNet/IP対応 追加
P187 注11 追加
宇都宮出張所 追加

6版
P76-P92
F18シリーズのソレノイドをF10、F15シリーズと共通化。
低電流タイプ、タンデム3ポート仕様、IP仕様を追加。
P90-P92 DeviceNet, EtherCAT, EtherNet/IPを追加。
P150-P154
F18シリーズ仕様一覧を変更。
P155-P166
F18シリーズ寸法図を変更。
P188-P197
F18シリーズ注文記号変更により仕様確認書を変更。

●このカタログは2020年2月現在のものです。
●記載されている仕様および外観は、改良のため予告なく
変更することがあります。ご了承ください。